

令和2年度

沼田市事務概要書



森林文化都市

ま え が き

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、4月に発令された緊急事態宣言による外出自粛要請などから、市民生活とともに地域経済活動においても、これまで経験したことのない甚大な影響を受け、各種事業やイベントの中止を余儀なくされ、その影響は、未だ終息が見えない状況となっております。

このような中、本市では長期化するコロナ禍に対応するため、「with^{ウィズ}コロナ」を掲げ、コロナと共存する施策として、電子地域通貨「tengoo」（てんぐー）の実証実験や「ぬまたマルシェ」の開催など、地域経済の活性化に取り組み、また、未来を担うひとづくりを目的とした子育て世代への給付金の支給など、新型コロナウイルス感染症に対応するための事業を実施してまいりました。

各種施策においては、利南運動公園や学校給食センターが供用を開始し、中心市街地の活性化を目的として整備を進めてきた旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教団沼田教会記念会堂などが完成し、地域資源を生かした歴史と文化のまちづくりの推進などに取り組んでまいりました。

市政運営においては、総務部防災対策課を地域安全課へ変更し、市民生活の安全・安心の確保に努めました。また、多様化する政策業務に対応するため企画課を企画政策課に名称変更し、体制の強化を図りました。市民部では、市民協働事業及びコミュニティ事業を推進するため市民協働課を設置しました。健康福祉部では、高齢福祉課から介護高齢課へ名称変更し、都市建設部では、街なか対策課を廃止し、都市計画課内に街なか対策室を設置するなど、行政組織機構改革に取り組んでまいりました。

令和3年度においても、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち」の実現に努めるとともに、引き続き「コロナとともに新たな沼田へ」を念頭に、感染症への対応とともに経済活動の回復に資する対策事業の充実を図ってまいりたいと考えております。

本書は、令和2年度における事務事業の概要を所管課ごとに取りまとめたものであります。今後の市政運営に当たっての参考資料として活用いただければ幸いです。

令和3年8月

沼田市長

横山公一

目 次

<p>まえがき</p> <p>市勢の推移</p> <p> 1 市の面積及び庁舎の位置 ---- 1</p> <p> 2 人口及び世帯 ----- 1</p> <p> 3 産 業 ----- 3</p> <p>沼田市行政組織機構図 ----- 7</p> <p>沼田市事務分掌概要 ----- 10</p> <p>施政方針 ----- 13</p> <p>財政の概況</p> <p> 1 決算の概況 ----- 20</p> <p> 2 決算規模の推移 ----- 20</p> <p> 3 特別会計等 ----- 23</p> <p>事務の概要</p> <p>総務部</p> <p> 1 秘書課 ----- 27</p> <p> 2 総務課 ----- 31</p> <p> 3 地域安全課 ----- 44</p> <p> 4 企画政策課 ----- 54</p> <p> 5 財政課 ----- 61</p> <p> 6 契約検査課 ----- 66</p> <p> 7 白沢支所 ----- 68</p> <p> 8 利根支所 ----- 71</p> <p>市民部</p> <p> 1 市民課 ----- 77</p> <p> 2 課税課 ----- 84</p> <p> 3 収納課 ----- 90</p> <p> 4 市民協働課 ----- 95</p> <p> 5 環境課 ----- 103</p> <p>健康福祉部</p> <p> 1 社会福祉課 ----- 122</p> <p> 2 子ども課 ----- 130</p> <p> 3 国保年金課 ----- 134</p> <p> 4 介護高齢課 ----- 146</p> <p> 5 健康課 ----- 159</p>	<p>経 済 部</p> <p> 1 産業振興課 ----- 175</p> <p> 2 農 林 課 ----- 187</p> <p> 3 観光交流課 ----- 207</p> <p>都市建設部</p> <p> 1 建設課 ----- 218</p> <p> 2 建築住宅課 ----- 222</p> <p> 3 都市計画課 ----- 227</p> <p> 4 上下水道課 ----- 237</p> <p>○ 会 計 局 ----- 254</p> <p>○ 議 会 事 務 局 ----- 257</p> <p>教 育 部</p> <p> 1 教育総務課 ----- 265</p> <p> 給食センター ----- 266</p> <p> 2 学校教育課 ----- 270</p> <p> 3 生涯学習課 ----- 275</p> <p> 中央公民館 ----- 284</p> <p> 図 書 館 ----- 306</p> <p> 4 文化財保護課 ----- 312</p> <p> 5 スポーツ振興課 ----- 321</p> <p>○ 選挙管理委員会事務局 ----- 326</p> <p>○ 公平委員会 ----- 328</p> <p>○ 監査委員事務局 ----- 329</p> <p>○ 農業委員会事務局 ----- 330</p> <p>○ 固定資産評価審査委員会 ----- 332</p>
--	--

市勢の推移

1 市の面積及び市庁舎の位置

(令和元年5月7日現在)

面積	所在地	東経	北緯	海拔
443.46 k m ²	群馬県沼田市下之町 888 番地	139 度 02 分	36 度 38 分	414.039m

2 人口及び世帯

(1) 人口の推移

(各年9月30日現在)

年次	世帯数	人 口			1世帯あたりの世帯員数	人口密度 (1 k m ² あたり)
		総数	男	女		
昭和 29 年	8,058	42,762	20,816	21,946	5.3	312.9
昭和 50 年	12,232	45,928	22,432	23,496	3.8	336.1
昭和 51 年	12,487	46,245	22,628	23,617	3.7	338.4
昭和 52 年	12,647	46,560	22,831	23,729	3.7	340.7
昭和 53 年	12,788	47,048	23,109	23,939	3.7	344.3
昭和 54 年	12,889	47,082	23,122	23,960	3.7	344.5
昭和 55 年	13,079	47,389	23,262	24,127	3.6	346.8
昭和 56 年	13,246	47,689	23,418	24,271	3.6	349.0
昭和 57 年	13,311	47,752	23,408	24,344	3.6	349.4
昭和 58 年	13,491	47,863	23,347	24,516	3.5	350.3
昭和 59 年	13,631	48,049	23,460	24,589	3.5	351.6
昭和 60 年	13,673	47,985	23,425	24,560	3.5	351.2
昭和 61 年	13,800	47,948	23,411	24,537	3.5	350.9
昭和 62 年	13,870	47,885	23,389	24,496	3.5	350.4
昭和 63 年	13,979	47,890	23,410	24,480	3.4	350.5
平成 元年	14,099	47,866	23,377	24,489	3.4	351.2
平成 2 年	14,256	47,703	23,309	24,394	3.3	350.0
平成 3 年	14,447	47,620	23,238	24,382	3.3	349.4
平成 4 年	14,662	47,648	23,227	24,421	3.2	349.6
平成 5 年	14,923	47,676	23,243	24,433	3.2	349.8
平成 6 年	15,183	47,736	23,254	24,482	3.1	350.2
平成 7 年	15,402	47,895	23,349	24,546	3.1	351.4
平成 8 年	15,573	47,865	23,345	24,520	3.1	351.1
平成 9 年	15,712	47,710	23,290	24,420	3.0	350.0
平成 10 年	15,858	47,560	23,192	24,368	3.0	348.9
平成 11 年	16,080	47,570	23,158	24,412	3.0	349.0
平成 12 年	16,225	47,495	23,112	24,383	2.9	348.4
平成 13 年	16,361	47,387	23,054	24,333	2.9	347.6
平成 14 年	16,387	47,216	22,929	24,287	2.9	346.4
平成 15 年	16,542	47,096	22,815	24,281	2.8	345.5
平成 16 年	16,561	46,767	22,684	24,083	2.8	343.1
平成 17 年	19,508	55,503	27,015	28,488	2.8	125.2
平成 18 年	19,651	55,027	26,740	28,287	2.8	124.1
平成 19 年	19,855	54,606	26,516	28,090	2.8	123.2
平成 20 年	19,979	54,181	26,268	27,913	2.7	122.2
平成 21 年	20,112	53,648	26,010	27,638	2.7	121.0
平成 22 年	20,216	53,239	25,835	27,404	2.6	120.1
平成 23 年	20,266	52,708	25,602	27,106	2.6	118.9
平成 24 年	20,305	52,190	25,363	26,827	2.6	117.7
平成 25 年	20,441	51,656	25,104	26,552	2.5	116.5
平成 26 年	20,457	51,095	24,866	26,229	2.5	115.2
平成 27 年	20,482	50,476	24,560	25,916	2.5	113.8
平成 28 年	20,511	49,873	24,303	25,570	2.4	112.5
平成 29 年	20,585	49,259	24,016	25,243	2.4	111.1
平成 30 年	20,535	48,338	23,532	24,806	2.4	109.0
令和 元年	20,576	47,599	23,188	24,411	2.3	107.3
令和 2 年	20,591	46,802	22,784	24,018	2.3	105.5
(内本庁管内)	17,530	39,523	19,127	20,396	2.3	289.8
(内白沢管内)	1,434	3,594	1,822	1,772	2.5	127.6
(内利根管内)	1,627	3,685	1,835	1,850	2.3	13.2

(注)昭和 29 年は市制施行年

資料：市民課〔住民基本台帳人口及び外国人登録人口〕

市域面積 443.46 平方キロメートル（本庁管内 136.40、白沢管内 28.16、利根管内 278.90）

平成 16 年以前は 136.31 平方キロメートル

平成元年以前は 136.65 平方キロメートル

(2) 合併時の人口

(平成17年2月13日現在)

年次	世帯数	人 口			1世帯あたりの世帯員数	人口密度 (1km ² あたり)
		総数	男	女		
平成17年	19,465	55,757	27,143	28,614	2.9	125.8

資料：市民課〔住民基本台帳人口及び外国人登録人口〕

(3) 国勢調査人口・世帯・面積

(各年10月1日現在)

区分 地区別	面積 (km ²)	平成12年		平成17年		平成22年		平成27年	
		世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口
総数	136.31	15,942	46,339	18,922	53,177	19,148	51,265	19,178	48,676
沼田地区	6.48	8,773	23,471	8,485	21,893	8,592	21,020	8,446	19,726
利南地区	9.83	3,101	9,421	3,249	9,488	3,489	9,685	3,660	9,678
池田地区	70.33	912	3,163	926	3,026	893	2,804	895	2,567
薄根地区	15.87	2,048	6,612	2,196	6,729	2,204	6,456	2,243	6,186
川田地区	34.14	1,108	3,672	1,158	3,536	1,130	3,318	1,130	3,064
白沢町	(28.16)	(1,163)	(3,665)	1,212	3,640	1,277	3,645	1,306	3,568
利根町	(278.90)	(2,659)	(5,274)	1,696	4,865	1,563	4,337	1,498	3,887

(注)世帯数：会社の独身寮などに居住する人は一人一世帯の数値に変更（昭和55年調査以降より）

資料：国勢調査

面積：建設省国土地理院が昭和63年10月1日現在で測定し、公表した数値

(4) 自然動態（人口動態）

(各年1月～12月)

年次	出生		死亡		自然増加		婚姻		離婚		死産	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成22年	349	6.8	616	12.0	△267	△5.2	245	4.8	86	1.68	8	22.4
平成23年	367	7.2	640	12.6	△273	△5.4	224	4.4	103	2.03	15	39.3
平成24年	343	6.8	596	11.9	△253	△5.0	198	3.9	101	2.01	11	31.1
平成25年	339	6.8	701	14.1	△362	△7.3	244	4.9	87	1.75	11	31.4
平成26年	352	7.2	638	13.0	△286	△5.8	200	4.1	86	1.75	6	16.8
平成27年	320	6.6	662	13.6	△342	△7.0	218	4.5	74	1.52	14	41.9
平成28年	303	6.3	656	13.6	△353	△7.3	180	3.7	85	1.77	10	31.9
平成29年	281	5.9	660	13.9	△379	△8.0	186	3.9	77	1.62	7	24.3
平成30年	261	5.6	697	15.0	△436	△9.4	168	3.6	67	1.44	13	47.4
令和元年	240	5.2	644	14.1	△404	△8.8	172	3.8	79	1.73	8	32.3

(注)死産の率＝〔死産÷(出生+死産)〕×1,000

資料：人口動態統計概況

他の率：人口1,000人当たりの数値

(5) 社会動態

(各年10月～翌年9月)

年次	転 入				転 出				転入出差引増減(△)			
	計	県内	県外	その他	計	県内	県外	その他	計	県内	県外	その他
平成21年	1,380	675	686	19	1,534	741	765	28	△154	△66	△79	△9
平成22年	1,270	569	681	20	1,503	773	721	9	△233	△204	△40	11
平成23年	1,217	571	631	15	1,476	764	686	26	△259	△193	△55	△11
平成24年	1,278	696	562	20	1,515	756	680	79	△237	△60	△118	△59
平成25年	1,250	620	617	13	1,491	762	636	93	△241	△142	△19	△80
平成26年	1,244	624	602	18	1,509	756	618	135	△265	△132	△16	△117
平成27年	1,301	604	681	16	1,568	757	689	122	△267	△153	△8	△106
平成28年	1,259	582	665	12	1,497	712	688	97	△238	△130	△23	△85
平成29年	1,157	525	615	17	1,647	786	749	112	△490	△261	△134	△95
平成30年	1,266	591	650	25	1,613	739	752	122	△347	△148	△102	△97

(注)その他：転出先不明・住所設定等の数

資料：群馬県統計課〔移動人口調査〕

(6) 年齢別人口

(平成 27 年 10 月 1 日現在)

年齢区分	総数	男	女	年齢区分	総数	男	女
総数	48,676	23,489	25,187	55～59	3,403	1,686	1,717
0～4	1,652	848	804	60～64	3,785	1,915	1,870
5～9	1,930	978	952	65～69	3,889	1,931	1,958
10～14	2,290	1,134	1,156	70～74	3,078	1,403	1,675
15～19	2,316	1,187	1,129	75～79	2,670	1,155	1,515
20～24	1,669	853	816	80～84	2,504	1,009	1,495
25～29	2,031	1,091	940	85～89	1,809	637	1,172
30～34	2,419	1,273	1,146	90～94	695	164	531
35～39	2,714	1,382	1,332	95～99	149	30	119
40～44	3,327	1,647	1,680	100～	37	7	30
45～49	3,034	1,533	1,501	年齢不詳	231	129	102
50～54	3,044	1,497	1,547				

資料：国勢調査

3 産 業

(1) 産業大分類別事業所数

(各年 10 月 1 日現在)

産業分類	年次	昭和 61 年	平成 3 年	平成 8 年	平成 13 年	平成 18 年	平成 21 年	平成 26 年
全産業		3,197	3,156	3,158	2,833	3,211	3,088	2,833
農林漁業		8	7	4	3	17	34	29
鉱業・採石業・砂利採取業		5	5	6	4	9	5	2
建設業		420	409	440	388	450	414	375
製造業		299	321	278	218	225	215	216
電気・ガス・熱供給・水道業		11	12	13	13	16	14	14
運輸・通信業		52	54	49				
情報通信業						11	15	12
運輸業						37		
運輸業・郵便業					49		47	40
卸売・小売業・飲食業		1,516	1,382	1,368	1,243			
卸売・小売業						970	892	745
金融・保険業		47	43	43	42	38	41	39
不動産業		93	106	111	46	62		
不動産業、物品賃貸業							90	85
サービス業		726	793	823	799			
飲食店・宿泊業						477	428	388
学術研究、専門・技術サービス業							86	78
生活関連サービス業、娯楽業							304	286
医療・福祉						162	174	188
教育・学習支援業						118	107	110
複合サービス事業						26	23	14
サービス業 (他に分類されないもの)						555	157	170
公務 (他に分類されないもの)		20	24	23	28	38	42	42

(注)平成 13 年以前は、旧白沢村・旧利根村を含まない。

資料：事業所・企業統計調査、H21・26 は経済センサス基礎調査

平成 16 年調査以降は、産業分類の改変有り。

(2) 産業大分類別就業者数 (15 歳以上)

(各年 10 月 1 日現在)

産業分類		年次						
		昭和 60 年	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
総数		22,945	23,998	24,617	23,634	26,790	24,938	24,516
1 次	農業	3,448	2,893	2,372	2,161	3,272	2,784	2,810
	林業	190	162	151	95	128	159	136
	漁業	12	13	4	15	14	12	5
2 次	鉱業	44	44	49	45	20	13	20
	建設業	2,525	2,780	3,325	3,117	3,187	2,572	2,454
	製造業	4,087	4,447	4,029	4,001	3,980	3,671	3,563
3 次	電気・ガス・熱供給・水道業	282	228	266	258	223	223	173
	運輸・通信業	1,228	1,328	1,247	1,160			
	情報通信業					226	152	140
	運輸業					958	993	906
	卸売・小売業・飲食業	5,185	5,148	5,440	5,070			
	卸売・小売業					4,307	3,703	3,557
	金融・保険業	561	576	572	563	550	505	458
	不動産業		117	103	137	129	179	210
	サービス業	4,610	5,512	6,268	6,255			
	学術研究、専門・技術サービス業						399	373
	飲食店・宿泊業					1,718	1,692	1,584
	生活関連サービス業、娯楽業						1,141	1,065
	医療・福祉					2,582	2,940	3,369
	教育・学習支援業					1,132	1,008	1,002
	複合サービス事業					442	289	352
	サービス業 (他ご分類されないもの)					3,005	1,119	1,135
	公務 (他ご分類されないもの)	721	745	767	713	812	840	813
分類不能		52	5	24	44	105	544	391

(注) 平成 12 年以前は、旧白沢村・旧利根村を含まない。

資料：国勢調査

(3) 農 業

ア 農家数・経営耕地総面積の推移

(各年 2 月 1 日現在)

年次	区分	総農家数	専業農家数	兼業農家数		自給的農家数	総経営耕地面積 (ha)
				第 1 種	第 2 種		
平成 7 年		1,899	369	459	1,071		1,499
平成 12 年		1,759	268	322	662	507	1,237
平成 17 年		2,461	475	335	637	1,014	3,450
平成 22 年		2,315	531	192	554	1,038	3,380
平成 27 年		2,089	548	167	395	979	3,280

(注) 総経営耕地面積は、農林水産省 HP (基準日：各年 7 月 15 日現在) による。

資料：農林業センサス

自給的農家数は、平成 12 年調査から新たな分類として加わったもの

イ 管内別農家数・農家世帯員数

(各年 2 月 1 日現在)

地区別	平成 2 年		平成 7 年		平成 12 年		平成 17 年		平成 22 年		平成 27 年	
	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)
総 数	2,123	9,440	1,899	8,066	1,759	1,277	4,906	6,002	1,277	4,906	1,110	3,921
沼田地区	196	807	178	711	158	60	230	294	60	230	46	168
利南地区	387	1,759	336	1,471	300	149	583	689	149	583	126	452
池田地区	564	2,519	503	2,176	486	272	1,021	1,246	272	1,021	243	824
薄根地区	530	2,376	486	2,041	462	208	760	950	208	760	184	604

川田地区	446	1,979	396	1,667	353	164	565	739	164	565	138	443
白沢町	-	-	-	-	-	-	174	763	157	647	139	531
利根町	-	-	-	-	-	-	304	1,321	267	1,100	234	899

(注) 平成 17 年は、旧白沢村・旧利根村分を含む。

資料：農林業センサス

(4) 工 業

ア 産業中分類別の事業所数・従業者数・年間製造品出荷額等 (平成 30 年実績)

産業中分類	事業所数 所	従業者数 人	製造品出荷額等 万円	原材料使用額等 万円	現金給与総額 万円
総数	87	2,696	8,350,036	5,532,570	1,029,071
食料品	15	417	1,305,019	953,073	142,797
飲料・飼料	1	6	X	X	X
繊維	3	28	14,422	1,720	5,486
木材	17	773	3,676,946	2,571,379	320,802
家具	7	111	119,689	70,081	31,943
パルプ・紙	1	31	X	X	X
印刷	3	28	X	X	X
石油・石炭	1	5	X	X	X
プラスチック	8	492	1,470,684	804,933	165,742
窯業・土石	6	74	144,431	42,404	23,480
鉄鋼	1	14	X	X	X
金属製品	9	128	230,667	149,337	43,969
はん用機器	2	22	X	X	X
生産用機器	2	93	X	X	X
業務用機器	2	18	X	X	X
電子部品	1	47	X	X	X
電気機器	2	42	X	X	X
輸送機器	1	229	X	X	X
その他	5	138	297,361	202,840	50,017

(注) 事業所：従業者 4 人以上

資料：工業統計調査

イ 工業統計調査結果の推移

(各年 12 月 31 日現在)

年次	事業所数 (所)	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	同左の前年対比 (%)
平成 21 年	118	3,103	8,316,134	83.5
平成 22 年	113	2,997	7,710,333	92.7
平成 23 年	115	2,697	7,233,300	93.8
平成 24 年	103	2,750	7,999,383	103.7
平成 25 年	100	2,744	8,424,183	105.3
平成 26 年	98	2,635	8,430,319	100.1
平成 27 年	104	2,585	8,902,020	105.6
平成 28 年	88	2,606	8,417,944	94.6
平成 29 年	88	2,640	8,300,687	98.6
平成 30 年	87	2,696	8,350,036	100.6

(注) 平成 23 年は、平成 24 年 2 月 1 日現在/平成 28 年以降は 6 月 1 日現在

資料：工業統計調査、H24・28 経済センサス-活動調査

(注) 平成 23 年は、平成 24 年経済センサス-活動調査結果（基準日：平成 24 年 2 月 1 日）による。（工業統計調査中止）

(注) 平成 27 年は、平成 28 年経済センサス-活動調査結果（基準日：平成 28 年 6 月 1 日）による。（工業統計調査中止）

(5) 商 業

ア 産業中分類別商店数・従業者数・年間商品販売額等

(平成 28 年 6 月 1 日現在)

産業分類	区分	商店数 (店)	従業者数 (人)	年間商品販売額 (万円)	売場面積 (㎡)
一般卸売業計		79	576	2,320,600	
一般小売業計		539	3,130	5,786,400	66,225
その他各種商品		-	-	-	-
呉服・服地・寝具		9	35	33,000	917
男子服		8	24	49,800	1,473
婦人服・子供服		24	102	212,100	6,363
靴・履物		4	13	X	X
その他の織物・衣服・身の回り品		9	49	X	X
各種食料品		18	449	930,200	11,032
酒		23	49	58,900	203
食肉小売業		5	12	25,600	87
鮮魚		4	11	9,500	-
野菜・果実		35	153	61,700	1,171
菓子・パン		36	95	61,900	536
その他の飲食料品		77	602	801,400	8,839
自動車		41	313	822,900	1,190
自転車（自動二輪車を含む）		5	10	4,300	-
家具・建具・畳		8	16	5,800	1,320
機械器具（自動車・自転車除く）		19	105	356,300	7,404
什器		9	16	3,800	190
医薬品・化粧品		39	209	491,000	5,214
農耕用品		15	72	217,000	2,123
燃料		41	251	781,800	732
書籍・文房具		16	131	162,300	2,699
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器		14	29	24,300	739
写真機・時計・眼鏡		16	38	33,800	775
他に分類されない小売業		44	193	X	8,051
通信販売・訪問販売		17	133	X	-
自動販売機による小売業		-	-	-	-
その他の無店舗小売業		2	15	X	-
総数		618	3,706	8,107,000	66,225

(注)販売額：平成 27 年 1 年間の数値

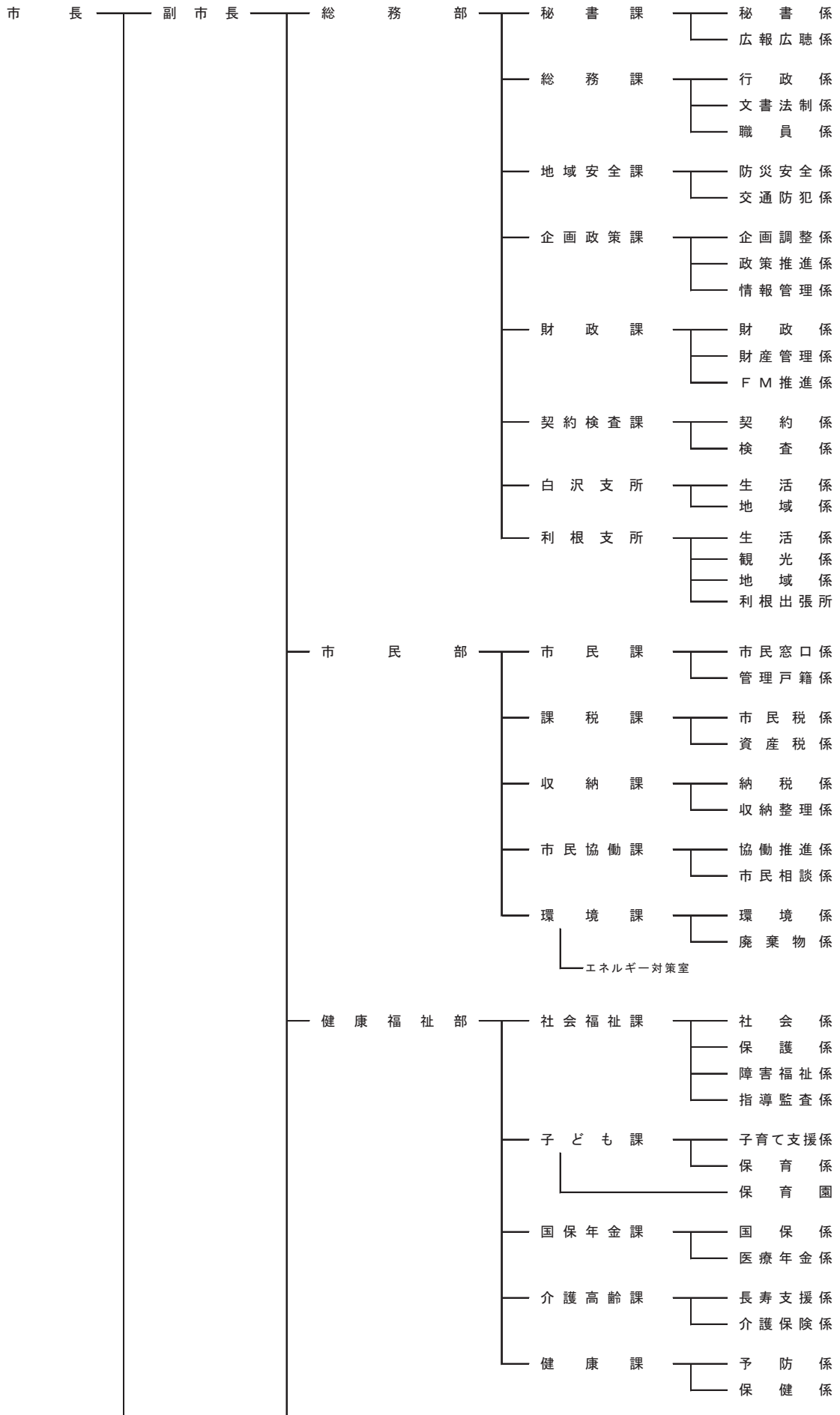
資料：H28 経済センサス-活動調査

イ 商業統計調査結果の推移

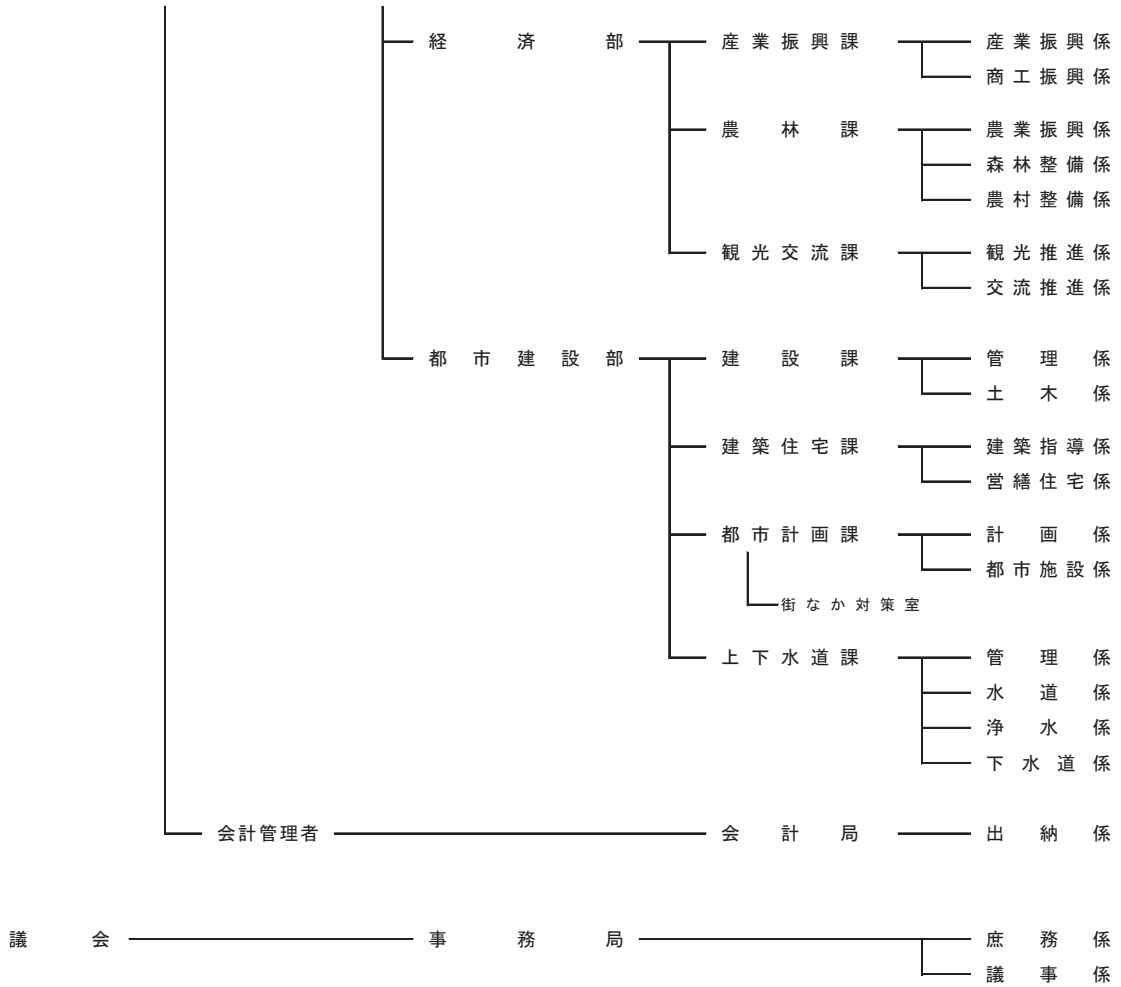
年次	商店数 A		従業者数 B		商店販売額 C (手数料・サービス料含)		一商店当たり		一従業者 当たり販売 額C/B
	実数	指数	実数	指数	実数	指数	従業者数 B/A	販売額 C/A	
平成3年	店 967	100.0	人 4,374	100.0	万円 11,423,479	100.0	人 4.5	万円 11,813	万円 2,612
平成6年	928	96.0	4,919	112.5	11,713,056	102.5	5.3	12,622	2,381
平成9年	862	89.1	4,771	109.1	10,972,316	96.1	5.5	12,729	2,300
平成11年	869	89.9	4,944	113.0	10,958,301	95.9	5.7	12,610	2,216
平成14年	817	84.5	4,669	106.7	9,087,223	79.5	5.7	11,133	1,946
平成16年	773	79.9	4,317	98.7	8,281,081	72.5	5.6	10,713	1,918
平成19年	857	88.6	4,745	108.5	8,633,018	75.6	5.5	10,074	1,819
平成24年	636	65.8	3,680	84.1	7,300,400	63.9	5.8	11,479	1,984
平成26年	633	65.5	3,778	86.4	7,473,500	65.4	5.9	11,806	1,978
平成28年	618	63.9	3,706	84.7	8,106,997	71.0	5.9	13,118	2,188

資料：商業統計調査、H24.28 経済センサス-活動調査

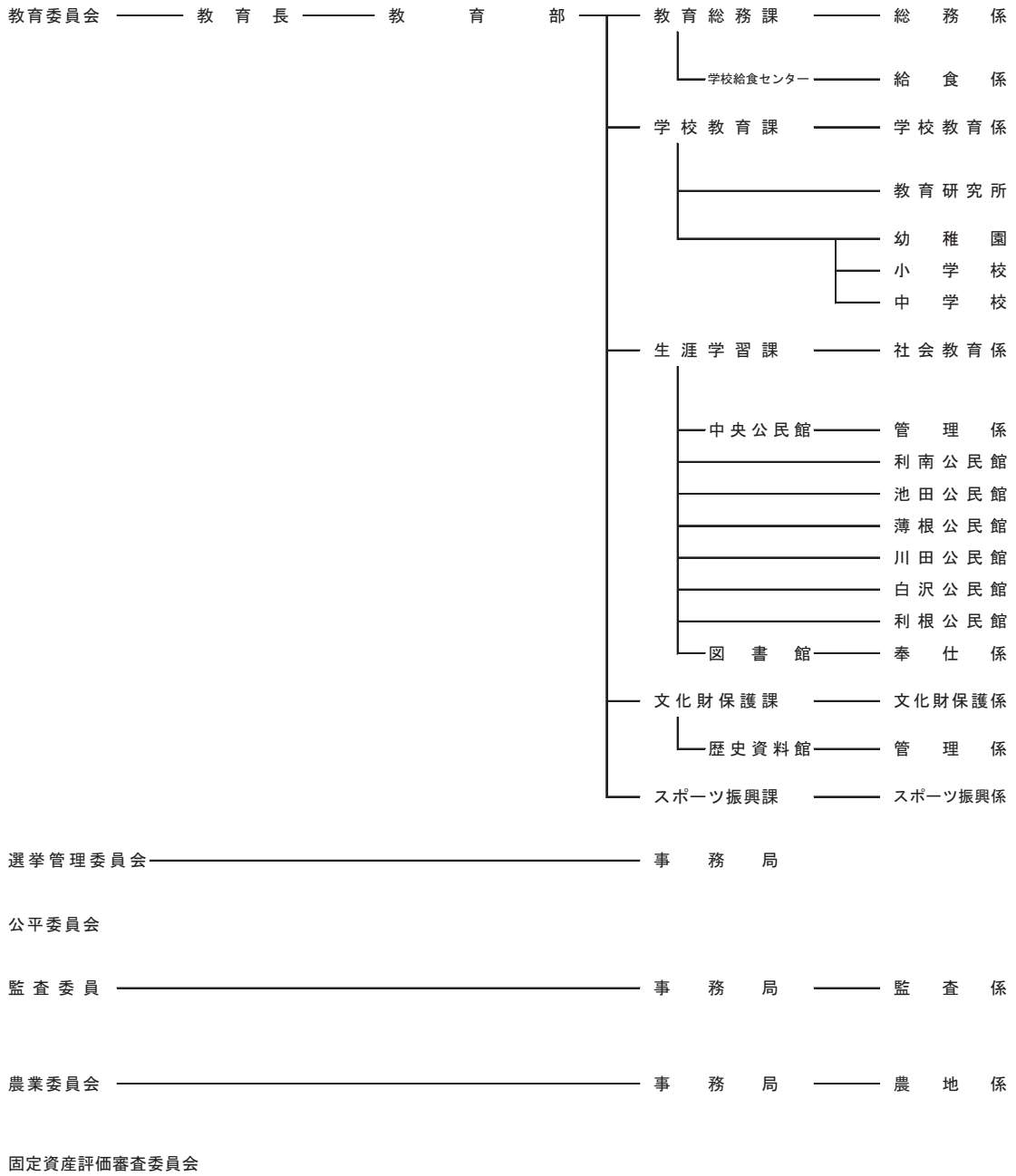
沼田市行政組織機構図（令和2年8月1日現在）



沼田市行政組織機構図（令和2年8月1日現在）



沼田市行政組織機構図（令和2年8月1日現在）



沼田市事務分掌概要（令和2年8月1日現在）

部 名	課 名	係 名	分 掌 事 務
総 務 部	秘 書 課	秘 書 係	秘書、渉外・交際、式典・儀式、表彰、姉妹都市交流、課の庶務経理
		広 報 広 聴 係	広報紙、ホームページ、コミュニティ放送、行事予定表の作成、陳情・要望、報道機関との連絡、広報広聴活動の企画・調整・実施
	総 務 課	行 政 係	市議会・行政委員会との連絡、行政区画、町名町界、自衛官募集、固定資産評価審査委員会、行政不服審査、部長事務、課の庶務経理
		文 書 法 制 係	条例・規則、公告式、文書、図書、公印、情報公開、訴訟
		職 員 係	人事、職員研修、給与、報酬、旅費、職員の福利厚生、公務災害補償
	地 域 安 全 課	防 災 安 全 係	危機管理・防災対策の総合調整、地域防災計画、自主防災組織、災害協定、国民保護、地域消防、消防団、消防水利・消防施設、課の庶務経理
		交 通 防 犯 係	交通安全対策・指導、交通安全指導機関・団体との連絡調整、防犯推進
	企 画 政 策 課	企 画 調 整 係	総合計画、市行政の総合企画調整、地域振興計画、主要事務事業の進行管理、事務事業評価制度、事務管理、庁議・部長会議・部課長会議、庁内連絡調整、行政水準の向上、行政組織機構・事務改善、課の庶務経理
		政 策 推 進 係	特命による重要事項の調査・研究・処理、国際交流、地域公共交通、広域行政、利根沼田広域市町村圏振興整備組合との連絡調整、地方創生、定住自立圏構想、市民構想会議の運営
		情 報 管 理 係	情報化に係る企画・調整・推進、情報ネットワーク、電子計算組織、情報資産の安全管理、国・県の基幹統計、重要施策に係る統計、各種統計資料の収集・整備管理、各種統計調査の分析・加工、統計調査員、テレビ難視聴対策
	財 政 課	財 政 係	予算の編成・執行管理、財政計画、資金計画、地方交付税、市債及び一時借入金、財政調整基金、地方譲与税、財政状況の公表、課の庶務経理
		財 産 管 理 係	普通財産の管理等、庁舎等複合施設の管理、庁舎管理、庁舎会議室の使用許可、集中管理車両の管理、建物・自動車の損害共済保険
		F M 推 進 係	ファシリティマネジメント、公共施設等総合管理計画、固定資産台帳、公有財産台帳
	契 約 検 査 課	契 約 係	工事等業者の資格審査・登録、物品納入業者の登録、指定管理者選定委員会、工事等の入札・契約、物品等の入札・契約、課の庶務経理
		検 査 係	工事等の検査、納入物品等の検収、工事等標準仕様書、工事成績評定、優良工事表彰、工事設計書等の照査
	白 沢 支 所	生 活 係	戸籍謄抄本・住民票等の交付、印鑑登録及び証明、住民実態調査、埋火葬許可、市税等の収納、市税の申告、税務諸証明、自動車臨時運行許可、国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、国民年金、交通安全対策、公害、一般廃棄物処理、不法投棄対策、廃棄物減量化・リサイクルの推進、環境保健団体、戦没者遺族等の援護、障害者福祉、精神保健福祉、高齢者福祉、犬の登録、狂犬病予防、白沢創作館の管理運営、白沢健康福祉センター、白沢高齢者多目的室内運動場
			地 域 係
		生 活 係	コミュニティの振興、公有財産の維持管理、文書の整理保存・保管、災害対策、消防、戸籍謄抄本・住民票等の交付、印鑑登録及び証明、住民実態調査、埋火葬許可、市税等の収納、市税の申告、税務諸証明、自動車臨時運行許可、国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、国民年金、交通安全対策、公害、一般廃棄物処理、不法投棄対策、廃棄物減量化・リサイクルの推進、環境保健団体、市営墓地、公衆便所、戦没者遺族等の援護、障害者福祉、精神保健福祉、高齢者福祉、犬の登録、狂犬病予防、利根保健福祉センター、支所の庶務経理
			利 根 出 張 所
	市 民 部	市 民 課	観 光 係
地 域 係			農林施設の維持管理、農作物等の災害調査、林道の維持管理・災害調査、鳥獣の保護・管理、有害鳥獣対策、農道・農業用排水路の維持管理、市営土地改良事業、土地改良区の指導、道路・河川・橋りょうの維持管理、簡易水道・公共下水道・農業集落排水施設の故障等に係る連絡調整
課 税 課		市 民 税 係	住民票の記載及び交付、戸籍謄抄本の交付、印鑑登録及び証明、住民実態調査、埋火葬許可、自動車臨時運行許可、パスポート窓口、総合窓口
	管 理 戸 籍 係	戸籍謄抄本の記載、犯罪人名簿、成年被後見人・成年被後見人・破産者、人口動態、個人番号の指定・通知及び個人番号カードの交付、部長事務、課の庶務経理	
収 納 課	納 税 係	市 民 税 係	市県民税の申告相談・調査・賦課、諸税（軽自動車税、市たばこ税、入湯税等）の調査・賦課、課の庶務経理
		資 産 税 係	固定資産税（土地・家屋・償却資産）、都市計画税（土地・家屋）、特別土地保有税の調査・賦課、土地家屋の価格等縦覧帳簿の縦覧等、固定資産等所在市町村交付金
	収 納 整 理 係	市税証明等の交付、市税の徴収・収納管理、市税の督促、原付自転車等標識の交付、課の庶務経理	
		債権管理、実態調査・納税相談、滞納処分等	

部 名	課 名	係 名	分 掌 事 務
	市民協働課	協働推進係	市民協働、ボランティア活動の推進・支援、特定非営利活動の助長・協力、市民活動センター、市民活動拠点コミュニティテラス、男女共同参画、区長会、コミュニティ振興の企画・調整、課の庶務経理
		市民相談係	消費者行政、消費者団体との連絡調整、消費生活センター、計量行政、人権擁護委員・行政相談委員、人権同和行政
	環境課	環境係	環境政策の企画・総合調整、公害対策、生活環境の保全、騒音・振動・悪臭に関する規制、環境審議会、墓地等の経営の許可、市有墓地、小水道等の許可
		廃棄物係	一般廃棄物処理計画、一般廃棄物の収集・運搬・処理、一般廃棄物の減量・資源化の推進、一般廃棄物の処理施設、一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業の許可・指導、不法投棄の防止・監視・処理、沼田市外二箇村清掃施設組合・利根東部衛生施設組合との連絡調整、産業廃棄物に係る県との連絡調整、清掃事業の企画、公衆便所、環境保健団体、課の庶務経理
	エネルギー対策室		新エネルギーの推進
健康福祉部	社会福祉課	社会係	民生委員・児童委員、戦没者遺族等の援護、災害救助、災害弔慰金、日本赤十字社、福祉振興事業基金、社会福祉協議会との連絡調整、部長事務、課の庶務経理
		保護係	生活保護、行旅病人・行旅死亡人取扱、中国残留邦人等支援、ホームレス対策、生活困窮者自立支援
		障害福祉係	身体障害者福祉、知的障害者福祉、精神保健福祉、心身障害者扶養共済、特別障害者手当、障害者虐待防止、心身障害者団体の育成指導、戦傷病者等の援護
		指導監査係	社会福祉法人の設立認可等、社会福祉法人・社会福祉施設・障害福祉サービス事業者・児童福祉施設・介護サービス事業者等の指導・監査
	子ども課	子育て支援係	児童福祉、児童施策の企画調整、母子・父子・寡婦福祉、児童手当・児童扶養手当、特別児童扶養手当、家庭児童相談、結婚支援事業、子ども家庭総合支援拠点
		保育係	保育園等との連絡調整、保育園等の管理・計画、教育・保育施設の助成、子どものための教育・保育給付、課の庶務経理
		保育園	ぬまた南・ぬまた東・川田・白沢・利根・多那保育園
	国保年金課	国保係	国民健康保険、保健事業、課の庶務経理
		医療年金係	後期高齢者医療、福祉医療、国民年金
	介護高齢課	長寿支援係	高齢社会対策、高齢者保健福祉計画、敬老事業、老人福祉施設、老人クラブ等高齢者福祉団体の育成指導、シルバー人材センターとの連絡調整、在宅介護支援センター、老人保護措置、高齢者の実態把握及び総合相談支援、権利擁護、地域包括支援センターの運営、認知症施策総合推進事業、介護予防居宅介護支援事業、ケアマネジメント事業、その他高齢者の自立支援、課の庶務経理
		介護保険係	介護保険料の賦課・徴収、介護保険事業の企画・普及、介護保険事業計画、介護保険・総合事業の給付・一部負担金、要介護認定、介護給付費準備基金、地域密着型サービス・居宅介護支援事業・総合事業の事業所指定・廃止・委託事業、介護給付等費用適正化、家族介護支援
	健康課	予防係	健康診査及び検診、予防接種、結核予防、感染症対策、狂犬病予防、広域医療事業、献血、予防衛生の普及・啓発、保健福祉センター、課の庶務経理
保健係		母子保健、歯科保健、健康づくり、成人保健、栄養改善、精神保健、子育て世代包括支援センター業務、一般介護予防事業	
経済部	産業振興課	産業振興係	産業振興の総合的企画・調査研究、新規事業の創出・育成、企業誘致、創業支援センター、融資あっせん、海外販路開拓支援、部内の連絡調整、部長事務、課の庶務経理
		商工振興係	商工業の振興・指導、商工団体との連絡調整・指導育成、物産の振興、職業指導・雇用対策、勤労青少年事業
	農林課	農業振興係	農業行政、農業委員会・農業団体との連絡、農山村振興、市民ふれあい農園の管理、群馬県農業共済組合との連絡、農林業金融、農業振興地域整備計画、6次産業化推進、課の庶務経理
		森林整備係	林業・水産業行政、森林経営管理、森林環境整備、鳥獣保護・有害鳥獣、林道事業
		農村整備係	農道・農業用排水路の維持管理、農村生活環境に係る基盤整備、農地・農業用施設の災害復旧、土地改良事業、土地改良区等との連絡調整、国土調査、治山事業
	観光交流課	観光推進係	観光施策の企画及び調整、観光宣伝事業、観光団体の育成、観光施設の維持管理、課の庶務経理
		交流推進係	交流事業の企画・調整、都市間・地域間交流、定住促進、二地域居住、その他交流事業の推進
都市建設部	建設課	管理係	道路・普通河川等の占用許可、道路の認定・変更・廃止・境界・調査・統計、道路・橋りょう台帳、公共物の用途廃止、部長事務、課の庶務経理
		土木係	道路・河川・橋りょうの新設改良・維持管理・災害復旧、交通安全施設工事、他課からの受託土木工事
	建築住宅課	建築指導係	建築基準法、建設リサイクル法、長期優良住宅認定、低炭素住宅の認定、省エネルギー法、建築相談、空家相談、優良宅地・建物の認定
		営繕住宅係	住宅施策の企画・実施、住宅相談、市営住宅の建築・維持管理、他課からの受託建築工事、課の庶務経理
	都市計画課	計画係	都市計画の企画・計画策定・決定・変更、都市計画審議会、開発の指導、駐車場、駐輪場、幹線事業の調整、国土利用計画、課の庶務経理
		都市施設係	街路事業、都市公園及び緑地の設置・維持管理・災害復旧、都市緑化の推進、事業用地の取得・処分・登記、公有地の拡大の推進
	街なか対策室		中心市街地の活性化、融資制度、土地区画整理事業の計画、基盤整備、土地区画整理審議会、建物調査・移転交渉及び移転補償、土地の一時使用

部 名	課 名	係 名	分 掌 事 務	
	上下水道課	管 理 係	課業務の総括、水道事業の総合調整、職員的身分取扱、資産の管理、物品の調達・契約、上水道事業・簡易水道事業・公共下水道事業・農業集落排水事業・合併処理浄化槽事業の予算、決算その他会計事務、業務統計、水道の開閉栓・水道使用者等の諸届出、水道事業の広報宣伝、上水道・簡易水道の料金・加入金等、公共下水道事業・農業集落排水事業の受益者負担金・分担金・使用料等、水洗便所改造資金融資、課の庶務経理	
		水 道 係	上水道・簡易水道管路施設の企画・調査設計・施工・維持管理、給水装置工事、指定給水工事事業者の指定等、簡易水道組合全般に関する事	
		浄 水 係	上水道・簡易水道の取水施設・導水管・浄水施設・送水管・配水池の企画・調査設計・施工・維持管理、上水道・簡易水道用水の供給、上水道・簡易水道原水・浄水の管理	
		下 水 道 係	汚水処理事業の総合調整、流域下水道事業との調整、公共下水道（汚水・雨水）・農業集落排水の建設・維持管理、下水道事業の普及促進、公共下水道排水設備工事店の指定等、排水設備、合併処理浄化槽普及の推進	
会 計 局	出 納 係	現金・有価証券の出納保管、小切手の振出し、財産の記録管理、備品管理の総括、不用品の処分、局の庶務経理		
議 会 事 務 局	庶 務 係	議会の文書、儀式、議会図書室の運営管理、事務局の庶務経理		
		議 事 係	議会、委員会、協議会、議案関係、会議記録	
教 育 部	教育総務課	総 務 係	教育委員会の会議、教育委員会事務局等職員の人事、教育財産の総括管理、給食センターとの連絡調整、部長事務、課の庶務経理	
		学校給食センター	給 食 係	給食計画、調理・配達、回収、給食の衛生管理、給食センターの庶務経理
		学校教育課	学 校 教 育 係	学校教職員の人事・給与、児童・生徒の就学、学校の組織編制、教育課程、学習指導・生徒指導等、学校保健、教科書の採択、奨学資金、就学援助、課の庶務経理
		教育研究所		教育職員の研修、教育相談、適応指導教室、言葉の教室
		幼稚園		利南・薄根幼稚園
		小学校		沼田・沼田東・沼田北・升形・利南東・池田・薄根・川田・白沢・利根・多那小学校
		中学校		沼田・沼田南・沼田西・沼田東・池田・薄根・白沢・利根・多那中学校
		生涯学習課	社 会 教 育 係	社会教育計画の立案・実施、社会教育の指導・助言・支援、社会教育関係団体の育成、人権教育、芸術文化、青少年団体の育成指導、青少年対策、青少年育成相談センター、課の庶務経理
		中央公民館	管 理 係	中央公民館、公民館相互の連絡調整、公民館活動の総括、公民館の庶務経理
		地区公民館		利南・池田・薄根・川田・白沢・利根公民館
		図書館	奉 仕 係	図書館施設維持管理、図書館資料の収集・整理・保存、閲覧サービス、貸出サービス、情報サービス、情報利用教育、図書館の庶務経理
		文化財保護課	文 化 財 保 護 係	文化財の調査・指定・保護・活用等、文化財調査委員、課の庶務経理
		歴史資料館	管 理 係	歴史資料館の管理・運営
		スポーツ振興課	ス ポ ー ツ 振 興 係	社会体育計画の立案・実施、社会体育及び学校体育の指導、助言及び援助、社会体育団体の育成、社会体育施設の整備・管理、課の庶務経理
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局		市・県・国等の選挙管理執行、選挙啓発、裁判員候補者予定者及び検察審査員候補者予定者選定		
公 平 委 員 会		職員の勤務条件の措置要求、不利益処分の審査、苦情の処理		
監 査 委 員 事 務 局	監 査 係	市の事務事業に対する調査・監査・検査・審査、事務局の庶務経理		
農 業 委 員 会 事 務 局	農 地 係	農地法等事務、農地等の利用の最適化の推進、農業振興、農業者年金		
固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会		固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査決定		

施政方針

令和2年第1回沼田市議会定例会の開会に当たりまして、令和2年度の市政運営に対する所信を申し上げ、議員各位並びに市民皆様方の深いご理解とご協力を賜りたいと存じます。

《はじめに》

昨年を振り返りますと、5月1日、元号が平成から令和となり、新しい時代を迎えることとなりました。本市では、5月7日に「テラス沼田」がオープンし、新たなスタートを切る大きな節目の年となり、決意も新たに市政運営に取り組んできたところであります。

また、台風第15号や第19号などにより全国的に大きな災害が発生をいたしました。本市においては幸いにも大きな被害はなく、「安全で住みやすいまち」であることを実感する反面、いっどこで発生するかわからない災害に対する備えは、しっかりしなければならないことを改めて痛感したところであります。

ハード面においては、2020年東京オリンピックにおけるドイツフェンシングチームの事前合宿の拠点として、市民体育館の改修が完了するとともに、利南運動公園や学校給食センターの整備も着実に推進してきたところであります。ソフト面においては、地域経済活性化に向け、ぬまた起業塾をはじめ沼田ブランド力の強化や6次産業化の推進に力を注ぐとともに、海外販路の開拓にも取り組んできたところであります。

本年は、東京オリンピック・パラリンピックが開幕する年であり、4月1日、本市において聖火リレーが行われるとともに、7月にはドイツフェンシングチームの事前合宿も予定されております。また、

ドイツフュッセン市との姉妹都市提携から25周年を迎える年でもあり、ドイツとのつながりの強化、市民へのドイツ文化の一層の浸透が図られるものと期待をしているところであります。

人口減少時代において、公共施設等の維持更新が次世代への大きな負担とならないよう、公共施設等総合管理計画による「量から質への転換」の取り組みにつきましても、市民の皆さんへ丁寧なご説明を申し上げ、ご理解をいただきながら、進めてまいりたいと考えております。

さらに、令和2年度は、大規模ハード事業に一定の区切りがつくことから、「ハードからソフトへ」を念頭に、「活力ある沼田」「新時代創造」ハードからソフトへと銘打ち、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」の実現に向け、ソフト事業の充実を図ってまいりたいと考えております。

《国、県の状況》

令和2年度の国の予算は、昨年12月20日に閣議決定され、今国会で審議中ではありますが、国は、その予算編成の基本方針において、我が国経済は、長期にわたる回復を持続させ、GDPは名目・実質ともに過去最大規模に達するとともに、雇用・所得環境も改善しており、地方における経済は、厳しいながらも好循環の前向きな動きが生まれ始め、緩やかな回復が続くことが期待されるしております。しかしながら、消費税率引上げ後の経済動向を注視するとともに、米中貿易摩擦など海外発の下方リスクによる悪影響に備える必要があるとしております。

また、自然災害からの復興や国土強靱化、観光・農林水産業をはじめとした地方創生、地球温暖化などSDGsへの対応を含むグローバル経済社会との連携など重要課題への取組を行うとともに、昨今の国際情勢を踏まえ、我が国として、外交・安全保障の強化に取り組むこととしています。

また、群馬県においては、山本新知事の下、「改革^{プラス}＋創造予算」、「新群馬創生始動予算」、「前例踏襲脱却予算」と銘打ち、「災害に強く、安心な暮らしと安定した経済活動の実現」、「群馬県の魅力とブランド、ライフスタイルの構築と発信」、「共創とデータ活用による新しいリソースの創出」、「財政の健全性の確保」の4つを重点施策に掲げ、県民の幸福度の向上を目指すとして、総額7,451億2,800万円、対前年度比8.0パーセント減の一般会計当初予算案を議会へ提示したところであります。

《予算の基本方針》

令和2年度においては、「明日の沼田をつくる元気みらい創造」に係る大規模事業の実施を引き続き予定をしておりますが、大規模ハード事業には一定の区切りがつくことから、ハードからソフトへの転換の年と位置づけ、予算編成に当たっては、「ハードからソフトへ」を念頭に、ソフト事業の充実を図るとともに、コスト意識を持って、事業の緊急性、必要性、優先度、熟度等を精査した上で、「選択と集中」により、事業の重点化を図ることを基本としています。また、行財政改革を強力に推し進め、総体的なスリム化を図るとともに、市の重点施策として「保健・医療・福祉」（ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり）、「自然環境・生活環境」（人と自然にやさしい持続可能なまちづくり）、「教育・文化」（未来を担うたくましい人づくり・まちづくり）、「都市基盤」（歴史・文化が息づく自然豊かなまちづくり）、「地域経済」（ブランド力と交流による元気創生のまちづくり）、「構想の推進」（市民協働のまちづくり）の6項目を柱に予算の重点配分を行うとともに、市民との連携協働の下、こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまちづくりに取り組むこととしています。

《予算の規模と概要》

令和2年度一般会計予算の規模は、歳入歳出それぞれ

221億1,426万円で、前年度と比較して
24億3,976万4,000円、9.9パーセントの減であります。

また、一般会計、特別会計、企業会計を合わせた総体の予算規模は379億1,923万9,000円で、前年度と比較して3.3パーセントの減であります。

一般会計につきましては、厳しい財政状況の中、経費節減により経常経費の抑制を図りながら地域事情及び市民ニーズなどの行政需要への対応や予算編成方針に基づき優先すべき主要事務事業等を中心に、市民生活の更なる充実・向上に向けて必要な施策に重点を置き、予算の計上に努めたものであります。

《主要施策》

それでは、令和2年度予算の6つの重点施策に沿って、主要事業についてご説明申し上げます。

1つ目の柱である「保健・医療・福祉（ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり）」につきましては、子どもから高齢者まですべての市民が、生涯にわたり健康で、生きがいを感じながら幸せに暮らせる街づくりを進めてまいります。

主な事業としましては、就労支援や教育、保育、地域の子ども・子育て支援の量的拡充や質の向上を図る「民間保育所運営委託事業」及び「民間教育・保育施設給付事業」、ウォーキングによる健康づくりと健康寿命の延伸を図る「スマートウェルネス推進事業」、子ども家庭総合支援拠点の設置に伴い、子どもに関する相談・支援業務の強化を図る「子ども相談事業」、がん患者の就労や社会参加を応援し、よりよい療養生活を支援する「がん患者ウィッグ等購入費助成事業」などに取り組みます。

2つ目の柱である「自然環境・生活環境（人と自然にやさしい持続可能なまちづくり）」につきましては、本市が有する豊富な自然

の魅力を維持・継承するとともに、環境に優しく、こころ豊かに暮らせる、生活環境の整った街づくりを進めてまいります。

主な事業としましては、新たに譲与される森林環境譲与税を活用し、新生児に木製のおもちゃを贈呈するウッドスタート事業を展開する「森林整備事業」、自然エネルギー活用とCO₂の排出削減による環境負荷の低減を図る「自然エネルギー利用推進事業」及び「小水力発電導入事業」、消防団員の拠点施設となる詰所機能の充実を図る「消防団機械器具置場等整備事業」、有事の際の対応強化を図る「消防団装備整備事業」、防災情報伝達の多重化・多様化を図るためのシステムを導入する「防災システム整備事業」などに取り組みます。

3つ目の柱である「教育・文化（未来を担うたくましいひとづくり・まちづくり）」につきましては、生涯にわたる学びを通して、心身ともに健康で活力ある人づくりを推進するとともに、市民の誰もが、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに親しむことができる活動を推進します。

主な事業としましては、避難所となる小中学校屋内運動場のLED化等を行う「小学校屋内運動場改修事業」及び「中学校屋内運動場等改修事業」、沼田武道場及び沼田小学校講堂記念体育館の機能移転として整備する「武道場整備事業」、図書館の機能向上を図るための書庫の整備と移動図書館車の更新を図る「図書館施設整備事業」などに取り組みます。

4つ目の柱である「都市基盤（歴史・文化が息づく自然ゆたかなまちづくり）」につきましては、魅力ある都市空間の形成や快適な住環境の整備を図るとともに、利便性の高い公共交通の実現を図り、広域的な生活を支える都市基盤を整えます。

主な事業としましては、活気に満ちた中心市街地づくりを進めるための「中心市街地土地区画整理事業」、都市基盤の整備と土地利

用の有効活用を図る「3・3・1環状線（栄町工区）事業」、持続可能で利便性の高い公共交通網等の構築を図る「路線バス対策事業」、交通弱者の救済と住民福祉の向上を図る「市町村乗合バス運行事業」などに取り組みます。

5つ目の柱である「地域経済（ブランド力と交流による元気創生のまちづくり）」につきましては、地域資源を活かした農林水産業の振興と商工業の振興により雇用の安定を図るとともに、本市の魅力ある資源を活かした観光振興に取り組みます。

主な事業としましては、海外展開が可能な商品の選別や開発など、新たな海外市場の開拓を目的とした「海外販路促進事業」、起業や第二創業・事業継承を志す人を支援する「創業支援事業」、鳥獣被害の軽減を図る「鳥獣対策事業」、2020年群馬デスティネーションキャンペーンに向け、本市への更なる観光誘客を図る「観光宣伝事業」などに取り組みます。

6つ目の柱である「構想の推進（市民協働のまちづくり）」につきましては、市民と行政が互いに信頼関係を築き、対話とふれあいを大切にすることを基本に、広域行政や人材育成など、行政経営の効率化や高度化を図ります。

主な事業としましては、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて気運醸成を図るとともに、ドイツ文化の周知や国際交流を推進する「ホストタウン交流事業」、住民自治意識の向上とコミュニティ活動の振興を図る「住民自治振興事業」、幅広い層の市民の皆さんの意見を市政に反映する「市民構想会議運営事業」などに取り組みます。

これら、6つの重点施策を柱に市民との連携・協働の下、市民の皆様が沼田に住み続けたい、住んでよかったと思える「まちづくり」に取り組んでまいりたいと考えております。

《むすびに》

令和2年度予算につきましては、厳しい財政状況ではありますが、「明日の沼田をつくる元気みらい創造予算」として、市営住宅長寿命化改善事業や3・3・1環状線事業の継続をはじめ、武道場整備事業、小中学校屋内運動場改修事業などのハード事業のほか、ソフト事業につきましては、“活力ある沼田「新時代創造」”と銘打ち、「ふるさとぬまた未来創造奨学金」を創設するほか、地域防災コミュニケーションシステムや多目的地図情報サービスの導入、高齢者のバス利用促進も含めた路線バス対策、子ども相談事業、がん患者ウィッグ等購入費助成事業、ウッドスタート事業など、新たな事業に取り組むとともに、スマートウェルネス事業や海外販路促進事業の更なる進捗、2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿事業とホストタウン交流事業などにも取り組みます。また、これまでの整備により集積が進んだ歴史資料館や生方記念文庫、旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教団沼田教会記念会堂などの地域資源のストック効果を生かせるよう、歴史と文化のまちづくり推進事業として活用を図ってまいりたいと考えております。

令和2年度においても、さらに素晴らしい沼田市が築けますよう、議員皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げまして、私の施政方針とさせていただきます。

(令和2年第1回定例会 沼田市議会会議録から抜粋)

財政の概況

1 決算の概況

(単位：千円)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 歳入総額 (A)	27,572,312	24,869,699	29,767,633
2 歳出総額 (B)	26,444,463	23,846,166	28,633,515
3 歳入歳出差引額 (A) - (B) (C)	1,127,849	1,023,533	1,134,118
4 翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	554,742	363,326	332,074
5 実質収支 (C) - (D) (E)	573,107	660,207	802,044
6 単年度収支 (F)	△ 57,327	87,100	141,837
7 積立金 (G)	1,097	1,064	969
8 繰上償還金 (H)	0	0	0
9 積立金取崩し額 (I)	205,612	428,873	62,257
10 実質単年度収支 (F) + (G) + (H) - (I)	△ 261,842	△ 340,709	80,549

2 決算規模の推移

歳入

(単位：千円)

款	項	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 市 税		6,379,954	6,445,875	6,357,210
	1 市 民 税	2,544,057	2,550,419	2,525,757
	2 固 定 資 産 税	3,005,515	3,054,544	3,036,378
	3 軽 自 動 車 税	179,784	185,073	196,618
	4 市 た ば こ 税	444,257	447,398	404,225
	5 入 湯 税	33,649	34,086	20,847
2 地方譲与税		266,601	278,572	291,228
	1 地方揮発油譲与税	76,977	68,074	66,637
	2 自動車重量譲与税	189,624	196,045	193,879
	3 森林環境譲与税	0	14,453	30,712
3 利子割交付金		8,956	4,541	4,956
	1 利子割交付金	8,956	4,541	4,956
4 配当割交付金		19,422	22,268	21,282
	1 配当割交付金	19,422	22,268	21,282
5 株式等譲渡所得割交付金		16,155	13,266	25,901
	1 株式等譲渡所得割交付金	16,155	13,266	25,901
6 法人事業税交付金		0	0	24,334
	1 法人事業税交付金	0	0	24,334
7 地方消費税交付金		941,579	890,712	1,088,547
	1 地方消費税交付金	941,579	890,712	1,088,547
8 ゴルフ場利用税交付金		14,271	12,437	8,042
	1 ゴルフ場利用税金交付	14,271	12,437	8,042

9	環境性能割 交付金		0	11,986	25,141
	1 環境性能割交付金		0	11,986	25,141
10	地方特例交付金		28,444	107,997	48,243
	1 地方特例交付金		28,444	107,997	48,243
11	地方交付税		6,167,268	6,172,706	6,151,275
	1 地方交付税		6,167,268	6,172,706	6,151,275
12	交通安全対策 特別交付金		8,408	8,285	9,264
	1 交通安全対策 特別交付金		8,408	8,285	9,264
13	分担金及び 負担金		152,565	94,467	61,212
	1 分担金		11,114	26,056	9,828
	2 負担金		141,451	68,411	51,384
14	使用料及び 手数料		134,840	132,396	120,106
	1 使用料		102,953	102,639	91,608
	2 手数料		31,887	29,757	28,498
15	国庫支出金		2,450,712	2,707,262	9,117,617
	1 国庫負担金		1,962,669	2,064,369	2,134,353
	2 国庫補助金		476,534	631,787	6,970,412
	3 委託金		11,509	11,106	12,852
16	県支出金		1,861,308	1,636,313	1,569,998
	1 県負担金		893,371	889,947	941,878
	2 県補助金		874,803	630,881	522,758
	3 委託金		93,134	115,485	105,362
17	財産収入		60,407	89,862	72,060
	1 財産運用収入		46,990	75,341	62,742
	2 財産売却収入		13,417	14,521	9,318
18	寄附金		42,918	62,180	80,493
	1 寄附金		42,918	62,180	80,493
19	繰入金		1,394,570	882,112	488,408
	1 基金繰入金		1,372,158	850,320	460,447
	2 特別会計繰入金		22,412	31,792	27,961
20	繰越金		495,155	837,849	683,533
	1 繰越金		495,155	837,849	683,533
21	諸収入		658,364	728,969	801,087
	1 延滞金、加算金及び過料		11,558	9,765	7,224
	2 市預金利子		49	57	29
	3 貸付金元利収入		160,224	157,150	157,240
	4 受託事業収入		24,648	24,782	20,770
	5 雑収入		461,885	537,215	615,824
22	市債		6,385,892	3,688,839	2,717,696
	1 市債		6,385,892	3,688,839	2,717,696
廃款	自動車取得税 交付金		84,523	40,805	0
	廃項 自動車取得税交付金		84,523	40,805	0
	歳入合計		27,572,312	24,869,699	29,767,633

歳 出

(単位：千円)

款	項	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1	議 会 費	232,900	202,192	191,339
	1 議 会 費	232,900	202,192	191,339
2	総 務 費	5,592,500	2,644,282	7,620,629
	1 総 務 管 理 費	5,025,050	2,021,720	7,025,759
	2 徴 税 費	355,937	355,771	351,124
	3 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	156,201	164,553	186,675
	4 選 挙 費	21,087	65,351	2,427
	5 統 計 調 査 費	5,944	8,298	25,253
	6 監 査 委 員 費	28,281	28,589	29,391
3	民 生 費	6,382,267	6,573,184	6,657,200
	1 社 会 福 祉 費	3,290,877	3,316,453	3,332,593
	2 児 童 福 祉 費	2,428,344	2,566,505	2,698,472
	3 生 活 保 護 費	662,689	689,778	625,967
	4 災 害 救 助 費	357	448	168
4	衛 生 費	2,642,267	2,624,097	2,791,763
	1 保 健 衛 生 費	1,841,356	1,844,670	1,974,731
	2 清 掃 費	694,865	710,662	708,397
	3 上 水 道 費	106,046	68,765	108,635
5	労 働 費	42,270	29,369	23,101
	1 労 働 費	42,270	29,369	23,101
6	農 林 水 産 業 費	838,432	818,605	646,231
	1 農 業 費	760,676	724,127	522,852
	2 林 業 費	76,887	93,233	122,527
	3 水 産 業 費	869	1,245	852
7	商 工 費	665,536	590,397	926,671
	1 商 工 費	665,536	590,397	926,671
8	土 木 費	2,895,368	2,489,227	2,818,174
	1 土 木 管 理 費	135,190	155,366	158,658
	2 道 路 橋 り よ う 費	805,263	578,277	631,134
	3 河 川 費	2,970	4,505	2,870
	4 都 市 計 画 費	1,540,344	1,362,567	1,622,106
	5 住 宅 費	411,601	388,512	403,406
9	消 防 費	904,444	854,795	880,628
	1 消 防 費	904,444	854,795	880,628
10	教 育 費	4,056,807	4,831,850	4,045,883
	1 教 育 総 務 費	286,041	319,095	645,956
	2 小 学 校 費	283,038	717,146	263,788
	3 中 学 校 費	268,124	456,618	139,022
	4 高 等 学 校 費	2,376	2,303	2,006
	5 幼 稚 園 費	107,970	93,921	46,481
	6 社 会 教 育 費	678,268	719,348	679,234
	7 保 健 体 育 費	2,430,990	2,523,419	2,269,396
11	災 害 復 旧 費	62,819	57,380	0
	1 農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 費	28,663	23,080	0
	2 土 木 施 設 災 害 復 旧 費	34,156	34,300	0
12	公 債 費	2,128,853	2,130,788	2,031,896
	1 公 債 費	2,128,853	2,130,788	2,031,896
	歳 出 合 計	26,444,463	23,846,166	28,633,515
	歳 入 歳 出 差 引 額	1,127,849	1,023,533	1,134,118

3 特別会計等

(1) 国民健康保険特別会計

歳入

(単位：円)

款	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 国民健康保険税	1,343,358,360	1,262,258,636	1,196,280,518
2 国庫支出金	0	1,347,000	9,392,000
3 県支出金	4,142,394,945	4,148,701,613	3,866,036,205
普通交付金	4,018,194,945	3,999,480,613	3,710,371,205
保険者努力支援交付金	15,154,000	20,465,000	20,724,000
特別調整交付金	22,558,000	37,963,000	41,542,000
県繰入金(2号分)	69,412,000	73,819,000	79,507,000
特定健診等負担金	17,076,000	16,974,000	13,892,000
4 財産収入	926	26,190	22,975
5 繰入金	420,353,422	415,464,523	452,282,612
6 繰越金	0	0	0
7 諸収入	30,126,206	38,467,298	36,109,271
合計	5,936,233,859	5,866,265,260	5,560,123,581

歳出

(単位：円)

款	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 総務費	36,102,037	37,541,666	23,888,099
2 保険給付費	4,045,458,965	4,026,197,099	3,729,514,593
3 国民健康保険事業費納付金	1,582,440,910	1,666,560,052	1,687,916,235
4 共同事業拠出金	560	680	705
5 財政安定化基金拠出金	0	0	0
6 保健事業費	68,306,812	71,201,387	54,140,840
7 基金積立金	76,715,000	26,190	22,975
8 公債費	0	0	0
9 諸支出金	113,337,857	15,527,573	22,867,319
10 予備費	0	0	0
合計	5,922,362,141	5,817,054,647	5,518,350,766

(2) 後期高齢者医療特別会計

歳入

(単位：円)

款	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 後期高齢者医療保険料	437,939,670	458,617,305	472,621,450
2 繰入金	185,794,189	169,829,005	170,760,880
3 繰越金	203,000	608,800	187,088
4 諸収入	2,640,435	3,888,792	2,637,732
5 国庫支出金	1,404,000	0	55,000
合計	627,981,294	632,943,902	646,262,150

歳出

(単位：円)

款	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 総務費	10,520,656	5,959,470	4,700,895
2 後期高齢者医療広域連合納付金	616,353,438	626,089,244	640,447,255
3 諸支出金	498,400	708,100	997,500
4 予備費	0	0	0
合計	627,372,494	632,756,814	646,145,650

(3) 介護保険特別会計

歳入

(単位：円)

款	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 保険料	1,127,092,600	1,116,053,838	1,108,506,764
2 分担金及び負担金	1,750,000	1,490,000	1,395,000
3 使用料及び手数料	0	0	0
4 国庫支出金	1,343,432,124	1,352,773,021	1,419,399,583
5 支払基金交付金	1,335,280,436	1,452,828,740	1,487,988,000
6 県支出金	731,522,534	759,759,715	831,600,614
7 財産収入	5,606	6,007	8,756
8 寄附金	0	0	0
9 繰入金	857,865,000	925,821,000	941,199,000
10 繰越金	141,415,588	191,197,349	25,825,189
11 諸収入	46,300	704,233	1,108,721
合計	5,538,410,188	5,800,633,903	5,817,031,627

歳出

(単位：円)

款	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 総務費	165,621,912	165,398,259	129,723,679
2 保険給付費	4,805,702,739	5,178,573,450	5,406,607,888
3 地域支援事業費	247,848,042	239,258,631	214,139,704
4 基金積立金	26,985,606	110,006,007	8,756
5 公債費	0	0	0
6 諸支出金	101,054,540	81,572,367	64,866,937
7 予備費	0	0	0
合計	5,347,212,839	5,774,808,714	5,815,346,964

(4) 簡易水道事業特別会計

歳入

(単位：円)

款	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 分担金及び負担金	4,486,320	7,246,760	6,761,700
2 使用料及び手数料	229,268,720	224,034,500	209,528,870
3 県支出金	900,000	0	0
4 繰入金	81,362,892	50,811,447	90,722,000
5 諸収入	4,957,879	2,807,448	6,023,126
6 市債	48,700,000	92,900,000	45,300,000
合計	369,675,811	377,800,155	358,335,696

歳出

(単位：円)

款	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 総務費	223,205,759	222,006,686	218,209,227
2 事業費	77,022,572	97,027,493	37,446,000
3 公債費	69,447,480	58,765,976	59,527,025
4 予備費	0	0	0
合計	369,675,811	377,800,155	315,182,252

(5) 電気事業特別会計

歳入

(単位：円)

款	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 発電事業収入	20,070,390	19,767,058	20,013,434
2 財産収入		1,103	2,040
3 市債			333,000,000
4 繰越金			1,333,000
5 諸収入	9,997,269	52,105	
合計	30,067,659	19,820,266	354,348,474

歳出

(単位：円)

款	平成30年度	令和元年度	令和2年度
1 事業費	1,644,252	5,737,152	337,518,119
2 基金積立金	14,502,000	3,301,103	1,665,040
3 諸支出金	3,904,000		
4 公債費	9,464,012	9,445,660	9,427,312
5 予備費			
合計	29,514,264	18,483,915	348,610,471

(6) 水道事業会計

収益の収入及び支出

(単位：円)

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
第1款 水道事業収益	397,986,896	396,054,491	393,404,913
第1項 営業収益	361,968,584	360,569,905	361,061,914
第2項 営業外収益	36,018,312	35,484,586	32,342,999
第3項 特別利益		0	0
第1款 水道事業費用	339,720,539	348,193,163	346,939,914
第1項 営業費用	323,954,858	332,865,234	327,617,393
第2項 営業外費用	15,765,681	15,327,929	19,322,521
第3項 特別損失		0	0
第4項 予備費		0	0
収支差引額	58,266,357	47,861,328	46,464,999

資本的収入及び支出

(単位：円)

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
第1款 資本的収入	68,000,000	40,500,000	14,466,437
第1項 工事負担金		0	14,305,287
第2項 出資金		0	0
第3項 企業債	68,000,000	40,500,000	0
第4項 固定資産売却収入	0	0	161,150
第1款 資本的支出	131,211,485	146,614,400	148,849,009
第1項 建設改良費	113,108,091	128,188,736	130,095,268
第2項 企業債償還金	18,103,394	18,425,664	18,753,741
第3項 予備費			
収支差引額	△ 63,211,485	△ 106,114,400	△ 134,382,572
上記不足額の補てん財源			
内	減債積立金		
	利益積立金		
	建設改良積立金		
	当年度損益勘定留保資金		

訳	過年度損益勘定留保資金	55,912,993	97,994,648	126,507,249
	消費税資本的収支調整額	7,298,492	8,119,752	7,875,323
	固定資産除却			

(7) 下水道事業会計

収益の収入及び支出

(単位：円)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
第1款 下水道事業収益	—	—	1,378,911,319
第1項 営業収益	—	—	436,769,383
第2項 営業外収益	—	—	942,141,936
第3項 特別利益	—	—	0
第1款 下水道事業費用	—	—	1,308,778,331
第1項 営業費用	—	—	1,112,896,570
第2項 営業外費用	—	—	182,546,661
第3項 特別損失	—	—	13,335,100
第4項 予備費	—	—	0
収支差引額	—	—	70,132,988

資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
第1款 資本的収入	—	—	425,772,600	
第1項 工事負担金	—	—	134,385,600	
第2項 出資金	—	—	58,487,000	
第3項 企業債	—	—	207,600,000	
第4項 固定資産売却収入	—	—		
第5項 補助金	—	—	25,300,000	
第1款 資本的支出	—	—	898,650,639	
第1項 建設改良費	—	—	145,236,216	
第2項 企業債償還金	—	—	753,414,423	
第3項 予備費	—	—		
収支差引額	—	—	△ 472,878,039	
上記不足額の補てん財源	—	—		
内訳	減債積立金	—	—	
	利益積立金	—	—	
	建設改良積立金	—	—	
	当年度分未処分利益剰余金	—	—	48,512,320
	過年度分未処分利益剰余金	—	—	
	当年度損益勘定留保資金	—	—	414,558,519
	過年度損益勘定留保資金	—	—	
	消費税資本的収支調整額	—	—	9,807,200
固定資産除却	—	—		

《 総 務 部 》

1 秘 書 課

(1) 姉妹都市交流関係

ア 下田市関係

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止になった事業

- ・ 5月 第81回下田市黒船祭（中止のため不参加）
- ・ 5月 第81回黒船祭「姉妹都市交歓絵画展」（中止）
- ・ 7月～8月 沼田まつり「姉妹都市交歓絵画展」（中止）
- ・ 8月 沼田まつり（中止／例年「オープニングセレモニー」等に参加）
- ・ 8月 沼田まつり歓迎交流会（中止）
- ・ 10月 沼田市農業まつり（中止／例年「下田市特産物」を展示販売）
- ・ 3月 J A伊豆太陽中部地区農業祭（中止／例年「沼田市農産物」を展示販売）

イ ドイツ・バイエルン州フュッセン市関係

- ・ 8月 フュッセン市Eメール交流相手校へドイツ語字幕付き『沼田市観光DVD』とドイツ語版『沼田市観光パンフレット』を送付
- ・ 10.13～19 「フュッセン市姉妹都市25周年記念交流の歩みパネル・写真展」を開催（テラス沼田4階市民ロビー）
※絵画交流作品展を同時開催（市内小中学生29点、フュッセン市18点）
終了後、市内小中学生の作品はフュッセン市へ送付し、市庁舎等に展示
- ・ 11月～12月 姉妹都市提携締結25周年記念覚書を交換

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止等になった事業

- ・ 10月～ 市内の中学生及び利根沼田地域の高校生とフュッセン市の高校生とのEメール交流（中止）
- ・ 未定 姉妹都市提携締結25周年記念フュッセン市公式訪問（1年延期）

(2) 叙勲表彰関係

年月日	氏名	事項	表彰者
2. 7. 1	高橋長男	旭日単光章	内閣総理大臣
2. 7. 19	白石淳一	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	金井邦雄	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	角田郁夫	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	原田良美	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	遠藤由理子	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	松井則雄	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	堀江正司	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	本多弘	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	中村光孝	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	鶴淵君江	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	宇敷和也	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	清水文明	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	井上正文	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	見城覚	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 7. 19	小林由喜子	農業委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 8. 18	大平孝雄	選挙管理委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 9. 30	飯田富美子	教育委員会委員功労感謝状	沼田市長
2. 11. 3	星野巳喜雄	旭日中綬章	内閣総理大臣
3. 1. 1	青柳迪夫	瑞宝双光章	内閣総理大臣
3. 3. 31	齋藤隆	公平委員会委員功労感謝状	沼田市長
3. 3. 31	萩原和男	公平委員会委員功労感謝状	沼田市長
3. 3. 31	小林一太	公平委員会委員功労感謝状	沼田市長
3. 3. 31	堀井禎二	固定資産評価審査委員会委員功労感謝状	沼田市長
3. 3. 31	金井章二	監査委員功労感謝状	沼田市長

(3) 沼田市名誉市民顕彰

利根町千鳥出身の児童文学作家、故宮川ひろ氏に沼田市名誉市民の称号を贈り、その功績を顕彰した。

宮川氏は、第8回赤い鳥文学賞をはじめ数々の児童文学賞を受賞、約50年にわたり第一線で活躍し、ふるさとへの思いを込めたたくさんの作品を発表した。

宮川氏が加わり、沼田市名誉市民は8人となった。

沼田市名誉市民顕彰式

日時 令和3年2月20日（土）午前11時

場所 テラス沼田 5階 議場

(4) 広報活動

市政全般にわたる施策や現状を広く市民にお知らせし、市政に対する理解を深めてもらうための広報活動を行った。

ア 広報ぬまたの発行

「広報ぬまた」（A4判20頁～32頁）を毎月1日に発行し、各町の区長、地区委員を通じて市内全世帯に配布したほか、市内官公庁、県内各市、利根郡内各町村などにも郵送した。

イ 施設見学会の実施

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止とした。

ウ マスメディアによる広報

市政広報の充実を図るため、群馬テレビ、沼田エフエム放送(FM OZE)、新聞紙面広告などを利用して市民に対する広報活動を行った。

沼田エフエム放送では、月曜日から金曜日までの午前8時と午後6時から、土・日曜日は午前10時と午後2時から、それぞれ10分間「沼田シティインフォメーション」として、行政情報を放送した。

エ 月間・週間行事予定表の発行

毎月及び毎週1回、市の行事予定表を作成し、各課の行事を事前に周知することで、連絡を密にして行政の効率的運営を図るとともに、報道機関などへの情報提供資料として活用した。

(5) 広聴活動

施策、財政、組織など市政全般にわたる問題点の指摘や建設的な意見、要望等、市政の参考にするための広聴活動を行った。

ア 陳情の受付

市政全般にわたり受理した陳情などの件数は、72件であった。

【陳情等受理担当部課及び件数】

区 分	件 数	区 分	件 数
総務部	21	経済部	15
秘書課	(1)	産業振興課	(7)
総務課	(2)	農林課	(3)
地域安全課	(6)	観光交流課	(5)
企画政策課	(5)	都市建設部	16
財政課	(6)	建設課	(11)
契約検査課	(1)	建築住宅課	(2)
市民部	6	都市計画課	(1)
課税課	(3)	上下水道課	(2)
収納課	(1)	教育部	6
環境課	(2)	学校教育課	(1)
健康福祉部	8	生涯学習課	(5)
子ども課	(4)	合 計	72
国保年金課	(1)		
介護高齢課	(1)		
健康課	(2)		

イ 市長への意見箱

「市長への意見箱」に寄せられた意見等は、136件であった。

【市長への意見箱受付担当部課及び件数】

区 分	件 数	区 分	件 数
総務部	54	経済部	11
秘書課	(8)	産業振興課	(8)
総務課	(8)	観光交流課	(3)
地域安全課	(3)	都市建設部	12
企画政策課	(9)	建設課	(2)
財政課	(25)	都市計画課	(5)
白沢支所	(1)	上下水道課	(5)
市民部	10	教育部	29
課税課	(1)	教育総務課	(2)
収納課	(5)	学校教育課	(8)
市民協働課	(2)	生涯学習課	(11)
環境課	(2)	文化財保護課	(3)
健康福祉部	20	スポーツ振興課	(5)
社会福祉課	(4)	合 計	136
子ども課	(4)		
国保年金課	(4)		
介護高齢課	(2)		
健康課	(6)		

ウ 子ども議会の開催

市の将来を担う子どもたちの夢や豊かな感性をまちづくりに反映するとともに、行政やまちづくりなどへの関心を高めてもらうため、子ども議会を開催した。

また、平成28年度から、公職選挙法の改正による選挙権の引き下げに伴い、選挙への関心と、参加する児童・生徒達に幅広い視点と刺激をうけることで成長の一助になることを目的として、小中学生の他に高校生を加えて開催した。

期 日 令和2年11月21日(土)

会 場 テラス沼田 5階 議場

子ども議員 小学生11人、中学生9人、高校生5人 計25人

(6) 情報通信技術（IT）活用の推進

インターネット情報発信

平成28年度からホームページをリニューアルしたことにより、各所属からページを作成することが出来るようになったため、最新情報を素早く発信するように努めた。

なお、市外在住者向けのページについても、市内における季節ごとの風景の画像や動画、イベント等分かりやすく発信するように努めた。

また、フェイスブックやツイッターを活用して、各種行事のお知らせや、開催の様子などを発信した。

2 総務課

(1) 市議会の招集及び議案の提出

市議会を下記のとおり招集し、議案123件、報告14件、諮問2件を提出した。

回	招集年月日	会 期	閉会年月日	提出付議案件数																		
1	2年 2月 27日	26日間	2年 3月 23日	<table style="border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-right: 5px;">条</td> <td style="padding-right: 5px;">例</td> <td style="text-align: right;">19件(1)</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">予</td> <td style="padding-right: 5px;">算</td> <td style="text-align: right;">18件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">人</td> <td style="padding-right: 5px;">事</td> <td style="text-align: right;">1件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">そ</td> <td style="padding-right: 5px;">の</td> <td style="text-align: right;">5件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">合</td> <td style="padding-right: 5px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">43件</td> </tr> </table>	条	例	19件(1)	予	算	18件	人	事	1件	そ	の	5件	合	計	43件			
条	例	19件(1)																				
予	算	18件																				
人	事	1件																				
そ	の	5件																				
合	計	43件																				
2	2年 6月 9日	11日間	2年 6月 19日	<table style="border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-right: 5px;">報</td> <td style="padding-right: 5px;">告</td> <td style="text-align: right;">12件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">条</td> <td style="padding-right: 5px;">例</td> <td style="text-align: right;">7件(1)</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">予</td> <td style="padding-right: 5px;">算</td> <td style="text-align: right;">5件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">人</td> <td style="padding-right: 5px;">事</td> <td style="text-align: right;">3件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">そ</td> <td style="padding-right: 5px;">の</td> <td style="text-align: right;">4件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">合</td> <td style="padding-right: 5px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">31件</td> </tr> </table>	報	告	12件	条	例	7件(1)	予	算	5件	人	事	3件	そ	の	4件	合	計	31件
報	告	12件																				
条	例	7件(1)																				
予	算	5件																				
人	事	3件																				
そ	の	4件																				
合	計	31件																				
3	2年 9月 1日	23日間	2年 9月 23日	<table style="border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-right: 5px;">報</td> <td style="padding-right: 5px;">告</td> <td style="text-align: right;">2件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">条</td> <td style="padding-right: 5px;">例</td> <td style="text-align: right;">10件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">予</td> <td style="padding-right: 5px;">算</td> <td style="text-align: right;">7件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">人</td> <td style="padding-right: 5px;">事</td> <td style="text-align: right;">3件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">そ</td> <td style="padding-right: 5px;">の</td> <td style="text-align: right;">9件(3)</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">合</td> <td style="padding-right: 5px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">31件</td> </tr> </table>	報	告	2件	条	例	10件	予	算	7件	人	事	3件	そ	の	9件(3)	合	計	31件
報	告	2件																				
条	例	10件																				
予	算	7件																				
人	事	3件																				
そ	の	9件(3)																				
合	計	31件																				
4	2年11月20日	1日間	2年11月20日	<table style="border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-right: 5px;">条</td> <td style="padding-right: 5px;">例</td> <td style="text-align: right;">3件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">予</td> <td style="padding-right: 5px;">算</td> <td style="text-align: right;">5件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">合</td> <td style="padding-right: 5px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">8件</td> </tr> </table>	条	例	3件	予	算	5件	合	計	8件									
条	例	3件																				
予	算	5件																				
合	計	8件																				
5	2年12月 1日	11日間	2年12月 11日	<table style="border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-right: 5px;">条</td> <td style="padding-right: 5px;">例</td> <td style="text-align: right;">6件(1)</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">予</td> <td style="padding-right: 5px;">算</td> <td style="text-align: right;">7件</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">そ</td> <td style="padding-right: 5px;">の</td> <td style="text-align: right;">13件(2)</td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 5px;">合</td> <td style="padding-right: 5px;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">26件</td> </tr> </table>	条	例	6件(1)	予	算	7件	そ	の	13件(2)	合	計	26件						
条	例	6件(1)																				
予	算	7件																				
そ	の	13件(2)																				
合	計	26件																				

※ () 内は議会提出議案

※ 専決条例 6月 4件
9月 1件

(2) 一般行政事務の委託

ア 一般行政事務委託料

市民に対する市の一般行政事務の連絡は、沼田市一般行政事務の委託に関する規則(昭和61年規則第1号)に基づき、区と一般行政事務の委託契約を締結し周知徹底を図り、市行政の運営に万全を期した。

総 額	一 般 事 務	61,329,840円
内 訳	環 境 保 健 事 務	55,155,000円
	保 健 推 進 事 務	5,354,840円
		820,000円

イ 区及び地区の状況（令和3年3月31日現在）

(7) 地区を置く区の状況（28区）

区名	人口 世帯数	地区数	-地区平均人口 -地区平均世帯数	区名	人口 世帯数	地区数	-地区平均人口 -地区平均世帯数
東倉内町	733 392	13	56 30	清水町	597 303	7	85 43
西倉内町	535 255	11	49 23	薄根町	2,488 1,112	20	124 56
柳町	1,325 614	8	166 77	戸鹿野町	1,446 669	4	361 167
高橋場町	3,659 1,705	31	118 55	下久屋町	1,279 630	5	256 126
材木町	1,107 539	11	101 49	上久屋町	559 212	2	280 106
桜町	848 402	6	141 67	久屋原町	1,292 645	3	431 215
上原町	1,987 929	12	166 77	岡谷町	672 278	5	134 56
東原新町	1,462 696	13	112 54	上川田町	511 216	4	128 54
西原新町	1,184 534	14	85 38	下川田町	1,610 670	11	146 61
上之町	75 39	3	25 13	屋形原町	328 139	5	66 28
馬喰町	258 115	4	65 29	岩本町	205 100	3	68 33
中町	78 42	4	20 11	南郷	155 88	6	26 15
坊新田町	969 434	12	81 36	最大	3,659 1,705	31	431 215
下之町	146 59	5	29 12	最小	75 39	2	20 11
鍛冶町	833 400	14	60 29	合計	26,973 12,492	244	111 51
榛名町	632 275	8	79 34				

(イ) 地区を置かない区の状況 (54区)

区名	人口	世帯数	区名	人口	世帯数
新町	380	169	石墨町西部	93	44
沼須町	739	302	戸神町	467	181
上沼須町	445	187	町田町東部	535	195
横塚町	1,934	842	町田町西部	584	224
栄町	814	374	篠尾町	162	74
佐山町北部	72	39	岩本町上野	52	28
佐山町南部	99	43	今井町	63	24
(佐山町開拓)	6	4	高平	1,008	386
上発知町北部	186	91	生枝	230	92
上発知町中部	126	52	岩室	57	30
上発知町南部	131	54	尾合	363	147
中発知町	317	119	平出	161	62
発知新田町	214	97	上古語父	1,510	616
下発知町	206	76	下古語父	232	96
奈良町	294	123	追貝	546	245
秋塚町	49	21	平川	779	347
下沼田町	712	300	大楊	190	73
白岩町	334	130	高戸谷	152	66
硯田町	484	216	老神	345	177
恩田町	511	233	大原	410	177
井土上町上	436	183	園原	173	86
井土上町下	548	236	穴原	61	29
宇楚井町	153	60	根利	112	68
原町	141	54	輪組	166	72
堀廻町	327	119	多那	420	152
大釜町	190	72	二本松	144	70
善桂寺町	359	135	合計	19,505	8,210
石墨町東部	283	118			

(3) 自衛官募集事務

自衛隊群馬地方協力本部沼田地域事務所と連絡調整を図り、沼田市自衛隊家族会への支援を行い、募集事務の推進を図った。本市から2人が入隊した。

(4) 平和行政の推進

ア 原爆・戦争遺跡パネル展

戦争の愚かさや平和の尊さを長く語り継いでいくことを目的として、原爆パネル及び戦争遺跡パネルの展示を行った。

期 日	場 所
8月 4日～16日	テラス沼田4階 市民ロビーぱるく
10月16日～26日	薄根中学校

イ 私の八月十五日パネル展

「8.15朗読・収録プロジェクト」実行委員会の協力により、終戦の日の思い出の絵と本人の貴重な証言を聞くことができる「音筆」を使ったパネル展示を行った。

期 日	場 所
8月 7日～16日	テラス沼田2階 沼田市歴史資料館企画展示室

ウ 被爆樹木二世苗木の記念植樹式

本市が加盟する「平和首長会議」から贈られた恒久平和の象徴である広島市、長崎市の被爆樹木二世の苗木について、記念植樹を行った。

期 日	場 所	内 容
4月 26日	利南運動公園 芝生多目的広場	被爆アオギリ（広島市）、被爆クスノキ（長崎市）の苗木

エ オリヅル・プロジェクト～平和への祈りを繋ぐ～

広島平和記念公園に捧げられた折り鶴をリサイクルした折り鶴専用再生紙を使用し、市内の小中学校の協力により、平和への願いを込めて折り鶴を作成することで、その思いや祈りを循環させ、次世代へ繋ぐことを目的に、参加協力いただいた4校より千羽鶴の贈呈式を行った。

期 日	場 所	参 加 校
3月 23日	テラス沼田4階 庁議室	沼田南中学校、薄根中学校 川田小学校、多那小学校

(5) 行政不服審査制度実施状況

審査請求件数及び処理状況

年度	審査請求 件 数	却 下	認 容		棄却	取下げ	審理中
			全 部	一 部			
30	0	0	0	0	0	0	0
元	1	0	0	0	1	0	0
2	2	1	0	0	0	1	0

(6) 条例、規則等の審査及び制定・改廃

ア 条例、規則等の審査

法規審査委員会（持ち回り審査を含む。）を10回開催し、制定し、又は改廃する条例、規則等の審査を行い、110件の条例、規則等を公布した。

イ 条例、規則等の制定・改廃

区 分	制 定	一部改正	廃 止	計
条 例	3	47	0	50
規 則	5	32	0	37
訓 令 甲	1	4	1	6
告 示	2	12	3	17

(7) 文書関係

ア 再生紙使用、両面印刷等の徹底

沼田市環境方針に基づき、両面印刷の徹底、使用済用紙の裏面の内部文書利用、事務連絡等の電子メール及び電子掲示板の活用等を行った。令和2年度における全用紙購入量に対する再生紙購入率は、100パーセントであった。

イ 申請書などの押印の廃止

手続きの負担軽減と業務の効率化を図るため、市民、事業者、市職員等が市に対して提出する市有施設の使用許可申請書、市税減免申請書などの申請書類1,511件のうち約80%に当たる1,203件について、令和2年度末をもって押印を廃止した。

ウ 郵便取扱いの状況

(単位：通、円)

種別 月別	普通郵便		特殊取扱い (書留、速達等)		冊子、EMS等	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額
4	14,077	1,272,912	152	105,266	278	39,400
5	54,142	4,520,601	83	49,170	273	32,954
6	37,153	2,644,606	92	58,153	900	97,647
7	21,584	1,643,654	52	40,061	179	23,926
8	13,957	1,074,219	56	39,914	20	5,367
9	15,509	1,224,423	68	52,369	126	21,661
10	12,951	1,043,458	141	81,566	516	68,016
11	16,057	1,402,729	76	42,925	352	48,532
12	13,975	1,231,853	72	47,995	246	36,494
1	16,613	1,363,133	81	46,735	179	25,802
2	12,196	990,456	159	101,423	446	66,697
3	16,109	1,328,780	166	101,548	328	55,383
合計	244,323	19,740,824	1,198	767,125	3,843	521,879
前年度	252,183	19,919,291	1,494	907,414	3,304	704,175
前年比	97%	99%	80%	85%	116%	74%

種別 月別	小包	着払い	宅急便	合計	
	金額	金額	金額	数量	金額
4	7,892	98,330	2,321	14,507	1,526,121
5	9,527	39,479	5,181	54,498	4,656,912
6	6,657	45,371	1,078	38,145	2,853,512
7	23,848	29,824	7,018	21,815	1,768,331
8	26,327	56,559	5,236	14,033	1,207,622
9	11,438	47,874	7,161	15,703	1,364,926
10	8,455	48,183	13,442	13,608	1,263,120
11	6,787	23,437	8,569	16,485	1,532,979
12	5,907	35,955	9,691	14,293	1,367,895
1	11,296	50,401	6,094	16,873	1,503,461
2	13,372	44,812	2,057	12,801	1,218,817
3	31,060	42,891	1,078	16,603	1,560,740
合計	162,566	563,116	68,926	249,364	21,824,436
前年度	195,281	515,889	97,680	256,981	22,339,730
前年比	83%	109%	71%	97%	98%

(8) 情報公開制度実施状況

ア 公開請求件数及び決定状況

年度	公開請求件数	公開の決定	非公開の決定			取下げ
			一部非公開	非公開	拒否	
30	22	14	7	1	0	0
元	19	11	6	1	1	0
2	14	10	0	0	4	0

イ 行政情報の公開の方法

年度	区分	閲覧のみ	視聴のみ	写しの交付のみ	視聴及び写しの交付	合計
30	公開	0	0	14	0	14
	一部非公開	0	0	7	0	7
元	公開	1	0	10	0	11
	一部非公開	0	0	6	0	6
2	公開	0	0	10	0	10
	一部非公開	0	0	0	0	0

ウ 審査請求件数及び処理状況

年度	審査請求件数	却下	認容		棄却	取下げ	審理中
			全部	一部			
30	0	0	0	0	0	0	0
元	1	0	0	0	1	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0

(9) 個人情報保護制度実施状況

ア 平成30年度実施状況

(ア) 個人情報取扱事務の登録件数

788件 (平成31年3月31日現在)

(イ) 開示等請求件数及び決定状況

請求件数		決定状況				
区分	件数	開示	部分開示	非開示	不存在	取下げ
開示	3	1	2	0	0	0
訂正	0	0	0	0	0	0
利用停止	0	0	0	0	0	0
合計	3	1	2	0	0	0

イ 令和元年度実施状況

(ア) 個人情報取扱事務の登録件数

776件 (令和2年3月31日現在)

(イ) 開示等請求件数及び決定状況

請求件数		決定状況				
区分	件数	開示	部分開示	非開示	不存在	取下げ
開示	3	3	0	0	0	0
訂正	0	0	0	0	0	0
利用停止	0	0	0	0	0	0
合計	3	3	0	0	0	0

ウ 令和2年度実施状況

(ア) 個人情報取扱事務の登録件数

781件 (令和3年3月31日現在)

(イ) 開示等請求件数及び決定状況

請求件数		決定状況				
区分	件数	開示	部分開示	非開示	不存在	取下げ
開示	8	7	0	0	1	0
訂正	0	0	0	0	0	0
利用停止	0	0	0	0	0	0
合計	8	7	0	0	1	0

エ 審査請求件数及び処理状況

年度	審査請求 件数	却下	認容		棄却	取下げ	審理中
			全部	一部			
30	0	0	0	0	0	0	0
元	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0

(10) 文書管理改善事業

各課における文書ファイリング方法等（キャビネット・フォルダへの収納状況等）の点検・指導を行い、文書管理事務の改善を図った。

(11) 職員の表彰

沼田市職員表彰規則の規定に基づき、次のとおり表彰を行った。

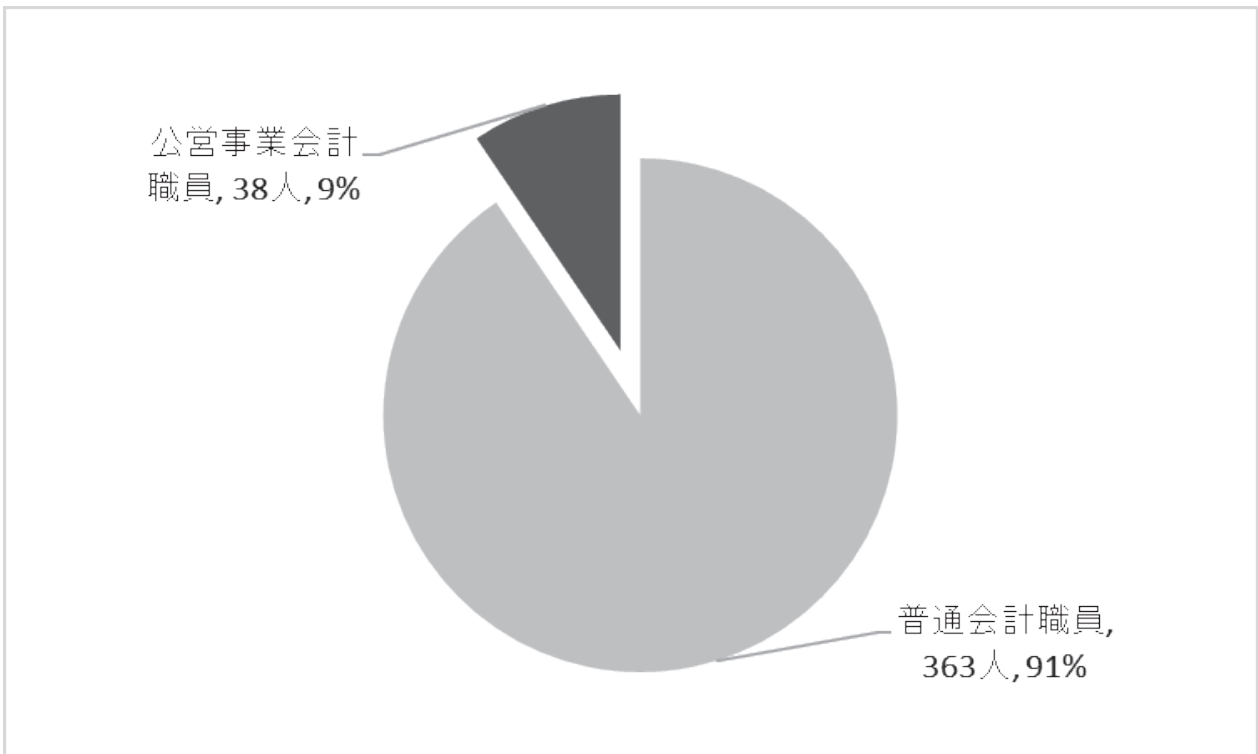
被表彰者：長期勤続（20年）職員 9人

表彰式：令和2年4月28日

(12) 職員数、給与等の状況（令和2年地方公務員給与実態調査：令和2年4月1日現在）

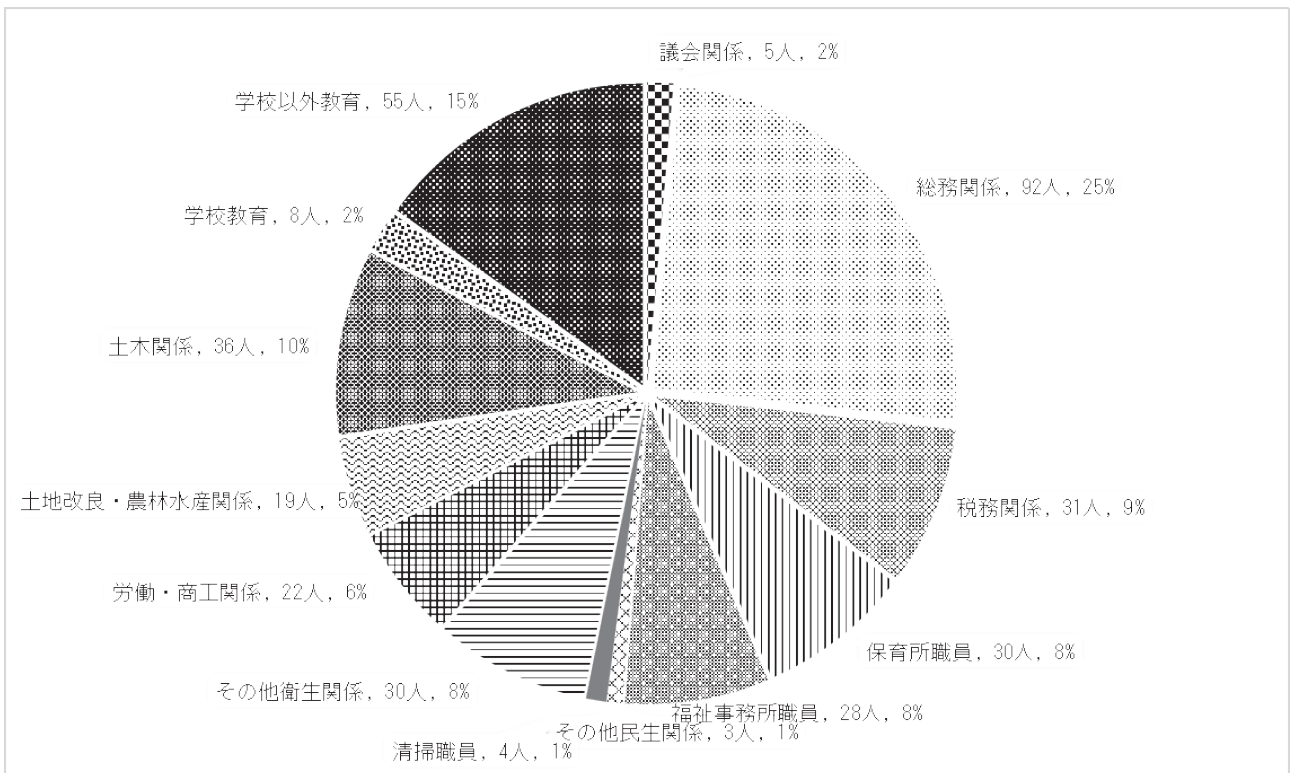
ア 職員数の会計別構成割合

職員数 401人 〔対前年度 △3人〕

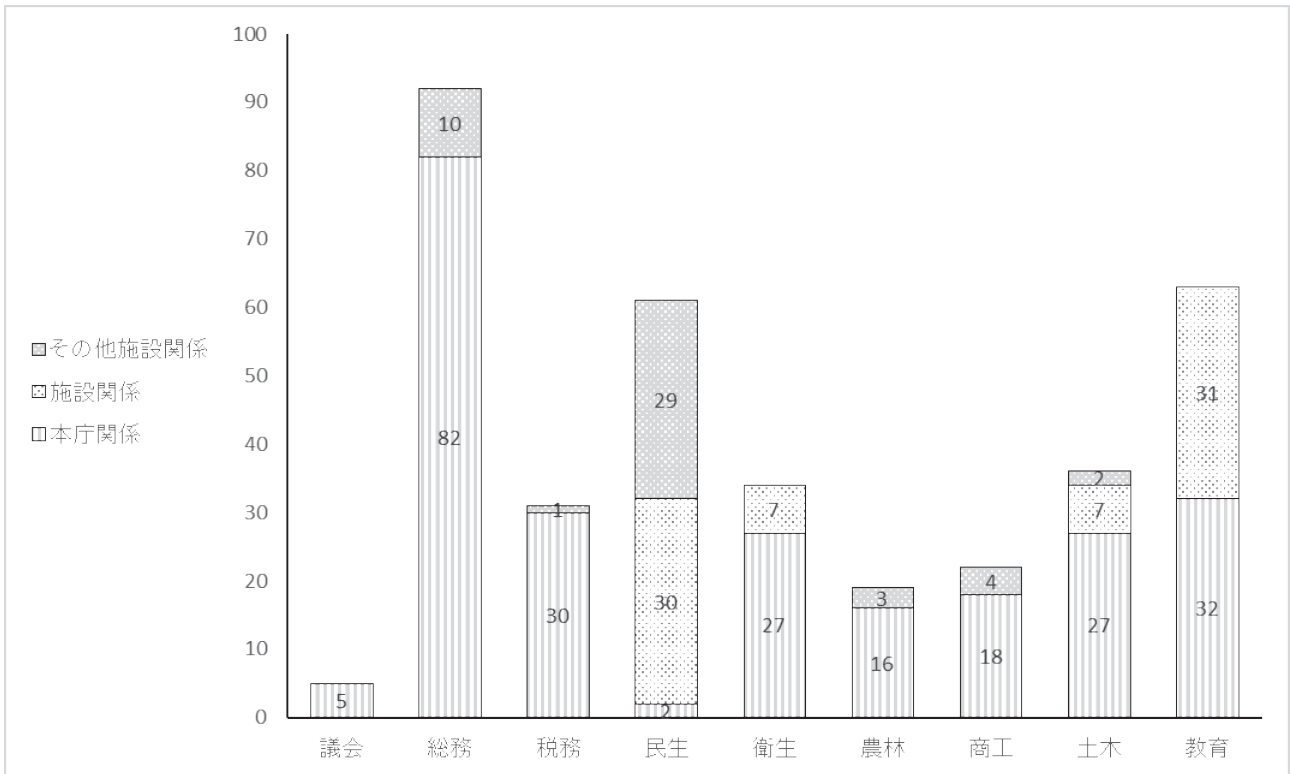


イ 普通会計職員数の部門別構成割合

普通会計職員数 363人 〔対前年度 △2人〕

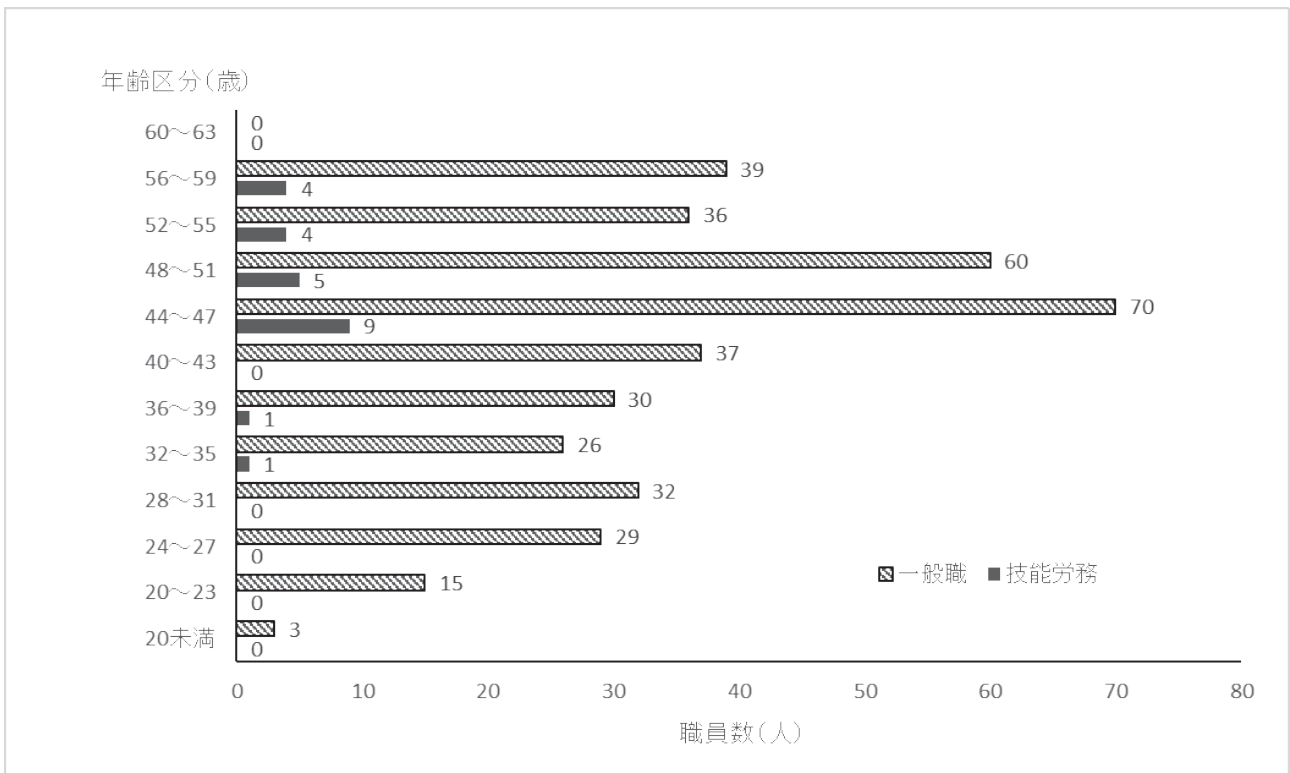


ウ 普通会計部門別勤務箇所別職員数
普通会計職員数 363人



エ 職種別年齢別職員数

平均年齢（一般行政職 42歳3月、技能労務職 48歳7月）



オ 職種別平均給料月額（令和2年4月分）

区 分	人員(人)	平均給料(百円)
一 般 行 政 職	283	3,339
税 務 職	33	3,109
薬剤師・医療技術職	2	2,977
看護・保健職	19	2,990
福 祉 職	21	3,041
企 業 職	15	3,529
技 能 労 務 職	20	3,222
教 育 職	8	3,053
計	401	3,282

カ 特別職に属する職員の給料（令和2年4月1日現在）

区 分	定数(人)	給料等額(百円)	適用年月日
市 長	1	7,150	R2. 4. 1
副 市 長	1	6,060	〃
議 員	議 長	1	H27. 4.30
	副議長	1	〃
	議 員	18	〃
教 育 長	1	5,670	R2. 4. 1

※市長、副市長、及び教育長の給料額は、減額特例の金額。

(13) 令和2年度研修実績

ア 一般研修

区分	研修名	修了者	期日	科目	講師
新規採用者研修	新規採用者・前期研修	新規採用者11人	4月7日～10日 (4日間)	市長講話、地方公務員制度、接遇、市民協働・男女協働参画、公務員倫理、文書事務、人事考課制度等	市長、庁内講師
	新規採用者・後期研修	新規採用者11人	10月7日～9日 (3日間)	副市長講話、地方自治制度、沼田市の財政状況、公共施設マネジメント、障害者差別解消法、沼田の歴史、福祉体験、選挙実務、防災研修、認知症ポスター養成講座、自殺予防ゲートキーパー養成講座等	副市長、庁内講師、外部講師
	新規採用者・事前研修	新規採用予定者17人	3月16日	組織機構、服務、勤務時間、休暇等	庁内講師
在職者研修	群馬県市長会・12市職員オンライン研修会	在職10年前後の職員5人	11月20日	キャリアデザイン	東京都小金井市職員 堤 直規
	群馬県市長会・12市職員オンライン研修会	40代前半の女性職員3人	2月1日	女性職員のキャリア形成	JUNO代表 柴田 朋子

イ 特別研修（集合研修）

区分	研修名	修了者	期日	科目	講師
専門研修	法制執務研修 (初級) ※オンライン	在職5～9年目の職員12人	9月15日・16日 (2日間)	条例・規則等の解釈の基本	第一法規(株) 金田 崇
	法制執務研修 (中級) ※オンライン	在職8～19年目の職員11人	9月17日・18日 (2日間)	条例・規則等の解釈の応用、立案の基礎	第一法規(株) 金田 崇
	交通安全研修	未受講者等職員16人	12月10日	交通ルール・マナーの 実践、交通事故防止	沼田警察署 交通課

ウ 特別研修（派遣研修1）

区分	研修所	コース	修了者等	期日
専門研修	内閣府	本府行政実務研修	総務課副主査 鈴木彰太	4月1日～令和4年3月31日
	(独)日本貿易振興機構	実務研修	産業振興課係長 武井昭彦	4月1日～令和4年3月31日
	(財)公務人材開発協会	公務員倫理指導者養成研修会	上下水道課副主幹 都丸貴世	3月3日～5日（3日間）

エ 特別研修（派遣研修2）

区分	研修所	講座名／人数
専門研修	群馬県自治研修センター	危機管理広報 / 1人
		マニュアル作成術 / 1人
		クレーム対応 / 1人
		複式簿記入門 / 2人
		事業スクラップ&ビルド / 2人
		公共マーケティング / 1人
		ワンペーパー作成力 / 1人
		財務諸表の見方 / 1人
		情報発信力向上 / 1人
	(一社)日本経営協会 行政管理講座	初心者のための複式簿記入門講座 / 1人
		事例演習による住民税課税の理論(中級)オンライン / 1人
		新任担当者のための公有財産管理講座 / 1人
		地方自治体における債権管理セミナーオンライン / 1人
		わかりやすい地方公営企業会計の基礎実務オンライン / 1人
		地方公営企業会計に基づく令和2年度決算の進め方オンライン / 1人

(14) 職員の福利厚生

ア	一般定期健康診断受診者	237人		
イ	特別健康診断受診者（前期）	119人		
	（後期）	122人		
ウ	人間ドック受診者	312人		
エ	ストレスチェック 対象者	681人	受検者	667人

3 地域安全課

(1) 防犯対策事業

ア 防犯灯新設工事

防犯灯は、各行政区長の申請により東電柱又はN T T柱に添架することを基本とし、近くに電柱がない場合に限り、申請者に土地所有者の承諾を得てもらいポール新設による防犯灯を設置した。

令和2年度の防犯灯新設工事の状況は次のとおりである。

工 事 名	請負額 (円)	設置数 (本)	請 負 者
L E D防犯灯新設工事	935,000	23	(有)矢島電気商会

イ 防犯灯電気料補助金

各行政区等で維持管理している防犯灯の電気料金に対し、年間電気料金の2分の1相当額を限度とし、補助金を交付した。

- ・事業主体 沼田市区長会
- ・総事業費 8,832,372円
- ・交付額 4,416,186円 (補助率50%)

ウ 街頭防犯カメラ保守管理事業

市内の通学路等に設置した防犯カメラの保守点検を行い、登下校時における児童生徒への防犯対策を強化した。

業 務 名	請負額 (円)	請 負 者
防犯カメラ保守点検業務委託	203,500	(株)たけのうち電器

(2) 交通安全対策

ア 第11次沼田市交通安全計画の策定

交通安全対策基本法第26条の規定に基づき、令和3年度から令和7年度までの5年間に講ずべき交通安全に関する施策の大綱を定めた「第11次沼田市交通安全計画」を策定した。

イ 交通安全推進活動

(ア) 沼田市安全運転コンテスト

あいおいニッセイ同和損保株式会社との地方創生に係る包括連携事業の一環として沼田市安全運転コンテストを開催した。

期間：令和3年2月1日～2月28日

参加者：199名

概要：専用タグにより運転時の挙動をモニターし参加者のスマートフォンに転送、専用アプリにより運転状況を診断、採点する。

(イ) 交通指導員

①活動の概要

交通指導員（定員41名）は、原則毎月1日の定例出動及び各季交通安全運動期間中の街頭指導に加え、毎月15日も街頭指導を実施し交通事故防止と交通秩序の確立に努めた。

新型コロナウイルス感染症の影響により、交通安全教室等が開催中止となったが、実施可能な交通安全教育を通じ、交通安全思想の普及を図った。

年間出動回数及び出動人員

項目 名称	出動回数 (回)	出動人員計 (人)	1回当たりの 出動人員 (人)	1人当たりの 年間出動回数 (回)
会議等	18	160	8.9	3.9
街頭指導	99	1,052	10.6	25.7
交通安全運動等	0	0	0.0	0.0
交通安全教室	1	2	2.0	0.1
研修	1	8	8.0	0.2
その他	12	39	3.3	1.0
計	131	1,261		30.9

②50周年記念事業

本市の交通指導員が発足50周年を迎えたことから、オリジナル反射キーホルダーを作成し各小学校を通じ市内の児童に配布したほか、「沼田市安全運転コンテスト」への協力を行った。

(ウ) タフティクラブ

タフティクラブ（会員9名）は、新型コロナウイルス感染症の影響により、保育園・幼稚園の交通安全教室の開催や地域の高齢者の集いが自粛されたが、要請に基づき、感染防止措置を施した上で可能な範囲で活動を実施し、交通ボランティア団体として交通安全教育の推進に努めた。

活動状況

項目 名称	回数 (回)	対象者数 (人)
幼児交通安全教室	1	46
高齢者交通安全教室	0	0

(エ) 沼田市交通対策協議会等

沼田市交通対策協議会を組織し、関係機関や団体と連携を図り、総合的な交通安全対策の推進を図った。また、利根沼田の総合的な交通安全運動を推進するため、沼田警察署、沼田交通安全協会及び利根沼田市町村交通対策協議会による三交会議を定期的に開催し、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に配慮し、手交型の啓発活動から車両広報・街頭広報を中心とした交通安全事業を企画・実施した。

(カ) 広報活動

各季交通安全運動の実施に合わせ、「広報ぬまた」に啓発記事を掲載するとともに、日没時刻が早まる秋季から冬季にかけ、市役所総合案内において反射材を配布した。

また、市内における県民交通安全日（毎月1日）及び各季交通安全運動期間中の広報、さらに安全運転コンテストを開催し、参加者に安全運転を意識づける交通安全イベントの開催など交通安全政策を通じ、交通安全思想の高揚を図った。

ウ 交通安全対策事業（道路標示整備事業）

交通安全対策事業として市道のセンターライン、外側線等の補修を行った。

工 事 名	請負額（円）	請 負 者
沼田市道路標示整備第一期工事	8,129,000	富士技工（株）
沼田市道路標示整備第二期工事	968,000	サン（株）

エ 高齢者の運転免許証自主返納に対する支援

高齢ドライバーの交通事故防止策として、運転免許証を自主返納した高齢者に対し8,700円相当のバスカードを贈呈したほか、希望者に交付される運転経歴証明書の発行手数料（1,100円）を負担し、高齢者の運転免許証の自主返納を支援した。

高齢者自動車運転免許証自主返納支援事業実施状況

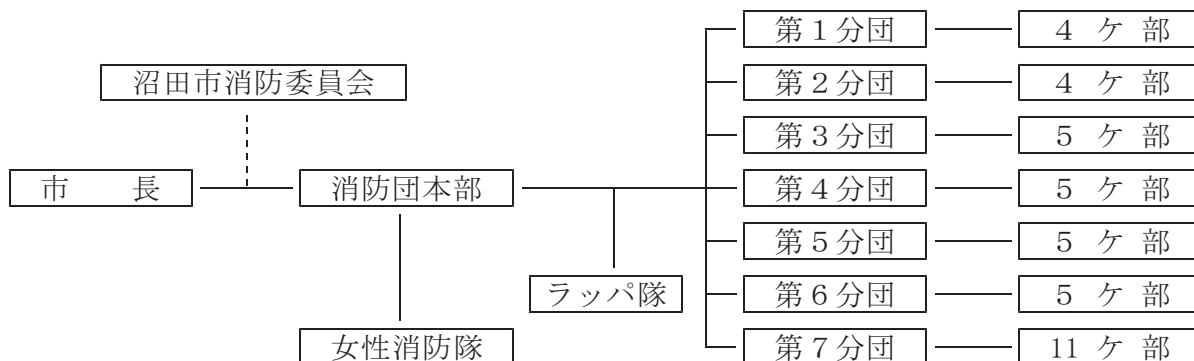
年 度	件数（件）	支援額（円）
元年度	228	1,606,800
2年度	191	1,153,000

(3) 非常備消防管理事業

ア 消防団の現況

(ア) 組織（令和3年3月31日現在）

消防団の組織は、1本部7分団39部、総員770人をもって構成されている。



(イ) 所属別・階級別定員配置（令和3年3月31日現在）

所 属	部数	階 級 別 団 員 数							計
		団 長	副団長	分団長	副分団長 ラッパ長	部 長 副ラッパ長 隊長	班 長 副隊長	団 員	
団 本 部		1	3		1	1	2	17	25
第1分団	4			1	2	5	8	64	80
第2分団	4			1	2	5	8	59	75
第3分団	5			1	2	6	10	66	85
第4分団	5			1	2	6	10	62	81
第5分団	5			1	2	6	10	59	78
第6分団	5			1	2	5	10	78	96
第7分団	11			1	2	12	38	197	250
合 計	39	1	3	7	15	46	96	602	770

(ウ) 装備の状況（令和3年3月31日現在）

区 分	分団名	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	合 計
消 防 ポ ン プ 自 動 車		4	1	1	1	1	1	1	10台
小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車			3	4	4	4	4	10	29台
機 械 器 具 置 場		4	4	5	5	5	7	14	44箇所
消 防 ホ ー ス 乾 燥 施 設 等		4	4	5	5	4	7	8	37箇所

(エ) 消防団の主要行事

月	日	行 事	場 所
4月	2日	消防団辞令交付式	テラス沼田
4月	22日	消防委員会	テラス沼田
7月	30日	消防団新入団員教養訓練	テラス沼田
10月	18日	消防団点検（各部詰所・機械器具）	各部詰所等
10月	18日	女性消防隊・消防団第1分団訓練	沼田公園
11月	9～15日	秋季全国火災予防運動	市内一円
12月	25～28日	歳末特別警戒	市内一円
1月	10日	出初式	テラス沼田
3月	1～7日	春季全国火災予防運動	市内一円

(オ) 消防団の災害出動状況（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

火 災		風 水 害		捜 索 等		合 計	
件数	出動人員	件数	出動人員	件数	出動人員	件数	出動人員
15	396人	—	—	—	—	15	396人

イ 消防水利の現況（令和3年3月31日現在）

管内 区分	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	合 計
	消 火 栓	315	129	98	89	43	175	210
防火水槽	134	103	68	85	97	109	209	805基
合 計	449	232	166	174	140	284	419	1,864基

ウ 火災発生状況（令和2年1月1日～令和2年12月31日）

(ア) 火災種別、損害額等

火災 件数	火災種別(件)				焼 損 棟 数				焼 損 面 積			り 災 状 況			
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建物 (㎡)	林野 (a)	その他 (㎡)	全 損	半 損	小 損	人 員
15	9	1	0	5	11	0	4	5	586.00	6.00	853.00	2	0	5	18

死傷者(人)		損 害 額 (千円)					
死 者	傷 者	建 物	収容物	林 野	車 両	その他	計
1	5	14,042	4,309	37	0	169	18,557

(イ) 分団別火災発生状況

項目 分団名	火災種別(件)					焼損面積			損害額 (千円)
	建物	林野	車両	その他	計	建物(m ²)	林野(a)	その他(m ²)	
第1分団	4	—	—	2	6	36.00	—	417.00	2,151
第2分団	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第3分団	3	—	—	—	3	601.00	—	—	12,618
第4分団	1	—	—	—	1	1.00	—	—	40
第5分団	—	—	—	1	1	—	—	—	10
第6分団	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第7分団	1	1	—	2	4	37.00	6.00	436.00	3,738
計	9	1	—	5	15	675.00	6.00	853.00	18,557

(ウ) 火災原因別件数

原因	件数	原因	件数
焼却の火(ゴミ, 枯れ草等)	7	漏電(経年劣化等電気関係)	1
風呂かまどの火	1	コンロ(油の過熱による発火)	1
たばこの不始末	1	ガステーブルの火	1
その他	1	不明	2
		合計	15

エ 沼田市消防委員会

(ア) 設置 昭和36年11月8日

(イ) 職務 市長の諮問に応じ、消防団員に関する事項、消防施設の改善に関する事項、その他の消防及び水防に関する重要事項を審議する。

(ウ) 組織 委員12人以内をもって組織し、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱する。(消防関係者、学識経験者)

(エ) 任期 2年。ただし、再任を妨げない。補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。また、その職にあるため、委員となった者の任期は、その在職期間中とする。

(オ) 開催状況 令和2年4月22日

- ・消防委員の委嘱、委員長及び副委員長の互選を行った。
- ・令和2年度関係行事計画について承認した。

令和2年7月16日

- ・新型コロナウイルス感染症に伴う令和2年度沼田市消防団の対応について承認した。
- ・運転免許資格取得公費負担制度の制度化について承認した。

令和3年2月22日

・令和3年度沼田市消防団活動計画について承認した。

(4) 消防団員貸与品整備事業

消防団員への貸与品支給及び老朽化した長靴、編上靴、革手袋等の貸与品を更新し、消防団員の安全確保と士気の高揚を図った。

(5) 消防団装備整備事業

老朽化した消防ホースなどの資機材を更新し、消防団活動に必要な装備の充実を図った。

(6) 消防施設整備事業

消防団機械器具置場、防火水槽、消火栓及び消火栓用具格納箱の設置、交換、補修を実施し、初期消火体制の強化を図るとともに、消防団員の負担軽減と安全確保を図った。

- ・消防団機械器具置場新築工事：1棟（善桂寺町）
- ・消防団機械器具置場新築工事設計：1棟（井土上町（下））
- ・消火栓新設：1箇所（高橋場町）

(7) 消防車両整備事業

年次計画に基づき、小型動力ポンプ付き積載車1台を配備し、消防力の強化を図った。また、交通事故の抑制や事故対応のために、ドライブレコーダーを全車に搭載した。

- ・第2分団第3部の小型動力ポンプ付き積載車を更新
- ・ドライブレコーダーを消防車両に搭載 38台

(8) 防災管理事業

市民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、防災の推進、災害予防、災害応急対策等に万全を期した。

ア 沼田市防災会議

- (ア) 設置 昭和38年6月25日
- (イ) 職務 沼田市地域防災計画を作成し、及びその実施の推進、市の地域に係る災害が発生した場合において、当該災害に関する情報の収集、法律又はこれに基づく政令によりその権限に属する事務をつかさどる。
- (ウ) 組織 会長：1人、委員：33人、幹事：27人
- (エ) 任期 2年。ただし、再任することができる。補欠委員の任期は、その前任者の残任期間とする。
- (オ) 開催状況 令和2年7月9日
 - ・防災会議委員及び幹事の委嘱を行った。
 - ・沼田市地域防災計画の修正について承認した。

イ 沼田市国民保護協議会

- (ア) 設 置 平成18年6月23日
- (イ) 職 務 市長の諮問に応じて市の区域に係る国民の保護のための措置に関する重要事項を審議し、市長に意見を述べる。
- (ウ) 組 織 会長：1人、委員：33人、幹事：27人
- (エ) 任 期 2年。ただし、再任することができる。補欠委員の任期は、その前任者の残任期間とする。
- (オ) 開催状況 令和2年7月9日
 - ・国民保護協議会委員及び幹事の委嘱を行った。
 - ・沼田市国民保護計画の修正について承認した。

(9) 防災備蓄事業

災害時における市民の安全確保と迅速な応急活動が図れるよう、必要な非常用食料等を購入した。

アルファ米：1,800食、ミネラルウォーター：480本、クラッカー（ビスコ）：1,800食、カロリーメイト：600個、粉ミルク：100箱、液体ミルク：120本

(10) 防災知識普及・自主防災組織育成事業

ア 地域防災組織育成事業（コミュニティ助成事業助成金）

コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行うため、（一財）自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業を財源として、自主防災組織に対し助成金を交付するもの。

団 体 名	事 業 費	助 成 金
東倉内町自主防災部会	1,401,972円	1,400,000円

イ 防災講座の実施

防災知識の普及のため、各種団体に対し防災講座及び防災訓練等を行い防災知識の啓発と活動支援を行った。

- ・実施回数 8回

ウ 自主防災組織育成事業

①地域における防災対策として、新規自主防災組織の設立に努めるとともに、設立組織に対し防災講座及び防災訓練等を行い防災知識の啓発と活動支援を行った。

- ・実施自主防災会（実施回数）

岩本町自主防災会（2）・榛名町自主防災会（1）・薄根町自主防災会（1）
久屋原町自主防災会（1）

②地域防災力の向上を目的に、自主防災会へ発電機の無償貸与を実施した。

・貸与自主防災会 10組織

- ・原町自主防災会・下発知町自主防災会・戸神町自主防災会・白岩町自主防災会
- ・白沢町（上古語父）自主防災会・上川田町自主防災会・久屋原町自主防災会
- ・利根町（平川）自主防災会・西倉内町自主防災会・東倉内町自主防災会

(11) 防災システム等の整備・運用

災害時における迅速・的確な情報収集・伝達及び初動体制の確立を図った。

ア 防災行政無線、全国瞬時警報システム（J-ALERT）による自動起動装置の運用。

イ メディアを用いて防災情報を市民に伝達するためのLアラートの運用。

ウ 緊急速報メール（NTTドコモ・KDDI・ソフトバンクモバイル・楽天モバイル）、ヤフー株式会社への防災情報等の提供。

エ 緊急告知FMラジオ運用協定に基づく緊急放送。

(12) 防災マップの作成

沼田市地域防災計画及び大災害の教訓を踏まえ、複合的な災害を意識し、防災意識の啓発推進を円滑に行うために防災マップ改訂版を作成した。

発行部数：25,000冊

○国庫補助事業社会資本総合整備事業費（防災安全社会資本整備交付金）3,025千円

業 務 名	請負額	請負者
沼田市防災マップ改訂版作成業務	6,050,000円	(株)ゼンリン 前橋営業所

(13) 災害時における相互援助協定等の締結

民間事業者等との協定

(ア) 協定名 「災害時における避難場所の使用に関する協定」

・締結先 株式会社サンポウ

・締結日 令和2年11月26日

・内 容 利根川の洪水浸水想定区域の住民の指定緊急避難場所として使用すること

(イ) 協定名 「災害時における避難場所の使用に関する協定」

・締結先 株式会社谷川ドライビングスクール

・締結日 令和2年11月26日

・内 容 利根川の洪水浸水想定区域の住民の指定緊急避難場所として使用すること

- (ウ) 協定名 「災害時における電気の供給及び一時避難所施設に関する協定」
 - ・締結先 シンエネルギー開発株式会社
 - ・締結日 令和2年12月16日
 - ・内容 災害時における小型バイオマス発電装置による電気の無償供給
本社施設の一時避難所としての開放
保有物品の貸し出し
- (エ) 協定名 「災害時における停電復旧の連携等に関する協定」
 - ・締結先 東京電力パワーグリッド株式会社渋川支社
 - ・締結日 令和3年1月15日
 - ・内容 災害時の情報連携及び停電復旧
- (オ) 協定名 「災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定」
 - ・締結先 社会福祉法人なごみの杜（菜の花館本町通り）
 - ・締結日 令和3年2月15日
 - ・内容 災害時要配慮者が避難生活を送るための福祉避難所の設置及び運営
- (カ) 協定名 「災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定」
 - ・締結先 社会福祉法人北毛清流会（障がい者生活支援センターは一もに一）
 - ・締結日 令和3年2月15日
 - ・内容 災害時要配慮者が避難生活を送るための福祉避難所の設置及び運営
- (キ) 協定名 「災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定」
 - ・締結先 社会福祉法人とね虹の会（特別養護老人ホームとね虹の里）
 - ・締結日 令和3年2月19日
 - ・内容 災害時要配慮者が避難生活を送るための福祉避難所の設置及び運営

(14) 災害支援事業

東日本大震災支援

平成23年3月11日に発生した東日本大震災における避難者の受け入れ及び支援を沼田市災害対策本部総合相談窓口にて継続して実施した。

・本市への避難者 12世帯：28人（令和3年3月31日現在）

市町村名	世帯数	人数	市町村名	世帯数	人数
南相馬市	9	21	大熊町	1	1
伊達市	1	4	飯舘村	1	2

※総合相談窓口での把握数

4 企 画 政 策 課

(1) 主要事務事業の進行管理

第六次総合計画実施計画の事務事業を効率的に執行し、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」の実現に向けて、総合計画前期実施計画の5年次となる令和3年度の優先主要事務事業の選定を行った。

(2) 事務事業の評価

成果重視の行政運営、事務事業の効率性及び政策形成能力の向上並びに市民参加型行政の推進を目的として、令和元年度に実施した主要事務事業を対象に事務事業の必要性、効率性、成果などの観点から評価を行った。

(3) 行財政改革の推進

ア 行政改革を推進するため、第2次市政改革大綱（令和2年3月策定）及び同実施計画（令和2年度から6年度まで）により、その具体的推進を図った。

（ア）行政組織機構改革

行政組織機構のスリム化・効率化及び政策面の課題に対応するため、令和2年4月1日付で、次のとおり行政組織機構改革を行った。

①総務部

- ・防災対策課を地域安全課に名称変更し、同課を防災安全係、交通防犯係の2係とした。
- ・企画課を企画政策課に名称変更し、同課を企画調整係、政策推進係、情報管理係の3係とした。

②市民部

- ・市民協働課を新設し、同課を協働推進係、市民相談係の2係として、生活課を廃止した。

③健康福祉部

- ・高齢福祉課を介護高齢課に名称変更し、同課を長寿支援係、介護保険係の2係とし、介護予防係を廃止した。

④経済部

- ・農林課に森林整備係を新設し、同課を農業振興係、森林整備係、農村整備係の3係とした。
- ・観光交流課に交流推進係を新設し、同課を観光推進係、交流推進係の2係とし、シティセールス推進室を廃止した。

⑤都市建設部

- ・都市計画課に街なか対策室を新設し、街なか対策課を廃止した。
- ・上下水道課に浄水係を新設し、同課を管理係、水道係、浄水係、下水道係の4係とした。

⑥教育部

- ・教育総務課給食センター利根調理場を廃止した。
- ・スポーツ振興課スポーツ施設係を廃止し、同課をスポーツ振興係の1係とした。

(イ) 公民館の今後の在り方に関する検討

公民館のコミュニティセンターへの移行について検討し、方向性を確認した。

(ウ) 沼田市業務改革推進支援業務

委 託 先 有限責任監査法人 トーマツ

委託期間 令和2年4月17日から令和3年3月31日まで

業務内容

効果的で生産性の高い働き方への転換を図るに当たり、業務日報制度の運用・分析及び業務改革・業務改善に対する支援により、職員数、行政組織及び行政事務の適正化に向けた取組を推進した。

(4) 市民構想会議

各団体の代表者や公募市民など幅広い層から本市の将来のまちづくりに対する意見を伺い、市政に反映させるため、沼田市市民構想会議を設置。令和2年度は5回の会議を開催し、「主人公は私たち／地域コミュニティの再構築と拠点づくり」をまとめ市長に提出したほか、沼田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証を実施した。

(5) 地域振興等支援事業の推進

地域の持つ個性及び特性を活かした魅力ある地域づくりを推進するため、住民自らが主体となって実施する多那ふるさと祭り（多那学校区盆踊り実行委員会）及び菌原ふるさと祭り（園原区）に対し、地域振興事業補助金の交付を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、事業中止となった。

(6) 電源立地地域対策交付金

発電用施設の周辺地域における住民の福祉向上、公共用施設の整備等を促進し、発電用施設の設置及び運転の円滑化を図ることを目的として交付される電源立地地域対策交付金を活用し、図書館施設整備事業（1階及び地下の書庫整備）に着手した。当初の事業期間は、令和2年8月3日から令和3年2月10日までであったが、事業計画の変更等により工程に遅延が生じたため、事業期間を延長し、令和3年度も継続して事業を実施することとした。

(7) 職員提案制度

職員からの市民サービス及び事務効率の向上等に係る提案が5件あり、そのうち趣旨採用が2件であった。

(8) 水と緑の大地ふるさとぬまた寄附金

沼田市を思い、応援する個人又は法人等からの寄附金を寄附者の意向に応え、ふるさとぬまたのまちづくりに活用するため、水と緑の大地ふるさとぬまた基金に積み立てた。

寄附金額 4,959件 78,437,000円

(9) 情報通信技術（IT）活用の推進

ア グループウェアシステムの活用

職員に個別のユーザーID及びメールアドレスを付与し、グループウェアの電子メール、掲示板及び施設予約機能を活用することで、市有施設間の連絡調整及び情報共有の円滑化を図った。

各施設に配置したグループウェアシステム端末により財務会計システムを使用することで、各施設事務室内で予算編成、予算執行業務等が行える環境を整備し、事務の効率化を図った。

イ 拠点間ネットワークの保守管理

本庁舎、支所その他の市有施設等を結ぶ光ファイバーを主としたネットワークの保守管理を行い、システムの安定稼働を図った。

ウ 分散勤務対応に伴う庁舎ネットワーク環境の整備

新型コロナウイルス感染症対策としての職員の分散勤務に対応するため、テラス沼田、保健福祉センター及び白沢支所の会議室等にて情報系ネットワーク等を利用した業務が行えるように、ネットワークの配線工事及び設定変更を行った。

エ 総合行政ネットワーク（LGWAN）の保守管理

電子入札、電子申告（年金からの住民税特別徴収）等の基盤として利用されているシステムの保守管理を行い、安定稼働を図った。

オ 光ファイバーケーブル貸し出しによるブロードバンド・サービスの提供

地域情報通信基盤整備事業により、池田地区の一部、白沢町及び利根町に整備した光ファイバーケーブルを通信事業者に貸し出し、当該地域にブロードバンド・サービスを提供するとともに、光ファイバーケーブルの保守管理を行い、安定したサービスの提供に努めた。

カ マイナンバー制度への対応

マイナンバー制度における情報連携の運用に係るシステム改修を行うことで、住基、税情報、社会保障システム及び団体内統合宛名システムと中間サーバーとの円滑な情報連携に努めた。

キ 統合型GIS（地理情報システム）の運用管理

庁内において利用管理されている多種多様な地理情報を共有化し、全庁での利用による業務の効率化、高度化及び高速化を図ることを目的に、構築した統合型GIS（地理情報システム）の運用管理を行い、安定稼働を図った。

ク 公衆無線LAN環境の整備

日常的には施設利用者が市の観光情報等にアクセスできる通信手段として、災害発生時には情報伝達手段の確保を目的として、テラス沼田1階から6階までの市民ロビー等に整備した公衆無線LAN環境の保守・運用を行い、安定した通信サービスの提供に努めた。

(10) 国際交流事業

外国人を対象に、生活に必要な日本語の学習支援を行うため、株式会社グリフエデュケーションに委託の上、日本語教室を開催した。

日 時 毎週水曜日 午後7時から8時30分まで

（6月3日開講、延べ35回開催）

場 所 株式会社グリフエデュケーション

講 師 登録者7名

受講生 登録受講生28名（平均参加者8名）

(11) 特別定額給付金給付事業

新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うこととし、基準日（令和2年4月27日）において住民基本台帳に記録されている者1人につき10万円の給付を行った。

・受給者 46,957人

(12) 学生緊急支援給付金給付事業

新型コロナウイルスの感染拡大によるアルバイト代の減収や、仕送りの減額など教育費や生活費に困窮している学生への経済的支援を行うこととし、高校2年生及び3年生には1万5千円、短期大学生、専門学校生以上の学生には3万円の給付を行った。

・高校生等 882人

・大学生等 1,310人

(13) 出産応援給付金給付事業

新型コロナウイルス感染拡大に伴う一律10万円の特別定額給付金の支給基準日である4月27日を過ぎて出生した子を受給対象者として、1人当たり10万円の出産応援給付金を給付した。

・受給者 179人

(14) ホストタウン交流事業

ドイツ連邦共和国を相手国としたホストタウンの取組を推進するため、JETプログラムによるドイツ・ミュンヘン出身の国際交流員（CIR）を任用し、ドイツ文化の紹介、交流事業、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会聖火リレー関連事業を実施した。

- ア ドイツ料理教室（1回 参加者4名）
- イ 手紙交流（19通 参加者12名）
- ウ 国際交流員活動報告会（参加者72名）
- エ 東京2020オリンピック聖火リレー（3月31日）

(15) 地域公共交通

ア 地域公共交通会議の開催

地域の事情に応じた乗合バスの運行について協議を行うため、道路運送法の規定により住民代表、運送事業者、関係機関等により構成される地域公共交通会議を開催した。

日 時・場 所	議 題	備 考
7月15日（水） 午後2時 防災会議室402	沼須線に係る地域内フィーダー系統確保維持計画について	委員数14名 うち出席者10名
8月28日（金） 書面協議	迦葉山線車両更新について	
1月14日（木） 午後1時30分 庁議室	沼須線に係る地域内フィーダー系統確保維持計画について	委員数14名 うち出席者12名

イ 乗合バスの運行

(ア) 委託路線の運行等

地域住民の移動手段を確保するため、バス事業者に委託して既存10路線の路線バスを運行した。また、川場村循環線及び昭和村循環線の運行費の一部負担を行うとともに、高速バスアップル号の運行費の一部補助を行った。

委託10路線の利用者実績

(単位：人)

年度 路線名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
佐山線	6,642	5,572	4,347
岩本線	3,015	3,152	2,377
中山本宿線	12,739	11,147	8,591
迦葉山線	9,599	8,536	7,854
南郷線	3,016	2,986	2,008
川田線	905	839	776
宇楚井原線	3,441	2,429	1,808
奈良秋塚線	1,930	1,624	1,684
沼須線	8,338	8,072	5,785
根利尾瀬高校線	1,023	988	1,087
計	50,648	45,345	36,317

(イ) 利用促進に向けた取り組み

項目	内容
迦葉山線における運賃割引等	東急リゾート&ステイ(株)と連携し、12月1日から3月31日の間、たんばらスキーパーク乗降者の運賃割引を行った。 上記の割引券付きチラシを作製し、市内の高校に配布した。 ※割引額：大人200円、子ども100円
路線バス時刻表	路線バス時刻表を作製し、沼田駅、利根沼田地域の高校その他公共施設に配布した。
アップル号利用促進	運行事業者と連携し、沿線住民にチラシを配布した。
委託路線車両のデザイン刷新	委託路線車両のデザイン刷新及び愛称の決定をした。愛称は公募を行い、308件の応募があった。

ウ 路線バス対策

路線バスをはじめとした地域公共交通の諸課題解決のため、令和2年10月23日付けでMONET Technologies株式会社と覚書を締結し、次世代運行サービスに係る施策等について検討を行った。また、令和3年1月には、公共交通の利用実態や潜在的なニーズを把握し、地域の特性に応じた移動サービスの提供や、利便性の向上と効率化を図るため、市内の5,000世帯を対象にアンケート調査を実施した。

エ 新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、甚大な影響を受けている市内路線バス事業者及びタクシー事業者等に対し、保有車両に応じた支援金を支給することにより、事業の維持・存続を支援した。また、市民が路線バス定期券を購入する際に、その費用に対し1万円を上限として補助金を交付した。

(16) 定住自立圏形成協定の締結

定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日総行応第39号）に基づき、相互に役割を分担し、人口定住に必要な都市機能及び生活機能を確保、充実させるとともに、地域活性化に努め、住民が安心して暮らし続けることができる定住自立圏を形成するため、令和2年3月に中心市宣言を行った本市と片品村、川場村、昭和村及びみなかみ町の1町3村がそれぞれに、令和2年12月25日付けで協定を締結した。

(17) 市町村合併振興事業

合併振興基金を財源とした各種事業を実施し、市町村合併に伴う住民の一体感の醸成及び地域ごとの個性ある振興を図った。

(18) 統計調査事務

統計調査員の協力により、次の調査を実施した。

ア 国からの委託統計調査

名称	実施時期	調査員数	調査客体数
国勢調査	10月1日	262名	18,825世帯

イ 県からの委託統計調査

名称	実施時期	調査員数	調査客体数
移動人口調査	毎月	—	—

ウ 沼田市統計書の発行

人口・経済・文化等、基本的な資料を中心に収録・編集し、令和2年度版「沼田市統計書」を発行した。

5 財政課

(1) 公債の状況

令和3年3月31日現在における借入状況は次のとおりである。

ただし、令和2年度借入額については令和3年5月31日現在とした。

(単位：千円)

区分名称	令和元年度末 現在高	令和2年度 借入額	左記の内訳	令和2年度 元金償還額	令和2年度 利子償還額	令和2年度 元利償還計	令和2年度末 現在高
1 普通債	16,980,354	2,011,100	財産管理事業債	1,023,713	79,999	1,103,712	17,967,741
(1) 総務債	4,676,674	168,400	利根保健福祉センター管理事業債				
(2) 民生債	340,017		自然エネルギー利用推進事業債	74,472	19,631	94,103	4,770,602
(3) 衛生債	69,533		農業基盤整備事業債	6,377	1,907	8,284	333,640
(4) 農林水産業債	507,553	34,600	農道整備事業債	2,300	70	2,370	101,833
(5) 商工債	708,994	25,400	農業振興促進事業債				
(6) 土木債	2,804,097	487,800	土地改良区事業債	98,723	4,748	103,471	451,430
(7) 消防債	405,962	61,400	林道整備事業債	44,837	2,388	47,225	689,557
(8) 教育債	7,467,524	1,190,900	森林環境事業債	306,274	15,227	321,501	2,985,623
2 その他	10,355,872	706,596	地域間交流事業債	97,796	811	98,607	369,566
(1) 減税補填債	97,221		観光施設整備事業債	392,934	35,217	428,151	8,265,490
(2) 減収補填債	6,140	88,812	観光施設維持管理事業債	889,881	38,303	928,184	10,172,587
(3) 臨時財政対策債	10,252,511	617,784	消雪施設整備事業債	27,437	317	27,754	69,784
(4) 公債費負担対策借換債			道路整備事業債	1,540	98	1,638	93,412
合計	27,336,226	2,717,696	街路整備事業債	860,904	37,888	898,792	10,009,391
			公園整備事業債				
			土地区画整理事業債		118,302	2,031,896	28,140,328
			住宅整備事業債				
			消防防災施設整備事業債				
			体育施設整備事業債				
			給食施設整備事業債				
			校舎等整備事業債				
			スクールバス購入事業債				
			文化財保全事業債				
			学校教育施設等整備事業債				
			臨時財政対策債				
			減収補填債				

(2) 公有財産

公有財産のうち、土地及び建築物の異動については次のとおりであり、地方財政法第8条の規定に基づき、常に良好の状態において管理するとともに、それぞれ所有目的に応じ、効率的な運用に努めた。

分類	区分 名称	土地 (地積)			建物						合計(延面積)				
		前年度末 現在高	増	減	木造(延面積)			非木造(延面積)			前年度末 現在高	増	減		
					前年度末 現在高	増	減	前年度末 現在高	増	減					
	本庁舎	22,983.28			206.88			206.88	27,579.03			27,579.03			27,785.91
	警察 (消防) 施設の 施設	2,165.10	288.00		1,527.19	80.76	19.44	1,588.51	1,063.35			1,063.35			2,651.86
	その他 機関の 施設	1,311.00	539.21		6,134.47		15.03	6,119.44	1,934.63	684.00		1,934.63	684.00	15.03	8,054.07
行政財産	学校	369,292.77		4,386.55	7,082.00		455.00	6,627.00	102,984.81	684.00		102,984.81	1,139.00		109,611.81
	公営 住宅	44,816.04			4,579.62		128.07	4,451.55	15,531.30			15,531.30		128.07	19,982.85
	公園	368,379.46			1,513.03		28.00	1,485.03	1,241.66	226.00		1,241.66	254.00		2,726.69
	その他 の施設	639,729.60		4,319.03	17,813.89	25.92		17,839.81	74,208.43	2,159.68		76,368.11			94,207.92
小計		1,448,677.25	827.21	8,705.58	38,857.08	106.68	645.54	38,318.22	224,769.21	2,843.68	910.00	226,702.89	2,950.36	1,555.54	265,021.11
山	林	7,181,753.00													
原	野	1,076,201.01													
溜	池	11,300.91													
宅地及び建物		96,219.16		368.20	5,253.77		4.00	5,249.77	16,925.75		5,034.53	11,891.22	42,784.75	5,038.53	17,140.99
雑種地		6,346.90													
その他の土地		22,794.61		1,677.42											
小計		8,394,615.59		2,045.62	5,253.77		4.00	5,249.77	16,925.75		5,034.53	11,891.22	42,784.75	5,038.53	17,140.99
合計		9,843,292.84	827.21	10,751.20	44,110.85	106.68	649.54	43,567.99	241,694.96	2,843.68	5,944.53	238,594.11	306,411.04	2,950.36	282,162.10

◎土地・建物の増減内容

○ 土地 行政財産 増：旧久米邸洋館用地取得等 減：下水道事業企業会計移行による減等 普通財産 増：なし 減：旧利根西小学校財産分類変更による減等
 ○ 建物 行政財産 増：消防団詰所新築、学校給食センター新築 減：消防団詰所解体、南明団地解体、榛名幼稚園譲渡等 普通財産 減：旧沼田市役所庁舎解体等

(3) 庁舎の維持、管理

市民にとって安全で、かつ、効率的な行政運営を確保するため、庁舎及び施設設備の保守管理・修繕等を行い、適切な庁舎環境及び業務環境の維持・管理に努めた。

テラス沼田の維持・管理及び修繕等の状況

(単位：千円)

項 目	支出額
テラス沼田総合管理業務	137,588
光熱水費（電気、ガス、上下水道、その他）	33,072
衛生的環境管理業務	4,280
テラス沼田維持修繕業務	61,467
テラス沼田保守管理業務	5,633
下之町駐車場管理業務	9,240
下之町駐車場維持修繕業務	4,869
トレーニングプラザ管理業務	28,600
新型コロナウイルス感染対策事業	6,928
合 計	291,677

(4) 市有地（市有林）の維持、管理

除草及び竹の伐採等を行い、市有地の維持・管理に努めた。

- 除間伐、刈り払い、除草等の実施

沼田市高橋場町地内ほか 956千円

(5) テラス沼田総合管理

総合管理業務委託

委 託 名	請負額(令和2年度分)	請 負 者
庁舎等複合施設 総合管理業務委託	137,587,767円	日本管財(株)

(6) 市役所跡地活用事業

旧庁舎解体工事

令和2年6月19日から令和3年2月15日を工期とし、本庁舎・北庁舎及び付属施設を解体撤去した工事。

工 事 名	請 負 額	請 負 者
旧庁舎解体工事	187,121,000円	(株)沼建

(7) テラス沼田環境整備改善

ア 1階西側区画内装整備工事

令和2年3月17日から令和2年8月31日までを工期とし、繰越明許により1階西側区画を庁舎多目的スペースとして整備した工事。

(単位：円)

工 事 名	請負額(平成31年度分)	請 負 者
テラス沼田1階西側区画内装整備工事	37,851,000	沼田土建(株)

イ テラス沼田環境改善業務

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
テラス沼田1階西側区画ビニル床シート設置業務委託	1,650,000	沼田土建(株)
上下水道課移転電気設備改修業務委託	96,800	(株)須田電工
上下水道課移転内装改修業務委託	385,000	沼田土建(株)
庁舎サイン改修業務委託	544,500	(株)プランツアソシエイツ
市民課デスク分割設置業務委託	137,500	(株)ナカムラ
テラス沼田テレビ電波障害対策施設保守定期点検業務委託	352,000	(有)利根無線商事
掲示用ピクチャーレール設置業務委託	591,800	(株)ナカムラ
沼田市名誉市民顕彰用パネル追加業務委託	37,400	光工芸(有)

(8) 下之町駐車場の管理

下之町駐車場の適切な管理に努め、中心市街地の道路交通の円滑化と利便性の向上を図った。駐車区画397台のうち277台分はタイムズ24(株)へ管理業務を委託し、普通駐車(時間単位での駐車)として利用するとともに、駐車区画120台分を同社へ賃貸し、定期駐車(有料月極貸駐車)として利用に供した。

- ・ 下之町駐車場管理業務委託料 9,240,000円
- ・ 下之町駐車場使用料収入 4,396,800円
- ・ 下之町駐車場貸付料収入 3,172,597円

(9) 沼田市ファシリティマネジメント施策に関する民間提案制度

市有施設の運営や維持管理において、民間の知恵やアイデア等を最大限活用するため、随意契約を保証した沼田市ファシリティマネジメント施策に関する民間提案制度を実施した。

テーマフリー型採用提案

事業名	提案事業者
エネルギーサービスプロバイダー事業 (低圧電力契約切替え)	株式会社エネリンク (代理店：ティー・エス・ビー株式会社)
学校水泳授業民間委託事業	アクティブスポーツ株式会社

(10) 沼田市トライアル・サウンディング

公共施設等の今後の活用方針に活かしていくため、市は民間事業者の事業集客力、収益性、信用等を、また、民間事業者は、使い勝手、採算性、立地条件等を確認することを目的に沼田市トライアル・サウンディングを実施した。

施設名	サラダパークぬまた	提案事業者数	2者
	(仮称)天狗プラザ		2者

(11) インターネット公有財産売却

公有財産の有効活用及び自主財源確保の一環として、インターネットによる公有財産の売却を実施した。

件数	8件	売却額	6,854,807円
----	----	-----	------------

(12) 包括施設管理業務

公共施設123施設613業務について、業務の集約化、適正化を図ることを目的に包括管理業務委託を実施した。

業務名	請負額	請負者
包括施設管理業務委託	105,649,877円	日本管財(株)

(13) ファシリティマネジメント職員研修会

トライアル・サウンディングや民間提案制度を中心に、地域コンテンツ活用に向けた職員研修会を実施した。

日時 令和2年7月7日 参加者 101名(うち市議8名)
講演 コロナ時代の攻める公共施設マネジメント
講師 特定非営利活動法人 日本PFI・PPP協会 業務部長 寺沢 弘樹氏

6 契 約 検 査 課

(1) 建設工事等入札執行件数

ア 一般競争入札

(単位：件)

回	開札年月日	合 計	工 事	コンサル	役 務	備 考
1	R2. 5. 13	6			6	
2	R2. 5. 26	2	2			
3	R2. 6. 11	10	4		6	
4	R2. 7. 10	9	6		3	
5	R2. 7. 28	2	1		1	
6	R2. 9. 3	3	3			
7	R2. 10. 15	10	10			
8	R2. 11. 6	2			2	
9	R2. 12. 4	2	2			
10	R3. 1. 29	3	2		1	
計		49	30		19	

イ 指名競争入札

(単位：件)

回	開札年月日	合 計	工 事	コンサル	役 務	備 考
1	R2. 5. 26	2		2		
2	R2. 6. 11	6	3	3		
3	R2. 7. 10	8	1	7		
4	R2. 7. 28	8	5	3		
5	R2. 9. 3	12	8	4		
6	R2. 10. 15	5	2	3		
7	R2. 11. 6	6	3	3		
8	R2. 12. 4	3	3			
9	R3. 1. 29	2	1	1		
計		52	26	26	0	

(2) 工事等検査の実績 [契約検査課実施分]

(単位：件)

月 別	工 事	委 託	計	備 考
5	1		1	
6				
7	7		7	
8	1		1	
9	3		3	
10	2	3	5	
11	8		8	
12	15	2	17	
1	8		8	
2	5	5	10	
3	17	10	27	
計	67	20	87	

(3) 物品購入の実績

ア 物品購入金額節減の実績 [契約検査課見積購入分]

(単位 : 円 ・ %)

月 別	購 入 価 格 (A)	標 準 価 格 (B)	成果と認められ る金額 (C=B-A)	節減率 (C/B)
4	2,465,735	2,986,940	521,205	17.4
5	1,912,635	2,593,270	680,635	26.2
6	2,885,920	4,054,660	1,168,740	28.8
7	3,023,720	3,471,834	448,114	12.9
8	5,276,290	6,568,920	1,292,630	19.7
9	1,211,269	1,464,294	253,025	17.3
10	1,597,620	2,298,500	700,880	30.5
11	4,492,995	5,464,268	971,273	17.8
12	876,877	1,141,800	264,923	23.2
1	1,734,140	2,401,188	667,048	27.8
2	1,279,450	1,969,203	689,753	35.0
3	48,510	58,000	9,490	16.4
計	26,805,161	34,472,877	7,667,716	22.2
令和元年度	31,063,105	52,901,764	21,838,659	41.3
平成30年度	48,992,012	62,806,138	13,814,126	22.0

※ 標準価格が不明な物品については、集計対象外。

イ 単価契約物品の購入実績 [燃料(ガス以外)は金額に消費税を含まない]

(単位 : 品 ・ 円)

分 類	品目数	購入金額	摘 要
1 事務用品	166	17,281,043	
2 電気用品	10	551,432	
3 雑品	26	1,751,280	
4 写真用品	6	73,801	
5 原材料	21	3,754,979	
6 プール用消毒用品	15	1,123,358	給食センター用含む
7 燃料	163	27,878,050	内150品目はプロパンガス(立米毎の契約)
計	407	52,413,943	
令和元年度	407	73,388,967	
平成30年度	407	83,692,803	

ウ 累計市内・市外業者別購入実績

(単位 : 件 ・ 円 ・ %)

区 分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件 数	購 入 金 額	件 数	購 入 金 額	件 数	購 入 金 額
市内業者	9,954	367,477,865	9,685	449,861,993	8,583	368,148,546
市外業者	2,233	187,999,824	2,122	128,397,113	2,180	311,573,874
計	12,187	555,477,689	11,807	578,259,106	10,763	679,722,420
市外業者の 占める割合	18.32	33.84	17.97	22.20	20.25	45.84

7 白 沢 支 所

(1) 地域振興事業

次の事業について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

- ア 白沢ふるさとまつり事業
- イ 白沢町盆踊り大会事業

(2) 文書関係

ア 浄書の状況

年 度	電子コピー使用量	カラーコピー使用量
元	84,255 枚	13,622 枚
2	69,753 枚	7,083 枚
前年度比	82.79 %	52.00 %

イ 再生紙使用、両面印刷等の徹底

沼田市環境方針に基づき、両面印刷の徹底、印刷機の利用、庁内文書は使用済用紙の裏面利用、事務連絡は電子メール及び電子掲示板の活用を行った。令和2年度における全用紙購入量に対する再生紙購入率は、100パーセントであった。

(3) 庁舎の維持管理

包括管理業務への移行を進めるとともに、庁舎の効率的な維持管理を行った。

項 目	金 額 (千円)
光熱水費 (電気・ガス・上下水道・灯油)	3,329
機械警備及び宿日直代行業務	6,468
電話設備借上料	72
自動扉・エレベーター点検業務	614
消防施設点検業務	176
その他保守管理	230

(4) 市有施設の維持管理

包括管理業務への移行を進めるとともに、市有施設の効率的な維持管理を行った。

(5) 白沢健康福祉センター管理運営事業

市民の健康づくりの推進と福祉の向上を図るため、沼田市社会福祉協議会を指定管理者として管理及び運営を行った。

利用状況

年度	利用人数(人)	使 用 料 (円)	稼働日数	日平均(人)	対前年比(%)
元	44,792	4,672,520	286	156.62	89.18
2	30,117	3,148,310	255	118.11	67.24

(6) 白沢高齢者多目的室内運動場管理運営事業

白沢高齢者多目的室内運動場は、スポーツを通して健康の増進等を図るために設置しており、令和2年度は450人の市民が利用した。

(7) 三沢交流広場管理運営事業

ア 管理運営状況

三沢交流広場の管理運営を沼田市シルバー人材センターへ委託した。

委託期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
施設	・管理敷地 38,000 m ² ・管理棟兼公衆トイレ 66.06 m ² ・せせらぎ水路 L=106m ・ターゲットバードゴルフ場 ・グラウンドゴルフ場 ・ゲートボール場 ・ウォーキングコース ・ミニ公園
管理運営委託料	3,765,112 円
需用費・原材料費	1,158,211 円

イ 利用状況

年度	利用人数(人)	対前年比(%)
元	10,895	100.53
2	8,325	76.41

(8) アメリカシロヒトリ防除事業

地域の主体的な防除事業を支援するため、防除に伴う薬剤の購入費等を補助した。

年度	団体数	補助金(円)
元	4	79,055
2	3	58,432

(9) 農道等維持管理

農道等の維持修繕及び除雪を行い、施設の適正な管理を行った。

業務名	請負額(円)
農道、道路構造物等修繕	789,525
除雪業務(13路線)	286,770
農業用水法面草刈業務	858,000

(10) 林道等維持管理

林道等の維持修繕を行い、施設の適正な管理を行った。

業 務 名	請 負 額 (円)
林道、道路構造物等修繕	937,200
草刈等業務	198,000

(11) 望郷ラインビューポイント維持管理

望郷ラインビューポイントの適正な管理を行った。

業 務 名	請 負 額 (円)
トイレ清掃業務 (汲取料含む)	170,993
水道施設維持点検業務	99,000
草刈業務	297,000

(12) 市道等維持管理

市道等の維持修繕及び除雪を行い、施設の適正な管理を行った。

業 務 名	請 負 額 (円)
道路、道路構造物等修繕	4,072,134
除雪業務 (203路線)	16,280,123
草刈業務	499,400
倒木処理業務	381,700

8 利根支所

(1) 文書関係

浄書の状況

年 度	電子コピー使用量	カラーコピー使用量
元	126,264枚	21,801枚
2	106,693枚	23,245枚
前年度比	84.50%	106.62%

(2) 集会所等の維持、管理

行政区の運営の基盤施設である集会所等の維持、管理に努めた。

集会所等の維持、管理及び補修等状況 (単位：千円)

項 目	金 額
集会施設等修繕（7カ所）	565
合 計	565

(3) 庁舎の維持、管理

庁舎における、維持、管理及び行政事務の効率的運営が図られるよう施設の整備点検を行った。

ア 利根支所庁舎

庁舎の維持、管理及び補修等の状況 (単位：千円)

項 目	金 額
光熱水費（電気、ガス、水道、灯油等）	4,056
警備業務及び宿直代行業務	6,468
庁舎修繕（2カ所）	403
合 計	10,927

イ 利根出張所庁舎

庁舎の維持、管理及び補修等の状況 (単位：千円)

項 目	金 額
光熱水費（電気、ガス、水道等）	220
警備業務	103
合 計	323

(4) 都市との交流事業

利根町少年軟式野球チームによる親善相互交流を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。

(5) 集落支援員事業

人口の減少や高齢化等の進行が著しい過疎地域において集落支援員を設置し、定期的な集落巡回や各戸訪問で生活状態等を把握し、生活環境の改善と地域住民の安心・安全な生活を確保するための集落活性化対策を図った。

年 度	巡 回 地 区	支援員数 (人)	従事日数 (日/年)	報 酬
2	根利・小松・柿平・日向南郷 日影南郷・青木・砂川	2	50.5	409,050円

(6) 利根保健福祉センター管理事業

保健センター及びデイサービスセンターを併設した利根保健福祉センターを運営することにより、地域福祉の向上と住民の健康増進が図られた。

[指定管理者：沼田市社会福祉協議会]

ア 事業費

利根保健福祉センター管理事業費 7,977,000 円

イ 利用実績（延人数）

年 度	機能訓練室 (人)	健康学習室 (人)	栄養指導室 (人)	相談室 (人)	合 計 (人)
元	1,118	1,782	198	193	3,291
2	617	567	27	12	1,223

ウ 高齢者デイサービスセンター（くりはら）の利用状況

年 度	開館日数 (日)	実利用者 (人)	延べ利用者 (人)	1日平均延べ 利用者(人)
元	294	457	4,080	13.8
2	293	434	3,962	13.5

(7) 有害鳥獣対策事業

ア 鳥獣害防止対策農業者支援事業

野猿群の行動状況、生息状況を調査・把握し、農業者等に情報提供することにより適切な防御、追い払い及び捕獲を実施し、農作物の被害防止を図る。また、調査を継続的に行うための機器（発信器）の取付けを実施した。

事業主体	沼田市	
事業内容	野猿動向調査（1名、延べ252日・868時間） 野猿発信器取付委託（6頭）	
事業費	1,000,000円	
内 訳	県補助金	500,000円（1/2以内）
	市 費	500,000円

イ 追い払い事業

有害鳥獣、特に野猿被害防止のため、追い払い資材の購入及び配布を行った。

事業内容	ロケット花火8,000本等の配布
事業費	250,800円

ウ 野生動物食害防止柵管理事業

野生動物進入防止柵の維持管理等を各地区の協議会に委託を行った。

委託先	平川地区有害鳥獣対策協議会 他10協議会
委託内容	柵の維持及び管理（草刈り、つる切り、簡易補修）
実施延長	48,607.0m
委託費	324,000円

エ 有害鳥獣対策協議会活動事業

有害鳥獣対策に係る総合的な被害防止等を実施する協議会に対し補助を行った。

事業主体	沼田市利根町地区有害鳥獣対策協議会	
事業内容	総合的、有効的な鳥獣被害防止の検討 有害鳥獣特殊追い払い資材の購入・配布	
実施区域	利根町全域	
補助金	市補助金	120,000円

オ 猟友会活動事業

健全な狩猟秩序の維持及び野生鳥獣の保護を図るとともに、有害鳥獣捕獲のための法令及び技術研修のために猟友会に対し補助を行った。

事業主体	利根東猟友会、赤城根猟友会	
事業内容	狩猟秩序の維持、パトロールの実施 野生鳥獣等の保護の実施 有害鳥獣捕獲のための技術講習の実施	
実施区域	利根町全域	
補助金	市補助金	486,000円

(8) 農道等維持管理事業

農道及び農業用水路等機能維持のため、施設修繕等行った。

地区名	概要	金額	備考
大 楊	農業用取水口整備	212,300 円	
追 貝	用排水路維持補修	83,600 円	
追 貝	用排水路修繕	214,390 円	

(9) 林 業

さくらリフレッシュ事業

天狗巣病に罹病したさくらの病巣を切除し、他のさくらへの感染を防いだ。

事業地域	利根町輪組地内(多那保育園周辺)
事業内容	天狗巣病巣(枝等)の切除・整理
事業費	297,000円

(10) 観光交流事業

ア 補助事業の概要

事業	団体等の名称	摘要
利根町観光協会補助	利根町観光協会	観光宣伝事業の実施
老神温泉大蛇まつり補助 【規模縮小：補助事業中止】	老神温泉観光協会	観光宣伝事業の実施
菌原湖堰堤まつり補助 【中止】	菌原湖堰堤まつり 実行委員会	観光宣伝事業の実施
とねふるさと風のまつり補助 【中止】	とねふるさと風のまつり 実行委員会	観光宣伝事業の実施
老神温泉そば祭り補助 【中止】	そば祭り実行委員会	観光と農業の連携振興 等
老神温泉雪ほたる補助 【中止】	老神温泉観光協会	観光宣伝事業の実施
節分祭花火大会補助 【中止】	老神温泉観光協会	観光宣伝事業の実施

イ 観光宣伝事業

利根町観光協会に観光宣伝を委託し、観光のPR・キャンペーン・各種メディアを利用し観光宣伝を実施した。

【観光パンフレット等増刷】

内 容	部 数
吹割の滝	54,000部

【観光客の誘客を図るための主なイベント】

実 施 日	内 容
4月 17日	吹割の滝の安全祈願祭並びに滝開き【関係者のみで開催】
8月 下旬	とねふるさと風のまつり【中止】
9月 下旬	2020老神温泉そば祭り【中止】
10月 下旬	太田市スポーツレクリエーション祭【中止】
2月 下旬	鴻巣びっくりひな祭り利根町観光キャンペーン【中止】
3月 下旬	上州ぬまたの物産展（川口市：足湯・物産）【中止】

ウ 観光施設維持管理事業

- ・吹割の滝安全対策のため警備員配置を実施した。
- ・観光施設（吹割の滝2カ所、菌原湖2カ所、老神地区2カ所、望郷ライン1カ所）のトイレ等清掃を実施した。
- ・各看板用地等借地料（市内・外）の支払いを実施した。

エ 観光会館費

会館1年間使用の光熱費や施設・設備の修繕、設備維持管理のための保守点検等を実施した。

(11) 南郷温泉しゃくなげの湯管理運営事業

南郷温泉しゃくなげの湯の管理運営業務について、第三セクターである（株）利根町振興公社を指定管理者として指定し、管理権限を委任して実施した。

- ・利用者数 107,740人 対前年比 71.3%

参考：平成31年度（令和元年度）累計 151,051人

(12) 利根南部総合交流促進施設管理運営事業

利根南部総合交流促進施設の管理運営業務について、第三セクターである（株）利根町振興公社を指定管理者として指定し、管理権限を委任して実施した。

- ・利用者数 32,828人 対前年比 80.4%

参考：平成31年度（令和元年度）累計 40,842人

(13) 曲屋管理運営事業

田園空間整備事業により整備した南郷の曲屋を指定管理委託により公開し、農村と都市の交流を通して地域の活性化を図った。

地区名 (事業場所)	事業費 (市単独事業)	事業概要
南郷 (南郷の曲屋)	8,527,554円 【財源内訳】 起債 7,500,000円 その他1,000,000円 市費 27,554円	指定管理料 8,527,000円 ・委託先 (株)利根町振興公社 ・委託内容 管理、運営 建物保険料 45,554円

(14) 建設事業

ア 土木工事

(7) 維持補修工事

工事名	請負額(円)	請負者
老神消雪施設水源ポンプ交換工事	12,210,000	吉本工業(株)

イ 委託業務等

(7) 施設管理関係

業務名	請負額(円)	請負者
千鳥河川公園維持管理業務委託	495,000	井上土建(株)
老神地区融雪施設保守管理業務委託	1,738,000	吉本工業(株)

(イ) 除雪(排雪)関係

業務名	請負額(円)	請負者
道路除雪(排雪)作業委託料	61,663,749	市内業者 25者

《 市 民 部 》

1 市 民 課

(1) 戸籍・住民基本台帳事務の状況

ア 戸籍事務の状況

(ア) 本籍数及び本籍人口

(各年度3月末日現在)

区 分	30年度	元年度	2年度
本 籍 数 (件)	24,090	23,902	23,678
本 籍 人 口 (人)	57,182	56,440	55,720

(イ) 届出事件数

(件)

事 件 の 種 類	総 数	届 出			他市町村 から送付
		計	本籍人届出	非本籍人届出	
1 出 生	341	217	141	76	124
2 国 籍 留 保	0	0	0	0	0
3 認 知	8	6	6	0	2
4 養 子 縁 組	49	33	33	0	16
5 養 子 離 縁	12	8	7	1	4
6 法73条の2・69条の2	0	0	0	0	0
7 婚 姻	449	147	122	25	302
8 離 婚	119	58	55	3	61
9 法77条の2・75条の2	49	27	26	1	22
10 親権・後見・後見監督・保佐	3	1	1	0	2
11 死 亡	807	667	559	108	140
12 失 踪	0	0	0	0	0
13 復 氏	1	1	1	0	0
14 姻 族 関 係 終 了	2	1	1	0	1
15 相 続 人 廃 除	0	0	0	0	0
16 入 籍	99	60	60	0	39
17 分 籍	8	2	2	0	6
18 国 籍 取 得	0	0	0	0	0
19 帰 化	0	0	0	0	0
20 国 籍 喪 失	1	0	0	0	1
21 国 籍 選 択	1	0	0	0	1
22 外 国 国 籍 喪 失	0	0	0	0	0
23 氏 名 変 更	①法107条1項	2	2	2	0
	②法107条2項	2	2	2	0
	③法107条3項	1	1	1	0
	④法107条4項	0	0	0	0
	⑤小 計	5	5	5	0
24 名 の 変 更	1	1	1	0	0
25 転 籍	228	123	122	1	105
26 就 籍	0	0	0	0	0
27 訂 正 ・ 更 正	①市町村長職権	24	21	20	1
	②法24条2項	10	9	9	0
	③法113条等	2	1	1	0
	④法116条	0	0	0	0
	⑤続柄記載更正	0	0	0	0
	⑥小 計	36	31	30	1
28 追 完	0	0	0	0	0
29 そ の 他	3	0	0	0	3
30 不 受 理 申 出	26	20	18	2	6
31 合 計	2,248	1,408	1,190	218	840

(ウ) 処理件数 (件)

区 分	件 数
新 戸 籍 編 製	2 5 8
戸 籍 全 部 消 除	4 8 2
違 反 通 知	0
戸 籍 の 再 製 補 完	2
そ の 他	3
合 計	7 4 5

(エ) 全部事項証明書・個人事項証明書等交付状況

種 類	件数・金額	件 数		金 額
		有 料	無 料	
全部事項 証 明 書	戸 籍	4, 6 7 7 件	3, 6 2 3 件	2, 1 0 4, 6 5 0 円
	除 籍	9 4 6	7 4 9	7 0 9, 5 0 0
	計	5, 6 2 3	4, 3 7 2	2, 8 1 4, 1 5 0
個人事項 証 明 書	戸 籍	1, 2 2 7	4 5 4	5 5 2, 1 5 0
	除 籍	1 8	4	1 3, 5 0 0
	計	1, 2 4 5	4 5 8	5 6 5, 6 5 0
一部事項 証 明 書	戸 籍	1	0	4 5 0
	除 籍	0	0	0
	計	1	0	4 5 0
コンビニ戸籍証明書		1 5 4	0	6 1, 6 0 0
謄 本	除 籍	5, 4 6 1	4, 5 0 9	4, 0 9 5, 7 5 0
抄 本	除 籍	1 3	1 0	9, 7 5 0
記載事項 証 明 書	戸 籍	1	1 9	3 5 0
	除 籍	0	0	0
	計	1	1 9	3 5 0
受 理 証 明 等		5 8	1 3	2 3, 4 5 0
届出に基づく証明		1 1	3	3, 8 5 0
合 計		1 2, 5 6 7	9, 3 8 4	7, 5 7 5, 0 0 0
(内 PayPay払い)				(1 3 0, 2 5 0)
(内 tengoo払い)				(1 9, 5 0 0)
1 日 平 均		5 1. 3	3 8. 3	3 0, 9 1 8. 4

※ PayPay払いは令和2年10月開始、tengoo払いは令和3年3月開始

(オ) 身分事項関係処理件数

(件)

破産・後見関係	身上・身元関係	照会・刑罰関係	既決犯罪関係	計
1 2	2 1 6	3 7 0	1 9 1	7 8 9

イ 人口動態調査票作成件数

(件)

事件区分	年度	元 年		
		3 0	元	2
出 生		2 9 0	2 6 2	2 1 6
死 亡		6 7 1	7 1 7	6 6 7
婚 姻		1 4 8	1 7 8	1 4 9
離 婚		8 0	9 0	6 0
死 産		6	7	4
計		1, 1 9 5	1, 2 5 4	1, 0 9 6

ウ 住民基本台帳事務の状況

(ア) 住民基本台帳人口及び世帯数 (外国人を含む)

(各年度3月末現在)

年度	人 口			世 帯 数(世帯)	1世帯当たり 人 当 たり(人)
	男 (人)	女 (人)	計 (人)		
30	23,307	24,561	47,868	20,551	2.33
元	22,911	24,167	47,078	20,530	2.29
2	22,647	23,831	46,478	20,702	2.25

(イ) 住民基本台帳管内別人口

(各年度3月末現在) (人)

年度	区分	沼 田	利 南	池 田	薄 根	川 田	白沢町	利根町	計
30		19,465	9,021	2,502	6,320	3,031	3,622	3,907	47,868
元		19,196	8,898	2,421	6,233	2,987	3,611	3,732	47,078
2		18,916	8,888	2,372	6,157	2,931	3,561	3,653	46,478

(ウ) 住民基本台帳関係事務件数

住 民 票 関 係 (人)		戸 籍 附 票 処 理 関 係 (件)			
転 入 者 数 (うち外国人数)	1,252 (236)	記 載	戸 籍 届 書 に よ る	892	
転 出 者 数 (うち外国人数)	1,334 (122)		住 基 届 書 に よ る	1,246	
出 生 者 数	199		附 票 記 載 事 項 通 知 に よ る	2,298	
死 亡 者 数	644		本 籍 転 属 通 知 に よ る	173	
転 居 届 (うち外国人数)	1,329 (54)		改 製 再 製	0	
世 帯 変 更 届	813件		そ の 他	0	
住 民 票 職 権 記 載	2,031		小 計	4,609	
違 反 通 知	0		消 除	戸 籍 届 書 に よ る	1,611
外 国 人 入 国 者 数	68			そ の 他	0
外 国 人 出 国 者 数	23			小 計	1,611
合 計	7,693		合 計	6,220	
1 日 平 均	31.4		1 日 平 均	25.4	

(エ) 住民票写し・諸証明等交付状況

種 類	区 分		金 額
	有 料	無 料	
住 民 票 の 写 し 等	19,605件	47,768件	5,881,500円
印 鑑 登 録 証 交 付	1,410	0	423,000
印 鑑 登 録 証 明 書	12,109	501	3,632,700
自 動 車 臨 時 運 行 許 可	505	0	378,750
諸 証 明	599	33	179,700
町 区 域 設 定 に よ る 変 更 証 明 書	0	1	0
転 出 証 明	0	1,114	0
埋 火 葬 許 可 証	0	690	0
通 知 カ ー ド 再 発 行	10	2	5,000
個 人 番 号 カ ー ド 再 発 行	35	116	28,000
コ ン ビ ニ 住 民 票 の 写 し	722	0	180,500
コ ン ビ ニ 戸 籍 の 附 票	22	0	5,500
コ ン ビ ニ 印 鑑 登 録 証 明 書	571	0	142,750
合 計 (内 PayPay払い) (内 tengoo払い)	35,588	50,225	10,857,400 (343,800) (34,200)
1 日 平 均	145.3	205.0	44,316

※ PayPay払いは令和2年10月開始、tengoo払いは令和3年3月開始

エ 市民課連絡所戸籍証明書等交付状況 (件)

種 類	連絡所別				計
	利 南	池 田	薄 根	川 田	
戸籍全部事項証明書	17	33	52	48	150
戸籍個人事項証明書	11	8	25	14	58
住民票の写し	111	170	385	256	922
印鑑登録証明書	100	211	388	245	944
計	239	422	850	563	2,074

オ 埋火葬等許可事務の状況

(ア) 死体 (件)

種 別	埋 葬			火 葬			改 葬	合 計
	男	女	計	男	女	計		
市 民	—	—	—	327	303	630	9	639
市民外	—	—	—	19	21	40	7	47
計	—	—	—	346	324	670	16	686

(イ) 死胎 (件)

種 別	埋 葬				火 葬				合 計
	男	女	不詳	計	男	女	不詳	計	
市 民	—	—	—	—	2	2	—	4	4
市民外	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	—	—	—	—	2	2	—	4	4

カ 個人番号の指定及び個人番号カード交付状況 (件)

年度	個人番号の指定			個人番号カード	
	指定・通知件数	通知カード再交付件数	交付件数	再交付件数	
30	新規 419	402	456	11	
元	新規 319	203	1,144	32	
2	新規 262	12	3,882	151	

※ 個人番号の新規指定・通知は、出生・入国転入・住所設定など。

※ 通知カード・個人番号カードの再交付は紛失・損傷・記載欄の満欄などによる。

キ 住民基本台帳ネットワークシステムの管理運営

住民基本台帳ネットワークシステムの適正な管理運営を行い、全国規模で共通の本人確認を行うことにより、行政サービスの効率化と住民票の広域交付等、市民の利便性の推進が図られた。

ク 戸籍・住民票及び諸証明等交付件数の推移

(件)

種類	30		元		2	
	有料件数	無料件数	有料件数	無料件数	有料件数	無料件数
戸籍全部事項証明書	5,589	3,639	5,624	3,717	4,677	3,623
戸籍個人事項証明書	1,542	228	1,586	250	1,228	454
除籍・原戸籍謄抄本	6,413	4,008	6,193	5,662	6,438	5,272
戸籍に係る諸証明	79	52	92	44	70	35
住民票全員	9,289	1,556	8,661	1,626	7,687	2,098
住民票一部	11,964	0	11,543	0	10,430	0
住民票記載事項証明	373	0	329	0	308	0
住民票閲覧	266	41,023	318	42,879	311	42,118
年金現況証明	0	72	0	67	0	57
戸籍附票の謄抄本	1,041	2,857	958	2,855	869	3,487
印鑑登録証明書	13,710	15	12,847	30	12,109	501
印鑑登録	1,560	0	1,489	0	1,410	0
印鑑廃止	0	626	0	569	0	526
その他の諸証明	565	21	614	21	599	33
自動車臨時運行許可	831	0	647	0	505	0
転出証明	0	1,475	0	1,497	0	1,114
埋火葬許可	0	677	0	723	0	690
税に関する証明書	—	—	—	—	1,256	158
小計	53,222	56,249	50,901	59,940	47,897	60,166
合計	109,471		110,841		108,063	
1日平均	448		462		441	

※ 有料件数は、コンビニ交付件数を含まない件数である。

※ 無料件数は、公用申請による証明を含む件数である。

※ 戸籍に係る諸証明とは、戸籍届出による受理証明、戸籍記載事項証明、年齢証明等である。

※ その他の諸証明とは、身分証明、町名設定証明等である。

ケ 戸籍・住民票の写し等のコンビニ交付件数の推移

(件)

種類	30		元		2	
	有料件数	無料件数	有料件数	無料件数	有料件数	無料件数
戸籍証明書	80		88		154	
住民票の写し	231		333		722	
戸籍の附票	7		10		22	
印鑑登録証明書	143		276		571	
合計	461		707		1,469	

※ コンビニ交付サービスは、平成29年12月22日より開始。

コ 総合窓口の設置

令和2年4月1日より、国保年金課と連携し総合窓口を設置した。

戸籍届出や住所異動に伴う福祉医療や児童手当の申請を、市民課総合窓口で受付するほか、窓口が混雑する4月と3月に休日窓口を設置し、市民の利便性の向上が図られた。

また、税証明書の一部を市民課総合窓口で発行し、市民サービスの拡大が図られた。

税等証明書の交付状況

種 類	件数・金額		金 額
	有料件数	無料件数	
所得証明（一般用）	549件	3件	164,700円
所得証明（児童手当用）	44	0	13,200
課 税 証 明	462	9	138,600
納 税 証 明	59	4	17,700
完 納 証 明	138	37	41,400
所 在 証 明	4	0	1,200
軽自動車納税証明	0	105	0
合 計	1,256	158	376,800
（内PayPay払い）			(16,500)
（内tengoo払い）			(900)

※ PayPay払いは令和2年10月開始、tengoo払いは令和3年3月開始

サ キャッシュレス決済の導入

新しい生活様式の普及と接触機会の軽減のため、公金収納のキャッシュレス決済を導入し、市民サービスの向上と利便性の向上が図られた。

キャッシュレス決済の取扱い状況

種 類	件数・金額		金 額
	PayPay払い	tengoo払い	
戸 籍 手 数 料	241件	32件	149,750円
住 民 基 本 台 帳 手 数 料	642	65	212,100
事 務 手 数 料	498	49	165,900
税等証明書交付手数料	55	3	17,400
計	1,436	149	545,150

※ PayPay払いは令和2年10月開始、tengoo払いは令和3年3月開始

シ 旅券申請及び交付件数（平成24年10月1日より事務取扱い）

(件)

年度	有効期間 10年申請	有効期間5年申請		計	交付件数	増補	記載事 項変更	紛失 届出	住基ネット 利用
		12歳以上	12歳未満						
30	426	391	44	861	850	1	12	4	2
元	441	420	43	904	923	0	17	5	2
2	68	32	5	105	153	0	5	2	0

ス 新型コロナウイルス感染拡大に対する支援

新型コロナウイルス感染症関連助成金、給付金の手続きに使用する公的証明書の手数料を免除し、市民の生活支援を行った。（令和2年4月22日から実施）

手数料を免除した証明書の交付件数

種 類	件 数
住 民 票	4 6 9 件
印 鑑 登 録 証 明 書	4 9 6
所 得 証 明	3
課 税 証 明	9
納 税 証 明	4
完 納 証 明	3 7
合 計	1, 0 1 8

2 課 税 課

(1) 市民税の賦課

ア 個人市民税

(ア) 個人市民税課税額

区分	納税義務者数 (人)	市 民 税 (千円)			県 民 税 (千円)			合 計 (千円)	
		所得割	均等割	計	所得割	均等割	計		
令和元年度	特別徴収	15,080	1,561,210	52,437	1,613,647	1,040,549	32,960	1,073,509	2,687,156
	普通徴収	7,295	446,205	21,586	467,791	297,409	13,565	310,974	778,765
	年金特徴	1,929	74,858	9,159	84,017	49,832	5,758	55,590	139,607
	計	24,304	2,082,273	83,182	2,165,455	1,387,790	52,283	1,440,073	3,605,528
令和2年度	特別徴収	14,997	1,584,102	52,178	1,636,280	1,055,804	32,798	1,088,602	2,724,882
	普通徴収	7,134	427,789	21,252	449,041	285,142	13,358	298,500	747,541
	年金特徴	1,914	74,330	9,107	83,437	49,468	5,724	55,192	138,629
	計	24,045	2,086,221	82,537	2,168,758	1,390,414	51,880	1,442,294	3,611,052

資料：個人の県民税課税額報告

(イ) 個人市民税課税状況

種別	年度 区分	平成 30 年度			令和 元 年度			令和 2 年度		
		課税状況	前年 対比%	構成比	課税状況	前年 対比%	構成比	課税状況	前年 対比%	構成比
給与所得者	納税義務者数 (人)	18,493	100.3	77.9	18,548	100.3	77.9	18,432	99.4	77.8
	所得額 (千円)	47,939,250	101.1	84.6	48,483,862	101.1	84.6	48,723,412	100.5	84.9
	税額 (千円)	1,758,653	100.8	83.9	1,778,664	101.1	83.7	1,789,920	100.6	83.7
営業等所得者	納税義務者数 (人)	1,167	98.4	4.9	1,145	98.1	4.8	1,153	100.7	4.9
	所得額 (千円)	3,040,644	100.6	5.4	2,933,077	96.5	5.1	2,923,492	99.7	5.1
	税額 (千円)	119,416	102.3	5.7	112,831	94.5	5.3	114,166	101.2	5.3
農業所得者	納税義務者数 (人)	327	86.1	1.4	361	110.4	1.5	293	81.2	1.2
	所得額 (千円)	836,818	68.7	1.5	1,123,438	134.3	2.0	838,709	74.7	1.5
	税額 (千円)	29,118	61.1	1.4	44,055	151.3	2.1	30,250	68.7	1.4
その他の所得者	納税義務者数 (人)	3,759	99.4	15.8	3,774	100.4	15.8	3,805	100.8	16.1
	所得額 (千円)	4,843,628	99.1	8.5	4,788,237	98.9	8.3	4,887,687	102.1	8.5
	税額 (千円)	187,657	101.0	9.0	189,476	101.0	8.9	205,821	108.6	9.6
計	納税義務者数 (人)	23,746	99.8	100.0	23,828	100.3	100.0	23,683	99.4	100.0
	所得額 (千円)	56,660,340	100.2	100.0	57,328,614	101.2	100.0	57,373,300	100.1	100.0
	税額 (千円)	2,094,844	100.0	100.0	2,125,026	101.4	100.0	2,140,157	100.7	100.0

資料：市民税課税状況等の調べ

イ 法人市民税

法人市民税課税状況（各年度3月31日現在）

年度	区分	法人数（社）	調定額（円）	前年対比（%）	伸長率（%）
平成30年度		1,258	410,331,500	87.0	100.0
令和元年度		1,262	385,347,000	93.9	93.9
令和2年度		1,252	354,134,100	91.9	86.3

(2) 軽自動車税の賦課（各年度3月31日現在）

ア 軽自動車税（種別割）課税状況（台数）

区分		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
原動機付自転車	50cc以下		1,997 台	1,874 台	1,750 台
	ミニカー		83	80	78
	50cc～90cc		259	250	244
	90cc～125cc		346	350	367
小型特殊自動車	農 耕 用		1,784	1,781	1,785
	そ の 他		340	362	375
軽自動車	二 輪		770	764	764
	ポ ー トレ ー ラ ー		44	47	46
	三 輪		2	2	2
	四輪貨物営業用		56	54	61
	四輪貨物自家用		7,271	7,206	7,111
	四輪乗用自家用		13,654	13,572	13,617
二輪の小型自動車			846	862	878
計			27,452	27,204	27,078
前年対比			99.9 %	99.1 %	99.5 %

イ 軽自動車税（種別割）課税状況（調定）

年度	区分	調定額（円）	前年対比（%）	伸長率（%）
平成30年度		179,843,400	103.1	100.0
令和元年度		182,819,300	101.7	101.7
令和2年度		187,759,900	102.7	104.4

ウ 軽自動車税（環境性能割）調定状況

年度	区分	台数（台）	調定額（円）
令和2年度		463	8,285,800

(3) 市たばこ税の賦課（各年度3月31日現在）

年度	区分	売上本数（本）	前年対比（%）	調定額（円）	前年対比（%）	伸長率（%）
平成30年度		85,947,783	99.0	444,256,807	98.6	100.0
令和元年度		79,037,401	92.0	447,397,980	100.7	100.7
令和2年度		72,200,493	91.3	404,225,249	90.4	91.0

(4) 入湯税の賦課（各年度3月31日現在）

年度	区分	入湯客数（人）	調定額（円）	前年対比（%）	伸長率（%）
平成30年度		475,288	33,649,000	95.6	100.0
令和元年度		467,524	34,085,650	101.3	101.3
令和2年度		293,472	20,847,300	61.2	62.0

(5) 固定資産税の賦課

ア 土地

(ア) 納税義務者数

区 分	総 数	法定免税点未満のもの	法定免税点以上のもの
計	20,954人	5,008人	15,946人

資料：令和2年度概要調書報告書

(イ) 単位当たりの平均価格

区 分	令和2年度平均価格(1㎡あたり)	最高価格(1㎡あたり)	提示平均価格
田	80円	116円	(1000㎡あたり) 79,726円
畑	34	71	(1000㎡あたり) 33,542
宅 地	12,969	44,336	(1㎡あたり) 13,396
鉱 泉 地	2,202	19,165	
池 沼	27	28	
山 林	22	35	(1000㎡あたり) 21,698
原 野	7	20	
雑 種 地	4,180	32,880	

(ウ) 地目別（課税対象）集計

地目	令和2年1月1日現在		
	筆数(筆)	地積(㎡)	課税標準額(千円)
田	11,189	8,843,639	703,615
介在田	87	29,070	173,628
畑	36,943	33,225,794	1,113,103
介在畑	449	171,193	934,473
宅 地	54,980	10,773,010	51,313,009
鉱 泉 地	8	813	1,790
池 沼	80	765,755	20,663
山 林	28,519	45,678,057	999,608
原 野	6,302	10,641,451	76,226
雑 種 地	10,224	4,577,760	13,642,908
計	148,781	114,706,452	68,979,023

イ 家屋

(ア) 納税義務者数

区 分	総 数	法定免税点未満のもの	法定免税点以上のもの
計	19,850人	2,021人	17,829人

資料：令和2年度概要調書報告書

(イ) 単位当たりの平均価格

区 分	令和2年度平均価格(1㎡当たり)
木造家屋	15,769円
非木造家屋	27,141

(ウ) 令和2年新增築家屋平均価格

区 分	棟 数	1㎡当たりの平均価格
木造家屋	174棟	58,328円
非木造家屋	47	62,675

(エ) 令和2年減少分家屋に関する調べ

区 分	棟 数	1㎡当たりの平均価格
木造家屋	313棟	7,573円
非木造家屋	70	9,689

(オ) 家屋種類別(課税対象)集計

種別	区分	令和2年1月1日現在		
		棟数(棟)	床面積(㎡)	課税標準額(千円)
木造家屋	専用住宅	22,295	2,158,650	38,726,350
	共同住宅・寄宿舍	466	92,528	2,179,537
	併用住宅	1,398	161,326	2,226,717
	旅館・料亭・ホテル	81	14,897	241,251
	事務所・銀行・店舗	799	64,903	1,184,323
	劇場・病院	17	2,128	66,386
	工場・倉庫	419	68,656	427,205
	土蔵	1,220	66,774	98,667
	付属家	7,276	322,625	1,408,738
非木造家屋		9,465	1,516,699	41,165,228
計		43,436	4,469,186	87,724,402

平成27年に区分が変更になり、農家住宅は専用住宅に含め、公衆浴場は工場・倉庫に含めることとなった。

ウ 償却資産

(ア) 償却資産納税義務者数

区 分	総 数	法定免税点未満のもの	法定免税点以上のもの
計	1,609人	798人	811人

資料：令和2年度概要調書報告書

(イ) 償却資産種類別（課税対象）集計

種別	令和2年1月1日現在		令和2年中の異動		令和2年12月末日現在	
	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
構築物	5,161,758	5,144,817	△710,298	△802,223	4,451,460	4,342,594
機械及び装置	19,040,913	18,640,012	△1,330,020	△1,491,526	17,710,893	17,148,486
船舶	29	29	0	0	29	29
車両及び運搬具	167,620	163,744	△17,802	△14,685	149,818	149,059
工具及び備品	3,282,665	3,265,638	△591,558	△631,582	2,691,107	2,634,056
総務大臣配分等	36,315,477	36,192,124	△1,124,673	△1,104,948	35,190,804	35,087,176
計	63,968,462	63,406,364	△3,774,351	△4,044,964	60,194,111	59,361,400

エ 固定資産税の減免

(7) 低開発地域工業開発地区の課税免除（沼田市企業誘致推進条例第3条該当）

区分 年度	事業 所数	土地課税標準額 (千円)	家屋課税標準額 (千円)	償却資産課税標準額 (千円)	課税標準額計 (千円)	免除額 (千円)	減収補填額 (千円)
30	15	1,332	158,360	1,892,501	2,052,193	28,731	0
元	14	0	123,735	1,802,813	1,926,548	26,972	0
2	9	0	164,343	1,440,072	1,604,415	22,462	0

低開発地域工業開発促進法の減収補填適用期限（継続分）は、平成20年度まで。

(イ) 農村地域工業等導入地区の課税免除（沼田市企業誘致推進条例第4条該当）

区分 年度	事業 所数	土地課税標準額 (千円)	家屋課税標準額 (千円)	償却資産課税標準額 (千円)	課税標準額計 (千円)	免除額 (千円)	減収補填額 (千円)
30	0	0	0	0	0	0	0
元	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0

農村地域工業等導入促進法の減収補填適用期限（継続分）は、平成24年度まで。

農村地域工業等導入促進法の一部を改正する法律の施行に伴う群馬県横塚・生品地区農村地域工業導入実施計画の廃止。新規課税免除の適用は、平成29年度まで。

(ウ) 過疎地域自立促進特別法区域の課税免除（沼田市過疎対策のための市税（固定資産税）の課税の特例に関する条例該当）

区分 年度	事業 所数	土地課税標準額 (千円)	家屋課税標準額 (千円)	償却資産課税標準額 (千円)	課税標準額計 (千円)	免除額 (千円)	減収補填額 (千円)
30	2	10,181	76,465	27,409	114,055	1,597	1,198
元	1	0	0	21,762	21,762	305	229
2	0	0	0	0	0	0	0

(6) 都市計画税の賦課（資料：令和2年度概要調書報告書）

ア 納税義務者数

区 分	総 数	法定免税点未満のもの	法定免税点以上のもの
土 地	8,016人	518人	7,498人
家 屋	8,513	500	8,013
実 数	10,934	759	10,175

イ 土地（課税対象）

区 分	面 積（千㎡）	筆 数（筆）	課税標準額（千円）
宅 地	3,648	14,526	40,886,348
農 地	1,165	1,931	80,045
そ の 他	706	2,570	6,496,412
計	5,519	19,027	47,462,805

ウ 家屋（課税対象）

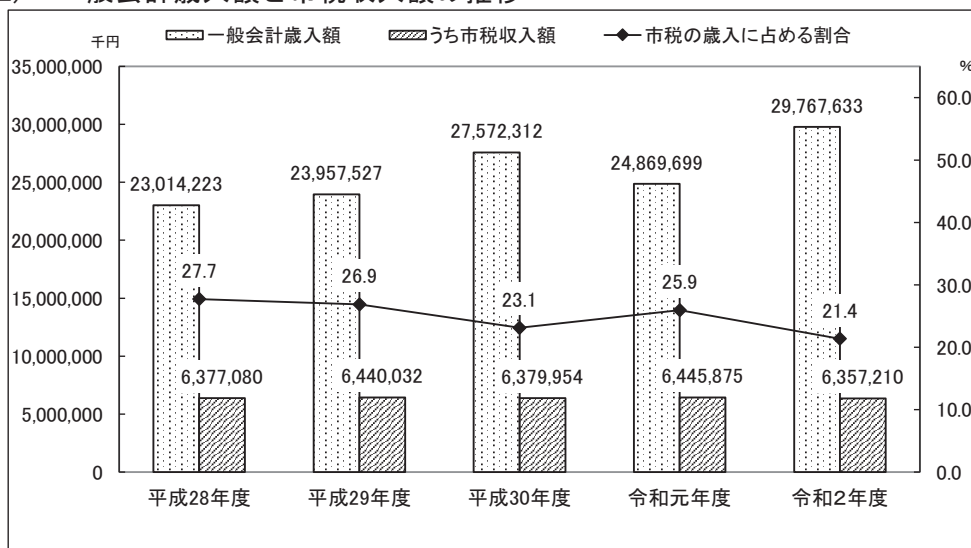
区 分	面 積（千㎡）	棟 数（棟）	課税標準額（千円）
木 造	1,099	13,362	20,518,839
非 木 造	658	3,042	20,131,149
計	1,757	16,404	40,649,988

3 収 納 課

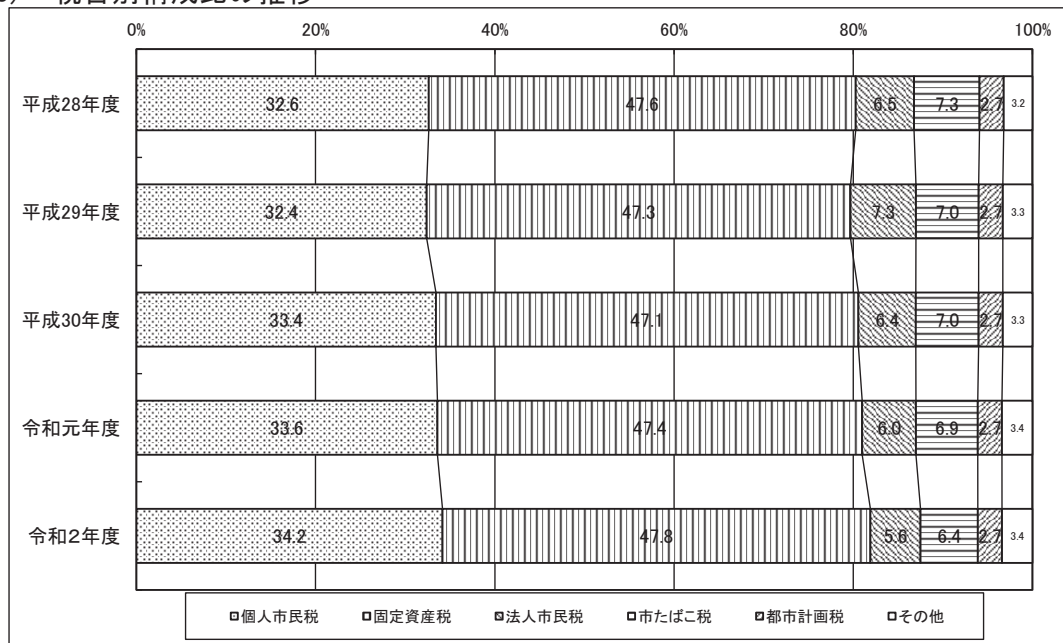
(1) 市税の収納状況

区 分	令和元年度			令和2年度			対前年度比較		
	調定額 千円	収入済額 千円	徴収率 %	調定額 千円	収入済額 千円	徴収率 %	調定額 増減率 %	収入済額 増減率 %	徴収率 増減 %
1. 市民税	2,585,780	2,550,419	98.6	2,555,249	2,525,757	98.8	-1.2	-1.0	0.2
(1) 個人	2,198,948	2,165,001	98.5	2,199,725	2,171,934	98.7	0.0	0.3	0.2
イ 現年課税分	2,165,456	2,152,016	99.4	2,168,759	2,158,656	99.5	0.2	0.3	0.1
ロ 滞納繰越分	33,492	12,985	38.8	30,966	13,278	42.9	-7.5	2.3	4.1
(2) 法人	386,832	385,418	99.6	355,524	353,823	99.5	-8.1	-8.2	-0.1
イ 現年課税分	385,347	384,711	99.8	354,134	353,195	99.7	-8.1	-8.2	-0.1
ロ 滞納繰越分	1,485	707	47.6	1,390	628	45.2	-6.4	-11.2	-2.4
2. 固定資産税	3,106,102	3,054,544	98.3	3,107,163	3,036,378	97.7	0.0	-0.6	-0.6
(1) 純固定資産税	3,047,303	2,995,745	98.3	3,048,269	2,977,484	97.7	0.0	-0.6	-0.6
イ 現年課税分	2,989,237	2,969,079	99.3	3,005,177	2,965,644	98.7	0.5	-0.1	-0.6
ロ 滞納繰越分	58,066	26,666	45.9	43,092	11,840	27.5	-25.8	-55.6	-18.4
(2) 交付金	58,799	58,799	100.0	58,894	58,894	100.0	0.2	0.2	0.0
3. 軽自動車税	190,529	185,073	97.1	200,861	196,618	97.9	5.4	6.2	0.8
(1) 種別割	188,473	183,017	97.1	192,575	188,332	97.8	2.2	2.9	0.7
イ 現年課税分	182,819	181,183	99.1	187,760	186,628	99.4	2.7	3.0	0.3
ロ 滞納繰越分	5,654	1,834	32.4	4,815	1,704	35.4	-14.8	-7.1	3.0
(2) 環境性能割	2,056	2,056	100.0	8,286	8,286	100.0	303.0	303.0	0.0
4. 市たばこ税	447,398	447,398	100.0	404,225	404,225	100.0	-9.6	-9.6	0.0
5. 入湯税	34,086	34,086	100.0	20,847	20,847	100.0	-38.8	-38.8	0.0
イ 現年課税分	34,086	34,086	100.0	20,847	20,847	100.0	-38.8	-38.8	0.0
ロ 滞納繰越分	0	0	0.0	0	0	0.0	-	-	-
6. 都市計画税	177,280	174,355	98.4	177,420	173,385	97.7	0.1	-0.6	-0.7
イ 現年課税分	173,881	172,803	99.4	174,988	172,694	98.7	0.6	-0.1	-0.7
ロ 滞納繰越分	3,399	1,552	45.7	2,432	691	28.4	-28.4	-55.5	-17.3
合 計	6,541,175	6,445,875	98.5	6,465,765	6,357,210	98.3	-1.2	-1.4	-0.2
イ 現年課税分	6,439,079	6,402,131	99.4	6,383,070	6,329,069	99.2	-0.9	-1.1	-0.2
ロ 滞納繰越分	102,096	43,744	42.8	82,695	28,141	34.0	-19.0	-35.7	-8.8

(2) 一般会計歳入額と市税収入額の推移



(3) 税目別構成比の推移



(4) 証明等取扱件数

種別	区分	令和元年度			令和2年度			対前年度比	
		件数	月平均	構成比%	件数	月平均	構成比%	件数	率%
納税証明		429	36	2.9	378	32	2.8	-51	-11.9
完納証明		981	82	6.6	590	49	4.4	-391	-39.9
所得証明		2,498	208	16.9	1,669	139	12.4	-829	-33.2
固定資産評価証明		1,092	91	7.4	1,147	96	8.5	55	5.0
固定資産評価通知書		1,565	130	10.6	1,634	136	12.2	69	4.4
所在証明(法人)		44	4	0.3	42	4	0.3	-2	-4.5
住宅用家屋証明		160	13	1.1	130	11	1.0	-30	-18.8
課税額証明		2,228	186	15.1	1,553	129	11.6	-675	-30.3
その他の証明		478	40	3.2	394	33	2.9	-84	-17.6
公用証明		93	8	0.6	322	27	2.4	229	246.2
無料証明		4,451	371	30.1	4,765	397	35.5	314	7.1
台帳・地籍図閲覧		120	10	0.8	87	7	0.6	-33	-27.5
公函複写		28	2	0.2	81	7	0.6	53	189.3
原動機付自転車等標識交付		291	24	2.0	357	30	2.7	66	22.7
原動機付自転車等標識返納		310	26	2.1	274	23	2.0	-36	-11.6
計		14,768	1,231	100.0	13,423	1,119	100.0	-1,345	-9.1
証明手数料		2,577,400			1,951,300			-626,100	

(5) 徴収対策事業

ア 特別徴収対策事業

(7) 課税課、収納課、国保年金課及び介護高齢課による特別徴収対策事業

4課の職員が、2人1組19班編成で、滞納者宅への電話催告及び訪問徴収を行い納付催告を実施した。

・実施期間	令和2年10月16日（金）から10月30日（金）
・実施内容	訪問件数 146件（延べ件数）
	電話催告 463件
	納付約束 260件
	不在件数 322件
・徴収実績	徴収件数 16件
	徴収金額 219,200円

(4) 国保年金課及び収納課による特別徴収対策事業（国民健康保険税対策）

国民健康保険税（以下、国保税という。）を中心とした徴収対策として、催告書の発送時期と合わせて集中的に納税相談や訪問徴収を実施した。

① 特別納税相談

・実施期間	令和2年8月16日（日）の休日納税相談日から8月21日（金）
・対象者	309世帯（短期・資格証世帯）
・実施結果	来庁者 10人（うち国保税4人）（休日相談日）
	納付額 146,100円（うち国保税70,200円）（休日相談日）

② 訪問徴収

納税相談に来庁しなかった世帯を対象に再度納付催告のため、訪問徴収を実施した。

・実施期間	令和2年8月31日（月）から9月11日（金）（土・日を除く）
・訪問実績	訪問件数 64件
	納付約束 27件
・徴収実績	徴収件数 1件
	徴収金額 3,000円

③ 夜間電話催告

現年度の未納者を対象に収入未済額の削減と新たな滞納者を増やさないため、勤務時間外に電話催告を一斉に実施した。一般税については収納課、国保税については国保年金課で電話催告した。

・実施期間	令和3年3月8日（月）から3月12日（金）
・催告実績	一般税催告件数 261件
	国保税催告件数 281件

(ウ) 県派遣職員との合同徴収対策事業

前橋行政県税事務所県税課個人県民税徴収対策係職員 5 名の派遣を受け入れ、沼田市事務吏員の辞令及び徴税吏員証を交付し、収納課収納整理係と合同で滞納整理を実施した。また、日常的に滞納処分、倒産対応及び差押等の事務について、相談や指導を受けた。

- ・令和 2 年度派遣日数 合計 12 日
- ・会議の開催
回数 市債権適正管理対策本部会議（1 日）、毎月開催の会議（8 日）
内容 毎月の収入状況及び業務進捗状況の確認、懸案事案の検討等
- ・合同滞納整理 3 日 訪問件数 117 件 徴収金額 216,695 円

イ 収納整理系の業務

(ア) 催告書の発送

発送日	通知の種類	対象者	市内	市外	計
4月10日	催告書（重要）	現年	258	16	274
	差押予告（通知）	現年	333	70	403
8月7日	催告書（重要）	現年	420	165	585
	差押予告（通知）	滞繰	799	129	928
11月6日	催告書（重要）	現年	900	168	1,068
2月7日	催告書（重要）	現年	745	123	868
	差押予告（通知）	滞繰	212	69	281
合計（件）			3,667	740	4,407

(イ) 分納誓約

滞納者の担税力や財産を十分に調査し、また納税相談により生活状況等の聞き取りや納税意思を確認し、適正な金額と期間で分納誓約をしている。また、分納誓約のとおり納付されているか進行管理に努めている。

- ・令和 2 年度中分納誓約者数 91 件
- ・令和 2 年度末分納誓約者数 490 件

(ウ) 徴収嘱託員の活動状況

訪問状況（人）				徴収実績（円）			
面談	留守	その他	計	市税	国保税	その他	計
422	17	0	439	3,557,200	3,486,300	1,180,070	8,223,570

(エ) 差押状況

財産種類	不動産	債権	無体財産権等	動産	計
差押件数	24	479	6	0	509件
差押税額	9,324,442	168,762,769	6,760,700	0	184,847,911円

(オ) 休日納税相談窓口

回数	来庁者	納付者	納付件数	納付金額	分納誓約者
12回	84人	61人	166件	1,900,600円	3人

(カ) 公売の実施

① 不動産合同公売の実施

差し押さえた不動産を県下合同で公売した。

- ・ 入札期間 令和2年11月9日(月) 午前9時から
令和2年11月20日(金) 午後5時まで
- ・ 区分 不動産(入札)
- ・ 公売場所 各市町村
- ・ 公売物件数 71件(沼田市1件)
- ・ 売却物件数 18件(沼田市0件)
- ・ 売却額 55,357,126円(沼田市0円)

② インターネット公売の実施

差し押さえた動産及び不動産をインターネットで単独公売した。

- ・ 入札期間 令和2年7月28日(火) 午後1時から
令和2年7月30日(木) 午後11時まで
- ・ 区分 動産(せり売)
- ・ 公売物件数 1件
- ・ 売却物件数 1件
- ・ 売却額 251,000円

- ・ 入札期間 令和3年3月2日(火) 午後1時から
令和3年3月9日(火) 午後1時まで
- ・ 区分 不動産(入札)
- ・ 公売物件数 3件
- ・ 売却物件数 0件
- ・ 売却額 0円

4 市民協働課

(1) コミュニティの推進

ア コミュニティ助成事業助成金

コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行うため、(一財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業助成金を財源として、コミュニティ活動を行う団体に対し助成金を交付するもの。

団体名	事業費	助成金
白沢町平出区	2,408,560 円	2,300,000 円

イ 魅力あるコミュニティ助成事業助成金

(公財)群馬県市町村振興協会が実施する魅力あるコミュニティ助成事業助成金を財源として、コミュニティ活動を行う団体に対し助成金を交付するもの。

団体名	事業費	助成金
桜町区	1,316,700 円	1,316,000 円
鍛冶町区	1,193,500 円	1,193,000 円
中発知町区	1,013,540 円	506,000 円

ウ 沼田市コミュニティ施設整備費補助金

沼田市コミュニティ施設整備費補助金交付要綱に基づき、コミュニティ活動の拠点となる施設の整備を行う行政区等に対し、住民の連帯感、共同意識の醸成及び発展に資するため、その費用の一部を補助するもの。

団体名	事業費	補助金
中発知町区	1,013,540 円	253,000 円
白岩町区	1,540,000 円	385,000 円

エ 行政区掲示板設置

住民自治意識の向上とコミュニティの振興を図るため、各行政区への掲示板設置を本年度は3箇所について行った。

- ・実施箇所 新町、発知新田町、善桂寺町

(2) 認可地縁団体

登録件数 令和3年3月31日現在、計40団体

(3) 消費者保護

ア 消費者の利益の擁護及び増進

沼田市消費生活センターは、平日(年末年始を除く)の午前9時から12時、午後1時から4時まで開所し、消費生活全般に関する苦情や相談、問い合わせなどに対し、消費生活相談員3名が消費者保護の観点から助言やあっせんなどを行った。

相談件数（令和2年4月～令和3年3月）

項	目	件数(件)
相談内容	苦情	337
	問い合わせ	24
	計	361
販売購入形態	店舗購入	29
	訪問販売	33
	通信販売	131
	マルチ・マルチまがい取引	1
	電話勧誘販売	33
	ネガティブ・オプション	2
	訪問購入	7
	その他無店舗販売	1
	その他（不明・無関係）	124
計	361	

イ 消費生活の啓発及び教育

(ア) 沼田市消費生活出前講座の実施

悪質商法による被害を未然に防止することなどを目的に相談員による出前講座を実施した。(計1回)

(イ) 資料配布・広報

- ・「消費生活センターニュース」を年4回発行し回覧（9月、11月、12月、令和3年2月）
- ・「消費生活の窓」を年2回広報に掲載（8月、11月）
- ・小学生や中学生に対し、消費生活に関するリーフレットを配布（12月）
- ・高校生に対し、消費者被害防止に関するリーフレットを配布（12月）
- ・他機関が作成したチラシ等を回覧（9月、10月、12月、令和3年1月）

ウ 電話を発端とする悪質商法等の被害防止策の実施

悪質商法や特殊詐欺の被害から市民を守るため、一定の対策機能を持った電話機等を購入した高齢者世帯に対し補助を行った。

特殊詐欺等防止機能付き電話機等購入費補助金交付状況

年度	交付件数(件)	交付金額(円)	備考
30年度	29	144,298	事業開始日：H30.12.11
元年度	33	165,000	
2年度	26	130,000	

(4) 消費者団体

消費者団体である沼田市くらしの会の自主的、主体的な活動展開が図られるよう助言、指導及び補助を実施した。

(5) 計量関係

商品量目立入検査を実施した。(12月1店舗)

(6) 消費生活用製品安全法及び家庭用品品質表示法

商品の表示の適正化のため立入検査を実施した。(令和3年3月2店舗)

(7) 食品等放射性物質検査

消費者庁より貸与されたNaIシンチレーションスペクトロメーターを使用して、市民が購入又は栽培・採取した一般食品の放射能簡易測定を実施し、その結果をHPで公表した。簡易測定の結果、基準値の半分を超える値が検出された場合には、より精密な測定値を得るため、検査機関に委託してゲルマニウム半導体検出器でのガンマ線スペクトロメトリによる確定検査を行うこととしているが、該当する検体は無かった。

測定結果

- ・測定した検体 2件（購入品0件、栽培・採取品2件）

(8) 行政相談

ア 行政相談所の開設

行政相談所は、「ふれあい総合相談」との合同により、毎週月曜日午後1時から3時まで沼田市保健福祉センターに開設し、行政相談委員が交代で相談に応じた。

イ 特設行政相談所の開設

特設行政相談所を開設し、行政相談委員が市民からの相談に応じた。

日 時	場 所
10月23日（金）13:00～16:00	テラス沼田 防災会議室406

ウ 行政相談委員（令和3年3月31日現在）

萩原八重美(柳町)、後藤純子(坊新田町)、戸丸和夫(白沢町)、星野友恵(利根町)

(9) 人権相談

ア 人権相談所の開設

人権相談所は、「ふれあい総合相談」との合同により、毎週月曜日午後1時から3時まで沼田市保健福祉センターに開設し、人権擁護委員が交代で相談に応じた。

イ 特設人権相談所の開設

特設人権相談所を開設し、人権擁護委員が市民からの相談に応じた。

日 時	場 所
12月 7日（月）13:00～15:00	テラス沼田 防災会議室406

ウ 人権擁護委員（令和3年3月31日現在）

角田世司(利根町)、中嶋歩積(鍛冶町)、藤井 巧(上原町)、佐藤豊子(白沢町)、北原君子(材木町)、吉野敏弘(上久屋町)、茂木恵理子(西原新町)、真庭拓郎(薄根町)、霜下恵子(榛名町)、塚越隆二(新町)、小林壽子(鍛冶町)

エ DV相談

市民相談係職員が市民からの相談に応じた。

年度	件数 (件)	備 考
2年度	17	※特別定額給金申請のための相談件数6件を含む。

(10) 市民協働推進事業

多様化・複雑化する市民ニーズに対応するためには、市民協働による行政運営が求められることから、その推進を図った。

ア 庁内推進委員会・研究会

市民協働に関する各課の連絡調整、地域づくりの推進、その他市民協働推進に関することについて検討するとともに、職員間の共通認識を図るための研修を実施した。

会 議 名	月 日	場 所 ・ 内 容
第1回庁内推進委員会	6月15日付け 結果送付	書面開催 市民協働事業の推進について
第2回庁内推進委員会 第1回研究会 (職員研修)	12月25日(金)	テラス沼田5階 Waltzホール 演題：「市民協働による自治体経営を進めるために～その意味と行政の役割」 講師：高崎経済大学 櫻井常矢教授
第3回庁内推進委員会 第2回研究会	2月 5日(金)	テラス沼田5階 Waltzホール 地域づくり方針の検討

イ 市民協働のまちづくり出前講座

市民が主催する学習会などへ市職員が出向き、市が行っている仕事の内容や専門知識を「出前」した。

年 度	メニュー数 (項目)	注文数(件)	受講者数(名)
平成30年度	67	75	3,398
令和元年度	69	68	3,667
令和2年度	70	25	701

ウ 市民協働によるまちづくり事業補助金

(ア) 補助事業

令和2年度まちづくり事業補助金を3事業に交付

団 体 名	事 業 名	事業額(円)	交付額(円)
スポーツ吹き矢健康倶楽部	スポーツ吹き矢を通した高齢者の居場所づくりと健康増進事業	116,374	38,000
石墨町未来の会	石墨町ほたるの里づくりカワニナ養殖事業	132,000	44,000
利根沼田夢大学	ジモトで夢を持ち挑戦する心を育む人材育成事業	4,201,390	150,000

(イ) 補助事業報告

令和2年度まちづくり事業補助金を受けて実施した3事業について、チラシによる周知を図った。

2月15日(月) 全戸回覧

(ウ) 事業審査会

まちづくり事業補助金に応募の事業について、審査、採択をした。

日 時・場 所	審 査	備 考
3月24日(水) 9:30～12:00 テラス沼田 会議室601	審査対象 令和3年度実施事業 審査件数 6件 採択件数 6件	委員数7名 うち出席者6名

エ 市民活動センター事業

(ア) 情報紙「ホットニュースぬまたん家」の発行

市民活動団体の情報を発信・提供するために季刊紙として発行し、全戸に回覧した。

(第41号を4月、第42号を8月、第43号10月、第44号を1月に発行)

(イ) 市民活動実践講座

市民活動における中心的役割を担う人材を育成することを目的として、実践講座を開催した。

テーマ・内容	講 師	日 時	場 所	参加
オンラインでつながる Web活用セミナー ～コロナ禍でも、活動の 歩みを進めるために～	セブン・シー・コンサ ルティング代表 板橋 義也 氏	11月14日(土) 13:30～15:30	テラス沼田 防災会議室 401.402	18名

(ウ) ちょこっと体験教室

テーマ	講 師	日 時	場 所	参加
第5弾 ～簡単!家でできる 健康づくりを学ぶ～ コロナに負けない! 気持ちよ～く体をとと のえる	うすねニュースポーツ クラブ派遣指導者バン ク代表 小野里 順子 氏	8月29日(土) 10:00～11:00	テラス沼田 会議室601. ミーティングスペース ・ピバー	20名
第6弾 感染症に打ち勝ってきた 利根沼田の歴史	群馬歴史散歩の会利 根沼田支部事務局長 高山 正 氏	9月26日(土) 13:30～14:30	テラス沼田 防災会議室 401.402	30名

(エ) みんなのパネル展

市民活動団体が作成したパネルを展示し、活動の周知を図った。

期 間	場 所	展示団体数
10月19日(月)～10月31日(土)	テラス沼田6階 ロビー	40団体
2月19日(金)～ 2月26日(金)	テラス沼田4階 市民ロビーばるく	40団体

(オ) 市民活動に係る相談

団体活動の活性化を図るため、活動、補助金、パソコン操作、イベント周知のためのチラシ作成、印刷等に関して、158件の相談を受けた。

オ 市民活動センター運営委員会

市民活動センターの円滑な運営を図るため、センター利用団体の代表者、市民活動に関し見識を有する者、市職員などによる運営委員会を開催。センターの運営（年間事業実績・計画、運営方法など）について協議した。

会 議 名	月 日	場 所 等
第5期第5回会議	6月18日付け書面送付	書面協議
第5期第6回会議	11月13日付け書面送付	書面協議
第6期第1回会議	12月21日(月)	テラス沼田 防災会議室401.402

カ 県内活動センターとのネットワーク

情報交換会を通じて、スタッフの意識と技術の向上を図った。
市民活動支援センタースタッフ情報交換会
6月26日(金) オンライン会議 16名参加

キ 市内関係機関とのネットワーク

沼田市ボランティアセンター（社会福祉協議会）、ごったく広場（NPO法人利根沼田地域ボランティアセンター）との情報交換会を通して、現状と課題を探り、相互に協力できる体制づくりを目指した。
8月7日(金) コミュニティテラス内

ク 研修

「支える人を支えよう！新型コロナ感染下の福祉活動応援」全国キャンペーンによる助成申請説明会及び事例報告会
10月26日(月) リモート開催

ケ 市民活動拠点コミュニティテラス

多様な市民活動の場として、会議室（601．602．603）、音楽スタジオの貸出しを行うとともに、ミーティングスペースとロビーは、少人数の打合せ等に自由に活用できる施設とした。

年 度	利用団体数	利用人数
令和元年度	423団体	4,031人
令和2年度	516団体	2,957人

※会議室・音楽スタジオの利用状況（延べ）

(11) 男女共同参画推進事業

ア 第3次男女共同参画計画の推進

令和2年度までの目標を定め計画策定した「沼田市第3次男女共同参画計画」に基づき具体的施策を推進した。

(ア) セミナー企画実行委員会

北毛地域人権啓発活動ネットワーク協議会委員、計画策定委員、セミナー参加希望者からなる「セミナー企画実行委員会」を開催し、延期していた講演会及び講座の実施についての再検討及び情報紙ハピネスの発行テーマの検討を行った。

テーマ：ダイバーシティ（多様性）

回	月 日	場 所
1	8月31日(月)	防災会議室402・403

(イ) 男女共同参画推進委員会

男女共同参画社会の形成に向けて、総合的に施策の推進を図るため推進委員会を開催し、第3次計画の進行、第4次計画の策定及びその他男女共同参画社会の形成の推進に関することについて検討した。

回	月 日	場 所
1	7月27日(月)	防災会議室402・403
2	8月18日(火)	防災会議室402・403
3	10月12日(月)	防災会議室401・402
4	11月26日(木)	防災会議室402・403
5	2月18日(木)	第2委員会室

(ウ) 男女共同参画庁内推進会議・ワーキンググループ（WG）会議

男女共同参画社会の形成に関する施策について、総合的かつ効果的に推進するため、庁内推進会議・庁内ワーキンググループ会議を開催した。

会 議 名	月 日	場 所
第1回庁内ワーキンググループ会議	8月21日(金)	防災会議室401・402
第1回庁内推進会議（書面開催）	—	—
第2回庁内推進会議	12月23日(水)	防災会議室402・403

(エ) 職員研修

4月9日(木)、男女共同参画の基本的な知識と理解を深めるため、新規採用職員11名を対象に職員研修を実施した。

(オ) 情報紙による啓発

沼田市の取組や現状などを情報発信して啓発するために、セミナー参加者による編集により、男女共同参画情報紙「ハピネス」を年1回発行し、全戸に配布した（第13号を12月に発行）。

イ 第4次男女共同参画計画の策定

男女共同参画社会の実現のために、本市の課題や重点的に取り組むべき施策の方向性を明らかにし、男女共同参画社会の実現への施策を継続的に推進するため、第3次計画を踏襲しつつ、「沼田市第4次男女共同参画計画」を策定した。

策定に当たっては、庁内推進会議、庁内ワーキンググループ会議及び推進委員会において、それぞれ会議を開催し、計画（案）を作成した。

5 環 境 課

(1) 公害対策

ア 特定施設設置届出状況

(単位：施設)

区 分	騒 音	振 動	騒音・振動	合 計
	騒音規制法	振動規制法	群馬県の生活環境を保全する条例	
届出施設数	1	2	0	3

イ 特定建設作業実施届出状況

(単位：件)

区 分	騒 音	振 動		合 計
	騒音規制法	振動規制法	群馬県の生活環境を保全する条例	
届出件数	5	5	3	13

ウ 環境騒音測定調査 (水道会館前)

市内の環境基準達成状況を確認するため、水道会館前において騒音測定調査を実施した。

区 分		騒音レベル (dB)		環境基準
時間帯	測 定 時 間	等価騒音レベル	等価騒音レベル平均	
昼 間	6時～ 7時	61.7	60	70
	7時～ 8時	62.5		
	8時～ 9時	62.1		
	9時～10時	62.0		
	10時～11時	61.3		
	11時～12時	60.8		
	12時～13時	60.2		
	13時～14時	60.9		
	14時～15時	60.0		
	15時～16時	60.0		
	16時～17時	59.2		
	17時～18時	59.5		
	18時～19時	59.4		
	19時～20時	57.7		
夜 間	20時～21時	58.7	54	65
	21時～22時	55.1		
	22時～23時	53.2		
	23時～ 0時	52.1		
	0時～ 1時	51.7		
	1時～ 2時	50.4		
	2時～ 3時	52.6		
3時～ 4時	53.3			
4時～ 5時	54.9			
5時～ 6時	58.6			

※ 実施日時 令和2年10月1日(木)午前10時～10月2日(金)午前10時

エ 自動車交通騒音測定調査（高平地区第6分団第1部詰所、利南公民館）
自動車による交通騒音の状況を把握するため、騒音測定調査を実施した。

(ア) 国道120号線（高平地区第6分団第1部詰所）

区 分	騒音レベル（dB）		環境基準
	等価騒音レベル平均（3日間平均値）		
昼 間 （6時～22時）	64		70
夜 間 （22時～6時）	55		65

※ 実施日 令和2年10月23日(金)、24日(土)、25日(日)

(イ) 主要地方道沼田大間々線（利南公民館）

区 分	騒音レベル（dB）		環境基準
	等価騒音レベル平均（3日間平均値）		
昼 間 （6時～22時）	55		70
夜 間 （22時～6時）	47		65

※ 実施日 令和2年10月31日(土)、11月1日(日)、2日(月)

オ 自動車騒音常時監視

市内の主要幹線道路を対象として、自動車騒音状況の常時監視を実施し、面的評価を行った。

面的評価結果

No	路線名	評価結果（戸）					評価結果（%）				
		戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	割合 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×
1	一般国道291号	283	283	0	0	0	100	100	0	0	0
2	小日向沼田線	156	156	0	0	0	100	100	0	0	0
3	道木佐山沼田 線	254	254	0	0	0	100	100	0	0	0
4	戸鹿野下之町 線	276	276	0	0	0	100	100	0	0	0

※測定日時 令和2年10月27日(火)午前10時～28日(水)午前10時

カ 公害等に関する苦情の処理状況

(単位：件)

区分 年度	大 気	騒 音	振 動	悪 臭	水質汚濁	その他	合計
30	10	9	0	5	5	22	51
元	4	4	0	5	1	22	36
2	12	4	0	1	2	38	57

キ 河川水質検査

市内河川の9箇所において全窒素・全磷・溶存酸素量(DO)・大腸菌群数の4項目について、水質検査を実施した。

(ア) 全窒素

(単位：mg/l)

場 所	3 0		元		2	
	8/21	12/7	8/26	12/12	8/17	12/8
滝坂川・十王公園前	1.2	1.6	1.7	3.5	1.8	2.6
滝坂川・天桂寺前	1.2	1.6	1.6	2.3	1.6	2.4
滝坂川・天狗滝	1.2	1.6	1.6	2.5	1.7	2.5
滝坂川・永和橋	4.7	5.6	4.4	5.9	5.7	6.0
川場滝田堰用水・三願尻	2.1	4.6	4.2	7.2	3.1	4.7
温湯川・沼田西中前	1.1	1.3	1.2	1.4	1.3	1.4
新滝坂川・横塚橋	2.8	2.0	2.8	4.0	2.2	2.9
滝棚川・白沢塩野井	1.3	1.7	2.2	2.4	1.5	2.9
万古田沢・利根大原神社	1.1	0.66	1.3	0.73	0.71	0.76

(イ) 全磷

(単位：mg/l)

場 所	3 0		元		2	
	8/21	12/7	8/26	12/12	8/17	12/8
滝坂川・十王公園前	0.093	0.077	0.100	0.500	0.100	0.220
滝坂川・天桂寺前	0.074	0.088	0.084	0.140	0.064	0.150
滝坂川・天狗滝	0.064	0.065	0.069	0.130	0.066	0.100
滝坂川・永和橋	0.022	0.066	0.045	0.033	0.035	0.050
川場滝田堰用水・三願尻	0.130	0.160	0.120	0.120	0.110	0.210
温湯川・沼田西中前	0.017	0.014	0.018	0.011	0.014	0.015
新滝坂川・横塚橋	0.230	0.026	0.130	0.450	0.240	0.350
滝棚川・白沢塩野井	0.067	0.180	0.054	0.260	0.092	0.380
万古田沢・利根大原神社	0.037	0.017	0.046	0.014	0.021	0.026

(ウ) 溶存酸素量(DO)

(単位：mg/l)

場 所	3 0	元	2
	8/21	8/26	8/17
滝坂川・十王公園前	7.6	7.9	7.3
滝坂川・天桂寺前	8.5	8.4	9.0
滝坂川・天狗滝	8.2	7.7	7.7
滝坂川・永和橋	12.0	11.0	7.5
川場滝田堰用水・三願尻	8.2	7.7	7.5
温湯川・沼田西中前	8.2	8.4	8.1
新滝坂川・横塚橋	8.3	7.8	7.5
滝棚川・白沢塩野井	8.1	8.0	7.4
万古田沢・利根大原神社	7.8	7.7	7.7

(エ) 大腸菌群数

(単位：MPN/100ml)

場 所	年 月 日	3 0	元	2
		8/21	8/26	8/17
滝坂川・十王公園前		24,000	49,000	79,000
滝坂川・天桂寺前		49,000	33,000	23,000
滝坂川・天狗滝		22,000	33,000	17,000
滝坂川・永和橋		33,000	13,000	7,900
川場滝田堰用水・三願尻		24,000	49,000	79,000
温湯川・沼田西中前		17,000	4,900	13,000
新滝坂川・横塚橋		79,000	130,000	130,000
滝棚川・白沢塩野井		33,000	79,000	49,000
万古田沢・利根大原神社		130,000	79,000	23,000

ク 定期水質検査

毎月1回、市内河川10箇所において水質検査を実施した。

(7) 生物化学的酸素要求量 (BOD) 推移 ※数値は年平均値 (単位：mg/l)

場 所	年 度	S 6 0	H 6	H 3 0	R 元	R 2
	滝坂川・十王公園前		30.7	20.1	9.3	8.9
滝坂川・天桂寺前		25.6	11.8	5.6	6.0	7.4
滝坂川・天狗滝		27.7	15.3	5.0	5.5	8.0
滝坂川・永和橋		116.9	19.4	2.7	3.8	3.8
川場滝田堰用水・三願尻		107.4	48.3	12.4	13.0	18.9
温湯川・沼田西中前		4.2	1.5	0.6	0.6	0.9
滝棚川・白沢塩野井		—	—	1.7	1.3	2.9
白沢用水・白沢根岸		—	—	1.0	0.9	1.7
万古田沢・利根大原神社		—	—	4.9	5.4	8.2
高沢川・利根日向南郷		—	—	1.0	1.0	1.6

(イ) 浮遊物質 (SS) 推移

※数値は年平均値 (単位：mg/l)

場 所	年 度	S 6 0	H 6	H 3 0	R 元	R 2
	滝坂川・十王公園前		23.7	6.0	3.1	3.5
滝坂川・天桂寺前		25.2	6.9	2.8	3.1	2.4
滝坂川・天狗滝		43.5	8.5	3.7	2.7	3.5
滝坂川・永和橋		106.5	5.5	16.7	1.8	1.8
川場滝田堰用水・三願尻		86.8	14.5	7.3	2.1	10.9
温湯川・沼田西中前		4.5	2.6	1.0	1.5	1.5
滝棚川・白沢塩野井		—	—	8.7	10.0	15.9
白沢用水・白沢根岸		—	—	3.9	2.5	3.1
万古田沢・利根大原神社		—	—	2.1	2.3	3.0
高沢川・利根日向南郷		—	—	3.6	1.7	2.5

(ウ) 水素イオン濃度 (pH) 推移

※数値は年平均値

年 度 場 所	※数値は年平均値				
	S 6 0	H 6	H 3 0	R 元	R 2
滝坂川・十王公園前	7.7	7.0	8.0	7.5	7.6
滝坂川・天桂寺前	7.8	7.0	7.9	7.4	7.8
滝坂川・天狗滝	8.0	7.3	7.8	7.9	8.0
滝坂川・永和橋	7.7	7.5	7.9	8.0	8.0
川場滝田堰用水・三願尻	7.7	7.2	7.7	7.4	7.6
温湯川・沼田西中前	7.4	7.0	7.5	7.4	7.5
滝棚川・白沢塩野井	—	—	7.7	7.7	7.8
白沢用水・白沢根岸	—	—	7.7	7.7	8.0
万古田沢・利根大原神社	—	—	7.5	7.5	7.7
高沢川・利根日向南郷	—	—	7.6	7.4	7.5

※ 河川の環境基準

沼田市では、利根川に設定A基準、片品川に平成22年度からAA基準

A類型水質基準値

AA類型水質基準値

BOD : 2 (mg/l) 以下

BOD : 1 (mg/l) 以下

SS : 25 (mg/l) 以下

SS : 25 (mg/l) 以下

pH : 6.5~8.5

pH : 6.5~8.5

ケ 環境啓発事業

(ア) むまた環境ネット

本市の環境の保全と再生のため、市内で環境問題に取り組む市民活動団体の連携、相互支援組織として平成21年4月に設立し、令和3年3月末現在15団体が加盟している。各団体の主体的な取り組みにより、市民を対象とした環境啓発活動が実施された。

(イ) 地球温暖化防止ポスター・標語・作文コンクール表彰式及び作品展示

市民の地球温暖化防止対策の啓発を図ることを目的として、小中学校の児童・生徒及び一般（高校生以上）を対象にポスター・標語・作文コンクールを開催し、入選作品表彰式及び作品展示を行った。

部門：小学校低学年の部、小学校高学年の部、中学校の部、一般の部

応募数：ポスター130作品 標語313作品 作文24作品

入賞作品：ポスター9作品 標語12作品 作文 6作品

展示期間：12月2日（水）～12月13日（日）

場所：テラス沼田4階市民ロビー

(ウ) 沼田市ウィズコロナ風呂敷エコプロジェクト

新しい生活様式として風呂敷の利活用が注目されていることから、コロナ禍における多様な買い物スタイルを提案等するため、市でオリジナルデザインの風呂敷を作製し、市内の販売取扱店を通じて販売した。

作製枚数：2,600枚（Lサイズ1,400枚、Mサイズ1,200枚）

販売取扱店の店舗数：36店舗

(エ) 地球温暖化防止月間ワークショップ

沼田市ウィズコロナ風呂敷エコプロジェクトの一環として、風呂敷の利活用を通してコロナ禍における多様な買い物スタイルを提案しつつ、不要なプラスチック製買い物袋（レジ袋）の削減を目指すことを目的として、風呂敷の結び方のワークショップを開催した。

開催日時：12月12日（土） 午後2時～午後3時30分

講師：よこやまいさお氏

参加者数：30人

場所：テラス沼田1階多目的スペース

コ 環境対策事業

(ア) 沼田市環境審議会

① 設置 平成15年8月1日

② 任務 市長の諮問に応じ、環境保全対策等に関することを調査、審議する。

③ 組織 委員10人以内で組織し、市民、事業者を代表する者、その他必要と認め
る者のうちから市長が委嘱する。

④ 任期 2年間

(イ) 再生可能エネルギー普及促進事業

一般家庭における地球温暖化対策の一環として、市内の住宅に再生可能エネルギーを利用するシステム（太陽光発電設備や蓄電池、太陽熱利用設備等）を設置する者に補助金を交付した。

年度	区分	交付件数（人数）	交付金額
30		70件（46人）	3,145,000円
元		90件（63人）	4,066,000円
2		99件（62人）	5,329,000円

(ウ) 次世代自動車充電設備管理事業

次世代自動車（EV・PHV）の普及を推進するために設置した急速充電器等の維持管理を行い、利用者の利便性向上に努めた。

利用件数

(件)

年度	場所	本庁	望郷の湯	しゃくなげの湯	合計
30		902	572	475	1,949
元		1,330	469	499	2,298
2		1,295	361	368	2,024

(エ) 自然エネルギー利用推進事業

指定緊急避難所に指定されている白沢中学校に太陽光発電設備及び蓄電池を設置し、温室効果ガスの排出削減による環境負荷の低減を図るとともに、災害時における電源確保及び施設維持管理費の削減を図った。また、体育館の照明をLEDに交換することで、更なる省エネルギー化と長寿命によるメンテナンスの省力化を図った。

- ・白沢中学校太陽光発電設備等設置工事

請負額：22,165,000円

請負者：(株)たけのうち電器

工事概要：太陽光発電設備21.096kW、蓄電池設備16.8kWh

- ・白沢中学校太陽光発電設備等設置工事（その2）

請負費：7,590,000円

請負者：(株)たけのうち電器

工事概要：屋内運動場照明LED化工事一式

(オ) 放射性物質汚染対策事業

原子力発電所の事故による放射性物質の除染作業に伴う除去土壌の保管場所及び、公共施設における空間放射線量を定期的に測定し、測定結果の情報提供を行ったほか、除染実施計画の対象区域内における空間放射線量を測定し、除染効果の確認等を行った。

- ① 公共施設における定期測定 旧庁舎等7箇所（毎月実施）
- ② 計画区域内における測定 140箇所（28区域×5地点程度）

(2) 沼田市電気事業特別会計

ア 太陽光発電施設管理事業

地球温暖化対策の一環として、再生可能エネルギーを活用した環境負荷の低減と市有地の有効利用を目的に整備した太陽光発電所の維持管理及び売電を行った。

売電実績（平成29年5月31日売電開始）

項目 年度	佐山発電所 最大出力291.5kW		多那発電所 最大出力138.2kW		合計 最大出力429.7kW	
	電力量 (kWh)	売電金額 (円)	電力量 (kWh)	売電金額 (円)	電力量 (kWh)	売電金額 (円)
30	335,612	13,048,589	180,602	7,021,801	516,214	20,070,390
元	331,696	12,975,177	173,619	6,791,881	505,315	19,767,058
2	330,446	13,085,656	174,944	6,927,778	505,390	20,013,434

イ 小水力発電導入事業（令和元年度からの繰越事業）

利根町平川地内平川における小水力発電導入について用地測量を実施した。

- ・追貝平用水小水力発電用地測量業務委託

請負額：7,370,000円

請負業者：(株)高崎測量

ウ 小水力発電施設整備事業（令和2年度～令和5年度 継続事業）

利根町平川地内平川より取水する追貝平土地改良区の農業用水施設を利用した水路式の小水力発電所を建設するため、令和2年12月1日から令和5年9月29日までを工期とする4カ年の継続事業として、設計・施工一括発注方式による工事を開始した。

・（仮称）平川小水力発電所建設工事

請負額：833,800,000円

請負業者：村山・オーケン・協栄特定建設工事共同企業体

工事概要：水車・発電機、制御盤、水圧管路、放水路、建屋、系統連系設備、遠方監視制御及びデータ記録装置等について実施設計を行い、これに基づく工事を行う。

(3) 利根沼田広域斎場

ぬまた聖苑は、平成元年4月1日から旧水上町と旧新治村を除く沼田市ほか1町5村の利根沼田広域斎場として業務が開始され、平成17年の市町村合併により沼田市ほか1町3村の構成となっている。

なお、運営は利根沼田広域市町村圏振興整備組合により行われている。

ア 火葬状況（沼田市分）

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
30		52	40	44	61	55	59	57	51	72	65	40	46	642
元		45	46	59	43	49	57	63	49	66	75	61	58	671
2		54	39	33	45	48	63	61	51	56	64	48	60	622

イ 利根沼田広域市町村圏振興整備組合火葬場・斎場負担金

（単位：千円）

年度	区分	経常経費	公債費	建設費	施設改修費	ふるさと基金運用金償還費	合計
30		30,025	—	—	—	—	30,025
元		32,353	—	—	—	—	32,353
2		31,025	—	—	—	—	31,025

(4) 市有墓地管理

市有墓地に埋葬された身寄りのない226霊位の無縁仏（令和2年3月末現在）について、沼田市社会福祉協議会への業務委託により、供養を実施した。

日時 令和2年8月14日（金）午後6時～

協力 沼田市中心仏教会

(5) 墓地、納骨堂及び火葬場の経営許可等

墓地、埋葬等に関する法律に規定される墓地、納骨堂及び火葬場の経営許可等を行った。
許可等件数 (単位：件)

区分 内容	経営許可	変更許可	廃止許可	みなし許可	変更届出	合計
墓地	0	0	1	0	0	1
納骨堂	0	0	0	0	0	0
火葬場	0	0	0	0	0	0

(6) 水道関係事務

水道法に規定される専用水道及び簡易専用水道並びに沼田市小水道条例に規定される小水道等の各種許可及び届出受理を行った。
(単位：件)

区分 種別	各種許可	届出受理	合計
専用水道	0	1	1
簡易専用水道	2	0	2
小水道事業	0	0	0
専用自家水道等	2	0	2

(7) 清掃関係

ア ごみ処理業務

(ア) 収集業務

本庁管内のごみステーションでの収集業務は、平成18年度まで一部残っていた直営収集を廃止し、平成19年度からは全て民間委託で行っている。白沢町は、平成17年度から全て民間委託で行っており、利根町は、引き続き利根東部衛生施設組合で行っている。

収集方法は、ステーション方式としている。また、家庭ごみ収集カレンダーを全戸配布し、排出日及び分別排出の周知を行い、収集業務が円滑に実施できるよう努めた。

収集回数は、可燃ごみ週2回、資源隔週1回、不燃ごみ4週に1回を基本とし、適正な収集業務に努めた。

なお、平成21年度から、年末の可燃ごみの収集について、12月30日まで通常のローテーションで実施することとした。また、平成23年度から、ゴールデンウィークと1月3日の可燃・不燃の収集について通常のローテーションで実施することとした。

○ ごみステーション数

区分	行政区	箇所数
沼田地区	18	508
利南地区	9	126
池田地区	12	41
薄根地区	16	73
川田地区	17	57
小計	72	805
白沢町	7	102
利根町	13	159
合計	92	1,066

① 直営（戸別訪問収集）

本庁管内において、平成14年度よりごみステーションへの排出が困難な世帯に対して、沼田市戸別訪問収集事業実施要綱により、週1回（木曜日・金曜日）実施してきたが、平成28年度より白沢町・利根町も含め実施することとした。

○ 収集実績 （単位：kg）

年度	区分	対象世帯数	可燃ごみ	不燃ごみ	合計
30		114	27,320	3,105	30,425
元		116	20,360	2,520	22,880
2		121	17,810	2,030	19,840

※ 資源は不燃ごみに含む。

② 委託

本庁管内の可燃・不燃及び資源のごみステーションにおける収集業務については直営により行ってきたが、下記の表のとおり段階を踏み民間委託化を図ってきた。平成19年度からは全て民間委託で行っている。

a 可燃ごみ、不燃ごみ収集委託地区と経過

年度	区分	町名
12		上原町、下久屋町(一部)、久屋原町、横塚町
13		高橋場町(一部)、桜町、戸鹿野町、新町、沼須町、上沼須町、下久屋町(一部)、上久屋町、栄町
14		柳町(一部)、高橋場町(一部)、材木町(一部)、西原新町(一部)、池田地区(佐山町北部～秋塚町)
15		東原新町、材木町(一部)、西原新町(一部)、川田地区(上川田町～岩本町上野)
17		白沢町全域
19		本庁全域

b 資源収集委託地区と経過

年度	区分	町名
9		本庁全域 (びん(無色・茶色・その他の色)、ダンボール、新聞紙、雑紙、紙パック、生きびん)
12		本庁全域 (白色トレイ(平成16年度に指定プラスチックに統合して収集実施。))
17		本庁全域(乾電池) 白沢町全域(合併前より全域全品目の委託を実施していた。)
18		本庁全域 (缶、ペットボトル、指定プラスチック製容器、指定金属)
24		本庁及び白沢町全域(蛍光管)
27		〃(繊維類)

c 死亡動物の回収

本庁管内において、平成24年度から土日祝日を民間委託化し、平成26年度からは本庁管内・白沢町を全て民間委託化。また、平成27年度から利根町についても民間委託化を実施した。

○ 回収実績

(単位：件)

年度	本庁管内		白沢町		利根町		全 体		合計
	委託	直営	委託	直営	委託	直営	委託	直営	
30	333	0	25	0	13	6	371	6	377
元	248	0	16	0	6	8	270	8	278
2	267	0	16	0	4	5	287	5	292

※処理実施数とする（未処理分を除く）。

③ 共同処理

利根町については、利根東部衛生施設組合においてごみステーションでの収集業務を行った。

④ 収集運搬業許可業務

排出者が自らの責任で処理を行うべきこととされている事業系ごみ等については、民間事業者に収集運搬業務を許可することで、円滑な処理に努めた。

○ 一般廃棄物処理業許可業者（収集運搬業）

許可年度	事業者名	所在地	更新年度
S 6 1	(有)山鬚衛生社	沼田市東倉内町518	R 元
S 6 3	(有)沼田衛生社	沼田市上原町1801-14	〃
H 4	ウブカタ資源(株)	沼田市屋形原町2113	〃
〃	(株)沼田環境サービス	沼田市堀廻町374-4	〃
〃	高橋商店 高橋竜也	沼田市石墨町1991-1	〃
〃	星野仕切店 星野昌幸	沼田市白沢町上古語父375-14	〃
H 7	東朋産業(株)	前橋市総社町桜ヶ丘1225-2	R 2
〃	生方商会 戸山史臣	沼田市町田町291-21	R 元
H 9	サトウ資源 佐藤豊機	沼田市白沢町上古語父785-4	〃
H 1 4	沼田資源(株)	沼田市岩本町550-1	R 2
H 1 6	(株)フジモク	沼田市大釜町327	〃
〃	(有)ハヤシサポートエンジニアリング	沼田市石墨町2045-9	〃
〃	堤電気(有)	沼田市下発知町647	〃
〃	生方工業(株)	沼田市岩本町269	〃
〃	角石林業(株)	沼田市利根町青木594	〃
〃	井上商店 井上学	沼田市利根町追貝1121	〃
〃	(株)ホシノ商事	高崎市筑縄町15-6	〃
H 1 7	(有)金谷商事	沼田市恩田町甲373	R 元
〃	ニシキ堂 中沢一	沼田市西倉内町667-15	〃
H 1 8	(公社)沼田市シルバー人材センター	沼田市東倉内町282-8	R 2
H 2 0	(有)エコプラント横坂	利根郡川場村大字中野383-3	〃
H 2 1	利根衛生設備(株)	利根郡片品村大字鎌田4271	R 元
H 2 4	やまびこ運送(有)	沼田市石墨町2110-4	R 2
H 2 9	アズレック(有)	沼田市屋形原町2113	R 元
〃	(有)青木	渋川市赤城町見立280-2	〃
〃	伏見商店 尾林繁	渋川市金井1074	〃
〃	石坂克巳	渋川市中郷2471-3	〃
〃	丸政商事(株)	渋川市渋川1200	〃
〃	(株)カネナカ	渋川市中郷2296-5	〃

許可年度	事業者名	所在地	更新年度
〃	(有)柳澤商店	渋川市渋川1140-5	〃
〃	(有)東峰産業	渋川市北橘町真壁544-5	〃
〃	(株)中澤商店	渋川市渋川1932-30	〃

⑤ 収集の状況

a 本庁管内及び白沢町

○ ごみ収集量の状況 (単位：t)

区分 年度	直営・委託の収集量								合計
	直営収集				委託収集				
	可燃物	資源物	不燃物	計	可燃物	資源物	不燃物	計	
30	64	1	17	82	9,181	1,859	429	11,469	11,551
元	59	1	16	76	9,065	1,800	430	11,295	11,371
2	39	1	14	54	9,064	1,905	516	11,485	11,539

※ 直営収集は、戸別収集量、一斉清掃収集量、不法投棄収集量等の合計。

○ ごみ搬入量の状況 (単位：t)

区分 年度	直接搬入量							合計
	許可業者				個人・事業所等			
	可燃物	資源物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	
30	2,337		84	2,421	3,108	248	3,356	5,777
元	2,282		78	2,360	3,246	306	3,552	5,912
2	1,809		77	1,886	2,929	336	3,265	5,151

※ 個人・事業所等の可燃は、個人・事業所等の総搬入量－（戸別収集量＋一斉清掃収集量＋不法投棄収集量）＋中間処理残渣引取量。

※ 個人・事業所等の不燃に戸別収集量、一斉清掃収集量、不法投棄収集量は含まない。

b 利根町

○ ごみ収集量の状況 (単位：t)

区分 年度	ステーション等の収集量								合計
	直営収集				委託収集				
	可燃物	資源物	不燃物	計	可燃物	資源物	不燃物	計	
30					965	62	35	1,062	1,062
元					936	58	36	1,030	1,030
2					909	55	43	1,007	1,007

○ ごみ搬入量の状況 (単位：t)

区分 年度	直接搬入量							合計
	許可業者				個人・事業所等			
	可燃物	資源物	不燃物	計	可燃物	不燃物	計	
30					513	36	549	549
元					530	32	562	562
2					551	35	586	586

(イ) 焼却業務

① 本庁管内及び白沢町

可燃ごみは、沼田市外二箇村清掃施設組合清掃工場において焼却処理した。

② 利根町

利根町については、利根東部衛生施設組合において焼却処理した。

③ ごみ処理等に係る両組合への負担金

○ 沼田市外二箇村清掃施設組合ごみ処理分負担金

区分 年度	管理運営事業分 (千円)					建設事業 費分 (千円)	合計 (千円)	搬入量 (t)	円 / t (円)
	人口割	搬入割	均等割	灰処理割	合計				
30	46,467	49,191	6,300	41,990	143,948	—	143,948	14,690	9,799
元	56,853	60,019	7,671	42,311	166,854	—	166,854	14,652	11,388
2	54,152	57,005	7,317	41,130	159,604	—	159,604	13,845	11,528

※ 表中「円 / t」欄は、建設事業費分を含まない。

○ 利根東部衛生施設組合ごみ処理分負担金

区分 年度	管理運営事業分 (千円)	建設事業費分 (千円)	合計 (千円)	搬入量 (t)	円 / t (円)
30	106,636	0	106,636	1,611	66,192
元	102,500	0	102,500	1,592	64,384
2	102,100	0	102,100	1,593	64,093

※ 収集運搬費及びリサイクル施設経費も含む。

※ 利根東部衛生施設組合については、負担率が沼田市50%、片品村50%のため人口割、搬入割、均等割の算出は行わない。

(ウ) ごみ必要経費の推移

○ 本庁管内及び白沢町

経費・量 年度	塵芥処理 事業経費 (円)	ごみ減量化対策 事業経費 (円)	最終処分 事業経費 (円)	合計 (円)
30	91,953,844	113,738,099	50,201,218	255,893,161
元	86,753,540	114,197,516	58,055,236	259,006,292
2	87,170,428	121,195,729	59,561,073	267,927,230

※一部事務組合の負担金については除く。

○ 利根町

利根町については、利根東部衛生施設組合において実施。

(エ) 再資源化業務

① 本庁管内及び白沢町

・有価物再資源化施設において、缶はスチール缶とアルミ缶に選別した後プレスし、有価物として売却した。

・ペットボトルは、異物やキャップを除去し、圧縮してベール品としたものを（公財）日本容器包装リサイクル協会に委託して再資源化を行った。（平成17年度から平成20年度までは独自処理）

・指定金属は、有価物として売却した。平成27年度から小型家電の拠点回収並びにピックアップを行い有価物として売却した。

・びん（無色・茶色・その他の色）、指定プラスチック製容器は、（公財）日本容器包装リサイクル協会に委託して再資源化を行った。

・ダンボール、新聞紙、雑紙、紙パック、繊維類は、有価物として直接売却した。

・乾電池は、民間業者へ委託して再資源化を行った。（昭和59年12月から分別収集を行い平成16年度から分類を資源とした。）

・蛍光管は、平成25年度から民間業者へ委託して再資源化を行った。平成30年度から、蛍光管等に含まれる水銀の再資源化を行った。

○ 有価物再資源化施設

建物面積 軽量形鋼カラー鉄板平屋建 50.23㎡

設備内容 吊り下げ磁選機、鉄・アルミ兼用プレス機、手選別コンベアー等

② 利根町

利根町については、利根東部衛生施設組合において再資源化を行った。

(オ) 再資源化量

○ リサイクル業務

(単位：t)

区分	年度	30	元	2	内 訳	
					本庁管内・白沢町	利根町
ダンボール		251.2	249.7	285.7	253.7	32.0
新聞紙		330.5	308.5	312.1	290.8	21.3
雑紙		382.9	368.8	360.0	347.5	12.5
紙パック		6.4	6.2	6.6	6.2	0.4
繊維類		9.4	8.4	13.6	13.6	
スチール缶		63.5	56.4	57.0	41.5	15.5
アルミ缶		76.5	70.5	75.8	64.9	10.9
指定金属		303.8	302.0	378.5	325.1	53.4
無色びん		155.8	152.6	141.2	129.3	11.9
茶色びん		143.8	132.8	134.4	119.4	15.0
その他色のびん		108.6	114.6	102.2	94.8	7.4
ペットボトル		147.5	148.1	144.4	141.6	2.8
指定プラスチック		242.1	261.1	281.7	281.7	
乾電池		13.7	14.0	13.7	12.2	1.5
蛍光管等		4.3	4.0	4.4	4.2	0.2
小計					2,126.5	184.8
合計		2240.0	2,197.7	2,311.3		

※ 利根町の数値がないものは本庁に含む。

○ リユース業務

(単位：本)

年度 区分	30	元	2	内 訳	
				本庁管内・白沢町	利根町
一 升 び ん	26,023	23,764	21,401	20,777	624
ビ ー ルび ん	6,659	6,120	5,056	4,076	980
レジェンドびん	240	190	50		50
小 計				24,853	1,654
合 計	32,922	30,074	26,507		

○ 不燃ごみ再資源化

- ・平成24年11月から、収集された不燃ごみを分別後、民間業者へ処理委託し、溶融処理を行いガス燃料化や路盤材などへの再資源化を図った。
- ・利根町については、利根東部衛生施設組合で再資源化を図った。

(カ) 処分業許可業務

排出者が自らの責任で処理を行うべきこととされている事業系ごみ等について、民間事業者に処分業務を許可することで、適正な処理に努めた。

○ 一般廃棄物処理業許可業者（処分業）

許可年度	社名	所在地	更新年度
H16	(株)フジモク	沼田市大釜町327	R 2
〃	(株)沼田環境サービス	沼田市堀廻町374-4	〃
〃	角石林業(株)	沼田市利根町青木594	〃
〃	(株)ホシノ商事	高崎市筑縄町15-6	〃
H17	沼田資源(株)	沼田市岩本町550-1	R 元
H20	(有)金谷商事	沼田市恩田町甲373	R 2
H24	(株)リ・フォレスト	沼田市恩田町83-15	〃

(キ) 最終処分業務

① 本庁管内及び白沢町

不燃ごみを、手作業により金属などの資源物や不燃物に細分別後、硬質プラスチックやガラスなどの不燃物を、民間委託により溶融処理を行い再資源化を図った。また、溶融できない不燃物を民間委託による埋立処理を行うことにより、最終処分場（上川田）の延命化に努めた。

○ 一般廃棄物最終処分場（上川田処分場）

所在地 沼田市上川田町字日影地内

総面積 46,000㎡

埋立面積 12,000㎡

埋立容量 89,900m³（重量換算115,000t）

埋立期間 当初計画は平成2年4月1日から平成17年3月31日までだったが、現在は令和8年3月31日まで延長。

軽微変更 群馬県へ軽微変更届を提出し埋立期限の変更を行った。

第1回変更 平成18年10月31日まで

第2回変更 平成20年10月31日まで

第3回変更 平成25年 3月31日まで
 第4回変更 平成28年 3月31日まで
 第5回変更 令和 3年 3月31日まで
 第6回変更 令和 8年 3月31日まで

埋立方式 サンドイッチ方式+セル方式
 浸出水処理 日量25m3 (回転円盤法+凝集沈殿法)
 工期 昭和63年10月 国庫補助事業として着工
 平成 2年 3月 竣工
 総事業費 515,213千円
 埋立開始 平成 2年 8月
 埋立休止 平成27年10月

※焼却灰

平成17年9月から、民間業者へ埋立処理委託
 (平成18年4月から沼田市外二箇村清掃施設組合において、民間業者へ処理委託)

※不燃物 (硬質プラ、ガラス等)

平成24年11月から民間業者へ溶融処理委託

※不燃物 (植木鉢、ガレキ類等)

平成27年10月から民間業者へ埋立処理委託

② 利根町

利根町については、利根東部衛生施設組合において埋立処分を行った。

○ 埋立処分量 (単位：t)

年度 \ 区分	不燃残渣	焼却残渣	埋立覆土	合計
30	29	163	90	282
元	27	162	144	333
2	32	153	87	272

(ク) ごみ減量化対策事業

① 指定ごみ袋制度

○ 指定ごみ袋の販売実績 (単位：袋 1袋30枚入り)

区分 \ 年度	30	元	2
可燃 (大)	67,670	67,990	61,270
可燃 (中)	19,640	20,000	17,840
可燃 (小)	4,040	4,540	4,440
不燃	6,260	6,400	6,040
指定プラ	11,970	12,840	12,180
指定金属	1,960	2,150	1,730
計	111,540	113,920	103,500

② 生ごみの堆肥化

家庭内で発生する生ごみの減量化と堆肥化を促進するため、沼田市環境保健協議会を通して、生ごみ処理機購入者に助成するとともに、EMサポート、EMボカシの普及に対し支援を行った。

③ 有価物集団回収

有価物集団回収を実施した登録団体に対し、その実績に応じて奨励金を交付し、ごみの減量化と再資源化を推進した。

○ 有価物集団回収奨励事業の実績 (単位：t)

年度	区分	実施 団体数	紙類	金属類	生びん	その他	合計	奨励金額
30		49	515	15	8	5	543	3,259千円
	元	49	490	15	7	5	517	3,098千円
2	本庁管内	40	343	9	3	4	359	2,154千円
	白沢町	6	40	2	1	0	43	254千円
	利根町	1	5	0	0	0	5	30千円
	合計	47	388	11	4	4	407	2,438千円

(ケ) 環境美化活動

市内の道路・河川等の一斉清掃(市民参加により年2回)、ごみ不法投棄防止啓発及び投棄箇所の清掃等を実施して生活環境の改善に努めた。

① 市内一斉清掃(道路愛護運動)

○ 実績

年度	区分	参加者	ごみ収集量 (利根町は除く)
30	春	12,161人	29,690kg
	秋	11,834人	23,105kg
元	春	12,323人	25,365kg
	秋	12,039人	30,625kg
2	春	—	—
	秋	10,699人	42,145kg

※令和2年度春については、新型コロナウイルス感染防止のため、中止。

② ごみ不法投棄防止の啓発及び投棄箇所の清掃

- ・不法投棄防止の啓発
- ・投棄箇所の清掃：22箇所
収集量：可燃ごみ180kg・不燃ごみ1,345kg
- ・不法投棄調査箇所数：23箇所

③ 住民への啓発

広報誌への記事記載の他、施設見学会及び市民協働まちづくり出前講座等において、生活環境の美化の啓発に努めた。

イ し尿処理業務

(ア) 収集業務

① 本庁管内及び白沢町

本庁管内及び白沢町を収集運搬業許可業者(2者)により、し尿及び浄化槽汚泥を収集した。

○ し尿及び浄化槽汚泥収集状況

(単位：t) 1t=1kl

年度	し 尿		浄化槽汚泥		合 計	
	本 庁	白沢町	本庁	白沢町	本 庁	白沢町
3 0	1,731	91	8,515	408	10,246	499
元	1,687	94	8,616	319	10,303	413
2	1,559	87	8,235	366	9,794	453

② 利根町

収集運搬許可業者（1者）により、し尿及び浄化槽汚泥を収集した。

○ し尿及び浄化槽汚泥収集状況

(単位：t) 1t=1kl

年度	し 尿		浄化槽汚泥		合 計	
	3 0		293		904	
元		277		991		1,268
2		235		981		1,216

(イ) 処理業務

① 本庁管内及び白沢町

し尿及び浄化槽汚泥とも沼田市外二箇村清掃施設組合衛生センターに搬入し共同処理した。

○ 沼田市外二箇村清掃施設組合し尿処理分負担金

年度	管理運営事業分 (千円)					建設事業費分 (千円)	合計 (千円)	搬入量 (t)	円/t (円)
	人口割	搬入割	均等割	灰処理割	合計				
3 0	30,231	31,399	3,918	571	66,119	—	66,119	10,745	6,153
元	31,512	32,931	4,086	463	68,992	—	68,992	10,710	6,442
2	30,752	31,990	3,991	462	67,195	—	67,195	10,247	6,558

※ 表中「円/t」欄は、建設事業費分を含まない。

② 利根町

利根町については、利根東部衛生施設組合において収集運搬を行った。利根東部衛生施設組合のし尿処理施設の老朽化にともない、平成22年度から沼田市外二箇村清掃施設組合へ処理委託した。

○ 沼田市外二箇村清掃施設組合し尿等処理手数料 (利根町分)

年度	処理手数料 (円)	処 理 量 (t)	円/t (円)
3 0	12,690,002	1,197.17	10,600
元	13,445,040	1,268.40	10,600
2	11,554,280	1,216.24	9,500

(ウ) 許可業務

○ 一般廃棄物処理業許可業者（し尿収集運搬業）及び浄化槽清掃業許可業者
（本庁管内）

許可年度	社名	所在地	更新年度
S 3 0	(有)山鬚衛生社	沼田市東倉内町518	R 2
S 4 3	(有)沼田衛生社	沼田市上原町1801-14	〃

（白沢町）

許可年度	社名	所在地	更新年度
S 5 4	都所 一郎	沼田市横塚町1267	R 2
〃	(有)昭和衛生社	利根郡昭和村大字森下403	〃

（利根町）

許可年度	社名	所在地	更新年度
S 5 4	(有)あづま環境	沼田市利根町追貝443-16	R 2

《健康福祉部》

1 社会福祉課

(1) 民生委員児童委員に関する事項

ア 民生委員児童委員の定数

(令和元年12月1日現在定数)

	沼田東部	沼田西部	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
民生委員児童委員	25人	21人	17人	11人	13人	11人
(主任児童委員)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)
	白沢地区	利根地区	計			
民生委員児童委員	13人	21人	132人			
(主任児童委員)	(2人)	(2人)	(16人)	(主任児童委員は内数)		

イ 民生委員児童委員の活動状況

		内容別相談・支援件数							
区分	在宅福祉	介護保険	健康・保健医療	子育て・母子保健	子どもの地域生活	子どもの教育・学校生活	生活費		
件数	82	51	76	29	29	30	93		
1人当たり件数	0.6	0.4	0.6	0.2	0.2	0.2	0.7		
区分	年金・保険	仕事	家族関係	住居	生活環境	日常的な支援	その他	計	
件数	7	19	42	18	97	361	676	1,610	
1人当たり件数	0.1	0.1	0.3	0.1	0.7	2.7	5.1	12.2	

		分野別相談・支援件数					
区分	高齢者に関すること	障害者に関すること	子どもに関すること	その他	計		
件数	1,018	94	147	351	1,610		
1人当たり件数	7.7	0.7	1.1	2.7	12.2		

		その他の活動件数						
区分	調査・実態把握	行事・事業・会議への参加協力	地域福祉活動・自主活動	民児協運営・研修	証明事務	要保護児童の発見の通告・仲介		
件数	915	2,461	1,709	2,640	239	48		
1人当たり件数	6.9	18.6	12.9	20.0	1.8	0.4		

		訪問回数		連絡調整回数			
区分	訪問・連絡活動	その他	委員相互	その他の関係機関	活動日数		
件数	8,972	3,964	3,063	2,893	12,608		
1人当たり件数	68.0	30.0	23.2	21.9	95.5		

ウ 沼田市民生委員推薦会

民生委員児童委員（主任児童委員を含む。）の一斉改選及び欠員推薦の会議を開催した。

第1回 6月5日 欠員推薦 2名

エ ふれあい総合相談（心配ごと相談・結婚相談）

市民福祉の向上のため、ふれあい総合相談所を開設した。

・相談員 27名（民生委員児童委員、行政相談委員、人権擁護委員、学識経験者等）

・開設日 毎週月曜日（年間51日）午後1時から3時まで。

・相談件数 26件

相談事項 区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	生計	年	職	住	家	結	離	健康・保健・衛生	医	人	財	事	児童福祉・母子保健	教	障	母	老	苦	精	そ	合
取扱件数	1	0	0	4	8	0	3	0	0	3	1	0	0	0	1	0	1	1	0	3	26

(2) 無料法律相談

市民福祉の向上のため、無料法律相談所を開設した。

・相談員 群馬県弁護士会所属の弁護士

・開設日 毎月第3水曜日 午後1時30分から4時まで。

・相談件数 80件

(3) 恩給法・援護法事務取扱

戦没者等の妻並びに戦傷病者等の妻に対する特別給付金及び戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給に係る書類進達事務を行った。

(4) 行旅者保護

行旅死亡及び行旅病人等行旅者に関する事務を行った。

(5) 生活困窮者に関する事項

ア 生活保護

(ア) 保護申請に対する措置状況の推移

年度	区分	申請件数	開始	却下	その他	廃止	年度末現在の保護世帯数
30		41	34	5	2	24	280
元		38	23	14	1	32	271
2		40	26	10	4	44	253

(イ) 保護実施状況の推移

年度	区分	平均世帯数	平均人員数	扶 助 費 総 額	一世帯当たり扶助額	1人当たり扶助額
30		275	321	618,721,786	2,249,897	1,927,482
元		276	321	643,408,953	2,331,192	2,004,389
2		258	298	571,950,443	2,216,862	1,919,297

(ウ) 保護の実施状況 (種別)

(令和2年度)

種別	区分	延世帯数	延人員	扶 助 費 総 額	一世帯当たり扶助額	1人当たり扶助額
生活扶助		2,762	3,225	126,236,528	45,705	39,143
住宅扶助		2,605	2,970	66,279,965	25,443	22,316
教育扶助		59	70	692,280	11,734	9,890
介護扶助		1,110	1,165	17,008,972	15,323	14,600
医療扶助		3,002	3,429	331,976,860	110,585	96,814
出産扶助		0	0	0	0	0
生業扶助		54	54	388,111	7,187	7,187
葬祭扶助		7	7	558,160	79,737	79,737
施設事務費		92	92	16,062,221	174,589	174,589
進学準備給付金		2	2	400,000	200,000	200,000
生活支援給付費		12	24	470,783	39,232	19,616
住宅支援給付費		12	24	140,800	11,733	5,867
医療支援給付費		12	24	11,735,763	977,980	488,990
計		9,729	11,086	571,950,443	—	—

(エ) 保護率の推移

(各年度3月末現在)

年度	区分	世帯数	人口	被 保 護		保護率%	分 数 比	
				世帯	人員		世帯	人員
30		20,551	47,868	280	327	6.8	$\frac{1}{73}$	$\frac{1}{146}$
元		20,530	47,078	271	314	6.7	$\frac{1}{76}$	$\frac{1}{150}$
2		20,702	46,478	253	293	6.3	$\frac{1}{82}$	$\frac{1}{159}$

イ 被保護者就労支援事業の推移

年度	区分	プログラム参加者	就 労 者 数		就 労 者 の う ち	
			継続就労者	新規就労者	自立した者	離職した者
30		18	8	3	2	5
元		12	2	3	1	4
2		23	6	8	2	2

ウ 生活困窮者自立支援法関係

(ア) 自立相談支援事業の推移

年度 \ 区分	相談件数	支援対象者数	常用就職者数
30	116	6	6
元	113	5	2
2	300	95	18

(イ) 住居確保給付金事業の推移

年度 \ 区分	相談件数	受給者数	常用就職者数	給付額
30	15	5	4	522,000
元	2	2	1	111,400
2	72	28	6	3,826,500

(ウ) 子どもの学習支援事業の推移

年度 \ 区分	訪問型支援者数 (中学生)	集合型支援者数			
		小学生	中学生	高校生	
30	1	23	14	9	—
元	1	32	16	16	—
2	2	26	9	14	3

(6) 障害福祉に関する事項

ア 身体障害者福祉

(ア) 身体障害者手帳所持者の推移

年度 \ 区分	視覚障害	聴覚障害	言語障害	肢体不自由	内部障害	計
30	127	350	18	995	719	2,209
元	126	344	17	979	707	2,173
2	133	348	16	970	738	2,205

(イ) 身体障害者補装具給付状況

年度 \ 区分	盲人安全杖	義眼	補聴器	義手	義足	装具	車いす	歩行補助杖	その他	計
30	3	1	47	0	4	12	8	0	3	78
元	5	0	26	0	3	8	3	3	4	52
2	1	0	34	0	5	15	3	0	4	62

(ウ) 身体障害児補装具給付状況

区分 年度	座位保持 装置	義 眼	補聴器	義 手	義 足	装 具	車いす	歩 行 補助杖	その他	計
30	0	0	2	0	0	0	1	0	1	4
元	1	0	1	0	0	0	2	0	1	5
2	1	0	5	0	0	0	2	0	0	8

(エ) 身体障害者日常生活用具給付状況

区分 年度	介護・訓練 支援用具	自立生活 支援用具	在宅療養等 支援用具	情報・意思疎 通支援用具	排泄管理 支援用具	住 宅 改 修	計
30	0	3	3	9	1,116	2	1,133
元	1	4	3	8	1,148	1	1,165
2	0	2	3	8	1,181	1	1,194

(オ) 身体障害児日常生活用具給付状況

区分 年度	介護・訓練 支援用具	自立生活 支援用具	在宅療養等 支援用具	情報・意思疎 通支援用具	排泄管理 支援用具	住 宅 改 修	計
30	0	0	0	0	46	0	46
元	0	0	0	0	29	0	29
2	0	1	0	0	37	0	38

イ 知的障害者福祉

知的障害者名簿登録状況の推移

区分 年度	登 録 数	18 歳 以 上						18 歳 未 満					
		男			女			男			女		
		重度	中度	軽度	重度	中度	軽度	重度	中度	軽度	重度	中度	軽度
30	433	77	64	59	53	70	36	10	11	27	11	3	12
元	446	78	65	61	54	72	37	10	12	27	11	4	13
2	460	77	68	67	54	72	37	11	12	32	11	6	13

ウ 特定疾患等患者見舞金支給状況

45人	1,080,000円	(1人	24,000円)
内 訳	特定疾患患者	29人	696,000円
	小児慢性特定疾患患者	2人	48,000円
	人口肛門受術者	13人	312,000円
	人工膀胱受術者	1人	24,000円

エ 福祉作業所（地域活動支援センター）の運営

（社会福祉協議会が指定管理者として管理運営）

雇用されることが困難な心身障害者に対し、通所の方法により指導訓練を行い、地域社会が一体となってその福祉の増進を図る。

(ア) 沼田市第一福祉作業所（地域活動支援センター）

通所定員	20名
延通所者数	2,495名
開所日数	243日
指導員	4名

(イ) 沼田市第二福祉作業所（地域活動支援センター）

通所定員	15名
延通所者数	2,429名
開所日数	243日
指導員	4名

(ウ) 沼田市白沢福祉作業所（地域活動支援センター）

通所定員	10名
延通所者数	1,380名
開所日数	243日
指導員	4名

オ あおぞら作業所の運営（地域活動支援センター）

（特定非営利活動法人あおぞら会委託）

雇用されることが困難な心身障害者に対し、通所の方法により指導訓練を行い、地域社会が一体となってその福祉の増進を図る。

通所定員	20名
延通所者数	1,953名
開所日数	232日
指導員	4名

カ 在宅重度心身障害者等デイサービス事業

（社会福祉協議会が指定管理者として管理運営）

在宅重度心身障害者等のうち、既存の授産施設等への通所が困難な者に対し、日常生活訓練、養護等を行い地域生活を援助するとともに、その介護を行う家族の負担軽減を図る。（令和2年7月31日廃止、令和2年8月1日から新たに作られた生活介護事業所へ移行）

定員	6名
延利用者数	256名
開所日数	82日
指導員	4名

キ 障害児通所支援事業

(社会福祉協議会が指定管理者として管理運営)

在宅の心身障害児に対し、通所の方法による療育訓練を行い、その育成を助長する。

定 員 10名
 延通園児数 1,050名
 開所日数 243日
 指導員 4名

ク 経過的福祉手当支給状況

区分 年度	受 給 者 数					
	外部障害	内部障害	知的障害	知的障害以外の 精神障害	重複障害	計
30	0	1	0	1	0	2
元	0	1	0	1	0	2
2	0	1	0	1	0	2

ケ 特別障害者手当支給状況

区分 年度	受 給 者 数							計
	視 覚 聴覚障害	上 肢	下 肢	体 幹	内部障害	知的障害	重複障害 その他	
		(日常生活動作が該当)						
30	0	1	6	2	1	4	15	29
元	0	1	5	3	1	4	12	26
2	0	1	6	5	1	3	13	26

コ 障害児福祉手当支給状況

区分 年度	受 給 者 数								計
	視覚障害	聴覚障害	上肢障害	下肢障害	体幹障害	内部障害	知的障害	重複障害 その他	
30	1	3	1	2	0	4	5	1	17
元	1	3	2	0	0	4	6	1	17
2	1	3	2	0	1	5	5	1	18

サ 福祉タクシー利用状況

区分 年度	登 録 者 数 (人)			利 用 枚 数 (枚)		
	身・知・精 障害	65歳以上	計	身・知・精 障害	65歳以上	計
30	106	130	236	1,353	1,426	2,779
元	96	135	231	1,154	1,637	2,791
2	91	133	224	798	1,334	2,132

シ 精神保健福祉

精神障害者保健福祉手帳所持者の推移

区分 年度	1級	2級	3級	計
30	169	151	45	365
元	158	176	62	396
2	149	184	80	413

(7) 指導監査に関する事項

種 別	実施件数 (うち文書指摘数)
社会福祉法人指導監査	3 (3)
介護保険サービス事業者等実地指導	0
教育・保育関係施設実地指導	0
事業所内保育事業監査	1 (1)

2 子ども課

(1) 沼田市子ども・子育て会議

ア 設置 平成25年11月1日

イ 任務 子ども・子育て支援に関する施策の総合的、計画的な推進に関し必要な事項及び施策の実施状況について調査審議する。

ウ 組織 委員20人以内

エ 任期 2年

(2) 子育て支援に関する事項

ア 児童手当

2月末現在(単位:人)

年度	受給者数	支給対象児童数
30	3,054	5,109
元	2,914	4,878
2	2,764	4,603

イ ひとり親家庭支援

(ア) 児童扶養手当

2月末現在(単位:人)

区分 年度	受給者						支給停止者			受給権者 合計
	全部支給	一部支給	計	受給者内訳(児童との関係)			本人所得 による	扶養義務者 所得による	計	
				母	父	養育者				
30	242	198	440	410	26	4	45	23	68	508
元	215	203	418	393	22	3	43	22	65	483
2	210	192	402	377	23	2	45	27	72	474

(イ) 自立支援教育訓練給付金 (単位:人)

区分 年度	事前 相談	受講 開始	受講修了 (給付金支給)	継続 受講
30	2	2	0	2
元	0	1	3	0
2	0	0	0	0

(ウ) 高等職業訓練促進費 (単位:人)

区分 年度	訓練費 支給	修業機関別		
		看護師	准看護師	その他
30	12	1	10	1
元	6	0	5	1
2	6	1	2	3

ウ 特別児童扶養手当

3月末現在(単位:人)

年度	受給者数
30	66
元	64
2	72

エ 学童クラブ

年度	クラブ数(か所)	児童数(人)
30	15	533
元	15	568
2	15	475

オ 家庭児童相談

(ア)子ども家庭総合支援拠点

令和2年4月1日に設置。子ども家庭支援員2名、家庭児童相談員2名、つぼみサポート事業支援員1名を配置し、子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に総合的支援を行った。

3月末現在

相談の種類		相談の件数・回数	件数	(内 訳)		相談回数	備考
				新規	継続		
児童 相 談	児童虐待相談		55	23	22	818	
	再 掲	身体的虐待	(19)	6	3	(350)	
		性的虐待	(0)	0	0	(0)	
		心理的虐待	(26)	12	14	(262)	
		保護の怠慢・拒否	(10)	5	5	(206)	
	養護相談		0	0	0	0	
	保健相談		2	0	2	119	
	知的障害相談		1	1	0	1	
	発達障害相談		1	1	0	2	
	ぐ犯行為相談		0	0	0	0	
	不登校相談		15	3	12	136	
	育児・しつけ相談		17	2	15	415	
	その他の相談		49	9	40	771	
小 計			140	39	91	2262	
成人 相 談	自立支援		8	4	4	82	高等職業訓練等
	離婚等家庭問題		1	0	1	3	
	DV相談		0	0	0	0	
	その他		33	6	27	400	
小 計			42	10	32	485	
合 計			182	59	123	2,747	

カ チャイルドシート購入費の補助

年度	件数(件)	補助金額(円)
2	72	348,000

(3) 教育・保育給付認定に関する事項

3月1日現在(単位：人)

年度	区分	1号認定	2号認定		3号認定	
			短時間	標準時間	短時間	標準時間
30		247	144	749	42	271
元		202	108	797	38	251
2		160	141	762	45	246

※満年齢による認定者数

(4) 保育に関する事項

ア 保育関係施設の年齢別利用児童数 (クラス年齢による人数)

(ア) 本市児童利用分

3月末現在(単位：人)

年度	区分	3歳児未満			3歳児			4歳児			5歳児			計
		私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	
30		320	132	452	141	86	227	142	91	233	151	86	237	1,149
元		323	115	438	137	69	206	154	87	241	151	89	240	1,125
2		334	99	433	145	68	213	149	72	221	160	88	248	1,115

(イ) 他市町村からの広域利用受託分

3月末現在(単位：人)

年度	区分	3歳児未満			3歳児			4歳児			5歳児			計
		私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	
30		15	2	17	2	0	2	2	0	2	6	0	6	27
元		14	2	16	3	0	3	3	0	3	3	0	3	25
2		18	0	18	3	0	3	5	0	5	6	0	6	32

(ウ) 他市町村内への広域利用委託分

3月末現在(単位：人)

年度	区分	3歳児未満			3歳児			4歳児			5歳児			計
		私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	
30		6	1	7	3	2	5	1	0	1	1	0	1	14
元		5	0	3	2	1	3	2	1	3	1	0	1	12
2		5	1	6	3	1	4	2	1	3	4	1	5	18

イ 利用者負担 (保育料) ※副食費含む

(単位：円)

年度	区分	調定額	収納額	未済額
30		129,462,320	128,436,000	1,026,320
元		52,976,760	52,849,640	127,120
2		45,785,680	45,541,380	244,300

ウ 保育関係施設の子育て支援施策

(ア) 病児保育事業（病児対応型）の実施

年度	区分	実施施設	利用件数
2		病児保育室くるみ	47件

(イ) 病児保育事業（体調不良児対応型）の実施

年度	区分	実施施設	利用件数
2		沼田めぐみこども園	44件

(ウ) 一時預かり保育（在園児を対象）の実施

年度	区分	実施施設	利用件数
2		沼田幼稚園	256件
		恵泉幼稚園	120件
		ちぐさこども園	506件
		合計	882件

(エ) 一時預かり保育（在園児以外を対象）の実施

年度	区分	実施施設	利用件数
2		ぬまた南保育園	0件
		川田保育園	11件
		沼田めぐみこども園	81件
		合計	92件

(オ) 延長保育事業の実施

年度	区分	実施施設	利用件数
2		ぬまた南保育園	21件
		横塚保育園	586件
		熊の子保育園	306件
		桜ヶ丘保育園	136件
		沼田幼稚園	1,921件
		ちぐさこども園	49件
		沼田めぐみこども園	673件
		合計	3,692件

3 国保年金課

(1) 国民健康保険事務の状況

ア 被保険者

(ア) 平均被保険者、世帯数

年度	区分	平均世帯数 (世帯)	平均被保 険者数(人)	介護平均被保 険者数(人)	世帯構成(人)
平成30年度		7,816	13,266	4,648	1.7
令和元年度		7,612	12,691	4,367	1.7
令和2年度		7,487	12,286	4,163	1.6

(イ) 被保険者事由別異動状況

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

世帯数(世帯)			被保険者数(人)									被保険 者現在 数(人)
増	減	計	増				減					
			転入	社保離脱	その他	計	転出	社保加入	その他	計		
1,268	1,311	△ 43	368	1,307	122	1,797	260	1,218	571	2,049	12,140	

(ウ) 年度別被保険者加入状況

(各年度末現在)

年度	区分	全市		国保加入数			加入率		国 保 世帯構 成人員 (人)	
		世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数	被保険者数(人)		世帯 (%)	被保険者 (%)		
					一般被 保険者 [介護分]	退職者等 [介護分]				計 [介護分]
平成30年度		20,551	47,868	7,702	12,921 [4,415]	29 [21]	12,950 [4,436]	37.5	27.1	1.7
令和元年度		20,530	47,078	7,491	12,390 [4,162]	2 [1]	12,392 [4,163]	36.5	26.3	1.7
令和2年度		20,702	46,478	7,439	12,140 [3,995]	0 [0]	12,140 [4,091]	35.9	26.1	1.6

※[介護分]とは介護保険第2号被保険者で、人数は内数である。

(エ) 年齢階層別被保険者数

(令和3年3月31日現在)

年齢階層	区分	男(人)	女(人)	計(人)
0～4		95	84	179
5～9		121	124	245
10～14		133	174	307
15～19		190	215	405
20～24		180	156	336
25～29		169	121	290
30～34		254	157	411
35～39		296	219	515
40～44		340	243	583
45～49		353	290	643
50～54		356	324	680
55～59		382	368	750
60～64		644	791	1,435
65～69		1,168	1,190	2,358
70～74		1,460	1,543	3,003
計		6,141	5,999	12,140

(オ) 被保険者一人当たり収支比較

(一般・退職・介護それぞれ平均人数で除したもの 単位:円)

区分			年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
被 保 険 者 一 人 当 た り 諸 費	収 入	保 険 税	一 般 被 保 険 者	医療給付費分	68,177	66,515	65,338
				後期支援分	23,557	23,045	22,664
			介護納付金分	27,443	28,638	27,602	
			計	101,159	99,400	97,355	
		退 職 被 保 険 者	医療給付費分	73,721	108,067	108,023	
			後期支援分	25,295	35,935	33,199	
			介護納付金分	24,322	36,806	29,851	
			計	120,906	177,127	171,073	
		小 計			101,263	99,461	97,369
		国 庫 支 出 金	災害臨時特例補助金		0	0	764
	社会保障・税番号制度システム整備費補助金		0	106	0		
	小 計		0	106	764		
	県 支 出 金	普通交付金		303,810	315,143	302,000	
		特 別 交 付 金	保険者努力支援交付金	1,146	1,613	1,687	
			特別調整交付金	1,706	2,991	3,381	
			県繰入金(2号分)	5,248	5,817	6,471	
			特定健診等負担金	1,291	1,337	1,131	
		計	9,391	11,758	12,670		
	小 計			313,201	326,901	314,670	
	繰 入 金	一 般 会 計	保険基盤安定繰入金	25,806	24,650	24,640	
職員給与等繰入金他			5,881	8,087	6,253		
国保基金繰入金		0	0	5,920			
繰越金		0	0	0			
その他の収入		2,271	3,033	2,941			
収入合計				447,477	462,238	452,558	
支 出	総務費		2,721	2,958	1,944		
	保 険 給 付	一般被保険者分	304,941	316,305	302,793		
		退職被保険者分	163,134	255,918	415,856		
		審査支払手数料	757	742	731		
		小 計	304,949	317,248	303,558		
	国 保 事 業 費 納 付 金	医療給付費分	81,493	90,104	93,676		
		後期高齢者支援金分	26,524	29,321	30,906		
		介護納付金分	32,161	34,570	37,787		
		小 計	304,949	317,248	137,385		
	保健事業費		5,149	5,610	4,407		
その他の支出		15,899	1,226	1,863			
前年度繰上充用金		0	0	0			
支出合計				448,005	458,361	449,158	
保 険 税 調 定 額 (現 年 分)	一 般 被 保 険 者	医療給付費分	78,393	65,977	64,465		
		後期支援分	26,778	22,942	22,407		
		介護納付金分	32,586	28,552	27,175		
		計	116,362	98,729	96,080		
	退 職 被 保 険 者	医療給付費分	99,786	58,211	—		
		後期支援分	33,368	20,406	—		
		介護納付金分	32,667	21,106	—		
		計	162,554	97,613	—		

※令和元年度末で退職者医療制度経過措置終了。

(カ) 国民健康保険基金年度別積立金及び基金利子・決算剰余金・残高の推移 (単位:円)

区分 年度	前年度 基金残高	年度内の異動			決算剰余金	うち基金積立金	年度末 基金残高
		基金積立金	うち基金 積立金利子	取崩額			
平成 30年度	221,573,269	76,715,000	926	0	13,871,718	13,871,718	312,159,987
令和 元年度	312,159,987	26,190	26,190	0	49,210,613	49,210,613	361,396,790
令和 2年度	361,396,790	22,975	22,975	72,734,000	41,772,815	41,772,815	330,458,580

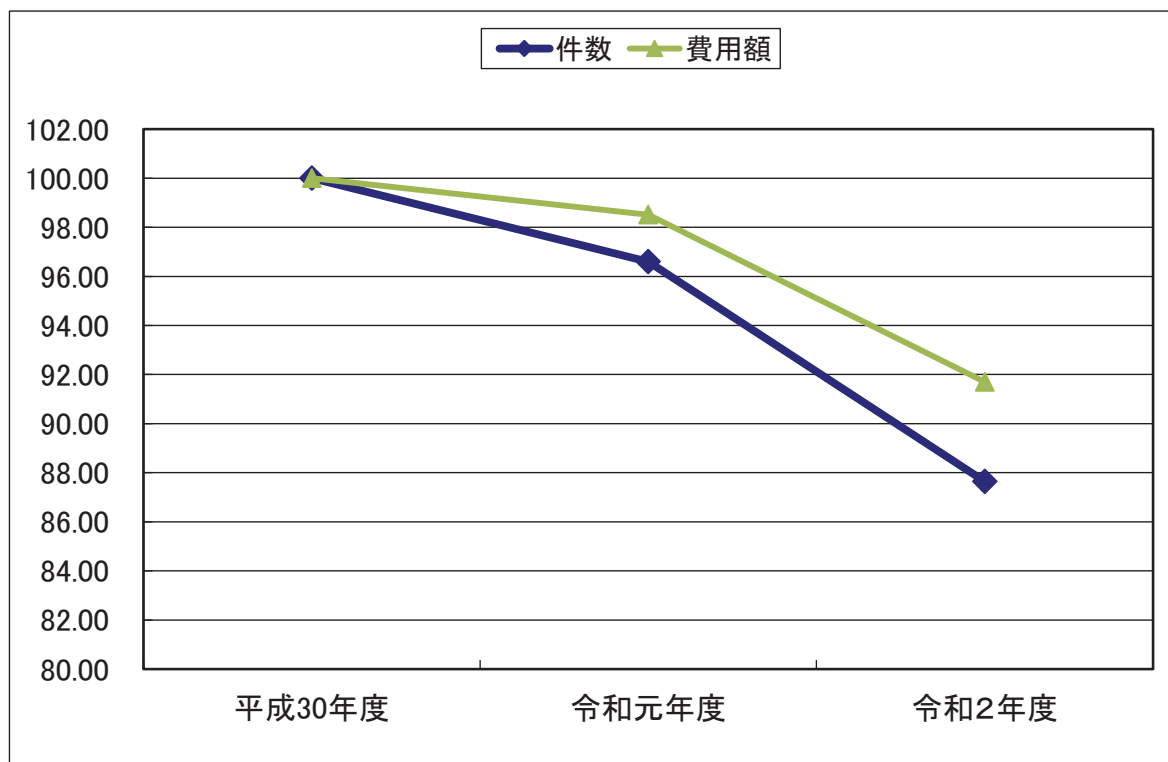
イ 保険給付

(ア) 年度別療養給付状況(療養給付費)

区分 年度	件数(件)	日数(日)	費用額(円)	保険者負担額 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)		一件当たり 費用額 (円)
						他法優先	国保優先	
平成 30年度	177,031 (1,168)	264,296 (1,332)	4,739,216,001 (15,323,606)	3,436,547,826 (10,722,870)	1,113,034,665 (4,266,494)	0 (0)	189,633,510 (334,242)	26,771 (13,120)
令和 元年度	171,008 (191)	256,600 (246)	4,668,791,317 (3,224,265)	3,399,858,163 (2,252,954)	1,102,680,944 (952,533)	0 (0)	166,252,210 (18,778)	27,302 (16,881)
令和 2年度	155,158 (1)	231,125 (1)	4,345,827,136 (475,000)	3,166,762,372 (331,979)	1,015,168,026 (143,021)	0 (0)	163,896,738 (0)	28,009 (475,000)

※ ()内は退職分

(イ) 療養給付費の推移(平成30年度を100とした指数で表示)



(ウ) 年度別療養給付状況(療養費)

区分 年度	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)		一件当たり 費用額(円)
					他法優先	国保優先	
平成 30年度	3,755 (29)	30,260,449 (166,927)	22,068,623 (116,846)	6,659,625 (29,520)	— —	1,532,201 (20,561)	8,059 (5,756)
令和 元年度	3,910 (1)	33,218,128 (8,540)	24,122,422 (5,978)	7,821,253 (2,562)	— —	1,274,453 (0)	8,496 (8,540)
令和 2年度	3,464 (—)	32,203,860 (—)	23,769,373 (—)	6,950,541 (—)	— —	1,483,946 (—)	8,297 (—)

※ ()内は退職分

(エ) 年度別療養給付状況(高額療養費)

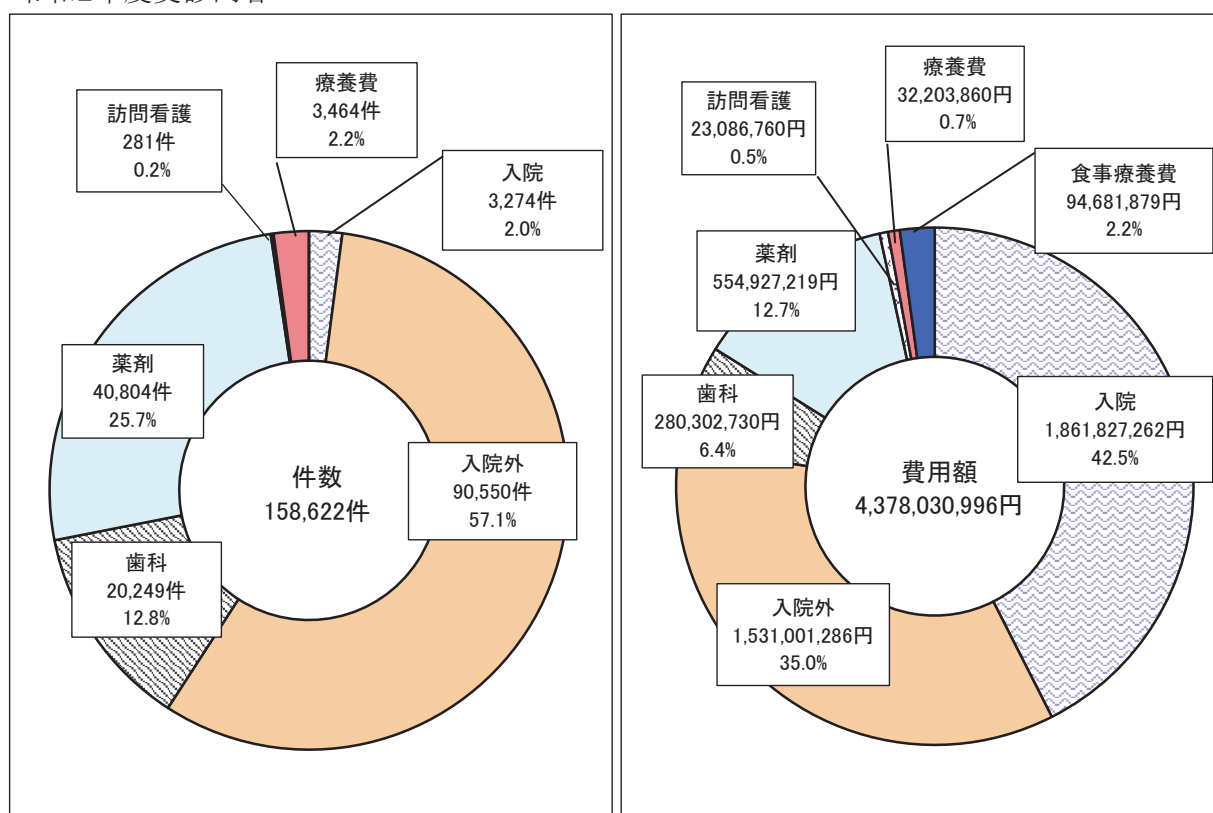
区分 年度	件数(件)	支給額(円)
平成 30年度	8,239 (10)	539,129,460 (488,376)
令和 元年度	8,400 (4)	550,079,798 (211,581)
令和 2年度	8,138 (1)	505,529,907 (83,877)

※ ()内は退職分
高額介護合算療養費を含む

(オ) 年度別診療日数対比

区分 年度	一世帯当たり 診療日数(日)	被保険者一人当 たり診療日数(日)
平成 30年度	34	20
令和 元年度	34	20
令和 2年度	31	19

(カ) 令和2年度受診内容



(キ) 受診率、一件当たり・一人当たり費用額の推移

区分 年度	受診率		一件当たり費用額		一人当たり費用額	
	受診率	増減率 (%)	費用額 (円)	増減率 (%)	費用額 (円)	増減率 (%)
平成 30年度	1,334.47 (1,668.57)	1.63 (3.14)	26,771 (13,120)	3.77 (△27.26)	357,245 (218,909)	5.46 (△24.98)
令和 元年度	1,347.47 (1,910.0)	0.97 (14.47)	27,302 (16,881)	1.98 (28.67)	367,882 (322,427)	2.98 (47.29)
令和 2年度	1,262.88 (-)	△ 6.28 (-)	28,009 (-)	2.59 (-)	353,722 (-)	△ 3.85 (-)

※()内は退職者数

※受診率:受診件数(医科入院、医科入院外、歯科)÷年間平均被保険者数×100

(ク) 沼田市内医療機関

区分	機関	病院	診療所	歯科	薬局	柔整
医療機関数(機関)		4	34	26	24	17
病床数(床)		615	49			
医療機関当たり世帯数(世帯)		5,176	609	796	863	1,218
医療機関当たり人口(人)		11,620	1,367	1,788	1,937	2,734

※令和3年3月末現在 人口 46,478人 世帯数 20,702世帯

※医療機関数は、関東信越厚生局群馬事務所の保険医療機関・保険薬局の指定一覧による

※歯科は医科併設1ヵ所を含む

(ケ) 保健事業

・医療費通知の実施

通知回数6回 通知実施月 4月・6月・8月・10月・12月・2月

(コ) 人間ドック検診費助成

健康の保持増進を図るため、人間ドック検診を受ける者に対し、助成を行った。

対象者	受診者数(人)	助成単価	助成額(円)	指定医療機関
35～74歳	1,158	検診費の2/3、上限25,000円	19,362,725	17カ所

(サ) 特定健康診査・特定保健指導

生活習慣病予防を目的として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び特定保健指導を実施した。

特定健康診査	対象者	対象人数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
	40～74歳 (年度年齢)	9,477	3,200	33.77
特定保健指導	対象者	対象人数(人)	利用者数(人)	利用率(%)
	動機付け支援	296	45	15.20
	積極的支援	69	10	14.49

・特定健診対象者人数は、令和2年5月の受診券発送者数

・特定健診受診者数は、年間を通して受診した人数

・特定保健指導利用者数は、初回面談終了者の人数

(シ) 出産育児一時金の支給状況

平成 6年10月 1日から 1件 300,000 円
 平成 9年 4月 1日から 1件 330,000 円
 平成18年10月 1日から 1件 350,000 円
 平成21年 1月 1日から 産科医療補償制度加入機関
 での出産、1件30,000円加算

平成21年10月 1日から 1件 390,000 円
 平成27年 1月 1日から 1件 404,000 円
 産科医療補償制度加入機関
 での出産、1件16,000円加算

区分 年度	件数(件)	金額(円)
平成30年度	39	16,559,000
令和元年度	34	14,216,000
令和2年度	26	11,259,760

(ス) 葬祭費の推移・支給状況

昭和57年 3月 1日から	1件	25,000 円
平成 4年 4月 1日から	1件	30,000 円
平成 5年 4月 1日から	1件	50,000 円
平成 9年 4月 1日から	1件	70,000 円
平成20年 4月 1日から	1件	50,000 円

区分 年度	件数(件)	金額(円)
平成30年度	86	4,300,000
令和元年度	79	3,950,000
令和2年度	85	4,250,000

ウ 国民健康保険税

(ア) 年度別保険税・課税割合

(単位:%)

区分 年度		所得割	資産割	応能割計	均等割	平等割	応益割計	合計
平成 30年度	医療分	42	8	50	33	17	50	100
	後期支援分	42	7	49	34	17	51	100
	介護分	42	7	49	34	17	51	100
令和 元年度	医療分	51	-	51	32	17	49	100
	後期支援分	51	-	51	33	16	49	100
	介護分	50	-	50	33	17	50	100
令和 2年度	医療分	51	-	51	32	17	49	100
	後期支援分	51	-	51	33	16	49	100
	介護分	49	-	49	34	17	51	100

※令和元年度より資産割を廃止

(イ) 年度別保険税現年分収納状況調

区分 年度		調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)	
平成 30年度	医療分	一般	900,450,569	866,080,266	96.18
		退職	4,656,531	4,625,641	99.34
		計	905,107,100	870,705,907	96.20
	後期 支援分	一般	312,984,707	300,924,009	96.15
		退職	1,617,693	1,607,473	99.37
		計	314,602,400	302,531,482	96.16
	介護分	一般	124,966,340	118,904,561	95.15
		退職	1,385,160	1,380,460	99.66
		計	126,351,500	120,285,021	95.20
計		1,346,061,000	1,293,522,410	96.10	
令和 元年度	医療分	一般	836,649,191	805,454,284	96.27
		退職	582,109	582,109	100.00
		計	837,231,300	806,036,393	96.27
	後期 支援分	一般	290,926,440	280,024,927	96.25
		退職	204,060	204,060	100.00
		計	291,130,500	280,228,987	96.26
	介護分	一般	124,402,142	118,483,977	95.24
		退職	189,958	189,958	100.00
		計	124,592,100	118,673,935	95.25
計		1,252,953,900	1,204,939,315	96.17	
令和 2年度	医療分	792,014,800	768,254,914	97.00	
	後期支援分	275,291,500	266,949,247	96.97	
	介護分	113,129,700	108,391,583	95.81	
	計	1,180,436,000	1,143,595,744	96.88	

※令和元年度末で退職者医療制度経過措置終了。

(ウ) 年度別保険税収納状況調(滞納繰越分)

年度	区分	調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)
平成30年度		200,834,272	49,835,950	24.81
令和元年度		180,787,562	57,319,321	31.71
令和2年度		146,731,404	52,684,774	35.91

(エ) 保険税一世帯当たり年額調定及び最低年額の推移

年度	区分	世帯数(世帯)	一世帯当たり(円)	最低年額(円)
平成30年度		7,816	172,219	20,200
令和元年度		7,612	164,602	18,600
令和2年度		7,487	167,351	18,600

(オ) 保険税減額対象者数年度別推移(退職を除く)

		一般		軽減該当数								軽減額
				$\frac{7}{10}$	$\frac{5}{10}$		$\frac{2}{10}$		計			
年度	区分	世帯	世帯	世帯	%	世帯	%	世帯	%	世帯	%	千円
世帯数	平成30年度	医療分	7,851	2,294	29.2	1,204	15.3	880	11.2	4,378	55.8	151,610
		後期支援分	7,851	2,294	29.2	1,204	15.3	880	11.2	4,378	55.8	53,003
		介護分	3,779	944	25.0	498	13.2	411	10.9	1,853	49.0	19,101
	令和元年度	医療分	7,779	2,350	30.2	1,135	14.6	847	10.9	4,332	55.7	136,701
		後期支援分	7,779	2,350	30.2	1,135	14.6	847	10.9	4,332	55.7	47,892
		介護分	3,649	936	25.7	472	12.9	390	10.7	1,798	49.3	18,354
	令和2年度	医療分	7,579	2,246	29.6	1,147	15.1	870	11.5	4,263	56.2	132,473
		後期支援分	7,579	2,246	29.6	1,147	15.1	870	11.5	4,263	56.2	46,404
		介護分	3,489	890	25.5	465	13.3	389	11.1	1,744	50.0	17,563
被保険者数	平成30年度	医療分	13,440	3,166	23.6	2,259	16.8	1,770	13.2	7,195	53.5	
		後期支援分	13,440	3,166	23.6	2,259	16.8	1,770	13.2	7,195	53.5	
		介護分	4,713	1,049	22.3	626	13.3	530	11.2	2,205	46.8	
	令和元年度	医療分	13,069	3,170	24.3	2,106	16.1	1,647	12.6	6,923	53.0	
		後期支援分	13,069	3,170	24.3	2,106	16.1	1,647	12.6	6,923	53.0	
		介護分	4,525	1,033	22.8	586	13.0	507	11.2	2,126	47.0	
	令和2年度	医療分	12,519	3,020	24.1	2,076	16.6	1,639	13.1	6,735	53.8	
		後期支援分	12,519	3,020	24.1	2,076	16.6	1,639	13.1	6,735	53.8	
		介護分	4,280	978	22.9	563	13.2	498	11.6	2,039	47.6	

(カ) 保険税賦課限度額及び軽減額の推移

年度	区分	限度額(円)	限度額を超える世帯数(世帯)	7割軽減基準額(円)	5割軽減一人当たり基準額(円)	2割軽減一人当たり基準額(円)
平成30年度		930,000	57	330,000	275,000	500,000
令和元年度		960,000	69	330,000	280,000	510,000
令和2年度		990,000	45	330,000	285,000	520,000

エ 国民健康保険運営協議会

- (ア) 設 置 昭和29年4月13日
- (イ) 任 務 国保事業の運営に関する重要事項について、市長の諮問に応じて審議するほか、必要あるときは建議する。
- (ウ) 組 織 委員14人をもって組織し、次に掲げるもののうちから市長が委嘱する。
 被保険者代表 4人
 国保保険医又は国保保険薬剤師代表 4人
 公益代表 4人
 被用者保険等代表 2人
- (エ) 委員の任期 3年
- (オ) 協議会開催状況

開催年月日	協議事項
令和2年12月9日	(1) 令和元年度沼田市国民健康保険特別会計決算について (2) 令和2年度沼田市国民健康保険特別会計予算について (3) 令和2年度沼田市国民健康保険制度の改正概要について (4) 沼田市国民健康保険税条例の改正について
令和3年1月8日 ※	(1) 沼田市国民健康保険税条例の改正について (2) 沼田市国民健康保険税条例の改正について(答申)とりまとめ結果について
令和3年3月26日 ※	(1) 令和2年度沼田市国民健康保険事業執行状況について (2) 令和2年度特定健診・特定保健指導実施状況について (3) 令和3年度沼田市国民健康保険特別会計予算(案)について (4) 令和3年度沼田市国民健康保険制度の改正概要について

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催。

(2) 福祉医療の状況

ア 子ども医療費助成事業

- ～ 平成6年7月 1歳未満の乳児及び入院医療を受ける3歳未満の乳幼児に対し、医療費を助成した。
- ・ 平成6年8月 幼児(1歳児)外来診療含める
 - ・ 平成7年8月 幼児(2歳児)外来診療含める
 - ・ 平成9年8月 幼児(3歳児)外来診療含める
 - ・ 平成10年8月 幼児(4歳児)外来診療含める
 - ・ 平成11年4月 5歳未満の乳幼児の全診療に拡大
 - ・ 平成12年4月 6歳未満の乳幼児の全診療に拡大
 - ・ 平成13年4月 未就学児の全診療に拡大
 - ・ 平成17年3月 小学校卒業までの全診療に拡大
 - ・ 平成20年4月 中学校卒業まで入院を拡大
 - ・ 平成21年10月 中学校卒業までの全診療に拡大

年度	区分	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの助成額(円)
平成30年度		5,060	75,917	155,269,770	30,686
令和元年度		4,884	76,402	162,656,320	33,304
令和2年度		4,688	58,024	125,967,345	26,870

イ 重度心身障害者(児)医療費助成事業

重度心身障害者(児)に対し医療費を助成した。

- ・ 平成31年4月 入院時食事療養費の助成について所得制限を設ける。
(市単独事業分も含む)

年度	区分	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの助成額(円)
平成30年度		718	16,308	139,517,049	194,313
令和元年度		680	15,588	124,445,693	183,008
令和2年度		664	14,398	109,968,884	165,616

ウ 高齢重度障害者医療費助成事業

高齢者の医療の確保に関する法律の規定により医療を受ける65歳以上の重度心身障害者に対し医療費を助成した。

- 平成31年 4月 入院時食事療養費の助成について所得制限を設ける。
(市単独事業分も含む)

年度 \ 区分	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの助成額(円)
平成30年度	670	15,938	89,801,977	134,033
令和元年度	672	16,074	81,673,896	121,539
令和2年度	645	14,564	67,564,961	104,752

エ 母子家庭等医療費助成事業

配偶者のない女子で、18歳未満の児童を扶養している母と子及び18歳未満の父母のいない児童に対し医療費を助成した。

(市単独事業分も含む)

年度 \ 区分	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの助成額(円)
平成30年度	1,198	15,819	42,762,956	35,695
令和元年度	1,127	14,905	41,650,196	36,957
令和2年度	1,073	13,006	35,944,073	33,499

オ 父子家庭等医療費助成事業

18歳未満の児童を扶養している配偶者のない父とその子に対し医療費を助成した。

(市単独事業分も含む)

年度 \ 区分	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの助成額(円)
平成30年度	99	1,170	3,631,901	36,686
令和元年度	89	978	2,542,547	28,568
令和2年度	82	946	2,970,180	36,222

(3) 後期高齢者医療保険の状況

ア 平均被保険者数 (人)

年度	区分	男	女	計
平成30年度		3,273	5,192	8,465
令和元年度		3,310	5,231	8,541
令和2年度		3,294	5,203	8,497

イ 療養給付状況(療養給付費+療養費)

年度	区分	件数(件)	日数(日)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)	他法負担分(円)	一件当たり費用額(円)
平成30年度		188,635	379,869	8,287,196,764	7,306,304,518	598,607,407	107,123,549	43,932
令和元年度		192,135	383,566	8,440,048,196	7,448,216,197	610,339,456	98,092,762	43,928
令和2年度		183,254	357,255	8,122,626,049	7,173,890,486	583,671,005	81,675,757	44,324

ウ 療養給付状況(高額療養費)

年度	区分	件数(件)	費用額(円)
平成30年度		7,293	275,161,291
令和元年度		7,443	283,399,781
令和2年度		7,032	283,388,801

エ 葬祭費(1件 50,000円)

年度	区分	件数(件)	費用額(円)
平成30年度		491	24,550,000
令和元年度		496	24,800,000
令和2年度		505	25,250,000

※イ～エの療養費(沼田市分)については、群馬県後期高齢者医療広域連合で支出負担

オ 保険料率

区分	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
均等割額(円)		43,600	43,600	43,600
所得割額(%)		8.60	8.60	8.60

※基礎控除後の総所得金額に乘ずる率

カ 保険料

年度	区分	調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)	備考
平成30年度	特別徴収	292,099,700	292,531,400	100.00	還付未済額 431,700円
	普通徴収	146,210,100	144,258,000	98.55	還付未済額 165,600円
	現年計	438,309,800	436,789,400	99.52	還付未済額 597,300円
	滞納繰越	4,252,370	1,150,270	27.04	還付未済額 600円
	合計	442,562,170	437,939,670	98.82	還付未済額 597,900円
令和元年度	特別徴収	312,735,600	313,385,400	100.00	還付未済額 649,800円
	普通徴収	144,638,800	142,993,888	98.85	還付未済額 25,100円
	現年計	457,374,400	456,379,288	99.63	還付未済額 674,900円
	滞納繰越	4,019,900	2,238,017	55.67	還付未済額 0円
	合計	461,394,300	458,617,305	99.25	還付未済額 674,900円
令和2年度	特別徴収	324,744,700	325,238,900	100.00	還付未済額 494,200円
	普通徴収	147,016,900	145,865,400	99.17	還付未済額 72,500円
	現年計	471,761,600	471,104,300	99.74	還付未済額 566,700円
	滞納繰越	3,158,995	1,517,150	48.03	還付未済額 0円
	合計	474,920,595	472,621,450	99.40	還付未済額 566,700円

キ 保健事業

後期高齢者健康診査

心臓病や脳卒中、糖尿病等を早期発見し、適切な医療につなげるために実施した。

対象者	対象人員(人)	受診者数(人)	受診率(%)	個別実施医療機関
後期高齢者医療被保険者	7,847	2,714	34.59	37カ所

※対象人数は令和2年5月の受診券発送者数

人間ドック検診費助成

健康の保持増進を図るため、人間ドック検診を受ける者に対し、助成を行った。

対象者	受診者数(人)	助成単価	助成額(円)	指定医療機関
後期高齢者医療被保険者	337	定額 20,000円	4,083,500	17カ所

※助成額は人間ドックに含まれる後期高齢者健康診査基本項目への助成額を除く

(4) 国民年金事務の状況

ア 市における国民年金事務

市における国民年金事務は、法定受託事務と協力・連携事務からなっています。

法定受託事務は、第1号被保険者期間のみを有する被保険者の基礎年金等の裁定請求、保険料の免除申請、学生納付特例に係る申請、届出の受理等の受付及び事実の審査となっています。しかしながら、市民の年金に対するニーズを最大限カバーするため、法定事務とはなっていませんが、市が対応できるものについては対応している事務が協力・連携事務です。

これらの事務については、その取扱件数等に応じて、国の委託金が交付されています。

イ 被保険者の状況

(人)

区分 年度	第1号被保険者			任意加入者			第3号被保険者			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
平成30年度	3,139	2,728	5,867	10	29	39	30	2,389	2,419	8,325
令和元年度	2,947	2,586	5,533	9	28	37	34	2,266	2,300	7,870
令和2年度	2,935	2,502	5,437	10	25	35	37	2,161	2,198	7,670

ウ 年金の受給状況

区分 年度	拠出年金		無拠出年金		合計	
	受給者数(人)	受給額(円)	受給者数(人)	受給額(円)	受給者数(人)	受給額(円)
平成30年度	15,892	10,794,048,456	444	397,087,950	16,336	11,191,136,406
令和元年度	15,985	10,930,286,787	446	395,592,150	16,431	11,325,878,937
令和2年度	16,003	11,061,000,568	456	403,213,150	16,459	11,464,213,718

エ 年金事務取扱件数

国民年金窓口の取扱事務概要	件数(件)	摘要
老齢基礎年金等の裁定請求受付事務	60	基礎、障害、未支給、死亡等
障害状態確認届等受付事務	4	障害状態確認
資格取得届等受付事務	806	資格、氏名変更、住所変更
口座振替申出受理・前納申出受付件数	4	前納申出、口座振替申出
相談業務等	2,642	来訪、電話相談、相談照会
年金事務所への情報提供件数	518	所得情報、納付義務者情報
広報事務	12	「広報ぬまた」への掲載

オ 事務費の状況

(ア) 事務費交付金

区分 年度	事務費交付金(円)		
	人件費・物件費 ・協力連携経費	特別障害給付金 事務費	合計
平成30年度	10,705,044	13,040	10,718,084
令和元年度	9,934,072	13,075	9,947,147
令和2年度	11,918,037	10,488	11,928,525

(イ) 年金事業状況(その1)

(単位:円、%)

区分 年度	人件費・物件費・協力連携経費			特別障害給付金経費		
	歳入(A)	歳出(B)	交付率 (A)/(B)	歳入(C)	歳出(D)	交付率 (C)/(D)
平成30年度	10,705,044	35,773,048	29.92	13,040	677,626	1.92
令和元年度	9,934,072	31,369,089	31.67	13,075	938,532	1.39
令和2年度	11,918,037	29,238,973	40.76	10,488	204,040	5.14

(ウ) 年金事業状況(その2)

(単位:円、%)

区分 年度	歳入(A)	歳出(B)	交付率 (A)/(B)
平成30年度	10,718,084	36,450,674	29.40
令和元年度	9,947,147	32,307,621	30.79
令和2年度	11,928,525	29,443,013	40.51

4 介護高齢課

(1) 高齢福祉に関する事項

ア 老人福祉法による措置状況の推移

区 分	養護老人ホーム						特別 養護老人 ホーム	合 計
	愛宕老人 ホーム	養護老人ホ ーム松風園	吾妻養護 老人ホーム	養護老人ホ ーム春日園	養護盲老人 ホーム明光園	計		
30年度	3	1	1	1	2	8	—	8
元年度	4	1	2	1	2	10	—	10
2年度	7	—	1	1	2	11	—	11

イ 在宅福祉サービスの利用状況の推移

(7) 生活管理指導派遣・短期宿泊事業

区 分	養護老人ホーム	
	利用者	延利用日数
30年度	4	283
元年度	8	617
2年度	4	232

(イ) その他の在宅福祉サービス

区 分	紙おむつ給付事業		「食」の自立支援事業	
	利用者	利用件数	利用者	延配食数
30年度	68	475	134	7,093
元年度	69	493	99	5,843
2年度	88	608	110	5,126

区 分	布団乾燥		布団丸洗		理美容サービス		老人マッサージサービス	
	人数	回数	人数	回数	利用者数	延利用枚数	利用者数	延利用枚数
30年度	7	58	6	11	4	7	142	435
元年度	4	40	4	8	4	6	134	422
2年度	6	39	4	7	5	10	144	464

区 分	日常生活用具給付等サービス		
	給付数	貸与数	レンタル数
	電磁調理器等	老人用電話	緊急通報装置数(うち沼田地区数)
30年度	0	0	186 (142)
元年度	0	0	186 (135)
2年度	0	0	206 (154)

区 分	30年度	元年度	2年度
福祉サービス利用支援(相談時間)	217	206	166.5

(ウ) 在宅介護支援センター（市単独委託業務）

在宅介護支援センター延相談件数 (単位：相談件数)

区 分	30年度	元年度	2年度
き き よ う	1,655	1,897	1,790
ゆうゆう・うちだ	615	496	346
花 の 苑	1,123	738	1,321
白沢在宅介護支援センター	775	834	816
利根在宅介護支援センター	858	506	739
合 計	5,026	4,471	5,012

ウ 生きがいと健康づくり対策関係

高齢者が明るく、楽しく生活できるように老人クラブ等への加入促進及び敬老会等の開催により、福祉の振興と向上を図った。

(ア) 沼田市民敬老号

研修旅行を通じて高齢者の相互の親睦を深め、社会の見聞を広めて今後の人生が豊かで充実したものとするために実施した。

区 分	30年度	元年度	2年度
方 面	秋田・山形	佐渡・月岡	
参加人数	104人	77人	中止

(イ) 老人クラブ連合会

60歳以上の高齢者が自主的に組織し、健康の増進や地域との交流を図った。

区 分	30年度	元年度	2年度
ク ラ ブ 数	45クラブ	44クラブ	41クラブ
会員数(人)	1,836	1,752	1,689

(ウ) ゲートボール協会

ゲートボール愛好家が自主的に組織し、スポーツを通じて健康の増進と地域との交流を図った。

区 分	30年度	元年度	2年度
ク ラ ブ 数	20クラブ	19クラブ	19クラブ
会員数(人)	120	102	102

(エ) 敬老事業（対象者数）

75歳以上の高齢者を対象として、敬老事業を行う行政区等に対し、補助金を交付した。

区 分	30年度（人）	元年度（人）	2年度（人）
沼田地区	3,962	3,985	3,963
利南地区	1,324	1,165	1,145
池田地区	538	527	497
薄根地区	977	982	970
川田地区	604	597	606
白沢地区	558	566	585
利根地区	886	872	831
合 計	8,849	8,694	8,597

(オ) ふれあい福祉センターの利用状況

区 分	開館日 （日）	市 内 （人）	市 外 （人）	減免者 （人）	合 計 （人）	一日当利用者 （人）	利 用 料 （円）
30年度	310	46,238	2,298	5,181	53,717	173	5,167,000
元年度	289	42,199	2,131	4,861	49,191	170	4,695,200
2年度	257	21,827	668	2,224	24,719	96	2,312,900

(カ) 屋内ゲートボール場の利用状況

区 分	30年度（人）	元年度（人）	2年度（人）
利用者数	3,788	2,999	2,404

(キ) 高齢者デイサービスセンターの利用状況

区 分	開館日 （日）	実利用者 （人）	延利用者 （人）	一日当利用者 （人）
30年度	308	181	8,629	28
元年度	310	103	7,234	23
2年度	310	59	4,635	14

(ク) シルバー人材センター事業実績

区 分	受注件数 （件）	延 人 員 （人）	受注金額 （円）	うち公共事業		うち民間等	
				件数(件)	延人員(人)	件数(件)	延人員(人)
30年度	1,319	44,638	185,918,848	123	6,382	1,196	38,256
元年度	1,308	43,267	190,502,949	118	7,144	1,190	36,123
2年度	1,241	44,923	191,711,847	97	7,669	1,144	37,254

(ケ) 敬老祝金 対象者数（人）

区 分	77歳	88歳	99歳	100歳以上
30年度	612	381	17	42
元年度	588	364	21	42
2年度	591	357	33	42

※ 満77歳(喜寿)、満88歳(米寿)、満99歳(白寿)、満100歳以上(長寿)の方に、それぞれ5千円、1万円、3万円、5万円を敬老祝金として支給した。

(コ) 温泉施設利用高齢者助成事業（1回につき200円助成）

区 分	30年度	元年度	2年度
利用枚数(枚)	1,867	2,088	739

(カ) ひとり暮らし高齢者交流会事業

区 分	30年度	元年度	2年度
参加人数	236	234	14(利根町分)

(キ) ひとり暮らし高齢者保養事業

区 分	30年度	元年度	2年度
参加人数	121	109	中止

エ その他

(ア) 高齢者慶祝事業

多年における社会貢献に敬意を表し、市内の数え99歳（白寿の祝）及び100歳（百寿の祝）に到達する方並びに101歳以上（長寿の祝）の方に祝品を贈り、長寿を祝った。

区 分	30年度	元年度	2年度
白寿の祝	40名	50名	47名
百寿の祝	22名	31名	34名
長寿の祝	46名	49名	53名

(イ) ゲートボール場整備補助事業

健康づくりに役立っているゲートボールのコート整備費の一部を助成することにより福祉の向上と利用者の健康維持を図った。

区 分	30年度	元年度	2年度
助成団体/面	1団体/1面	2団体/2面	0団体/0面
助成金(円)	13,800	60,000	0

(ウ) 敬老バスカード助成事業

65歳以上の高齢者の方に路線バスカード購入費の一部を助成することにより、移動手段の確保と、廃止路線代替バス等の路線利用の促進を図った。

区 分	30年度	元年度	2年度
販売枚数(枚)	3,252	3,215	1,905

(2) 介護保険に関する事項

ア 第1号被保険者数及び世帯数（R3.3.31現在）

(ア) 被保険者数 15,928人

(イ) 世帯数 11,087世帯

イ 保険料率（平成30年度～令和2年度）

（単位：円）

段 階	内 容	30年度	元年度	2年度
第1段階	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者または本人の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下で世帯全員が市民税非課税の場合	33,400	27,800	22,200
第2段階	世帯全員が市民税非課税で本人の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が120万円以下の場合	52,000	42,700	33,400
第3段階	世帯全員が市民税非課税で上記に該当しない場合	55,700	53,800	52,000
第4段階	本人が市民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下の場合 （世帯員に市民税課税者がいる）	66,800	66,800	66,800
第5段階	本人が市民税非課税の場合 （世帯員に市民税課税者がいる）	74,300	74,300	74,300
第6段階	本人が市民税課税で合計所得金額が120万円未満の場合	89,100	89,100	89,100
第7段階	本人が市民税課税で合計所得金額が200万円未満の場合	96,500	96,500	96,500
第8段階	本人が市民税課税で合計所得金額が300万円未満の場合	111,400	111,400	111,400
第9段階	本人が市民税課税で合計所得金額が400万円未満の場合	126,300	126,300	126,300
第10段階	本人が市民税課税で合計所得金額が400万円以上の場合	141,100	141,100	141,100

ウ 保険料（現年度）

（単位：円）

年度	区 分	調定額	収納額	収納率	備 考
30	特別徴収	1,052,391,100	1,055,425,900	100.00%	還付未済額 3,034,000
	普通徴収	79,335,800	68,642,100	86.36%	還付未済額 129,400
	滞納繰越	21,879,500	3,024,600	13.78%	還付未済額 10,200
	総 額	1,153,606,400	1,127,092,600	97.43%	還付未済額 3,174,400
元	特別徴収	1,041,552,700	1,042,315,700	100.00%	還付未済額 763,000
	普通徴収	77,087,000	68,744,238	89.12%	還付未済額 40,500
	滞納繰越	21,866,600	4,993,900	22.83%	還付未済額 700
	総 額	1,140,506,300	1,116,053,838	97.79%	還付未済額 804,200
2	特別徴収	1,023,962,900	1,025,794,600	100.00%	還付未済額 1,831,700
	普通徴収	78,235,000	73,288,000	93.53%	還付未済額 112,300
	滞納繰越	17,873,162	9,424,164	52.65%	還付未済額 14,800
	総 額	1,120,071,062	1,108,506,764	98.79%	還付未済額 1,958,800

エ 利用料等減免

(ア) 負担限度額軽減

食費自己負担額	軽減対象者
第1段階（300円）	18人
第2段階（390円）	317人
第3段階（650円）	400人
計	735人

(イ) 低所得者利用者対策等

- ・社会福祉法人等による生活困難者に対する利用者負担軽減対象者 8人

(ウ) 居宅サービス利用者負担助成

- ・居宅サービスを利用する生活困難者に対する利用料助成対象者 4人

オ 地域密着型サービス事業所の新規指定状況

市町村整備計画に基づく拠点の整備または計画外の新規指定を行った。

年 度	30		元		2	
	計画	計画外	計画	計画外	計画	計画外
地域密着型介護老人福祉施設	2	1				
認知症対応型共同生活介護						
小規模多機能型居宅介護						
認知症対応型通所介護		1		1		
定期巡回・随時対応型訪問 介護看護						
地域密着型通所介護						1
看護小規模多機能型居宅介護		1				

カ 要介護認定（年度内申請者数）（単位：人）

年度	申請者数	訪問 調査	内 委託 件数	認定結果	内 訳							
					要 介 護					要支援		非該 当
					1	2	3	4	5	1	2	
30	2,626	2,540	140	2,405	541	371	314	328	301	258	287	5
元	2,869	2,794	348	2,819	585	409	346	344	313	376	435	11
2	2,058	1,659	28	2,038	486	322	276	294	192	235	228	5

キ 要介護（要支援）認定者数（累計認定者数）（単位：人）

年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
30	424	477	654	478	417	389	338	3,177
元	382	442	675	515	434	391	378	3,217
2	400	451	684	525	449	447	354	3,310

ク 保険給付（単位：円）

種 類	件 数	支 給 額
訪問サービス	10,348	335,846,633
通所サービス	13,829	1,008,421,431
短期入所サービス	1,666	170,328,048
福祉用具・住宅改修サービス	11,947	138,451,457
特定施設入居者生活介護	1,691	277,270,553
介護予防支援・居宅介護支援	19,479	236,347,355
地域密着型（介護予防）サービス	6,196	1,203,347,496
施設介護サービス	6,394	1,684,018,156
介護老人福祉施設	3,781	968,036,801
介護老人保健施設	2,588	707,308,946
介護療養型医療施設	12	4,227,579
介護医療院	13	4,444,830
特定入所者介護（介護予防）サービス費	10,732	198,820,345
合 計	82,282	5,252,851,474
高額介護（介護予防）サービス費	11,018	132,670,017
高額医療合算（介護予防）サービス費	612	17,102,277

ケ 付属機関

沼田市介護保険運営協議会

(ア) 設 置 平成12年6月1日

(イ) 目 的 「生き生き長寿のまちづくり計画」の進行管理及び見直し、サービス事業所の指定等について市民意見の反映に努める。

(ウ) 組 織 公益代表4人、サービス事業者代表4人、被保険者代表8人の合計

16人の委員をもって組織する。

- (エ) 開催回数 5回（5月・9月・11月・12月・2月／令和2年度）
 ※新型コロナウイルス感染症感染防止のため、5月・11月・2月は書面による協議・報告とした。

コ 介護従事者慰労金

重症化のリスクが高い新型コロナウイルス感染症に対して、最大限の感染防止対策を継続的に講じながら、使命感を持って介護サービスの継続に努めた介護従事者に対し、1人につき30,000円の慰労金を支給した。

区分	人数	金額	備考
事業所	1,603人	48,090,000円	86事業所
個人	379人	11,370,000円	
合計	1,982人	59,460,000円	

(3) 介護予防に関する事項

ア 訪問型サービスA（認定ヘルパーサービス事業）

週1回、掃除や洗濯、買い物などの生活援助を行った。

（単位：人）

名称	内容	実人員	延人員
生活全般サポート	掃除、洗濯、買い物等	46	189
買い物専科	買い物、見守り支援等	39	158

イ 通所型サービスA（緩和基準運動教室）

生活機能を維持するための運動やレクリエーションを行った。

（単位：人）

名称	実人員	延人員
いきがい・ぬくもり	337	1242
いきがい・しらさわ	128	479
いきがい・とね	131	481
あすらくいきいきサークル	163	562
花の苑・一笑教室	63	182
ききょう健やかクラブ	160	573
菜の花クラブ	15	26

ウ 現行相当型サービス

従来の介護予防給付サービスと同等のサービスを提供した。

種類	件数	支給額
訪問型サービス事業費	2,271件	47,696,103円
通所型サービス事業費	2,106件	55,826,239円

エ 包括的支援事業

(ア) 介護予防ケアマネジメント事業

介護保険法に基づき、要支援者及び事業対象者が介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業サービス、介護予防に資する保健福祉サービスなどを適切に利用できるよう介護予防サービス計画を作成するとともに、その計画にもとづくサービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるよう努めた。

介護予防支援計画の作成状況		件数
予防プラン作成数		5, 354件
種別	新規	133件
	継続	5, 211件
直営・委託の別	直営	907件
	委託	4, 447件

介護予防ケアマネジメント計画の作成状況		件数
原則的ケアマネジメント数		2, 181件
種別	新規	92件
	継続	2, 089件
直営・委託の別	直営	663件
	委託	1, 518件

(イ) 総合相談支援事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域における関係者とのネットワークを構築するとともに高齢者の心身の状況や生活の実態に必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行った。

区分		相談件数（件）
相談方法	電話	1 4 0
	来所	5 5
	訪問	1 2

(ウ) 権利擁護事業

地域の住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点から、高齢者の権利擁護のため必要な支援を行った。

(エ) 包括的・継続的マネジメント支援事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員、主治医、地域の関係機関等の連携、在宅と施設の連携など、地域において、多職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況や変化に応じて、包括的かつ継続的に支援していくことが重要であり、地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

①ケアマネ相談

随時実施。地域包括支援センター窓口にて実施。

区分		相談件数 (件)
ケアマネ支援	ケアマネ個別相談件数	4

②ケアマネジャーサポート連絡会議

○定例会 (講座・情報交換・ケース検討等)

開催回数 2回 出席者 27名、37名

(オ) 介護慰労金事業

65歳以上で要介護3以上の身体上、または精神上的の障害のため日常生活に著しい支障のある人を、1年以上在宅で継続して介護した人に支給した。

区分	介護慰労金	
	対象者(人)	支給単価(円)
30年度	1	50,000
	52	100,000
	1	120,000
元年度	55	100,000
2年度	3	50,000
	62	100,000
	1	120,000

(カ) 認知症にやさしい地域づくりネットワーク事業

認知症高齢者の支援ネットワークを構築して、地域住民に対して認知症高齢者に関する正しい知識のための広報・啓発活動を行い、ネットワークにより、近隣住民による見守り活動及び徘徊高齢者の搜索活動などを行った。これらの認知症高齢者及びその家族に対する支援、事件・事故を未然に防ぐ活動を社会福祉協議会に事業委託して実施した。また、認知症サポーター養成講座等開催時にネットワーク事業の説明をし、地域の見守り等の協力やメール登録について依頼した。

*沼田市認知症にやさしい地域づくりネットワーク「命の宝さがし」(模擬搜索訓練)は、コロナ感染拡大防止のため今年度は中止。

(キ) 認知症地域支援推進事業

①認知症サポーター養成事業

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する人（認知症サポーター）を養成した。また、認知症の理解や支援体制を周知するためにミニ講座を開催し、サポーター養成事業の普及啓発を行った。

認知症サポーター養成講座		
対象者	回数	受講者数
一般	5回	94人
小中学生	2回	85人
高校生	2回	192人
計	9回	371人

②沼田市高齢者等安心見守りネット事前登録事業

高齢化の進行に伴い、身元が分からない認知症高齢者等が保護された場合に、事前登録による手のひら静脈認証システムで迅速に本人特定できる制度を平成29年4月に開始した。専用端末を地域包括支援センターのほか、沼田警察署、群馬県認知症疾患医療センター内田病院に配置して登録を行った。

年度	登録件数
2年度	32件

(ク) 認知症初期集中支援推進事業

群馬県認知症疾患医療センター内田病院に委託し、認知症初期集中支援チームを設置し、認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問、家族支援などの初期の支援を包括的・集中的に行い、自立生活のサポートを行った。

年度	依頼件数	訪問延べ件数	電話相談件数
30年度	3件	10件	190件
元年度	4件	18件	203件
2年度	6件	25件	173件

(ケ) 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供するための連携体制を構築するため、利根沼田医師会と業務委託契約を締結した。

委託金額 6,278千円

委託事業内容 ①地域の医療・介護の資源の把握

②在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策を検討する会議の開催

③切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

④医療・介護関係者の情報共有の支援

- ⑤在宅医療・介護連携のに関する相談支援
- ⑥医療・介護関係者の研修
- ⑦地域住民への普及啓発
- ⑧在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

(コ) 生活支援体制整備事業

「お互いさま」のまちづくりとして、高齢者ができる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らせるようにするために、住民主体の協議体と、生活支援コーディネーター（ＳＣ）が中学校区単位で勉強会等を開催し、地域課題に取り組んでいる。ＳＣには市全体の第１層ＳＣ（地域包括支援センター）と中学校区毎に配置された第２層ＳＣ（各在宅介護支援センター）がある。

令和２年度は、コロナ感染拡大防止のため、自粛した。

中学校区	協議体名	勉強会開催回数		
		30年度	元年度	2年度
沼田中学校区	未定	2回	0回	0回
沼田南中学校区①	升形協力隊	6回	5回	0回
沼田南中学校区②	まちなかきずなの会	6回	5回	0回
沼田西中学校区	未定	0回	0回	0回
沼田東中学校区	お助け隊・となみイーストスマイル	6回	5回	0回
池田中学校区	いけだ思いやりネット	3回	2回	0回
薄根中学校区	楽楽倶楽部	0回	0回	0回
白沢中学校区	互近助会	6回	4回	0回
利根中学校区	とねふきわれお助け隊	6回	5回	1回
多那中学校区	未定	3回	3回	0回

「お互いさま」のまちづくり全体研修会

先進的協議体の活動内容を代表者に報告してもらい、モチベーションの維持と他協議体の参考になるよう、「発表会」と合同勉強会としての「記念講演会」の二部構成で行ってきた。

2年度は協議体活動がほぼなかったこともあり中止とした。

生活支援コーディネーターブロック別情報交換会の実施

コロナウィルス感染予防のために全県的に活動が停滞してしまったため、群馬県、及び群馬県社会福祉協議会の発案で、県内をブロック別に分けた情報交換会を実施した。

「沼田市」を含む「みなかみ町」「川場村」「昭和村」「片品村」からなる北毛ブロックは県地域包括ケア推進室、県社協地域支援課、及びさわやか福祉財団アドバイザーも参加し、会場持ち回りで、2回開催した。その後感染拡大により中止となった。

第1層、第2層生活支援コーディネーター会議の実施

月一回、感染防止対策を行った上で、互いの情報共有を目的とする会議を行った。この会議には上記の協議体に地区担当を配置している沼田市社会福祉協議会職員も参加。

(サ) 地域ケア会議推進事業

高齢者が支援や介護が必要になっても、尊厳をもって住み慣れた地域において自立した日常生活を継続するために必要な支援体制に関する協議を行うものである。

今年度は個別会議の自立支援型地域ケア個別会議を2回開催。

5 健康課

(1) 疾病予防対策事業

ア 定期予防接種（A類疾病）※長期療養者・原発避難者特例法対象者含む

(ア) DPT-IPV四種混合予防接種（百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ）

第1期…生後3月から90月の間に初回を3回、追加を1回接種

平成24年11月から定期接種となる。

（百日せきに罹患した者にはD T二種混合として実施）

(イ) D T二種混合（ジフテリア・破傷風）

第2期…小学6年生に1回接種

区分	四種混合				二種混合			第2期
	第1期				第1期			
	初回接種			追加 接種	初回接種		追加 接種	
	第1回	第2回	第3回		第1回	第2回		
接種者数	222	217	239	257	0	0	0	326
対象者数								351
接種率（%）								92.9

(ウ) 急性灰白髄炎（ポリオ）

・不活化ワクチン：生後3月から90月の間に初回3回、追加を1回接種

平成24年9月から不活化ワクチンを導入

区分	第1期			
	初回接種			追加
	第1回	第2回	第3回	
接種者数	0	0	0	0

(エ) 日本脳炎

第1期…生後36月から90月の間に初回を2回、追加を1回接種

第2期…小学4年生に1回接種

※第1期未完了者への特例措置（平成17年5月30日から国の勧告に基づき接種差し控えていた者）により、一部対象者に積極的勧奨を再開し、順次勧奨した。

区分	第1期			第2期
	初回接種		追加 接種	
	第1回	第2回		
接種者数	290	286	293	336

(オ) MR（麻しん・風しん）混合

第1期…生後12月から24月の間に1回

第2期…5歳以上7歳未満の間に1回（小学校就学前1年間）

	第1期	第2期
接種者数	240	309
対象者数	253	309
接種率（%）	94.9	100

(カ) BCG

1歳未満に1回接種。

接種者数	対象者数	接種率 (%)
232	232	100

(キ) ヒブ・小児肺炎球菌・子宮頸がん予防

平成25年度から定期予防接種になる。

ヒブ・小児肺炎球菌の対象者は、生後2か月から60月に至るまでの間にある者。

子宮頸がん予防の対象者は、小学6年生から高校1年生までの間にある者で、平成25年6月14日より積極的な接種勧奨の差し控えが継続している。

	ヒブ				小児肺炎球菌				子宮頸がん予防		
	1回目	2回目	3回目	4回目	1回目	2回目	3回目	4回目	1回目	2回目	3回目
接種者数	208	228	227	271	204	217	219	253	13	11	8

(ク) 水痘（みずぼうそう）

平成26年度10月から定期予防接種になる。対象は、生後12月から36月未満の者。

	1回目	2回目
接種者数	244	231

(ケ) B型肝炎

平成28年度10月から定期予防接種になる。対象者は、生後12月未満の者。

	1回目	2回目	3回目	計
接種者数	204	217	231	652
対象者数	204	217	231	652
接種率 (%)	100	100	100	100

(コ) ロタウイルス感染症

令和2年度10月から定期予防接種になる。対象者は、令和2年8月1日以降に生まれた、下表対象者に該当する者。

対象者	5価経口弱毒生ロタウイルスワクチンを使用する場合：出生6週0日から24週0日後までの間ある者				
回数	1回	2回	1回	2回	3回
接種者数	76	61	16	14	11

イ 定期予防接種（B類疾病）

（ア）インフルエンザ

65歳以上及び60歳以上65歳未満の心・腎・肺機能不全者で希望する者に1回接種

区分	60歳以上65歳未満	65歳以上	計
接種者数	24	11,438	11,462
対象者数	24	15,957	15,981
接種率（%）		71.7	71.7

（イ）高齢者用肺炎球菌

平成26年10月から定期予防接種となり、対象は65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上、及び60歳以上65歳未満の心・腎・肺機能不全者で希望する者に実施。

区分	60歳以上65歳未満	65歳以上	計
接種者数	0	414	414
対象者数	0	2,142	2,142
接種率（%）		19.3	19.3

※過去に、自費または公費助成制度による予防接種を受けた者は対象外

ウ 風しんの追加的対策（抗体検査及び風しん第5期定期予防接種）

令和元年度から令和3年度まで（3年間）の事業。

対象は、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性。

	抗体検査	予防接種
実施者数	1,171	252
対象者数	5,209	297
実施率（%）	22.5	84.8

※実施者数は、令和元年度からの合計。

エ 予防接種費用助成

（ア）高齢者用肺炎球菌

65歳以上の定期接種対象外の者を対象に、接種費用の一部助成を実施。

区分	60歳以上65歳未満	65歳以上	計
接種者数	0	75	75
申請者数	0	83	83
接種率（%）		90.4	90.4

（イ）成人風しん

妊婦への感染予防及び先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を予定または希望している女性及び夫（パートナー）、妊娠をしている女性の夫（パートナー）を対象に、接種費用の一部助成を実施。

申請者数	接種者数		接種率 (%)
	麻しん風しん混合	風しん単独ワクチン	
62	37	16	85.5

(ウ) インフルエンザ (重症化予防)

インフルエンザによる肺炎の併発や重症化を予防するため、20歳以上60歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる障害により身体障害者手帳1級保有者を対象に、接種費用の一部助成を実施。

申請者数	接種者数	接種率 (%)
34	32	94.1

(エ) インフルエンザ (コロナ対策)

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、必要な医療を確保するため、定期及び行政措置予防接種の対象とならない生後6か月以上19歳以下または妊娠中の者を対象に、接種費用の一部助成を実施。

接種者数(申請者数)	対象者数	接種率 (%)
3,158	6,929	45.6

オ 結核健康診断

一般住民検診

平成17年度から法改正により65歳以上が対象となる。平成29年度より40歳～64歳の胸部レントゲン検診は肺がん検診で実施。

(ア) 直接撮影実施状況 ※65歳以上の肺がん検診受診者を含む (単位：人、%)

区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果		要精検率	
				異常なし	要精検者数 (心疾患の疑いを除く)		
65歳以上	16,659	1,999	12.0	1,971	28	26	1.4

(イ) 精密検査実施状況 ※心疾患の疑いを除く (単位：人、%)

区分	対象者数	受診者数	異常なし	有所見	肺がん	結核	結核発見率 (受診者に対する率)
65歳以上	26	23	2	21	0	0	0.0

カ 狂犬病予防事業

実施状況 (単位：頭、%)

登録頭数	注射頭数	未注射頭数	接種率
2,546	1,891	655	74.3

キ 献血事業

市民献血実施状況 (単位：人)

申込者数	採血者数	採血者内訳	
		200ml	400ml
311	282	9	273

(2) 健康増進事業

ア 沼田市健康診査

受診状況 (単位：人、%)

対象者数	受診者数			受診率
	集団	個別	計	
219	0	25	25	11.4

※沼田市健診：40歳以上で特定健康診査、後期高齢者健康診査に該当しない人を対象に実施。

※令和2年度は集団健診は中止（新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応）

イ 腎機能検査

平成27年度から、腎機能のクレアチニン検査、尿酸検査を次の各種健診時に実施。

（特定健康診査、後期高齢者健康診査、沼田市健康診査、社会保険加入者の特定健康診査）

受診状況 (単位：人)

区分	受診者数				
	特定	後期高齢	沼田市	社保特定	計
クレアチニン値	1,223	1,364	25	273	2,885
尿酸値	2,065	2,270	25	293	4,653

ウ がん検診

がん検診対象者は、平成27年度までは群馬県から提供のあった推計方式の人口を活用していた。平成28年度以降は、4月1日現在の人口を対象者数とした。

がんについては、転移性がんは含まない。

(ア) 胃がん検診

胃バリウム検診（40歳以上）

実施状況 (単位：人、%)

対象者数	受診者数			受診率
	集団	個別	計	
31,723	86	213	299	0.9

検診結果 (単位：人)

受診者数	異常なし	有所見	要精検	要精検受診	精検結果内訳		
					異常なし	有所見	がん
299	253	20	26	20	1	19	0

胃内視鏡検診 (50歳以上偶数年齢)

実施状況 (単位：人、%)

対象者数	受診者数			受診率
	集団	個別	計	
13,255	—	314	314	2.4

検診結果 (単位：人)

受診者数	異常なし	有所見	要精検	要精検受診	精検結果内訳		
					異常なし	有所見	がん疑い
314	23	268	23	23	0	20	1

(イ) 子宮頸がん検診 (20歳以上で偶数年齢の女性、前年度未受診の奇数年齢含む)

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 (クーポン券対象者21歳) 含む

実施状況 (単位：人、%)

対象者数	令和元年度 受診者数	令和2年度受診者数			2年連続 受診者数	2年合計 受診者数	受診率
		集団	個別	計			
21,022	1,392	112	1,030	1,142	7	2,534	12.0

※受診率 (令和元年度受診者数 + 令和2年度受診者数 - 2年連続受診者数) ÷ 対象者数

検診結果 (単位：人)

受診者数	異常なし	有所見	要精検	要精検受診	精検結果内訳			
					異常なし	有所見	がん	がん疑い
1,142	888	233	21	13	1	11	0	1

(ウ) 乳がん検診 (40歳以上で偶数年齢の女性、前年度未受診の奇数年齢含む)

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 (クーポン券対象者41歳) 含む

実施状況 (単位：人、%)

対象者数	令和元年度 受診者数	令和2年度受診者数			2年連続 受診者数	2年合計 受診者数	受診率
		集団	個別	計			
16,867	1,227	124	804	928	46	2,155	12.5

※受診率 (令和元年度受診者数 + 令和2年度受診者数 - 2年連続受診者数) ÷ 対象者数

検診結果

(単位：人)

受診者数	異常なし	有所見	要精検	要精検受診	精検結果内訳			
					異常なし	有所見	がん	がん疑い
928	874	5	49	42	16	11	1	14

38歳乳がん検診（市独自事業）

平成30年度から、38歳の人を対象とした無料乳がん検診（無料クーポン券）を実施。

実施状況

(単位：人、%)

対象者数	受診者数			受診率
	集団	個別	計	
222	5	36	41	18.5

検診結果

(単位：人)

受診者数	異常なし	有所見	要精検	要精検受診	精検結果内訳			
					異常なし	有所見	がん	がん疑い
41	35	0	6	5	1	1	0	3

(エ) 大腸がん検診（40歳以上）

実施状況

(単位：人、%)

対象者数	受診者数			受診率
	集団	個別	計	
31,723	282	1,811	2,093	6.6

検診結果

(単位：人)

受診者数	異常なし	要精検	要精検受診	精検結果内訳			
				異常なし	有所見	がん	がん疑い
2,093	1,807	286	206	41	154	7	4

(オ) 前立腺がん検診（50歳以上の男性）

実施状況

(単位：人、%)

対象者数	受診者数			受診率
	集団	個別	計	
11,960	52	1,159	1,211	10.1

検診結果

(単位：人)

受診者数	異常なし	有所見	要精検	要精検受診	精検結果内訳			
					異常なし	有所見	がん	がん疑い
1,211	1,120	0	91	47	6	27	4	10

(カ) 肺がん検診（40歳以上）

平成29年度より集団検診で実施。

検診内容は、問診、胸部レントゲン検査、喀痰検査を行う。

喀痰検査は、50歳以上の受診者で喫煙指数600以上の方を対象とする。

実施状況 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	受診率	喀痰検査			
			対象者	希望者	実施者数	実施率
31,723	1,323	4.2	169	33	31	18.3

検診結果 (単位：人)

胸部レントゲン検査				喀痰検査				
受診者数	異常なし	有所見	要精検	実施者数	異常なし	有所見	判定不能	要精検
1,323	1,264	47	12	31	31	0	0	0

精密検査結果 (単位：人)

要精検者	受診者数	異常なし	有所見	がん疑い
12	12	0	11	1

エ 肝炎ウイルス検診

C型肝炎等緊急総合対策の一環で平成14年度から実施

○節目検診

当該年度において、40歳以上で5歳刻みの者のうち平成14年度から平成30年度までに市の検診の受診機会を逃し受診を希望する者。

○節目外検診

当該年度において、41歳以上の節目年齢以外の者のうち平成14年度から平成30年度までに市の検診の受診機会を逃し受診を希望する者。

C型肝炎ウイルス検診 (単位：人、%)

	受診者	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定された者	感染者率
節目検診	68	0	0
節目外検診	162	0	0
計	230	0	0

B型肝炎ウイルス検診 (単位：人、%)

	受診者	H B _s 抗原検査において「陽性」と判定された者	感染者率
節目検診	68	0	0
節目外検診	162	2	1.23
計	230	2	0.87

オ 歯周疾患検診

平成24年度から、当該年度において満40歳、50歳、60歳、70歳に達する者を対象に実施。

実施状況 (単位：人、%)

対象者数	受診者数	受診率
2,509	78	3.1

検査結果 (単位：人)

受診者数	異常なし	要指導	要精検
78	28	36	14

カ 健康教育

実施状況 (平成24年度から、全年齢の実施数を記載) (単位：人)

区分	一般	歯周疾患	*ロコモ	慢性閉塞性肺疾患	病態別	薬	計
回数	60	2	0	0	3	0	65
実人員	286	21	0	0	8	0	315
延人員	547	21	0	0	19	0	587

*ロコモティブシンドローム (運動器症候群)

職種別状況 (単位：人)

区分	医師	歯科医師	歯科衛生士	保健師	看(准)護師	管理栄養士	栄養士	その他	計
従事者									
延人員	0	0	3	40	3	5	7	66	124

キ 健康相談

実施状況 (平成24年度から、全年齢の実施数を記載) (単位：人)

区分	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗鬆症	女性の健康	病態別	総合	計
回数	0	0	0	2	0	3	0	245	250
実人員	0	0	0	20	0	13	0	1,073	1,106
延人員	0	0	0	20	0	20	0	4,331	4,371

職種別状況 (単位：人)

区分	医師	歯科医師	歯科衛生士	保健師	管理栄養士	栄養士	看(准)護師	その他	計
従事者									
延人員	0	0	4	137	20	5	43	38	247

ク 訪問指導

実施状況 (平成24年度から、全年齢の実施数を記載) (単位：人)

	40～64歳						40～64歳以外	合計
	要指導者等	閉じこもり予防	介護家族者	寝たきり者	認知症者	その他		
実人員	0	0	0	0	0	3	0	3
延人員	0	0	0	0	0	3	0	3

※40～64歳以外には、39歳以下含む。

職種別状況

区 分	保健師	栄養士	非常勤栄養士	非常勤歯科衛生士
訪問日数	3	0	0	0
訪問実件数	3	0	0	0
訪問延件数	3	0	0	0

(3) 母子保健事業

ア 子育て世代包括支援センター事業

業 務 内 容	件 数	備 考
妊婦窓口相談	211	初妊婦91 経産婦120
来所相談	40	
電話相談	199	一般114 ハイリスク85
ベビーマッサージ	18 (延26)	年6回
家庭訪問	2 (延 2)	母子訪問に含む
支援プラン作成	36	
ぽかぽか出張相談	31	

イ マタニティセミナー

回 数	対 象 者	参 加 実 人 員			参 加 延 人 員		
		妊 婦	夫	その他	妊 婦	夫	その他
6	91	15	11	1	51	13	1

ウ 妊婦委託健康診査 (年度支払い件数)

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
委 託	195	200	200	181	183
償還払	1	2	1	1	2

	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
委 託	188	191	193	185	181
償還払	3	4	1	6	5

	第11回	第12回	第13回	第14回	合計(第1回~第14回)
委 託	160	186	135	98	2476
償還払	4	5	4	1	40

エ 妊婦歯科健康診査 (委託) *平成27年度から実施

対象者	受診者	受診率
211	76	36.0

オ 新生児聴覚検査 *平成30年度より実施

委託	189
償還払	4
合計	193

カ 産婦健康診査 *令和2年度より実施

委託	129
償還払	3
合計	132

キ 乳幼児健康診査

対象児	回数	対象者	受診者	受診率(%)
4 か月児	12	233	221	94.8
10 か月児	12	253	242	95.7
1歳6か月児	10	196	194	99.0
3歳児	11	222	223	100.5
2歳児歯科	9	182	170	93.4
計	54	1,086	1,050	96.7

※平成23年度から、2歳児歯科健診実施。

ク 子育て支援

事業名	回数	実人員	延人員	主な相談・支援内容				
				健康	育児	栄養	歯科	その他
エンゼルクラブ	9	55	144	19	21	52	13	14
わんぱくクラブ	4	25	52	5	9	13	12	18
ふれあい教室	16	14	91	0	91	0	0	0
こども発達相談	10	19	19	0	19	0	0	0
5歳児巡回相談	24	114	157	0	114	0	0	0
5歳児個別相談	8	15	15	0	15	0	0	0
計	71	242	478	24	269	65	25	32

ケ 母子訪問指導

区分	妊婦		産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児		その他			
	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延		
訪問実施数	5	5	213	228	129	132	12	17	72	79	18	24	11	13		
従事者	保健師		5	5	185	200	108	111	12	17	65	72	18	24	11	13
	助産師		0	0	28	28	21	21	0	0	7	7	0	0	0	0

H25年度から未熟児の対象を養育医療受給者、もしくは出生体重2,000g以下の低体重児

コ 不妊治療費助成事業

令和2年度助成申請件数：29件

サ 不育症治療費助成事業

令和2年度助成申請件数：0件

シ 養育医療給付事業

令和2年度給付申請件数：11件

(4) スマートウェルネスぬまた推進事業

ア 活動量計申込状況

(単位：人)

延申込者数			令和2年度			令和元年度		
合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性
1,616	552	1,064	198	64	134	480	150	330

イ 読込実施状況

読込会場数・回数：10会場・37回

実人員	延人員
824	4,063

※3月以降については、コロナ感染症予防のため健康課窓口にて対応

ウ 啓発・推進活動

	回数	参加人数
講演会・研修会	0	0

(5) 栄養指導状況

区分	回数	指導人数	事業内容
母子保健	78	1,025	乳幼児健康診査・母子相談等の離乳食指導：10事業
成人保健	39	211	健康教室の調理実習・健康相談等：11事業
その他	12	60	保育園栄養管理指導等：1事業
合計	129	1,296	22事業

(6) 地区組織活動育成支援事業

ア 保健推進員関係

	回数	保健推進員数	市民参加者
会議関係	25	272	—
研修関係・講習会	6	283	63
地区健康教室・ウォーキング教室・健康相談等	15	61	132
保健事業協力	0	0	0
声掛け運動	—	—	975
合計	46	616	1,170

機関誌発行：年3回 合計 4,657部

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保健事業協力は依頼しませんでした。

イ 食生活改善推進員関係

	回数	食生活改善推進員	市民参加者
講習会・研修会	0	0	—
地域活動	8	27	202
保健事業への協力	1	7	
合計	9	34	202

(7) 介護予防に関する事項

ア 介護予防把握事業

(何らかの支援を要する者を把握し、介護予防活動へつなげる)

(内訳) つなげた先 (重複有)	件数	(内訳) つなげた先 (重複有)		自己管理
		介護予防活動	関係機関ほか	
家庭訪問からの把握	58	23	13	26
一般介護予防事業からの把握	32	17	3	15
介護高齢課との連携による把握				
成人保健担当との連携による把握				
在宅介護支援センターからの情報提供による把握	3			3
医療機関からの情報提供による把握				
民生委員等地域住民からの情報提供による把握	1			1
本人・家族等からの相談による把握	16	3	9	5
その他(電話聞きとり等)	190	3	5	186
計	300	46	30	236

イ 介護予防普及啓発事業

(ア) 教育

(単位：人)

年度	介護予防			転倒予防			栄養改善			口腔機能			認知症予防			計		
	回数	実人員	延人員	回数	実人員	延人員	回数	実人員	延人員	回数	実人員	延人員	回数	実人員	延人員	回数	実人員	延人員
30年度	24	646	646	133	622	3634	2	47	47	15	290	290	34	291	709	208	1896	5326
元年度	177	1042	3781	36	258	710	2	35	35	11	214	214	33	183	672	259	1732	5412
2年度	46	98	408	91	164	814	0	0	0	0	0	0	6	28	69	143	290	1291

(イ) 相談

(単位：人)

年 度	介護予防			転倒予防			栄養改善			口腔機能			認知症予防			計		
	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員
30年度	22	209	373				3	23	26	5	32	42				30	264	441
元年度	22	276	398				1	5	5	9	140	145				32	421	548
2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0

ウ 地域介護予防活動支援事業（住民主体の介護予防活動の育成・支援）

(ア) 教育

(単位：人)

年 度	介護予防			転倒予防			栄養改善			口腔機能			認知症予防			計		
	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員
30年度	59	746	1060	179	914	1952							1	6	6	239	1666	3018
元年度	83	583	1056	188	1086	2151				1	1	8	15	258	328	293	1965	3624
2年度	40	362	362	35	177	291										75	539	653

(イ) 相談

(単位：人)

年 度	介護予防			転倒予防			栄養改善			口腔機能			認知症予防			計		
	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員
30年度	12	232	232													12	232	232
元年度	11	337	337										8	40	40	19	377	377
2年度	19	160	160	2	19	19										21	179	179

(ウ) 地区福老体操登録団体数

年 度	団体数
30年度	49
元年度	55
2年度	55

(エ) いきいき筋トレ大会

年 度	参加者数	継続団体 表彰数		個人表彰 (90歳以上)	講演会：演題・講師
30年度 11/11 (日)	195人	3年 ----- 5年 ----- 10年	2 1 7	28人	「基本をおさらい！福老体操 ～福老体操でつなぐまちづくり～」 首都大学東京 浅川康吉先生
元年度 11/9 (土)	212人	3年 ----- 5年 ----- 10年	4 1 6	30人	「フレイル予防と福老体操」 首都大学東京 浅川康吉先生
2年度 中止	一人	3年 ----- 5年 ----- 10年	4 3 3	36人	新型コロナ感染拡大のため中止 団体表彰は、訪問で届け、個人は賞状を郵 送した。

(オ) 教室終了後継続支援団体

名 称	団体数	登録者数
げんき合同グループ	9	271人

(カ) 地域リーダー養成事業

・介護予防サポーター養成講座

年 度	初級	中級	上級	年度末
	修了者数	修了者数	修了者数	登録者数
30年度	52人	17人	12人	73人
元年度	81人	28人	15人	92人
2年度	中止	中止	中止	中止

・福老体操すすめ隊養成講座・福老体操指導者養成講座

年 度	地域リーダー向け (2日間1コース)		専門職向け (夜間1日コース)	
	福老体操すすめ隊		福老体操指導者	
	コース	修了者数	回数	修了者数
30年度	2回	22人	1回	58人
元年度	1回	16人	1回	52人
2年度	中止	一人	中止	一人

エ 地域リハビリテーション活動支援事業

(介護予防を機能強化するためのリハビリ専門職等による助言)

(ア) 教育

(単位：人)

理学療法士 作業療法士			管理栄養士 栄 養 士			歯科衛生士			その他 健康運動指導士等			計		
回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員
9	90	90	9	76	76	10	71	71	0	0	0	28	237	237

(イ) 相談

(単位：人)

理学療法士 作業療法士			管理栄養士 栄 養 士			歯科衛生士			その他 健康運動指導士等			計		
回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員	回 数	実 人 員	延 人 員
9	58	58	6	11	11	7	12	12	0	0	0	22	81	81

(ウ) 訪問

(単位：人)

理学療法士 作業療法士		管理栄養士 栄 養 士		歯科衛生士		計	
実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員
6	6					6	6

(8) 保健福祉センター利用状況

	多目的ホール	会議室301	会議室302	会議室303	会議室304
利用者数(人)	4,987	325	65	2,500	943

	会議室305	会議室201	調理実習室	機能訓練実習室	合 計
利用者数(人)	311	692	1,092	5,043	15,958

《 経 済 部 》

1 産 業 振 興 課

(1) 企業誘致

新たな産業集積による地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、優遇措置を活用し、企業誘致に努めた。

ア 企業訪問件数

年度	訪問件数	市 内	県 内	県 外
2	14件(100%)	7件(50.0%)	7件(50.0%)	0件(0.0%)

イ 主な業種別訪問件数

年度	官公庁・団体	製造業	情報通信業
2	7件(50.0%)	6件(42.9%)	1件(7.1%)

ウ 企業誘致推進助成金

企業誘致推進条例の要件に適合した立地企業に対して、助成金を交付し、企業を誘致するため、優遇措置を講じた。

助成金種類	件数	助成金額
用地取得助成金	1	3,914,000円
施設設置助成金	1	1,458,000円
雇用促進助成金	1	200,000円

(2) 商業振興

沼田商工会議所、沼田中小企業相談所及び沼田市東部商工会の活動に対し補助を行い、商工業の振興及び中小企業者の健全経営を支援するとともに、商店街等が行うイベント、街路灯の電気料に対して助成し、商店街の活性化を支援した。

ア 商業団体の育成と事業補助等

(ア) 委託事業等の概要

事 業	期 日	場 所	概 要
沼田まつり	8月3日(月)～5日(水)		※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
産業展示即売会	10月		※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(イ) 補助事業の概要

事業	団体等の名称	概要
沼田商工会議所補助	沼田商工会議所	商工業振興の促進
沼田中小企業相談所補助	沼田中小企業相談所	中小企業経営指導の促進
沼田市東部商工会補助	沼田市東部商工会	商工業振興の促進
沼田大商業祭補助	沼田商店街連合会	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
沼田地区地場産業振興協会補助	沼田地区地場産業振興協会	地場産業の育成
沼田ゑびす講補助	沼田商工会議所	ミニミニゑびす講の実施
沼田だるま市補助	〃	沼田だるま市の実施
商店街街路灯電気料補助	東倉内町街路灯組合ほか17組合	街路灯電気料補助による商業振興
商店街活性化対策事業費補助	沼田商店街連合会	※新型コロナウイルス感染症の影響により柳波まつり中止
	中の会商店街振興組合 下之町商店街振興組合	イベント等の開催による商店街活性化の推進（イルミネーション事業）

イ 群馬県ふるさと伝統工芸品・伝統工芸士

(ア) 伝統工芸品の指定

指定工芸品	沼田桑細工、沼田指物、沼田桐下駄、沼田うきもく 迦葉山天狗面、根利のスズしょうぎ
指定年月日	平成5年2月1日
指定工芸品	沼田碁器、沼田の組紐
指定年月日	平成6年2月15日
指定工芸品	利根沼田の座敷箒
指定年月日	平成9年12月24日
指定工芸品	利根沼田樹皮工芸
指定年月日	平成30年11月1日

(イ) 伝統工芸士の認定

氏名	認定年度	氏名	認定年度
金井常夫（沼田の組紐）	H11	杉田照明（沼田うきもく）	H12
丸山勝美（沼田桐下駄）	H11	吉澤良一（沼田指物）	H20
丸山道男（沼田碁器）	H11	小林良雄（根利のスズしょうぎ）	H20
丸山栄一（沼田碁器）	H12	金子幸江（利根沼田樹皮工芸）	H30
一倉忠（沼田桑細工）	H12		

ウ 地域おこし協力隊設置事業

人口減少及び高齢化の進行が著しい本市において、地域外の人材を誘致し、地域への定住を促進するため、地域おこし協力隊を設置した。

具体的には、本市の地場産業である伝統工芸品（木工品）の製造技術の習得及び伝承を通じた地域の魅力発信などを行った。

活動内容	隊員数	活動期間
伝統工芸品の製造技術の習得及び販売促進に関する事業	1名	H30.9.1～ 最長3年間

(3) 商工金融

景気低迷による売上高の減少等に対応し、小口資金、設備近代化資金及び経営振興資金の借換制度の継続を実施し、中小企業の資金繰りの円滑化を推進した。

ア 融資制度の利用状況

(ア) 小口資金（限度額：1,250万円）

年度	申 込			1件当たりの 平均額(千円)	保証料補助金	
	件数	金額(千円)	前年比(%)		件数	金額(円)
30	62	366,720	65.8	5,915	184	4,436,968
元	78	434,671	118.5	5,573	198	4,402,027
2	9	37,240	8.6	4,138	104	1,532,387

(イ) 設備近代化資金（限度額：1,500万円）

年度	申 込		利子補給金		保証料補助金	
	件数	金額(千円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
30	4	27,000	9	198,911	9	255,948
元	5	13,180	12	236,327	9	191,303
2	1	4,600	11	196,277	9	120,488

(ウ) 経営振興資金（限度額：中小企業者1,500万円・中小企業団体2,000万円）

年度	申 込		利子補給金		保証料補助金	
	件数	金額(千円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
30	5	21,320	8	256,335	11	330,914
元	10	53,500	4	112,302	7	126,178
2	68	529,700	64	4,460,900	67	3,532,271

※2年度のうち、緊急経済対策事業として拡充の上実施したものは、（9）新型コロナウイルス感染症 経済対策事業 にも表記

イ 代位弁済の状況

(ア) 小口資金

年度	代 位 弁 済		市 補 填 金 (円)	補填金回収金 (円)
	件 数	金 額 (円)		
30	1	10,496,000	1,679,360	2,436,376
元	7	46,891,000	8,460,672	1,818,415
2	8	31,654,978	5,459,592	2,049,907

(イ) 設備近代化資金

年度	代 位 弁 済		市 補 填 金 (円)	補填金回収金 (円)
	件 数	金 額 (円)		
30	—	—	—	260,537
元	—	—	—	197,505
2	1	1,100,000	88,000	972

(ウ) 経営振興資金

年度	代 位 弁 済		市 補 填 金 (円)	補填金回収金 (円)
	件 数	金 額 (円)		
30	—	—	—	13,668
元	—	—	—	5,167
2	1	4,370,000	349,600	14,389

(4) 物産・地場産

本市物産・地場産品の向上発展と販路拡大など、地域地場産業の振興を図るため、県及び県観光物産国際協会と協調し、各種物産展を開催・参加し、沼田市物産振興会及び沼田地区地場産業振興協会の活動を支援した。

ア 沼田市物産振興会

区 分	期 日	場 所	出店業者
第89回春の安行花植木まつり 「上州ぬまたの物産展」	4月11日～ 4月12日	※新型コロナウイルス感染症 の影響により中止	
第81回黒船祭	5月15日～ 5月17日	※新型コロナウイルス感染症 の影響により中止	
たんばらラベンダーパーク 売店委託販売	7月4日～ 8月30日	たんばらラベンダー パーク売店	2
たんばらラベンダーパーク テント出展	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
みぶハイウェーパーク 「上州ぬまたの物産展」	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止		

(上記のほか、県観光物産国際協会等が直接募集する物産展への出展がある。)

イ 沼田地区地場産業振興協会

区 分	期 日	場 所	出店業者
群馬県ふるさと伝統工芸品展	5月28日～ 6月1日	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止	
ぬまた市産業展示即売会	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止		
研修視察	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止		

(5) 工業振興

地場産業の振興と育成、技術の向上を図るため、関係団体に対する運営費・事業費の支援を行うとともに、市内中小企業等が自社製品等の販路を開拓するための支援を行った。

また、地域・産業活性化交流会のほか、幅広く市民の参加を募って発明くふう展を開催した。

ア 地場産業の育成

補助事業の概要

事 業	団体等の名称	概 要
沼田木工技術振興会補助	沼田木工技術振興会	活発な活動及び運営の充実
沼田製材業協同組合補助	沼田製材業協同組合	〃
建 具 組 合 補 助	利根沼田建具組合	〃
児童木工工作大会補助	沼 田 木 材 組 合	木材に対する意識の高揚 ※新型コロナウイルス感染症の影響により木工工作大会・広場の中止
ニュー木工工作広場補助	利根沼田建築相互組合	
ぐんま新技術新製品開発推進補助	(有) 塩 野 商 店	技術改善と開発意欲の増進
中小企業自社製品等販路開拓支援補助	雪国アグリ(株)ほか3件	展示会等への出展支援

イ 発明くふう展の開催

期 日	概 要	出品数	場 所	備 考
9月18日(金) ～25日(金)	発明くふう意欲の向上を図ることを目的として開催	18点	テラス 沼田 4階	優秀校 沼田南中学校 奨励賞 沼田南中学校 (県創意くふう展に上位7点を出品し1点が佳作)

(6) 労働

新規学卒就職者研修会及び就職面接会の開催、利根沼田地区高等職業訓練校補助や優良従業員・技能者の表彰などに取り組み、人材の育成と労働力の確保を図るとともに地域への定着化を促し、雇用の安定に努めた。

また、沼田地区労働教育委員会活動の充実と労働団体への支援を行い、労働環境の向上に努め、生活資金融資など制度融資の充実により生活環境の改善を図った。

ア 委託事業の概要

事業	期日	場所	備考
第37回利根沼田勤労者ソフトボール大会	5月31日(日)		※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
新規学卒就職者激励親睦のつどい	7月		※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
第52回利根沼田勤労者卓球大会	10月25日(日)		※新型コロナウイルス感染症の影響により中止
新規学卒就職者研修会	3月24日(水)	テラス沼田4階 防災会議室 401～403	午前の部29名 午後の部23名

イ 補助事業の概要

事業	団体等の名称	概要
利根沼田地区高等職業訓練校補助	利根沼田職業訓練協会	運営の円滑化と技術者の養成
労働団体補助	連合群馬沼田地域協議会 利根沼田労働組合会議	労働者組織の健全育成
沼田地区労働教育委員会補助	沼田地区労働教育委員会	労働教育事業の充実
中小企業退職金共済制度加入促進補助	中小企業事業主	勤労者福祉の増進と雇用の安定

ウ 就業援助相談（内職相談等）

就業援助の相談及び就業に関する情報提供等を行い、就業サービスの向上並びに雇用の安定を図ることを目的に実施した。

(ア) 相談員 就業援助相談員（1人）

(イ) 開催回数 46回

期日	場所	相談件数	相談内容
毎週火曜日	テラス沼田5階	68件	内職相談 68件 就業情報提供等 0件

エ わかもの企業ガイダンス

利根沼田地域の高等学校に通う二年生を中心に、就業意識の向上を図ることを目的として企業ガイダンスを実施していたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

利根沼田管内企業に希望を募りPR用のDVDを作成し、利根沼田管内の高等学校に配布した。

オ “ママ・主婦等の働きたい”を応援する就職面接会

女性等の社会進出を推進するため、子育て中の女性及び主婦等を対象に市内企業との就職面接会を実施し、仕事と家庭の両立支援及び雇用の拡大を図った。

(ア) 期日 令和3年2月3日(水)

(イ) 場所 テラス沼田4階

(ウ) 参加企業 11事業所

(エ) 参加者 35人

カ 優良従業員・優良技能者の表彰

優良従業員・技能者の永年の功績を称え、より一層の勤労意欲の高揚と技術の向上を図ることを目的に実施した。

(ア) 期 日 令和3年2月9日(火)

(イ) 場 所 テラス沼田5階 Waltzホール

(ウ) 被表彰者 優良従業員 (40年以上勤務) 3人 (30年以上勤務) 8人
 (20年以上勤務) 7人 (10年以上勤務) 13人
 優良技能者 (30年以上経験) 0人 (20年以上経験) 5人

キ 特定求職者雇用企業奨励金

国の特定就職困難者雇用開発助成金を活用して、身体障害者、知的障害者、精神障害者を雇用する中小企業者に対して、奨励金を交付することにより、障害者雇用の促進と安定を図った。

○ 利用件数 1事業所 雇用者2人

ク トライアル雇用支援奨励金

国の試用雇用奨励金を活用して、若年者等、中高年齢者、障害者を3カ月間試行的に雇用する中小企業者に対して、奨励金を交付することにより、求職者及び求人者の相互理解を促進し、求職者の早期就職の実現や雇用機会の創出を図った。

○ 利用件数 0人

ケ ママ・パパの子育てを応援する企業奨励金

男性の育児参加の促進と女性の活躍を推進し、安定した雇用を創出するため、育児休業等を取得した労働者を雇用する中小企業者に対し奨励金を交付した。

○ 利用件数 13事業所 雇用者18人

コ 勤労者生活資金融資制度の利用状況

年度	申 込		決 定		市預託金 (円)
	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	
30	—	—	—	—	10,000,000
元	—	—	—	—	7,000,000
2	1	600,000	1	600,000	7,000,000

サ 勤労青少年事業

(ア) 主催事業

会 場	講座・教室名	回 数	受講者
テラス沼田6階 市民活動センター 会 議 室	英 会 話 (初 級)	15	108
	アレンジメントとお花の寄せ植え	6	60
	英 会 話 (中 級)	15	89
	書 道	15	88
テラス沼田7階 ミズノウェルネス沼田 ス タ ジ オ	ヨ ガ	10	48
	いきいきエアロビクス	10	82
	フ ラ ダ ン ス	10	117
	ト ラ ン ポ ビ ク ス	8	64
	社 交 ダ ン ス	10	101
勤 労 青 少 年 体 育 セ ン タ ー	パ ド ル テ ニ ス	15	199
	バ ド ミ ン ト ン	15	158
	卓 球	15	303
合 計		99	767

(イ) 勤労青少年体育センター利用状況（主催事業除く）

区 分	利用者数	種 目
個 別 利 用	1,226	パドルテニス、バドミントンほか
特 別 利 用	5,387	テニス、卓球ほか
合 計	6,613	

(7) 創業支援

起業による雇用の創出や定住等の促進による地域経済の活性化を図る目的で「ぬまた起業塾」を実施。本市での起業、第二創業、事業承継等を志す人を対象に平成27年度より事業を行う。（平成26年度に制度設計）

また、創業時に係る負担の軽減及び経営の安定化を目的として、市内で創業する者を対象に、融資に係る信用保証料補助及び利子補給事業を行う。

ア ぬまた起業塾入塾の状況

年度	入塾者	卒塾者
30	14人	14人
元	15人	15人
2	13人	10人

イ 創業者融資信用保証料補助金及び利子補給金

年度	融資額		利子補給金		保証料補助金	
	件数	金額（千円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
30	3	15,400	3	142,214	2	221,840
元	2	4,300	2	18,532	1	15,158
2	3	24,000	2	202,479	0	0

(8) 海外販路開拓支援

地域に存在する特産品や商品、サービス等の特色を活用し、地元企業の海外進出をサポートするため、沼田市海外販路開拓支援事業推進協議会を設立し、海外への販路開拓支援を協議会へ委託により実施した。

事業主体	沼田市海外販路開拓支援事業推進協議会
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会の開催 ・ ブランディング・コンサルティング事業 ・ SNSキャンペーン事業 ・ シンガポール、中国、ベトナム事業 ・ ウェブマーケティング拠点構築事業
事業費	15,117,912円

(9) 新型コロナウイルス感染症 経済対策事業

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、事業者等の支援を行った。

ア 沼田市電子地域通貨 t e n g o o

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者を、電子地域通貨を利用したキャンペーンの実施を通じた市内消費喚起により支援すること、また、地域外へ流出する所得を抑制することで、市民や沼田市に所在する事業者への分配所得を増加し、地域経済循環率を高め、自立して持続的に発展できる地域経済の基盤をつくり上げることを目指して、沼田市内の加盟店でのみ利用可能な、スマートフォンアプリ等の電子媒体で管理可能な地域通貨を導入・運営したもの。

名 称	tengoo
発行期間	令和2年12月18日～令和3年3月15日
利用期間	令和2年12月18日～令和3年3月31日
単 位	てんぐー（1てんぐー＝1円）
発行総額	234,919,561てんぐー
発行件数	13,532件
利用総額	201,001,011てんぐー
利用件数	58,542件
登録件数	3,571件
うちアプリ	3,095件（86.7%）
うちカード	476件（13.3%）
加盟店登録数	355件

イ 経営支援・販路開拓支援

事業名	実施期間	事業内容	実績
「経営振興資金」利子補給拡充	4月1日～ 3月31日	市制度融資「経営振興資金」利子補給拡充 （支払利子の「1/3を3年」→「全額を5年」に拡充）	対象62事業者 利子補給額4,430,431円
経営支援助成金	5月1日～ 7月31日	売上減少30%以上50%未満（国の持続化給付金対象外）の事業者に助成金10万円交付	交付283事業者 交付額28,300,000円
ぬまたマルシェオンライン	〈第1弾〉 6月12日～ 7月31日 〈第2弾〉 9月15日～ 9月21日 〈第3弾〉 12月1日～ 12月10日	本市特産品の紹介サイト「ぬまたマルシェ」による販売促進 〈1・2弾〉4,000円相当の商品を2,000円で販売。割引額2,000円のうち1,500円を市、事業者が500円を負担 〈3弾〉3,000円相当を1,000円で販売。割引2,000円のうち1,700円を市、300円を事業者が負担	〈第1弾〉 参加50事業者 販売数1,847個 〈第2弾〉 参加40事業者 販売数1,915個 〈第3弾〉 参加33事業者 販売数1,751個

ウ 感染症対策支援

事業名	実施期間	事業内容	実績
withコロナ チャレンジ 支援金	6月19日～ 9月30日	経費20,000円以上のコロナ対策 を実施した事業者に支援金50,00 0円を交付 (クラウドファンディング型ふる さと納税対象事業)	交付601事業者 交付額30,050,000円

エ 飲食店支援

事業名	実施期間	事業内容	実績
沼田おうち 時間プロジ ェクト	5月1日～ 3月31日 ※令和3年 度以降もHP 掲載は継続	<ul style="list-style-type: none"> ・市HPでテイクアウト・デリバ リー等事業者を周知 ・登録事業者にのぼり旗とポス ターを配布 ・FM OZEの番組放送内で周知(5 /4～5/29) ・タクシーデリバリー実施(5/28 ～6/30) ・ランチマーケット(6/4～6/30 のうち18日間)1階防災広場で 開催 ・「コロナ対策しています」ポ スター作成・配布等 	登録延べ97事業者 ・タクシーデリバリー 12件 ・ランチマーケット 3事業者延べ20回
地域飲食店 応援事業 「みらい 飯」	6月1日～ 7月31日 (クラウド ファンディ ング期間6/ 22～7/10)	クラウドファンディング型地域 飲食店応援プロジェクト「みら い飯@NUMATA」の返礼品の食事 券に10%の市独自プレミアムを 付加する。	参加35事業者 支援金総額 3,345,000円(353件)
飲食店支援 金	2月16日～ 3月31日	売上減少30%以上で、感染症対 策(「群馬県ストップコロナ! 対策認定制度」認定又は電子地 域通貨tengoo加盟店)に取り組 む飲食店に支援金10万円を交付	交付207事業者 交付額20,700,000円

オ キャッシュレス化推進・消費喚起

事業名	実施期間	事業内容	実績
地域消費活性化事業 (PayPayボーナス・キャンペーン)	10月1日～ 10月31日	キャッシュレス決裁事業者PayPayと連携したポイント還元事業。 対象店舗で決済額の20%還元。 1 決済当たり付与上限 2,000円相当 期間中の付与上限 20,000円相当	ポイント精算額 86,472,045円 期間中のユニークユーザー約2万人（前月比207%）

2 農 林 課

(1) 農業振興

ア 利子補給

農業制度資金の借り入れに対し、次のとおり利子補給を行った。

資 金 名	借 入 年 次	件 数	利子補給金	補給対象額
農業近代化資金	平成19年～ 令和2年	141件	1,246,988円	396,020,000円

(※件数及び補給対象額は1月1日現在)

イ 環境保全型農業推進事業

環境に優しい農業が注目されている今日、農業用廃ビニール、廃ポリマルチ、農薬の空き缶などの不法投棄、焼却が大きな問題となっている。

そこで、農家負担の軽減を図り、適切な廃棄物処理による安全な農産物産地のイメージ保持や、環境に配慮した農業の推進のため、処理費用に対する助成を行った。

事業主体	園芸用廃プラスチック適正処理推進協議会(沼田・白沢・利根)		
事業内容	廃ビニール、廃ポリマルチの処理		
事業費	28,840,097円		
内 訳	市費	4,737,350円	
	その他	24,102,747円	

ウ 令和2年度沼田市農業まつり

新型コロナウイルス感染防止対策のため中止

エ 令和2年度白沢地区農業まつり

新型コロナウイルス感染防止対策のため中止

オ 令和2年度利根地区農業まつり

新型コロナウイルス感染防止対策のため中止

カ 農村女性グループの育成

農村女性活動の活性化と農村生活の向上を図るため、沼田市生活研究グループの活動を支援した。

名 称	沼田市生活研究グループ
設 置	昭和54年4月1日
目 的	農村女性により組織し、農業改良・生活に必要な知識技術を習得し、よりよい家庭づくりと地域生活の向上を図る。
会 員 数	18名
活動内容	会議の開催（総会・役員会）、研修会・講習会の開催、沼田市農業まつり・沼田市花火大会・食と農を育み伝えます活動（小学生等対象料理教室）
補助金額	222,000円

キ 認定農業者育成資金利子助成事業

農業経営改善計画の認定を受けた認定農業者が、規模拡大等の改善計画に要する農業経営基盤強化資金の借入に対し利子助成を行い、農業経営の改善を促進した。

対 象 件 数	2件	利子助成額	37,915円
---------	----	-------	---------

ク 東部農業改良協議会活動事業

沼田市（利根町）と片品村における農業普及指導事業の円滑なる推進を期するための諸活動を支援した。

設立年月日	昭和42年4月1日
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・尾瀬係駐在所の維持管理対策 ・農業改良計画に関する対策 ・関係機関との地域連携強化等
負担金額	900,000円

ケ 地域農政の推進

農業を中心とした地域の活性化による住みよい郷土をめざし、地域の自主的な創意工夫により各種の施策を総合的かつ計画的に推進するため、沼田・利南・池田・薄根・川田・白沢・利根東・赤城根の各地域農政推進委員会活動を支援した。

事業概要	構造改善、生産、農村整備等総合的施策の推進、鳥獣害対策水田農業対策の推進
補助金額	2,788,000円

コ 市民農園管理運営事業

市民が農地を利用し、農作物の栽培を通じて自然に親しみ、農業に対する理解を深めるとともに、利用者同士がふれあい、交流を深めることを目的として、市民ふれあい農園の維持管理を行った。

管理施設	・敷地面積	5, 110 m ²
	・区画数	80区画(1区画30 m ²)
	・休憩施設	1棟 (38.9 m ²)
	・農機具収納施設	2棟 (11.6 m ²)
	・トイレ	1棟 (3.6 m ²)
	・駐車場	35台
	・給水施設	3箇所
	・バリアフリー区画	2区画 (18.3 m ²)

サ 農産物ブランド化・6次産業化推進事業

農業者の所得向上と雇用の創出による地域経済の活性化を図るため、農産物ブランド化及び6次産業化推進のための事業を行った。

また、沼田市農産物ブランド化及び6次産業化推進協議会を設置し事業の委託を行った。

委託事業等	委託料(円)	事業等概要
沼田市農産物ブランド化及び6次産業化推進事業委託料	2,948,176	ブランド認証事業、販路開拓支援、6次産業化商品開発
食育ずかん推進事業委託料	143,000	本市農産物の周知及び食育の推進

(2) 水田農業・米穀流通

ア 米の需給調整・経営所得安定対策関連

経営所得安定対策については、販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的に実施し、令和2年産の米穀の需給調整は、経営所得安定対策を実施することにより、できるだけ多くの農業者が生産数量目安に即した米生産を行うよう促すことにより、その実効性を図った。

(ア) 水稲生産実施計画書による地域全体の米の需給調整集計結果

営農計画書の積み上げによる地域全体の集計結果は、対象農家数が2,251人、米の生産目安数量1,996t、面積換算値約370haに対し、約43haの過剰作付けとなった。

田本地面積 ha	米の生産 数量目標 t	面積換算値 ha	水稲作付 面積 ha	超 過 面 積 ha	作 付 超 過 率 %
717	1,996	370	413	43	112

(イ) 経営所得安定対策実施結果

件 名	申請件数	交付件数	交付金額
水田活用の直接支払交付金	44件	40件	2,448,920円
畑作物の直接支払交付金	7件	7件	5,739,830円
合 計	51件(51人)	47件(47人)	8,188,750円

イ 経営所得安定対策等指導推進事業

経営所得安定対策に係る周知・加入促進、米の需給調整に係る農業者別生産目安目標の配分、需給調整実施者の確認に係る取組を推進した。

(ア) 沼田市推進費

事業主体	沼田市	
事業費	347,874円	
内 訳	県 費	88,000円
	市 費	259,874円

(イ) 沼田市農業再生協議会推進費

事業主体	沼田市農業再生協議会	
事業費	596,000円	
内 訳	国 費	596,000円
	市 費	0円

(3) 有害鳥獣対策事業

ア 有害鳥獣捕獲事業

鳥獣による農産物への被害を防止するため沼田市鳥獣被害対策実施隊による捕獲等を実施した。

(ア) 沼田市鳥獣被害対策実施隊

設 置	平成25年4月1日
隊 員 数	125名
捕 獲 頭 数	1,927頭
報 酬 額	17,382,000円

(イ) 有害鳥獣捕獲頭数

(単位：頭)

鳥獣名 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ツキノワグマ	3	2	2	5	23	9	5	2					51
ニホンザル	18	4	8	21	5	6	2	2	7	16	12	32	133
ハクビシン	43	59	7	7	2	8	4					11	141
イノシシ	47	34	30	38	33	37	27	6				11	263
ニホンジカ	184	211	254	180	91	116	119	31				57	1,243
タヌキ	11	4	2	5	3	15	24					8	72
カラス	2	1	6	2		1						2	14
アライグマ	1											1	2
カモシカ													0
その他鳥類	2	2	4										8
合計	311	317	313	258	157	192	181	41	7	16	12	122	1,927

※沼田市有害鳥獣対策実施隊による有害許可に基づく捕獲。

イ 獣害防止柵補助事業

鳥獣による農作物への被害の防止を目的とした対策に係る資材購入費の1/2を補助し、農業の振興を図った。

平成20年度から個人申請も可能とした。

〔補助限度額：団体 10万円、個人 5万円〕

件数	補助額
団体 0件	0円
個人 27件	1,276,000円

ウ 野猿動向調査

池田・薄根地区にて野猿による農作物被害が多発し、農業振興上大きな問題となっているため、群やその行動範囲などについて動向調査を行い情報提供を行なった。

事業主体	沼田市	
事業量	調査186時間 (調査員1名)	
事業費	186,000円	
内訳	県費	93,000円
	市費	93,000円

エ 猟友会活動事業

健全な狩猟秩序の維持及び野生鳥獣の保護を図るとともに、有害鳥獣捕獲のための法令及び技術研修のために猟友会に対し補助を行った。

事業主体	沼田猟友会、利南猟友会、池田猟友会、薄根猟友会、川田猟友会 白沢猟友会
事業内容	狩猟秩序の維持、パトロールの実施 野生鳥獣等の保護の実施 有害鳥獣捕獲のための技術講習の実施
実施区域	旧沼田市全域・白沢町全域
補助金	892,000円

オ 鳥獣被害対策業務

野生獣の出没が農作物被害のみならず生活環境被害や人的被害防止に至るまで多岐にわたり、その対応は重要性を高めていることから、専門家による現地対応と予防・対策指導を委託により実施。

事業内容	市内全域における鳥獣害対策（現地確認、予防・対策指導、定期観察ほか）及び利根町におけるニホンザル生息状況調査、大型オリ稼働指導及びカモシカ生息状況調査
事業実績	業務日数 246日 ・ 通報対応件数 293件
事業費	16,160,000円

カ 捕獲鳥獣運搬処理業務

捕獲従事者の高齢化対策として、捕獲後処理された野生鳥獣について、回収による焼却処理を委託により実施。

事業内容	捕獲後処理された野生獣の回収と焼却処理
実施区域	池田地区、利根町地区
事業費	1,011,378円

キ 猟期中捕獲奨励事業

猟期中の捕獲を促すため、猟期中のニホンジカ、イノシシの捕獲に対して、捕獲奨励金の支給を行った。

対象鳥獣	1頭あたり	捕獲頭数	支給金額
ニホンジカ	8,000円	551頭	4,408,000円
イノシシ	8,000円	194頭	1,552,000円
計		745頭	5,960,000円

ク わな免許資格取得推進事業

鳥獣による農作物被害が増大する中、農業従事者自らもわな猟の資格を取得し、捕獲を行わなければ農業の将来が危惧されることから、資格を取得する農業従事者及び捕獲隊員に対して1件3,000円のわな猟資格取得推進補助金を交付した。

件数	補助額	合計
0人	3,000円	0円

(4) 経営基盤強化事業

ア 認定農業者の育成・確保

農業経営基盤強化促進法に基づき、効率的かつ安定的な農業経営を目指す農業者が作成する農業経営改善計画（5年後の経営目標）を基本構想に照らし認定する。新規認定者の掘り起こし、認定期限を迎えた者の再認定により、担い手の育成・確保を図った。

イ 認定農業者協議会の活動支援

認定農業者相互の交流・連携を図り、認定農業者協議会が行う地域農業の活性化のための諸活動を支援した。

設置	平成22年4月12日（合併）
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業生産技術の向上と経営管理能力の高揚対策 ・ 地域住民との交流強化と農業後継者の育成対策 ・ 市及び農業関係団体との連携強化 ・ 農業振興に関する意見、要望の発信 ・ 農業の振興に効果のある講演会、研修会、講習会及び交流会の開催
会員数	208名（令和2年度末）認定者58名（新規認定12名、再認定46名）
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意見交換会の開催 ・ 講演会、説明会等の開催 ・ 会員相互の親睦会の開催 ・ 群馬県認定農業者連絡協議会との連携 ・ 定期総会、理事会等の開催

ウ 沼田市農地利用集積促進奨励金（農地中間管理事業）

農用地の効率的な利用の促進、遊休農地化の未然防止を目的として、農地中間管理事業を利用して農用地の集積に協力した借受者に対して協力金を交付した。

奨励金額	160,000円（県補助金80,000円）
交付対象者	5名
対象農用地	6筆 343.8a

エ 新規就農支援

新規就農・経営継承総合支援事業（農業次世代人材投資事業）

経営の不安定な就農初期段階の就農者に対し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、給付金を給付する。

対 象 者	認定新規就農者 4名	
事 業 内 容	経営開始型給付金	
事 業 費	4, 1 2 5, 0 0 0 円	
内 訳	県補助金	4, 1 2 5, 0 0 0 円 (10/10)

(5) 園芸特産振興事業

ア 世界で戦えるこんにゃく総合対策事業

こんにゃく経営の規模拡大による低コスト化や、高付加価値化を図るための支援を実施した。

事業主体	認定農業者 2名	
事業内容	・ブームスプレーヤ 2台	
事業費	7, 9 5 0, 0 0 0 円	
内 訳	県 費	2, 0 0 0, 0 0 0 円
	市 費	7 2 2, 0 0 0 円
	そ の 他	5, 2 2 8, 0 0 0 円

イ 野菜王国・ぐんま総合対策事業

重点8品目、地域推進品目及び加工・業務用野菜を対象に担い手が規模拡大を図るための施設・機械整備の支援を行い、産地の生産基盤の強化を図った。

事業主体	認定農業者1名	
事業内容	・野菜移植機 1台	
事業費	1, 5 0 0, 0 0 0 円	
内 訳	県 費	4 0 9, 0 0 0 円
	市 費	1 3 6, 0 0 0 円
	そ の 他	9 5 5, 0 0 0 円

ウ 野菜価格安定事業

野菜の供給と価格の安定のため計画的な生産・出荷を推進するとともに、県内の野菜産地から市場に出荷した野菜の販売価格が著しく低落した場合に、あらかじめ国・県・市町村・全農群馬県本部・農協および生産者が積み立てておいた資金を生産者に交付することにより、生産農家の経営安定と産地の育成を図る。

○特定野菜等供給産地育成価格差補給事業（国庫補助）

負担区分	国50% 県25% 市2% 全農1.5% 農協1.5% 生産者20%	
対象野菜	えだまめ、夏はくさい、ふき	
生産者補給資金	17,736,700円	
既造成額	15,562,143円	
必要造成額	2,174,557円	
内 訳 既造成額により 負担区分の割合 と必ずしも一致 しない	国 費	1,949,720円
	県 費	112,418円
	市 費	8,993円
	全 農	6,745円
	農 協	6,745円
	生産者	89,936円

エ 産地パワーアップ事業

地域一丸となって収益力強化に取り組む産地に対して、農業機械のリース導入やパイプハウスの整備に係る経費等を対象として総合的に支援を行った。

事業主体	認定農業者7名	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・管理機 1台 ・パイプハウス 4棟 ・スイコウタンク 1台 	<ul style="list-style-type: none"> ・クローラスプレーヤ 1式 ・ラジコン動噴 2台 ・攪拌機 1台
事業費	11,702,773円	
内 訳	国 費	5,315,000円
	そ の 他	6,387,773円

オ 農業用ハウス強靱化緊急対策事業

防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策に基づき、農業用ハウスの災害被害を未然に防止するため農業用ハウス補強に支援を行った。

事業主体	認定農業者4名	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・パイプハウスの補強（コンクラアーチ） 1棟 ・パイプハウスの補強（中柱） 22棟 ・防風ネットの設置 2式 	
事業費	3,843,413円	
内 訳	国 費	1,815,000円
	そ の 他	2,028,413円

カ 蚕糸業継承対策支援事業

将来的に繭生産を支える養蚕農家や製糸業者等で組織した養蚕製糸推進協議会が取り組む繭生産量の確保や養蚕参入者の育成、高品質繭の生産等の活動に対して支援し、本市の養蚕・製糸業の持続的発展を推進する。

事業主体	利根沼田養蚕製糸推進協議会	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蚕座環境改善剤使用による箱当たり収繭量の向上 ・ 「ぐんま200」の飼育量（農家）の拡大 ・ 上蔟環境の改善 繭生産量：349.2kg	
事業費	419,040円	
内 訳	県 費	314,280円
	市 費	104,760円

(6) 畜産振興事業

ア 畜産振興対策事業

群馬県推奨牛の種付け、優良肉用繁殖雌牛の導入、家畜伝染病予防対策等を推進し、畜産経営の安定・向上を図った。

(ア) 群馬県推奨牛確保対策事業

事業主体	沼田市和牛部会 沼田市酪農組合	
事業量	群馬県推奨牛精液 332本	
事業費	1,816,645円	
内 訳	市 費	607,600円
	そ の 他	1,209,045円

(イ) 優良肉用繁殖雌牛導入事業

事業主体	沼田市和牛部会 沼田市酪農組合	
事業量	優良黒毛和種・優良ホルスタイン種 11頭	
事業費	8,431,044円	
内 訳	市 費	830,000円
	そ の 他	7,601,044円

(ウ) 家畜伝染病予防対策事業

事業主体	利根沼田家畜自衛防疫協議会	
事業量	予防注射ワクチン投与（牛アカバネ、牛5種混合）	
事業費	577,278円	
内 訳	市 費	288,639円
	そ の 他	288,639円

(エ) 畜産振興対策事業

事業主体	沼田市酪農組合	
事業量	沼田市酪農組合共進会補助	
事業費	0円	
内 訳	市 費	0円
	そ の 他	0円

※ 新型コロナウイルス感染防止対策のため、沼田市乳牛共進会が開催中止となり、補助金等交付中止申請あり。

イ 畜産経営環境改善事業

畜産施設における害虫及び悪臭公害の発生防止による、近隣の環境保全と畜産経営環境の安定を図った。

(ア) 畜産経営環境改善事業

事業主体	利根沼田農業協同組合養豚部会・沼田市和牛部会・沼田市酪農組合	
事業量	畜舎消毒、消臭剤・殺虫剤斡旋	
事業費	1,630,036円	
内 訳	市 費	637,225円
	そ の 他	992,811円

(イ) 純粋種豚確保対策事業

事業主体	利根沼田農業協同組合養豚部会	
事業量	導入豚数 7頭	
事業費	1,220,000円	
内 訳	市 費	355,000円
	そ の 他	865,000円

(7) 地籍調査事業

国土調査法に基づく地籍調査成果をシステムにより保守管理し、情報提供を行った。

業 務 名	請負額(円)	業 務 概 要	請 負 業 者
地籍管理システム保守 業務委託	330,000	地籍管理システムの保守・点検	国土情報開発(株)

(令和元年からの繰越)

業 務 名	請負額(円)	業 務 概 要	請 負 業 者
土地改良図面データ電 子化業務委託	7,293,000	土地改良事業完了地区の図面情 報等の電子データ化	国土情報開発(株)

(8) 団体営土地改良事業

土地基盤の整備により労働の省力化と生産性の向上を図るべく、団体営土地改良事業を次のとおり実施した。

ア (公共)小規模農村整備事業

地 区 名 (事業場所)	事 業 費 (円)	基本負担内訳(円)	事 業 概 要
屋形原 (屋形原町)	全体額 5,500,000	県(45%) 2,475,000 市 3,025,000	・農作業道整備工事 L=182.0m 5,500,000円 三川建設(株)
多那 (利根町)	全体額 7,359,000 (補助対象事業費 7,340,000)	県(45%) 3,303,000 市 4,056,000	・農作業道整備工事 L=286.0m 7,359,000円 (有)山藤
堀廻 (堀廻町)	全体額 3,839,000 (補助対象事業費 3,820,000)	県(45%) 1,719,000 市 2,120,000	・農作業道整備工事 L=104.9m 3,839,000円 (有)建徳
戸神 (戸神町)	全体額 5,181,000 (補助対象事業費 5,000,000)	県(45%) 2,250,000 市 2,931,000	・用水路整備工事 L=186.0m 5,181,000円 目黒建設(有)
石墨 (石墨町)	全体額 6,391,000 (補助対象事業費 6,340,000)	県(45%) 2,853,000 市 3,538,000	・用水路整備工事 L=17.5m 5,005,000円 鈴木建設 ・請負出来高設計業務 1,386,000円 群馬県土地改良事業団体連合会

イ (公共)農業基盤整備促進事業

地区名 (事業場所)	事業費(円)	基本負担内訳(円)	事業概要
追貝原 (利根町)	全体額 27,588,000 (補助対象事業費 27,000,000)	国(55%) 14,850,000 県(25%) 6,750,000 市 5,988,000	<ul style="list-style-type: none"> ・農道整備工事 L=285.0m 25,245,000円 井上総建(有) ・付帯工事 L=45.0m 407,000円 井上総建(有) ・請負出来高設計業務 1,936,000円 群馬県土地改良事業団体連合会

ウ 小規模農道かんがい排水路整備事業
工 事

工 事 名	工事場所	請負額(円)	工 事 概 要	請負業者
大原地区農作業道補修工事	利根町大原地内	726,000	道路横断工 L=19.6m	(有)丸星建設
田中地区水路整備工事	下川田町地内	1,254,000	水路工 L=68.0m	桑原管工
中発知地区水路法面補修工事	中発知町地内	2,112,000	かご枠工 L=8.0m	成和工業(株)
白岩地区水路整備工事	白岩町地内	1,485,000	水路工 L=38.0m	(株)UMEZAWA
町田地区頭首工補修工事	町田町外地内	2,640,000	堤体間詰コンクリート工 L=17.2m	西山建設(株)
秋塚地区水路法面補修工事	秋塚町地内	825,000	水路、及び法面補修工 L=6.0m	牧野建設(株)
町田地区水路補修工事	町田町地内	132,000	水路工 L=6.0m	(株)UMEZAWA
計	7件	9,174,000		

委 託

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
入沢地区 側溝土砂撤去業務委託	下川田町地 内	148,500	側溝浚渫	(有)阿巧
高橋場町地内 水路清掃業務委託	高橋場町地 内	99,000	用水路浚渫	佐野建設(株)
中発知地区 法面防護業務委託	中発知町地 内	44,748	法面保護工	(株)沼田樹園
上沼須地区 側溝浚渫業務委託	上沼須町地 内	73,920	側溝浚渫	(株)沼田樹園
高橋場地区 排水路浚渫業務委託	高橋場町地 内	88,000	排水路浚渫	佐野建設(株)
上発知中部地区 水路浚渫業務委託	上発知町地 内	204,600	用水路浚渫	(株)沼田樹園
計	6件	658,768		

(9) 土地改良区事業

受益者の負担軽減を図るため、各土地改良区への維持管理費等の補助を行い、受益者の営農意欲の向上を図った。

改良区名	補助金及び負担金名称	補助金及び負担金
赤城西麓	経常費補助金	1,397,000円
	維持管理費補助金	2,126,000円
	農業基盤整備資金利子補給費補助金	81,969円
	県営調査費負担金	106,000円
	土地改良区運営費維持管理費負担金	1,469,000円
赤城北ろく	土地改良区管理運営補助金	441,560円
	県営調査費負担金	0円
	県営事業負担金	5,988,000円
追貝平	土地改良区管理運営費補助金	2,660,000円
沼田平	県営事業負担金	16,542,000円
	県営調査費負担金	0円

(10) 山村振興促進事業

サラダパークぬまた管理運営委託業務

NPO法人郷土利根沼田を守る会を指定管理者として指定し、サラダパークぬまたの管理及び運営を行った。

指 定 期 間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
施 設	<ul style="list-style-type: none"> ・管理敷地 19,855㎡ ・緑地等管理中央センター(木造平屋建1棟409.44㎡) ・森林の館(木造2階建1棟495.03㎡) ・農村広場 四阿 9㎡ トイレ 19㎡ ドッグラン、芝ソリ乗り場 複合遊具等(プレイブースター・ピングポング) ・ガラスハウス(鉄骨造2棟453.6㎡)
業 務 委 託 料	7,685,741円

(11) 日本型直接支払事業

ア 中山間地域等直接支払事業

農業生産活動を通じ中山間地域における耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機能を確保する観点から、協定に基づき活動を行う集落等に対し、交付金の支払いを行った。

《中山間地域等直接支払交付金》

交付対象協定	佐山南部集落協定ほか20協定 (通常地区12協定、特認地区9協定)	
事業費	37,742,963円	
内 訳	国 費	16,591,480円
	県 費	10,575,735円
	市 費	10,575,748円

イ 多面的機能発揮促進事業

協定を結んだ活動組織において、農地や農道、水路等農業用施設の保全管理、農村景観形成向上等の地域ぐるみでの共同活動に対し支援した。

《多面的機能支払交付金》

活 動 組 織	面積 (ha)		活動支援交付金 (円)	
	田	畑		
滝合環境保全委員会 外38組織	448.6	931.2	60,168,652	
			国(50%)	30,084,326
			県(25%)	15,042,163
			市(25%)	15,042,163

(12) 林業

ア 緑の少年団育成事業

緑の少年団活動を通じての自然とふれあうことにより、緑の大切さや働きを学び、森林への理解を深めてもらうことを目的に、次の補助を行った。

(ア) 緑豊かな地域づくり事業 実績なし

当初、沼田小学校緑の少年団外3校が研修を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりすべて中止となった。

(イ) 緑の少年団育成事業

事業主体	沼田小学校緑の少年団外10校
事業費	594,066円
内 訳	市補助金 374,000円 (群馬県緑化推進委員会より補助220,000円)

イ 担い手支援事業

林業従事者の安定確保と林業後継者の確保・育成を図るため、退職金や厚生年金掛金に対する補助を行い、また、きのこ生産者が生産・出荷施設等の近代化を図るために必要な機械・施設等の整備を行う事業に対し補助を行った。

(ア) 森林整備担い手対策事業

事業主体	(有)利根緑化 外10事業体	
対象人数	55名	
事業内容	林業従事者の社会保障・福利厚生のため雇用主が負担すべき掛金(林業退職金共済・中小企業退職金共済・厚生年金)への補助	
補助対象経費	10,722,000円	
内 訳	県 費	5,361,000円
	市 費	1,072,200円

(イ) 特用林産物生産活力アップ事業

事業主体	新井英伺(認定農業者)
事業内容	パイプハウス新築工事
事業費	3,542,000円
補助金額	2,194,000円 (県より補助 1,828,000円)

ウ 森林整備事業

市内に存する森林を守り、森林の有する国土保全の維持、水源かん養等の公益的機能の高度発揮や森林資源の質的充実に向けた森林環境の整備と健全な森林造成を促進するため、必要な森林整備に対して次の補助を行った。

(ア) 美しい森林づくり基盤整備事業

事業主体	利根沼田森林組合
事業地域	堀廻町地内外
実施面積	6.75 ha
事業費	1,275,380円 (国より補助 510,000円)

(イ) 緊急間伐促進対策事業

事業主体	利根沼田森林組合
事業地域	白沢町岩室地内外
実施面積	13.73 ha
事業費	2,500,590円
補助金額	1,000,000円

(ウ) 林業作業道総合整備事業

事業主体	利根沼田森林組合
事業地域	利根町園原地内
延長	120 m
事業費	4,607,000円
補助金額	4,200,000円 (県より補助 2,800,000円)

(エ) ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業

事業主体	発知新田農事組合 外15団体
事業内容	里山・平地林の管理 16箇所 竹林全伐 3箇所
事業量	25.97 ha
事業費	19,818,638円
補助金	17,241,000円

(オ) ウッドスタート事業

「木育」の一環として、令和2年4月1日以降に生まれた赤ちゃんへ、沼田市産材を使用し、市内木材加工業者が手作りした誕生祝い品「沼田のてんぐつみき」とオリジナル巾着袋をプレゼントした。

令和2年12月24日にウッドスタート宣言を調印。

森林組合、木材加工業者及び保育教育関連組織等と更なる木育推進のための新事業を考察する「木育円卓会議」を開催した。

誕生祝い品贈呈数	146個
----------	------

(カ) 森林経営管理制度

森林経営管理法に基づき、経営管理意向調査及び森林境界明確化、経営管理権集積計画の公告、縦覧を行った。

◆経営管理意向調査

対象林班	高橋場町北部
対象者数	20名
対象筆数	20筆
対象面積	1.9ha

◆森林境界明確化

対象林班	43林班
対象者数	26名
対象筆数	172筆
対象面積 (登記簿上)	25.3ha

◆経営管理権集積計画

対象林班	43林班
対象者数	25名
対象筆数	139筆
対象面積	17.5ha

エ 森林づくりボランティア推進事業

緑化意識の高揚を図るため、市民を中心としたボランティア組織により下草刈り等を例年実施していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響から中止となった。

オ 森林整備活動ボランティア事業

活動団体、県及び市の3者で締結した「森林整備等の活動に関する協定書」に基づき、森林づくりボランティア活動を例年実施していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響から中止となった。

- (ア) 活動団体：群馬県森林土木建設協会
- (イ) 活動団体：生活協同組合コープぐんま

カ 市民の森管理事業

市民総参加による地域環境緑化を促進し、緑とのふれあいを通して情緒豊かな市民生活を助長するために整備した「市民の森」について、施設の維持管理を行った。

(13) 治山事業

森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から市民の生命・財産を保全し、水源のかん養、生活環境の保全等を図るため県が施行し、市は負担金を支出した。

施 工 箇 所	岩本町外1カ所
総 事 業 費	38,214,000円(事業費内訳：県費90% 市費10%) 市負担金 3,821,000円

(14) 林道整備・維持管理事業

林道を安全に利用できるよう適正に維持管理を実施した。

ア 県補助事業（林道改良事業：補助率50%、または60%）

工 事

工 事 名	工事場所	請負額(円)	工 事 概 要	請負業者
林道三峰線 落石防護網設置工事	宇楚井町地内	7,194,000	落石防護網設置工 A=330.7m ²	三川建設(株)
林道青木輪久原線 落石防護網設置工事	利根町輪組地内	3,850,000	落石防護網設置工 A=150.0m ²	(有)佐藤建設工業
計	2件	11,044,000		

イ 市単独事業
委 託

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
林道平原立沢線外9路線 林道維持管理業務委託	利根町平川 外地内	1,210,000	草刈り、浚渫	利根沼田森林組 合
林道上野線外8路線 林道維持管理業務委託	屋形原町外 地内	1,661,000	草刈り、浚渫	(株)沼田樹園
林道倒木処理(大戸屋 線、上野線)	佐山町外 地内	27,720	倒木処理	(株)沼田樹園
林道三峰線外2路線倒木 処理等務委託	宇楚井町外 地内	190,300	倒木処理	(株)沼田樹園
林道穴平線外1路線倒木 処理業務委託	利根町穴原 外地内	32,000	倒木処理	利根沼田森林組 合
林道赤倉栗生線外3路線 側溝浚渫業務委託	利根町大原 外地内	550,000	側溝浚渫	利根沼田森林組 合
みどりの小径倒木伐採業 務委託	柳町地内	218,900	倒木処理	利根沼田森林組 合
計	7件	3,889,920		

(15) 水産

「ふるさとの魚」放流促進事業

市内小学生を対象とし、自然の大切さを体験させ、魚に親しむ場の拡大を図るとともに、自然環境の悪化等で資源の減少が懸念されている魚種の放流事業等を利根漁業協同組合へ委託した。

委 託 団 体	利根漁業協同組合
委 託 内 容	稚魚放流事業(1園 46名) ヤマメ稚魚10,000匹
	秋期放流 ヤマメ稚魚20,000匹
委 託 費	852,160円

3 観 光 交 流 課

(1) 観光推進事業

ア 観光

※中止または縮小実施は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による。

(ア) 観光客入込

(人)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度
玉原スキーパーク	159,040	205,905	99,841
たんばらラベンダーパーク	109,716	84,008	74,335
迦葉山・玉原高原	462,680	445,610	362,410
りんご狩り等	472,640	483,471	71,671
道の駅 白沢	298,617	274,220	180,489
ゴルフ場・初穂の湯	80,178	74,003	48,968
老神温泉	158,187	165,355	92,967
吹割の滝	796,000	774,000	409,900
ふれあいの駅 南郷温泉	204,157	191,893	140,568
沼田公園（沼田市観光案内所）	45,636	76,452	60,411
計	2,786,851	2,774,917	1,541,560

(イ) 補助事業の概要

事 業	団体等の名称	摘 要
沼田市観光協会補助	沼田市観光協会	観光宣伝事業の実施
観光宣伝事業 （沼田観光親善大使）補助	沼田商工会議所	事業中止
りんご組合補助	沼田市りんご組合	観光宣伝事業の実施
沼田公園桜まつり補助	沼田商工会議所	縮小して実施
沼田花火大会補助	沼田花火大会実行委員会	事業中止
白沢高原りんご・ぶどう祭り 補助	白沢高原りんご・ぶどう祭り 実行委員会	縮小して実施 （9月26日開催）
白沢地域特産物収穫感謝祭 補助	白沢地域特産物収穫感謝祭 実行委員会	事業中止

(ウ) 観光宣伝事業

①沼田市観光活性化推進協議会（平成27年度設立）

○協議会

第1回協議会

3月19日

②パブリシティ活動

新聞社、雑誌社、テレビ局等への広報活動の実施

- ③エージェントへの観光誘致活動（中止）
- ④パンフレット等の作成
- 沼田市新総合パンフレット増刷 10,000部
 - 沼田市総合パンフレット増刷 50,000部
- ⑤観光キャンペーン等の実施
- お城EXPO2020パシフィコ横浜
 - ※パンフレット送付のみ 12月19日～20日
 - 利根沼田地域観光キャンペーン
 - ・利根沼田観光キャンペーンinららん藤岡 12月12日
 - 「SLおもてなし」イベント
 - ・パンフレット配布、JR水上駅、水上駅転車台広場
7月23日、8月29日、9月19日
10月3日、10月25日、11月28日
 - 駅からハイキング
 - ・「上州真田の里 沼田市の春 真田氏ゆかりの地を巡る旅」（中止）
4月1日～5月31日
 - 駅から観タクン
 - ・「5万株のラベンダーと果物狩りコース」 7月4日～8月16日
 - ・「東洋のナイアガラ 吹割の滝コース」 5月1日～11月3日
 - ※新型コロナウイルスの影響により4月17日～8月7日の間は販売中止
 - 群馬デスティネーションキャンペーン
 - ・オープニングセレモニー（JR上野駅・高崎駅）（中止） 4月4日
 - ・オープニングイベント（Gメッセ）（中止） 4月18日～19日
 - ・PRキャラバン（上里PA）（中止） 4月25日、5月23日
 - ・産直市（JR上野駅）（中止） 4月2日～4日
 - ・産直市（JR東京駅）（中止） 5月14日～15日
 - ・産直市（JR品川駅）（中止） 6月11日～12日
 - ・ファイナルイベント（中止） 6月28日
 - たんばら高原星空観察会(全9回)
 - 実施 7月25日、8月8日、8月15日、9月19日、10月17日
 - 中止 4月25日、5月16日、5月23日、6月13日
- ⑥インバウンド推進事業
- 食を通じた地域のプロモーション・交流事業（中止）
- ⑦首都圏を中心とした宣伝誘客業務
- 首都圏の消費者等に対して沼田市を宣伝し、誘客活動を行った。
マスコミ（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等）への広報宣伝活動、観光企画の立案等
- ⑧横浜商科大学との連携事業
- ・「おいがみ温泉 自然と触れ合いマップ」作成（2,000部）
 - ・横浜商科大学、沼田市観光協会、老神温泉観光協会と協議 8月19日

⑨日本旅行写真家協会との連携事業

○沼田フォトコンテスト作品展示及び表彰

- ・2019作品展示（県庁31階観光物産展示室） 9月 1日～10月 2日
出展作品数 入賞作品20点
- ・2020作品表彰（表彰状等の発送をもって表彰）
コンテスト応募作品数 227点（48人）
- ・2020作品展示（テラス沼田4階市民ロビー） 3月12日～ 3月28日
出展作品数 入賞作品20点

○写真教室

- ・「プロに学ぶ写真教室～沼田の秋を再発見しよう！～」 10月31日
参加人数 12人
撮影場所 沼田公園、滝坂、旧土岐家住宅洋館

⑩『えだまメンチ』推進活動

- 学校給食提供（市内全小中学校） 11月13日
- 他イベント等での販売
- ・敷島公園まつり「しきしまるシェ」（中止） 4月29日

⑪利根実業高等学校によるB級グルメ試作品研究

⑫日本ロマンチック街道イベント事業

○新聞紙面広告掲載

⑬奥利根ゆけむり街道利用促進事業

- みのりの里スタンプラリーへの参画（中止）
- メディアを利用したPR

⑭SNS（インスタグラム）による観光情報発信

- 沼田市観光情報インスタグラムアカウントの開設
- ・#ぬま旅インスタグラムフォトコンテスト 7月 1日～31日

⑮フィルムコミッション業務

○撮影協力等

- ・化粧品会社広告、CM撮影（吹割の滝等） 5月27日～29日
- ・洗剤CM撮影（佐山地区） 7月17日
- ・テレビ番組撮影（吹割の滝、伽羅苑） 9月 8日
- ・テレビ番組撮影（南郷の曲屋） 9月11日
- ・テレビ番組生中継（吹割の滝） 11月 3日
- ・オンライン演劇撮影（星の降る森、玉原ペンションビレッジ） 2月12日

○沼田市フィルムコミッションインスタグラムアカウントの開設

○ぐんまフィルムコミッション専用サイトへロケーション候補地掲載

⑯Spot tour（スポットツアー）

○スマートフォン向けアプリを活用したデジタルスタンプラリーを実施

- ・ぬま旅スタンプラリー街中コース 10月1日～11月30日
- ・ぬま旅スタンプラリー白沢・利根コース 10月1日～11月30日
- ・沼田城重ね押しスタンプラリー 令和2年3月8日～令和3年3月8日

(エ) 歴史資源活用推進事業

① イベント開催

○ 第5回上州沼田真田まつりの開催（中止） 11月9日～10日

② 「沼田オリジナル年賀はがき」作製販売

「天空の城下町 真田の里 沼田」をPRするためのオリジナル年賀はがきを作製した。

○ 販売枚数 15,000枚

③ 真田の水作製 2,190本

(オ) 玉原湿原保全事業

玉原湿原に関する提言（平成4年3月）を受け、その実現に向けて平成5年度より継続して実施した。

○ 植生変遷に関する調査

(カ) 新型コロナウイルス感染症対策事業

① 周遊バス誘致事業

新型コロナウイルスの影響により減少した観光客の回復を図るため、貸切バスツアーを行う旅行会社に対し助成を行うことにより、本市への誘客促進を図った。

・ 業務委託先：沼田市観光協会

・ 実績：ツアーバス 263台（6,836人）、32社

② プレミアムクーポン観光誘客事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により観光客が減少している中、旅行需要の喚起策として、全国で展開されたGoToトラベル事業と連携し、市独自のプレミアムクーポンを発行することにより、本市への誘客促進及び消費喚起を図った。

・ 業務委託先：東武トップツアーズ(株)

・ 販売実績：8,962冊（1冊3,000円のクーポンを1,500円で販売）

③ 公共施設等キャッシュレス決済導入事業

市有の日帰り温泉施設（農産物直売所を含む）において、キャッシュレス決済の導入、推進を行うことにより、感染症予防の対策を行った。

・ 導入施設：望郷の湯、しゃくなげの湯、南郷市場

④ 映像コンテンツ作成事業

紙のパンフレット配布等を避け、映像を軸とした市内の観光資源（名所）や歴史素材等を紹介した映像コンテンツを作成した。

⑤ 宿泊事業者緊急支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急的支援のため、感染症拡大防止への取り組みや、安全対策、情報提供等を行う市内宿泊施設の39事業者に支援を行った。

⑥ 貸切バス事業者支援事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、運行キャンセルが発生している市内バス会社の4事業者に対し、支援金を支給した。

⑦公共施設等環境整備

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、アルコール自動噴霧機能付き非接触型顔認証体温測定装置を導入した。

- ・導入施設：望郷の湯、座・白沢、しゃくなげの湯、南郷市場、利根観光会館

イ 基金

令和2年度末現在高 (円)

区 分	残高
玉原環境整備基金	46,004,540
沼田城建設基金	81,957,513
観光施設建設基金	69,493,918
温泉事業基金	171,887,653
老神温泉施設建設基金	0

ウ 玉原施設及び利用状況等

(ア) 野外活動施設利用状況

種 別		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
キ ャ ン プ 場	利用日数		27日	0日	9日
	利用 人員	大 人	292人	0人	59人
		小 人	89人	0人	4人
		計	381人	0人	63人
		内日帰り	32人	0人	0人
	テ ン ト 使 用	6 人 用	21張	0張	0張
		8 人 用	0張	0張	0張
		持 込	186張	0張	50張
		計	207張	0張	50張
		シュラフ	0枚	0枚	0枚
テニス コート	利用日数	0日	0日	0日	
	使用コート	0面	0面	0面	
	利用人員	0人	0人	0人	
ソフト ボール場	利用日数	0日	0日	0日	
	利用人員	0人	0人	0人	
野外ステージ			0人	0人	0人
利用人員合計			381人	0人	63人

(イ) 第三セクター会社概要

- ①社名 玉原東急リゾート株式会社
②本社 群馬県沼田市
③資本金 1億円
④出資比率 沼田市10% 東急不動産㈱90%
⑤役員 代表取締役社長 橋本 茂 (東急不動産㈱)
取締役 横山 公一 (沼田市)
釜江 良尚 (東急不動産㈱)
稲葉 章司 (東急リゾート&ステイ㈱)
監査役 野村 洋一 (沼田市)
田倉 一成 (東急不動産㈱)
⑥設立 昭和62年5月29日
⑦事業内容 ・索道事業並びにスキー場の経営
・食堂、売店、宿泊施設、スポーツ施設、遊戯施設の経営ほか

(ウ) たんばらラベンダーパーク概要

- ①開業期間 (2020シーズン)
令和2年 7月 4日オープン
令和2年 8月30日クローズ
②入込状況 (2020シーズン)

区分	入込者数
総計	74,335人
最大	5,003人(7/24)
最小	59人(7/6)
一日平均	1,282人

(エ) たんばらスキーパーク概要

- ①開業期間 (2020～2021シーズン)
令和2年11月30日オープン
令和3年 5月 5日クローズ
②入込状況 (2020～2021シーズン)

区分	入込者数
総計	109,355人
最大	2,577人(2/21)
最小	41人(4/29)
一日平均	701人

エ 道の駅管理運営事業

(ア) 道の駅「白沢」の清掃等管理業務を第三セクターである(株)白沢振興公社へ委託して実施した。

・施設概要

①登録日 平成9年4月11日

②敷地面積 29,547㎡

③施設内容 駐車場、トイレ・展望台・屋外ステージ、芝生広場、四阿、木橋、せせらぎ・散策路・池、木製遊具等

(イ) 白沢地域特産物展示即売施設管理運営事業

指定管理者として(株)白沢振興公社を指定して実施した。

・施設概要

①構造 木造一部鉄筋コンクリート造り 平屋建て

②敷地面積 1,594.29㎡

③建築面積 563.64㎡

④延床面積 563.64㎡

⑤施設内容 地域特産物販売所、調理実習室、伝承学習室、展示ホール、事務所、情報展示コーナー、便所、休憩室、倉庫等

⑥利用者数 73,978人

(ウ) 白沢高原温泉望郷の湯管理運営事業

指定管理者として(株)白沢振興公社を指定して実施した。

・施設概要

①構造 木造一部鉄筋コンクリート造 (一部2階)

②敷地面積 4,030.30㎡

③建築面積 1,831.89㎡

④延床面積 1,822.59㎡

⑤施設内容 ○和の湯(内風呂、露天風呂、水風呂、サウナ、脱衣所、洗い場、便所、デッキ等)

○洋の湯(内風呂、露天風呂2箇所、ジャグジーバス、水風呂、サウナ、脱衣所、洗い場、便所、デッキ等)

○飲泉所

○レストラン(木漏れ日の間、小上り席、個室)

○休憩室(和室3室、まつりの間)

○機械室3室(給湯、給水設備等)

○貯水槽、浄化槽2基

○その他(出合いの間、喫煙所、マッサージ室、便所、事務室、倉庫)

⑥利用者数 106,511人

(エ) 第三セクター概要

- ①社 名 株式会社白沢振興公社
②資 本 金 25,000,000円
③出 資 比 率 白沢高原リゾート(株)60%沼田市39.2%
利根郡信用金庫0.8%
④役職員構成 (令和3年3月31日現在)
取締役 4名
監査役 2名
従業員 31名
⑤設 立 平成8年5月8日

(2) 都市間交流事業

本市の魅力や可能性を再発見、再認識し、都市部へ情報発信を行うとともに、交流事業の推進により、交流人口の増加、二地域居住や定住の促進を図り、地域経済の活性化を図るために次のとおり事業を行った。

ア 沼田市交流居住促進協議会

都市住民が抱く「ふるさと回帰志向」への対応として、地域資源及び人材を活用した体験ツアーの企画や、受け入れ体制の整備及び都市部への販路拡大、沼田市の認知度を向上させるためのPR活動を行った。また、本市への移住希望者に対するアドバイスや移住された後のフォローを行う「移住コンシェルジュ」を3名配置し、相談体制の充実を図っている。

・全体会議の開催

第1回 令和2年 5月18日(月) 発送

第2回 9月10日(木) 発送

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から2回とも書面会議とした。

イ 新宿の森・沼田

平成22年3月6日に新宿区との間で調印(令和2年2月20日にさらに5年間延長で調印)した「地球環境保全のための連携に関する協定」にもとづき、森林の保護、育成を通じた自然とのふれあいや環境学習の場として、高平公益社所有地の森林整備を新宿区が行うこととし、白沢町内の各種団体の協力を得て下草刈り及び交流会を実施してきた。

令和2年度も7月4日(土)に「新宿の森・沼田」において、新宿区民が来沼して実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。

なお、令和2年度、新たな場所に植樹を行う予定であったため、11月19日(金)に新宿区環境対策課職員が来沼し、代表して植樹を行った。

ウ 沼田市田舎体験ツアー

(ア) スローフード編

南郷の曲屋管理組合の協力のもと、南郷の曲屋で田舎料理教室を年3回計画したが新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。

(イ)味噌づくり編

奥利根自然菜園(株)との連携事業として令和3年3月6日(土)に実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。

エ 都市部との交流事業の展開

新宿区や板橋区などの都市部や県内東毛地域などで開催されるイベントに参加し、本市の観光・物産等の情報発信を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止またはオンラインによる参加となった。

・参加した事業

令和2年	4月25日～26日	館林市・「館林つつじまつり」	(中止)
	5月16日	鴻巣市・「こうのす花まつり」	(中止)
	6月6日	新宿区・「エコライフまつり」	(中止)
	6月中旬	新宿区・「四谷ひろばフェス」	(中止)
	8月上旬	港区・「白金商店街・四の橋夏まつり」	(中止)
	8月下旬	川口市・「観光物産協会展示即売会」	(中止)
	8月下旬	板橋区・「防災フェア」	(中止)
	9月下旬	新宿区・「若松地域センター・いきいきフェスタ」	(中止)
	9月下旬	新宿区・「UTCオステージ &たんす緑と花のまちづくりフェア」	(中止)
	10月中旬	新宿区・「大新宿区まつり ふれあいフェスタ」	(中止)
	10月下旬	太田市・「太田スポーツ・レクリエーション祭」	(中止)
	10月下旬	新宿区・「榎町地域センターまつり」	(中止)
	11月5日～6日	港区・「全国交流物産展in新橋」	(中止)
	11月上旬	新宿区・「若松地域センター・ふれあいまつり」	(中止)
	11月上旬	新宿区・「箆笥地区地域レクリエーション」	(中止)
	11月15日	館林市・「産業祭」	(中止)
	12月5日～6日	新宿区・「GTFグリーンチャレンジデー2020」	(オンライン)
	12月下旬	太田市・「交流都市物産朝市」	(中止)
令和3年	1月23日	新宿区・「環境学習応援団 まちの先生見本市」	(中止)

オ 移住・定住、二地域居住の促進

県などが主催する移住相談会への参加、さらに、移住促進通勤費補助金、移住促進トリアルハウスを整備し、本市への移住・定住、二地域居住の促進を行った。

また、令和元年11月1日から、地域おこし協力隊員1名を任命し、薄根地区の活性化や交流事業を行う「薄根地域ふるさと創生推進協議会」に派遣することにより会運営の円滑化を図った。

・地域おこし協力隊員氏名 高津 修(東京都大田区より移住)

(ア) 移住相談会

令和2年10月～(毎週火・木曜、毎月第1・第3日曜) 沼田市オンライン移住相談会
(オンライン)
10月11日 ふるさと回帰フェア2020 (オンライン)
12月6日 北関東磐越5県合同オンライン移住相談会 (オンライン)
12月19日 オールぐんまオンライン移住相談会 (オンライン)
令和3年 3月13日～19日 オールぐんまオンライン移住相談ウィーク
(オンライン)
1月～3月(毎週水曜日) ぐんま暮らし市町村連携オンライン相談会
(オンライン)

(イ) 移住促進通勤費補助金

本市の移住・定住の人口の増加を図るとともに、将来にわたって活力ある地域社会を実現することを目的として、本市へ転入した者のうち、新幹線を利用して群馬県外に通勤する者に対し、通勤費の一部に補助を行った。

平成29年度利用者数……… 2名(交付金額:227,300円)
平成30年度利用者数……… 2名(交付金額:480,000円)
令和元年度利用者数……… 2名(交付金額:480,000円)
令和2年度利用者数……… 2名(交付金額:54,600円)

(ウ) 移住促進トライアルハウス～ぬまた暮らしの家～

本市への移住・二地域居住希望者に対し、一定期間、本市での生活体験ができる機会を提供するため、「移住促進トライアルハウス～ぬまた暮らしの家～」を整備し、移住二地域居住の推進により人口の流入を促し、市の活性化を図ることを目的として、平成28年2月より運用を開始した。

平成27年度利用者数…… 2組 3名(平成28年2月運用開始)
平成28年度利用者数…… 18組 52名
平成29年度利用者数…… 25組 61名
平成30年度利用者数…… 33組 67名
令和元年度利用者数…… 36組 86名
令和2年度利用者数…… 12組 28名 ※新型コロナウイルス感染症の影響により
6ヶ月間利用停止

(3) 地域資源プロモーション事業

例年、首都圏において物産展を開催し、地元産品の魅力と沼田市の観光資源のPRを行っている。

埼玉県川口駅東口公共広場(キュポ・ラ広場)「上州ぬまたの物産展」

恒例となった本イベントを令和3年3月27日(土)、28日(日)の2日間にわたり開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。

(4) オンライン移住相談環境整備事業

新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインによる移住相談が可能な環境を整備した。

《都 市 建 設 部》

1 建 設 課

(1) 土木に関する一般事務

ア	道路占用許可申請		
	長期	有料	31件
		免除	92件
	短期	有料	4件
		免除	7件
イ	公共物使用許可申請	有料	14件
		免除	31件
ウ	用途廃止申請		5件
エ	官民境界確認申請		119件
オ	自費工事承認申請		15件
カ	陳情に関する調べ		
	市道の整備について		89件
	河川整備について		2件
	県への陳情		12件
	その他		17件

(2) 土木工事

ア 道路改良工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
市道万部3号線道路改良工事(その2) (R1繰越)	15,818,000	(株)沼建
計	15,818,000	

イ 維持補修工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
市道小坂原上ノ原本線道路補修工事	825,000	(株)戸部組
市道追貝大楊線道路補修工事	6,138,000	昌恒興業(有)
市道スポーツ広場通り線道路補修工事	2,233,000	(株)ウイング
市道病院線外1路線道路補修工事	7,337,000	小坂建設(株)
市道上久屋中央南線道路補修工事	7,524,000	(有)吉澤建材興業
市道屋敷滝平線道路補修工事	5,720,000	(株)オーケンコーポレーション
市道下原支3号線道路補修工事	4,730,000	小田原緑化開発(株)
市道環状線道路補修工事	10,670,000	角屋工業(株)
市道上原8号線道路補修工事	3,377,000	(株)UMEZAWA
市道坂上曲尺手橋支線道路補修工事	6,402,000	(株)トーリン
市道高平・平出線道路補修工事	3,674,000	(株)オーケンコーポレーション

工 事 名	請 負 額	請 負 者
市道輪久原二本松線道路補修工事	3,916,000	(株)トーリン
市道屠場南北3号線道路補修工事	3,553,000	(有)建徳
市道北中通り線道路補修工事	1,199,000	(株)村山建設
市道林之上東線道路補修工事	1,474,000	(株)沼建
計	68,772,000	

ウ 施設整備工事 (単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
防護柵設置工事	5,599,000	小坂建設(株)
計	5,599,000	

エ 消雪施設補修工事 (単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
寺久保坂融雪施設補修工事(その2)(R1繰越)	32,340,000	萬屋建設(株)
市道駅前通り線消雪施設補修工事	5,390,000	角屋工業(株)
計	37,730,000	

オ 災害復旧工事 (単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
-	-	-
計	-	

(3) 測量設計委託等

ア 土木関係 (単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
市道温湯支線予備設計業務委託(R1繰越)	12,089,000	技研コンサル(株)
市道金井線路線・用地測量及び道路詳細設計業務委託	7,293,000	三陽技術コンサルタンツ(株)
市道市役所東脇線道路詳細設計業務委託	3,300,000	アコン測量設計(株)
トンネル点検業務委託	4,928,000	(株)富永調査事務所
路面性状調査点検業務委託	4,565,000	技研コンサル(株)
沼田市市道トンネル長寿命化修繕計画策定業務委託	6,160,000	技研コンサル(株)
市道駅前通り線消融雪施設基本設計業務委託	6,270,000	技研コンサル(株)
市道望郷ライン草刈業務委託	1,287,000	(株)沼田樹園
市道草刈業務委託(白沢町管内)	1,650,000	(有)利根緑化
市道草刈業務委託(利根町管内)	704,000	鈴木建設
市道草刈業務委託	825,000	鈴木建設

業 務 名	請 負 額	請 負 者
市道駅前通り線樹木剪定業務委託	56,100	(株)沼田樹園
市道追墓土橋線倒木処理業務委託	93,720	(株)沼田樹園
市道側道宇楚井線支障木伐採業務委託	417,120	(有)岡谷園芸
市道高橋場善桂寺線樹木伐採業務委託	99,000	(有)岡谷園芸
市道坂口1号線土砂撤去業務委託	275,000	(有)岡谷園芸
寺久保橋外周辺樹木伐採等業務委託	499,400	鈴木建設
市道鎌倉線樹木剪定業務委託	394,130	村山園
城堀川樹木伐採業務委託	490,843	(株)沼田樹園
市道駅前通り線樹木剪定業務委託(その2)	84,480	(株)沼田樹園
市道倉内通り線樹木伐採業務委託	295,130	(有)岡谷園芸
沼田平土地改良区用水草刈除草業務委託	2,156,000	鈴木建設
市道久保線土砂撤去業務委託	452,540	(有)阿巧
市道下原線側溝浚渫業務委託	242,000	角屋工業(株)
市道久保線土砂撤去業務委託(その2)	99,000	(有)阿巧
市道戸島水久保線土砂撤去業務委託	99,000	(有)阿巧
市道戸島水久保線土砂撤去業務委託(その2)	66,000	(有)阿巧
市道熊野神社前通り線側溝浚渫業務委託	90,200	西山建設(株)
川場滝田堰用水土砂撤去業務委託	123,200	(株)小川設備
市道沼高前通り線道路維持業務委託	176,000	(株)春原ハウジング
川場滝田堰用水支障木伐採業務委託	646,987	(株)沼田樹園
三峰山トンネル防災設備保守点検業務委託	8,910,000	利根電気工事(株)沼田支店
池田トンネル防災設備保守点検業務委託	693,000	(有)矢島電気商会
三峰山トンネル自家用電気工作物の保安管理業務委託	163,020	一般財団法人 関東電気保安協会
道路管理システム構築業務委託	2,783,000	国際航業(株)群馬営業所
道路清掃作業業務委託料	1,870,000	日本ロード・メンテナンス(株)北関東支店
市道駅前通り線消雪施設保守管理委託	1,100,000	角屋工業(株)
市道駅前通り線消雪施設管理出動委託	156,772	角屋工業(株)
寺久保坂融雪施設保守管理委託	2,376,000	萬屋建設(株)
沼田駅前ロータリー融雪設備自家用電気工作物保安管理業務委託	208,159	一般財団法人 関東電気保安協会
官民境界立合代行補助業務委託	79,906	公益社団法人 群馬県公共嘱託登記 土地家屋調査士協会
計	74,266,707	

イ 除雪（排雪）関係

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
除雪（排雪）作業委託料	55,418,262	市内業者 24者
計	55,418,262	

(4) カーブミラー設置工事

新 設 5基

(5) 他課よりの依頼工事等

土木関係

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
沼田市道路標示整備第1期工事	8,129,000	富士技工(株)
道路後退舗装工事	6,314,000	(株)沼田樹園
老神消雪施設水源ポンプ交換工事	12,210,000	吉本工業(株)
沼田市道路標示整備第2期工事	968,000	サン(株)
市道市営住宅十三割(1)団地線実施設計業務委託	4,114,000	技研コンサル(株)
市道西小学校通り線道路改良工事 (R1繰越)	15,675,000	萬屋建設(株)
区画道路(15-2)新設工事	10,780,000	西山建設(株)
計	58,190,000	

(6) 負担金等

土木関係

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
沼田市の管理する橋梁定期点検	18,645,000	公益財団法人 群馬県 建設技術センター
沼田市橋梁長寿命化修繕計画更新業務	6,809,000	公益財団法人 群馬県 建設技術センター
関越自動車道と交差する沼田市が管理する 跨道橋(入道橋、東原橋)の補修工事	91,108,719	東日本高速道路株式会 社 関東支社 高橋管 理事務所
計	116,562,719	

2 建築住宅課

(1) 建築基準法関係

建築基準法の規定に基づき、次のとおり特定行政庁及び建築主事にかかる事務を行った。

ア 建築確認申請

(単位：円)

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和元年度実績	
				件数	収入額
建築物確認 (A≤30)	10,000	4	40,000	3	30,000
〃 (30<A≤100)	15,000	22	330,000	14	210,000
〃 (100<A≤200)	22,000	22	484,000	28	616,000
〃 (200<A≤500)	35,000	2	70,000	1	35,000
小計		50	924,000	46	891,000
建築物計画変更 (A≤30)	10,000	1	10,000	4	40,000
〃 (30<A≤100)	15,000	1	15,000	4	60,000
〃 (100<A≤200)	22,000	0	0	0	0
〃 (200<A≤500)	35,000	0	0	0	0
小計		2	25,000	8	100,000
工作物	13,000	1	13,000	0	0
計画通知（市は0円）	15,000	1	0	1	10
合計		54	962,000	55	991,000

イ 建築確認検査

(単位：円)

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和元年度実績	
				件数	収入額
建築完了検査 (A≤ 30)	15,000	4	60,000	1	15,000
〃 (30<A≤100)	19,000	22	418,000	12	228,000
〃 (100<A≤200)	24,000	2	48,000	11	264,000
〃 (200<A≤500)	39,000	1	39,000	1	39,000
〃 (30<A≤100)	18,000	0	0	0	0
〃 (100<A≤200)	23,000	17	391,000	21	483,000
〃 (200<A≤500)	38,000	1	38,000	0	0
小計		47	994,000	46	1,029,000
建築中間検査					
〃 (100<A≤200)	20,000	19	380,000	20	400,000
〃 (200<A≤500)	25,000	0	0	0	0
小計		19	380,000	20	400,000
工作物完了検査	13,000	1	13,000	0	0
完了通知	19,000	1	0	2	19,000
合計		68	1,387,000	68	1,448,000

ウ 道路位置指定

種類（区分）	手数料	件数	収入額	指定延長 （ m ）	令和元年度実績
道路築造承認	50,000	4	200,000	151.98m	築造承認 2件 位置指定 3件 指定延長 155.45m
道路位置指定	—	4	—	151.98m	
道路とりやめ	—	0	—	—	

エ 建築関係証明

（単位：円）

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和元年度実績	
				件数	収入額
建築確認証明書	300	33	9,900	22	6,600
道路位置指定証明書	300	7	2,100	5	1,500
合計		40	12,000	27	8,100

オ 指定道路管理システム保守管理

建築基準法の改正に伴い、指定道路図の策定等が義務づけられ、平成21年度から平成23年度にかけて道路指定管理システムを構築した。システムの保守管理を業者委託により行い、建築確認業務の円滑化に努めた。

（業務委託）

業務名	請負業者	金額
指定道路管理システム保守管理業務委託	国際航業(株)群馬営業所	2,376,000円

カ 建築物の届出及び統計

建築基準法に基づき、建築物の建築若しくは除却又は火災等による建築物の滅失若しくは損壊について県知事へ報告を行った。

種類（区分）	件数	令和元年度件数
建築工事届及び建築物除却届	132件	162件
建築物災害報告	5件	1件

キ 違反建築防止一斉公開パトロール

違反建築物の防止を目的として、10月19日に違反建築物防止一斉公開パトロールを沼田土木事務所と実施した。パトロール件数は15件、発見違反建築物は0件であった。

その他、通報等による違反建築物の違反指導を行った。

ク 建築基準法関係道路相談は 353件、その他建築計画に関する相談数件にも対応した。

(2) 住宅認定関係

長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく、長期優良住宅建築等計画の認定、及び都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく、低炭素建築物新築等計画の認定を行った。

長期優良住宅認定

(単位：円)

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和元年度実績	
				件数	収入額
計画認定	18,000	8	144,000	12	216,000
計画変更認定(第8条関係)	18,000	0	0	0	0
計画変更認定(第9条関係)	12,000	0	0	0	0
合計		8	144,000	12	216,000

低炭素住宅認定

種類（区分）	件数	金額	令和元年度実績	
			件数	金額
計画認定	2	10,000	2	10,000

(3) 狭あい道路整備事業関係

建築基準法第42条第2項の規定に基づく幅員4m未満の道路（いわゆる2項道路）について、災害・緊急時の安全確保と日照・通風等の居住環境の向上を図るため、狭あい道路整備事業を行った。

(単位：円)

種類（区分）	件数	金額	令和元年度実績		備考
			件数	金額	
事前協議	25	—	22	—	個人管理 7件 拡幅整備は建設課に一任
調査測量業務委託	8	2,097,194	15	3,765,883	
報償金交付	11	320,000	15	380,000	
拡幅整備工事	21	6,314,000	—	—	

(4) 耐震改修促進関係

ア 木造住宅耐震診断者派遣事業

「安心安全で機能的なまちづくり」の推進を図るため、木造住宅に対して、市が耐震診断者を無料で派遣した。

(単位：円)

種類（区分）	件数	派遣費用	診断結果	令和元年度実績		
				件数	派遣費用	診断結果
耐震診断者派遣	1	31,500	倒壊の可能性高い 1件	1	30,900	倒壊の可能性高い 1件

イ 木造住宅耐震改修補助事業

耐震診断の結果、倒壊の可能性が高い住宅の改修工事に対し補助金を交付した。

(単位：円)

種類（区分）	件数	補助金	令和元年度実績
耐震改修	2	1,300,000	0件

ウ 第3期沼田市耐震改修促進計画（令和3年度～令和8年度）を策定した。

(5) 市営住宅関係

真に住宅に困窮する低額所得者等に公平かつ的確に市営住宅を供給し、市民の居住の安定確保を図るため、市営住宅の管理・運営を行った。

ア 入居・退居

種類（区分）	件数	令和元年度件数
入居申込	39件	37件
退居	40件	24件
入居	28件	24件

イ 利用料徴収

（単位：円）

種類（区分）	徴収額	未済額	徴収率	令和元年度実績		
				徴収額	未済額	徴収率
住宅使用料	56,634,680	739,700	98.7%	57,502,220	605,820	98.9%
滞納繰越分(※)	1,566,520	3,806,530	29.1%	1,240,200	4,767,230	20.6%
合計	58,201,200	4,546,230	92.7%	58,742,420	5,373,050	91.6%

※家賃滞納対策として督促（書面送付）、招致、催告、訪問徴収、電話を行った。

(6) 市営住宅建設等事業

ア 建築工事

（単位：円）

工事名	請負額	請負者
東下原団地建築改修工事（B棟）	199,342,000	沼田土建(株)
東下原団地機械設備改修工事（B棟）	86,900,000	沼田土建(株)
東下原団地電気設備改修工事（B棟）	29,458,000	(株)たけのうち電器
市営住宅解体工事（十三割団地11号、上原団地13号、南明団地9・10号）	3,762,000	(株)沼田樹園

イ 業務委託料等

（単位：円）

工事名	請負額	請負者
東下原団地改修工事（B棟）監理業務委託	5,280,000	(株)亦野建築設計事務所
東下原団地C棟長寿命化改修工事設計業務委託	3,190,000	(株)丸進建築設計事務所
十三割団地敷地分筆登記業務委託	842,871	土地家屋調査士 阿形登氏

ウ 管理業務委託

（単位：円）

業務名	請負額	請負者
谷地端第2団地B棟水道メーター交換業務委託	1,925,000	(株)小川設備

(7) 他課からの依頼工事

ア 建築工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
第4分団第4部機械器具置場等新築及び現有機械器具置場解体工事	21,780,000	(株)戸部組
望郷の湯防水改修工事	10,791,000	(株)オーケンコーポレーション
赤城休憩舎施設解体撤去等工事	19,987,000	萬屋建設(株)
沼田東小学校屋内運動場改修工事	60,016,000	萬屋建設(株)

イ 測量設計委託等

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
沼田東小学校屋内運動場改修工事監理業務委託	1,320,000	(株)亦野建築設計事務所
中央公民館解体工事实施設設計業務委託	3,740,000	(株)小島設計

(8) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）関係

ア 届出・通知受理

種類（区分）	届出	通知	令和元年度実績	
			届出	通知
建築物の解体工事（床面積の合計80㎡以上）	66	1	53	3
建築物の新築・増築工事（床面積の合計500㎡以上）	0	0	0	0
建築物の修繕・模様替等工事（請負代金1億円以上）	0	0	0	0
建築物以外の工作物の工事（請負代金5百万円以上）	0	0	0	0

イ 現場パトロール

例年、建設工事における分別解体等再資源化の促進について、実効性を確保するために、現場巡視を実施するとともに、沼田土木事務所及び沼田環境森林事務所、労働基準監督署と合同で一斉パトロールを実施しているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、各組織の接触を避け、単独パトロールとなった。実施件数は5件（違反事案なし）、現場巡視は延べ48回/年であった。

(9) 住宅情報の提供・普及啓発

市民の住宅に関する知識の向上や良質な住宅の取得を促進するため、リフォーム業者の選定や増改築の内容など、住宅に関する情報提供を行うための相談窓口を開設している。

(10) 沼田市空き家対策

- ・ 空家等所有者へ管理啓発の手紙、パンフレット等送付
- ・ 空き家相談件数・・・・・・・・・・ 10件
- ・ 空き家解体補助金・・・・・・・・・・ 7,372,000円（27件）

3 都市計画課

(1) 都市計画関係

ア 地図販売

市民サービスの一環として行った地図等の販売状況は、次のとおりであった。

(単位：円、枚)

種類・縮尺	単価	枚数	種類・縮尺	単価	枚数
沼田市管内図 (1/25,000)	400	3	全図(本庁) (1/75,000)	100	0
沼田市管内図 (1/50,000)	300	8	現況図 (1/2,500)	250	5
都市計画図 (1/2,500)	400	27	全図(白沢町) (1/2,500)	500	7
都市計画図(新) (1/2,500)	900	4	全図(白沢町) (1/10,000)	300	4
都市計画図(白図) (1/10,000)	300	0	全図(白沢町) (1/25,000)	300	0
都市計画図(カラー) (1/10,000)	700	17	全図(利根町) (1/25,000)	500	1
都市計画図(カラー) (1/20,000)	300	23	全図(利根町) (1/50,000)	200	0
全図(本庁) (1/10,000)	300	6	全図(利根町) (1/100,000)	100	0
全図(本庁) (1/25,000)	200	0			
			合 計		105

(支所の販売は除く)

イ 都市計画事業の施行に伴う移転等資金の利子補給

都市計画事業の施行に伴って住宅移転等が生じた権利者が、生活基盤の再建のために金融機関から借入れを行った場合、その償還利子の一部を補給することにより、都市計画事業の円滑な推進に努めた。

* 補給件数：2件 金額：38,789円

ウ 沼田市都市計画審議会

(ア) 設 置 昭和46年10月1日

(イ) 任 務 市長の諮問に応じ、沼田市の都市計画に関して必要な事項を審議する。

(ウ) 組 織 委員15人以内で組織し、委員は学識経験者(1号委員)、市議会の議員(2号委員)、関係行政職員(3号委員)、特に適当と認めた者(4号委員)のうちから市長が委嘱する。

(エ) 任 期 2年間(現委員任期：令和3年9月30日まで)

(オ) 審議会の開催状況

第42回沼田市都市計画審議会

・期日 令和3年3月2日

・議題 沼田都市計画下水道の変更について

(2) 開発関係

ア 沼田市地域開発事業指導要綱に基づく開発事業計画に対する指導

(ア) (株)カタウン : 沼田市白沢町上古語父地内
(株)カタウンハーネス工場新築工事 4221.89㎡

イ 沼田市再生可能エネルギー発電設備の設置に関する指導要綱

*届出協議件数 : 19件 (太陽光発電18件、バイオマス発電1件)

ウ 砕石法に基づく意見進達

利根沼田骨材販売事業協同組合 : 利根町日影南郷地内 (更新)

(3) 駐車場・駐輪場関係

ア 駐車場関係

(ア) 駐車場法関係

駐車場法の適用を受ける駐車場(都市計画区域内で500㎡以上の有料時間貸しの路外駐車場)の設置に係る届出は次のとおりであった。

*設置(変更)届出件数 0件

(イ) 市営駐車場関係

① 岩本駅前駐車場

通勤、通学等をする者の利便を図るため、定期駐車場としての管理を行った。

* 岩本駅前駐車場 : 岩本町98番地11 516㎡

* 定期駐車区画 : 14区画

② 沼田駅前駐車場

駅周辺の交通の円滑化と通勤、通学等をする者の利便を図るため、機械管理に伴う使用料の回収及び収納管理等を業務委託にて行った。

* 沼田駅前駐車場 : 清水町3153番地21 2, 448㎡

* 普通駐車区画 : 32区画

* 定期駐車区画 : 39区画

(業務委託)

業務委託名	請負業者	金額
沼田駅前駐車場管理業務委託	(株)サミエル	1,980,000円
合計		1,980,000円

イ 市営駐輪場関係

道路交通の円滑化と自転車利用者の利便を図るため、市営駐輪場の管理を行った。

* 下之町駐輪場 : 下之町904番地1 341㎡

・ 自転車 : 150台分

* 沼田駅前駐輪場 : 清水町3153番地22 265㎡

・ 自転車 : 90台分

・ 原動機付き自転車 : 32台分

(4) 幹線対策

ア 国道17号沼田バイパス対策

国道17号沼田バイパス促進期成同盟会関係

沼田バイパスの早期完成を図るため、沼田市とみなかみ町で本期成同盟会を組織し、上部団体である道路整備促進期成同盟会全国協議会並びに同群馬県協議会及び国土交通省関東地方整備局高崎河川国道事務所と連携、調整を図ってきたが、平成11年に沼田バイパスの暫定2車線が開通したこと、平成30年に国道17号綾戸バイパス建設促進期成同盟会が発足したことなどを踏まえ、本期成同盟会については令和元年10月より活動を休止している。

イ 国道17号綾戸バイパス対策

国道17号綾戸バイパス建設促進期成同盟会関係

綾戸バイパスの早期完成を図るため、平成30年11月5日 国道17号綾戸バイパス建設促進期成同盟会を沼田市、渋川市、昭和村の関係3市村で設立し、道路防災や通行の安全を確保するための道路整備の推進を確認し、関係機関への要望活動を行った。

(5) 国土利用計画法関係

ア 土地売買等届出

土地の投機的取引及び地価の高騰を抑制し、適正かつ合理的な土地利用を図るため、国土利用計画法に基づき一定面積以上の土地取引について、市を経由して県知事に届け出ることとされており、その状況は次のとおりであった。

*土地売買等届出件数 3件

イ 地価調査基準地価格

知事が公表した令和2年7月1日時点の地価調査基準地価格は、次のとおりである。

所在地	用途	利用の現況	地積	基準地価格	
				m ² 当たり	坪当たり
利根町追貝字原開戸216-1	—	住宅	287m ²	11,900円	39,338円
上原町字横塚街道1711-6	住居	住宅	281m ²	37,700円	124,628円
薄根町字塚田3298-6	住居	住宅	232m ²	29,200円	96,528円
下久屋町字上原968-4外	無	住宅	263m ²	23,200円	76,694円
白沢町高平字前原165-4	—	住宅	493m ²	17,900円	59,173円
利根町老神字ヲロ地250-1外	—	住宅	692m ²	10,700円	35,371円
下久屋町字下原1044-1	無	店舗	1,184m ²	44,000円	145,454円
利根町大原字栗生732-1	—	林地	5,147m ²	65円	214円

(6) 指導関係

ア 都市計画法第53条許可申請取扱件数 1件

イ 農地転用許可申請に係わる意見書取扱件数 0件

(7) 街路事業

ア 都市計画道路3・3・1環状線(栄町工区)事業

(ア) 事業認可区間延長1337mのうち、主要地方道沼田大間々線交差点を中心とした区域を重点整備区間として、用地取得、物件移転その他補償、それに伴う支障物件等調査算定及び土地評価業務を実施し事業の進捗を図った。

*事業施行期間：平成11年2月12日～令和7年3月31日

(イ) 用地取得等

区 分	契約件数	買収面積	金 額
(繰越)用地・物件移転その他補償	4	305.29m ²	58,353,068円
用地・物件移転その他補償	2	1,875.96m ²	136,308,793円
合 計	6	2,181.25m ²	194,661,861円

(ウ) 業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
(繰越)3・3・1環状線(栄町工区)事業支障物件等調査算定業務委託(その2)	(株)高崎測量	2,255,000円
3・3・1環状線(栄町工区)事業支障物件等調査算定業務委託	(株)高崎測量	4,983,000円
3・3・1環状線(栄町工区)土地評価業務委託	三満不動産鑑定事務所	248,380円
3・3・1環状線(栄町工区)事業土地評価業務委託(その2)	三満不動産鑑定事務所	198,330円
3・3・1環状線(栄町工区)事業計画平面図等修正業務委託	(株)高崎測量	748,000円
3・3・1環状線(栄町工区)事業用地測量業務委託	(株)高崎測量	4,400,000円
合 計		12,832,710円

イ 市道国立病院下原線交差点改良事業

(ア) 市街地重要路線の交通渋滞を緩和し、道路利用者に対する安全性の確保や利便性の向上及び地域経済の発展を目的とする。令和2年度にて、道路改良工事を実施し、事業が完了した。

*事業施行期間：平成29年4月1日～令和3年3月31日

(イ) 工事

工 事 名	請負業者	金 額
(繰越)市道国立病院下原線交差点改良工事	(株)オーケンコーポレーション	32,065,000円
合 計		32,065,000円

(8) 公園事業

ア 維持管理業務

(ア) 都市公園・緑地等を利用する人に憩いとやすらぎを提供できるよう日常的な施設の維持管理、花木の手入れを行った。

都市公園 16箇所 272,280m²

緑地等 12箇所 25,491m²

(イ) 一般市民による奉仕作業の人員は、次のとおりであった。

延べ 456人 (西倉内町みのり会、中町おげんき会、高橋場町福寿会)

(ウ) 樹木管理保全のため、高所作業車による剪定作業を次のとおり実施した。

剪定作業 35日間

(エ) 沼田公園内飼育動物数

種 類	数	種 類	数	種 類	数
くま	1	ハト	60	オカメインコ	1
うさぎ	1	カナリヤ	10	セキセイインコ	10
インドクジャク	6	ウコッケイ	8		
合 計					97

(オ) 業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
利根川河川広場管理委託	薄根町区長	90,000円
駅西公園管理委託	薄根町区長	90,000円
駅西公園りんご栽培管理委託	沼田市りんご組合	278,531円
下町第一児童公園管理委託	下町第一児童公園管理委員会	90,000円
天王公園管理委託	中町区長	87,000円
荘田城址公園管理委託	井土上町(下)区長	107,000円
土塔原ふれあい広場管理委託	岡谷町区長	90,000円
さぎいし公園管理委託	さぎいし公園運営委員会	90,000円
城堀川緑地(第二管理区)管理委託	桜町区長	90,000円
南原ふれあい公園管理委託	鍛冶町区長	90,000円
大手前ふれあい広場管理委託	西倉内町区長	120,000円
上原第一児童公園管理委託	上原町区長	70,000円
運動公園外1路線樹木管理委託	(株)沼田樹園	3,696,000円
環状線外10箇所樹木管理委託	小田原緑化開発(株)	12,903,000円
城堀川緑地樹木管理委託	(株)沼建	7,986,000円
荘田城址公園樹木管理委託	(有)利根緑化	3,124,000円
荘田城址公園樹木管理委託(その2)	(有)利根緑化	220,000円
南原ふれあい公園外4箇所樹木管理委託	(株)緑志	2,651,000円
利根川河川広場外7箇所樹木管理委託	(株)緑志	3,454,000円
沼田公園樹木剪定業務委託	村山園	3,069,000円
沼田公園樹木管理業務委託(その1)	村山園	269,500円
沼田公園樹木管理業務委託(その2)	村山園	264,000円
沼田公園樹木管理業務委託(その3)	村山園	232,100円
十王公園樹木剪定業務委託	(株)沼建	1,540,000円
十王公園樹木管理業務委託	(株)沼建	281,600円
都市公園浄化槽保守点検清掃業務委託	(有)利根沼田浄化槽維持管理センター	440,000円
城堀川緑地(第二管理区)噴水・流れ設備等保守点検委託	(株)第一テクノ群馬支店	649,000円

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
公園内遊具点検業務委託	(有)東洋スポーツ	495,000円
清掃及び除草業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	10,845,479円
清掃点検業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	1,752,808円
清掃及び除草業務委託(派遣)	(公社)群馬県長寿社会づくり財団	918,192円
合 計		56,083,210円

(カ) 維持工事

工 事 名	請 負 業 者	金 額
沼田公園園路維持補修工事	(有)小菅土建	253,000円
沼田公園遊歩道維持補修工事	牧野建設(株)	2,739,000円
沼田公園旧テニスコートフェンス維持補修工事	三川建設(株)	275,000円
城堀川緑地(第一管理区)浚渫工事	(株)春原ハウジング	506,000円
城堀川緑地(第一管理区)遊歩道舗装補修工事	(株)沼建	506,000円
城堀川緑地(第二管理区)噴水施設ろ過ポンプ等維持補修工事	(株)第一テクノ群馬支店	770,000円
天王公園外1公園砂場維持補修工事	(株)緑志	66,000円
南原ふれあい公園花壇維持補修工事	(株)トーリン	264,000円
駅西公園歩道橋融雪施設維持補修工事	中島電気	69,850円
合 計		5,448,850円

イ 都市公園整備事業

(ア) 都市公園施設長寿命化計画に基づき老朽施設の更新を実施し、公園利用者の安全を確保した。併せて、公園照明灯のLED化により、電気量及びCO₂排出量を削減し、環境への負荷を低減した。

(イ) 工事

工 事 名	請 負 業 者	金 額
都市公園遊具設置工事(その1)	小坂建設(株)	10,340,000円
都市公園遊具設置工事(その2)	(株)沼田樹園	2,706,000円
都市公園等照明灯設置工事	中島電気	737,000円
都市公園等照明灯設置工事(その2)	中島電気	154,000円
合 計		13,937,000円

(9) 都市緑化事業

ア 市民緑化推進事業

沼田市市民緑化推進事業補助金交付要綱に基づき、緑化活動団体等に対し補助金を交付し、緑豊かな生活環境づくりの推進を図った。

*交付件数：緑と花のあるまちづくり事業 16件 生け垣奨励事業 3件

*交付金額：1,167,000円

(10) 用地関係

ア 登記事務

(ア) 令和2年度中の所有権移転登記の処理状況は次のとおりであった。

処 理 区 分	所有権移転登記数
都市施設係処理のもの	504

(イ) 令和2年度中の所有権移転登記に係る前提登記数は次のとおりであった。

登記種別	分筆	地積 更正	名義 変更	地目 変更	所有権 保存	相続	抵当権 抹消	表題	合筆	測量図 訂正	地図 訂正	計
件数	16	7	1	46	138	0	1	5	0	0	0	214

(ウ) 年度別登記状況の推移

過去5年間に処理した所有権移転登記数は次のとおりであった。

年 度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
所有権移転登記数	2,442	387	192	247	504

イ 事業用地管理

業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
事業用地等管理業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	356,960円
合 計		356,960円

(11) 地価公示標準地価格

国土交通省土地鑑定委員会発表による令和3年1月1日時点の地価公示標準地価格は、次のとおりであった。

所 在 地	利用の現況	地 積	公 示 価 格	
			m ² 当 り	坪 当 り
西倉内町字滝棚590-6	住 宅	218m ²	42,800円	141,487円
坊新田町字下原1250-40	〃	249m ²	40,500円	133,884円
町田町字並木731-6	〃	231m ²	17,700円	58,512円
下之町字滝棚1013-1外	店舗兼住宅	275m ²	61,000円	201,652円
東原新町字横塚街道1836-5	店 舗	175m ²	48,600円	160,661円

(12) 沼田市土地開発公社（昭和54年10月1日設立）

「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づき、公有用地及び代行用地の取得、管理及び処分等を行うことを主たる目的として設立されたものであり、令和2年度においては、次のとおり用地等の取得や処分を行った。

ア 用地取得

事業名	契約件数	取得面積
3・3・1環状線(栄町工区)事業用地	1	1,842.33 m ²
3・3・1環状線(栄町工区)事業物件移転その他補償	2	—
合計	3	1,842.33 m ²

イ 土地処分等

事業名	契約件数	処分面積
3・3・1環状線(栄町工区)事業用地	2	2,118.11 m ²
3・3・1環状線(栄町工区)事業物件移転その他補償	4	—
3・3・1環状線(1～4期)事業等代替地	1	1,134.81 m ²
合計	7	3,252.92 m ²

(13) 中心市街地街なか再生関連事業

ア 中心市街地(本町通り沿線区域)の整備に向け、まちづくり事業の推進活動を次のとおり行った。

(ア) 沼田市中心市街地活性化の会との連携

役員会議等に参加して情報の共有、協議、意見交換を行った。

- ① 役員会議 …… 6回開催（コロナ禍により回数減）
- ② 各街区 街区会議

(イ) ほかに推進活動

- ① 商店街支援活動
- ② 国・県及び関係機関との連携支援

イ 事業補助関係

地域住民で組織するまちづくり団体の活動に対して補助を行うと共に、にぎわいを創出するための事業を実施した団体に対して次のとおり補助を行い、中心市街地の活性化を図った。

補助金(事業)名称	団体等の名称	事業の概要
中心市街地活性化対策事業	沼田市中心市街地活性化の会	まちづくりの推進
商店街にぎわい創出事業	中の会商店街 ほかに	元気市ほか1事業

ウ 業務委託関係

(ア) 中心市街地 空き店舗活用事業（受託者：沼田商工会議所）

中心市街地に現存する空き店舗を活用することにより、にぎわいを取り戻し、また将来的な起業の支援を行うことにより、中心市街地の活性化を図った。

- ・活用店舗 3件（店舗営業2、トライアル店舗1）

(イ) 地域資源活用事業（受託者：沼田市観光協会）

上之町への移築が進んでいる歴史的建造物について、今後の利活用の促進を目指し、地域の魅力を発信する団体と連携し、地域資源を活用した体験型／回遊型イベントを実施した。

- ・イベント名：令和女子旅（袴姿でのまちあるき、食べ歩き、リンゴ狩り）
- ・期日：令和2年11月21日（土）、22日（日）※ミニミニえびす講との同時開催
- ・参加者：23名

エ 施設管理関係

天狗プラザの維持・管理に努めた。また、財政課と連携し「天狗プラザ」をトライアルサウンディングの対象とし、民間活力導入に向けて、対話を通じて市場調査を行った。

(14) 中心市街地土地区画整理事業

公共施設の整備改善並びに土地の有効及び高度利用の促進を図るため、土地区画整理事業を次のとおり実施した。

ア 総括

（単位：円）

地区名(事業場所)	事業費(負担内訳)		事業概要
沼田市中心市街地 (材木町の一部、 上之町、中町、 坊新田町の一 部、 下之町の一部、 鍛冶町の一部)	全体事業費	211,410,235	○建物等調査業務
	補助対象事業費	153,472,000	○工事
	道路事業	135,820,000	○建物等移転補償
	国費 (50.0%)	67,910,000	○土地区画整理審議会開催
	県道負担金 (25.0%)	33,955,000	○仮換地指定 (4街区西側)
	起債 (22.7%)	30,800,000	※特定財源
	市費 (2.3%)	3,155,000	・社会資本整備総合交付金 (道路事業/都市再生区 画整理事業)
	都市再生区画整理事業	17,652,000	・県道負担金(国道120 号及び県道分)
	国費 (50.0%)	8,826,000	・公共事業等債 (充当率90%)
	県道負担金 (6.7%)	1,188,000	
起債 (38.5%)	6,800,000		
市費 (4.8%)	838,000		
市単独事業費	57,938,235		

イ 業務委託関係

(単位：円)

委 託 名	委託金額	受 託 業 者
(繰越) 国道120号引込管等設備工事	17,429,500	東京電力パワーグリッド(株)
(繰越) 国道120号線電線共同溝引込管路等設備工事	8,720,800	エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)
建物等調査業務委託	7,469,000	㈱富永調査事務所
建物等調査業務委託(その2)	14,564,000	三陽技術コンサルタンツ㈱
建物等調査業務委託(その3)	7,150,000	関東測量㈱
仮換地指定及び換地設計修正業務委託	869,000	㈱高崎測量
計	56,202,300	

ウ 工事関係

(単位：円)

工 事 名	請負金額	請 負 業 者
(繰越) 区画道路(15-2)新設工事	10,780,000	西山建設㈱
区画整理工事(その1)	297,000	㈱沼建
区画整理工事(その2)	139,700	西山建設㈱
区画整理工事(その3)	134,200	(有)上毛設備工事
区画整理工事(その4)	1,111,000	萬屋建設㈱
区画整理工事(その5)	269,500	萬屋建設㈱
区画道路(6-7-1外)舗装工事	12,452,000	佐野建設㈱
計	25,183,400	

4 上下水道課

(1) 水道事業

ア 業務実績状況

項 目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
行政区域内人口(A)		人	47,868	47,078	46,478
〃 世帯数		世帯	20,551	20,530	20,702
給水区域内人口(B)		人	24,761	24,390	24,101
〃 世帯数		世帯	11,660	11,693	11,776
計画給水人口		人	40,000	40,000	40,000
現在給水人口 (C)		人	24,746	24,375	24,086
〃 世帯数		世帯	11,654	11,687	11,770
〃 栓 数		栓	13,038	13,084	13,135
普及率	$C/A \times 100$	%	51.70	51.77	51.82
	$C/B \times 100$	%	99.94	99.94	99.94
配 水 量 (D)		m ³	3,292,817	3,284,871	3,185,811
一箇月平均配水量		m ³	274,401	273,739	265,484
給 水 量 (E)		m ³	2,738,357	2,668,704	2,655,504
一箇月平均給水量		m ³	228,196	222,392	221,292
一日当たり の配水量	計画最大配水量	m ³	24,000	24,000	24,000
	最大配水量	m ³	1月31日 10,164	6月 6日 10,213	1月13日 10,317
	平均配水量	m ³	9,021	8,975	8,728
	最小配水量	m ³	5月13日 8,186	2月16日 7,678	10月10日 7,587
一人一日 当たりの 配水量	計画最大配水量	ℓ	600	600	600
	最大配水量	ℓ	410	419	428
	平均配水量	ℓ	364	368	362
有 効 率 $E/D \times 100$		%	83.16	81.24	83.35
有 収 水 量 (F)		m ³	2,711,238	2,651,971	2,630,487
有収水量 内訳	一 般 用	m ³	2,472,614	2,423,977	2,424,166
	営 業 用	m ³	238,624	227,994	206,321
有 収 率 $F/D \times 100$		%	82.34	80.73	82.56
導水・送水・配水管延長		m	166,814	167,013	166,563
職 員 数		人	8	8	9

イ 保存工事

工事名		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
水道メ タ 	取付金額(円)		5,822,928	2,147,460	3,688,300
	取付数(個)		2,673	878	1,305
	13mm		2,444	709	1,265
	20mm		162	83	23
	25mm		52	38	4
	30mm		9	19	2
	40mm		1	19	8
	50mm		5	10	2
	75mm				1
100mm					

ウ 受託工事の状況

(単位：件)

工事名		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
修繕工事			18	24	16

エ 給水開閉等の状況

(単位：件)

区分		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開栓			1,590	1,482	1,581
閉栓			1,595	1,596	1,660
名義変更			358	416	368

オ 給水開閉等の月別状況

(単位：件)

区分	月	年度												合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
開栓		164	123	132	126	118	132	132	94	98	82	117	263	1,581
閉栓		168	111	128	107	131	136	124	128	138	113	129	247	1,660
名義変更		44	31	17	21	26	18	39	36	31	21	31	53	368

カ 企業債の状況

(単位：千円)

区分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
水道事業	478,647	0	18,754	459,893
公債費負担対策	-	-	-	-
合計	478,647	0	18,754	459,893

(2) 簡易水道事業

ア 簡易(小)水道の概況

番号	水道名	認可年月日	計画給水人口(人)	現在給水人口(人)	給水戸数(戸)	計画給水量(t/日)	備考
1	下久屋上簡易水道	昭34. 6. 30	300	465	166	45.0	公営
2	上久屋 "	平 8. 5. 16	540	559	212	293.2	"
3	佐山 "	昭55. 3. 1	200	70	41	47.5	"
4	発知 "	昭32. 12. 16	2,700	2,226	871	1,658.0	"
5	奈良大倉 "	昭33. 12. 9	110	36	16	17.0	"
6	硯田 "	昭35. 8. 5	4,900	4,046	1,259	1,401.4	"
7	三峯 "	昭41. 6. 16	3,600	2,244	1,028	1,260.0	"
8	町田町 "	昭38. 6. 28	760	1,398	594	181.5	"
9	上川田 "	昭37. 4. 30	630	520	209	278.0	"
10	川田 "	昭36. 1. 21	2,800	1,536	700	984.0	"
11	今井町 "	昭36. 10. 14	180	50	17	27.0	"
12	屋形原 "	昭38. 6. 28	750	350	111	113.0	"
13	岩本 "	昭37. 4. 30	700	280	74	112.5	"
14	上野 "	昭50. 6. 23	126	37	19	95.0	"
15	清水町 "	大15. 6. 21	1,700	1,020	410	755.0	組合営
16	坊坂 "	昭32. 3. 30	130	29	17	19.5	"
17	奈良清水 "	昭35. 3. 10	140	45	18	21.0	"
18	滝之沢 小水道	昭46. 2. 15	65	56	30	37.5	"
19	中佐山 "	昭46. 9. 2	50	15	7	41.0	"
20	旭 "	昭39. 12. 25	100	30	9	45.0	"
21	上野 "	昭36. 6. 3	100	16	9	15.0	"
22	白沢簡易水道	平18. 3. 20	4,300	3,561	1,429	3,140.0	公営
23	利根北部簡易水道	昭62. 6. 18	4,240	2,491	1,135	2,484.0	"
24	利根南部 "	平 8. 3. 13	910	771	315	418.0	"
25	平原 "	昭41. 6. 13	210	82	28	31.5	"
26	穴原 "	昭42. 7. 3	190	58	26	30.5	"
27	根利 "	昭60. 1. 7	480	110	67	164.0	"
28	日影南郷 "	昭52. 5. 30	230	68	35	64.0	"
29	日向南郷 "	昭38. 9. 25	180	28	18	27.0	"
合 計			31,321	22,197	8,870	13,806.1	

※普及率 99.19%

イ 工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
利根北部簡易水道大原地区路面復旧工事	13,409,000	岡村工業(株)
利根北部簡易水道大原地区不断水弁設置工事	847,000	吉本工業(株)
利根北部簡易水道平川地区配水管布設替工事	9,515,000	井上総建(有)
利根南部簡易水道多那地区路面復旧工事	792,000	(有)佐藤建設工業
利根北部簡易水道大原地区導・配水管布設替工事	4,334,000	吉本工業(株)
合 計	28,897,000	

ウ 業務委託

業 務 名	請負額(円)	請負業者
屋形原簡易水道貸付更新申請実測図編纂業務委託	275,000	技研コンサル(株)
利根南部簡易水道変更認可申請書作成業務委託	8,800,000	(株)協和設計事務所
利根北部簡易水道大原地区緊急漏水調査業務委託	77,000	(株)サンスイ
簡易水道減圧弁保守点検業務委託	330,000	水機興業(株)
利根南部簡易水道多那地区緊急漏水調査業務委託	99,000	(株)サンスイ
合 計	9,581,000	

エ 公債の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
簡易水道事業	782,960	28,400	46,398	764,962
過疎対策事業債	93,800	16,900	0	110,700
合 計	876,760	45,300	46,398	875,662

(3) 下水道事業

流域関連公共下水道 沼田処理区（沼田第1～5処理分区）

沼田市公共下水道事業は、「利根川上流流域下水道整備計画（奥利根処理区）」を上位計画とする「利根川上流流域下水道（奥利根処理区）関連沼田市公共下水道事業計画」として、本市中心市街地西部及びJR沼田駅周辺の250haについて昭和53年に当初の事業認可を受け、事業に着手した。その後、昭和55年には下川田地区の74haを特定環境保全公共下水道（沼田第5処理分区）として本事業計画区域に追加し、以降、数回の変更認可を経て、令和3年3月の事業計画変更により汚水計画面積831ha、雨水計画面積657haとして事業を推進してきた。

本市流域関連公共下水道の終末処理場である奥利根上流流域下水道（奥利根処理区）「奥利根水質浄化センター」については、昭和56年4月に供用を開始し、本市外1町の流域関連公共下水道の汚水処理を行っている。

当該年度においては、下水道未普及地区の解消のため、汚水管渠埋設工事を主体に事業を推進した。

特定環境保全公共下水道 白沢処理区

白沢町地内、沼田市特定環境保全公共下水道（白沢処理区）は、平成6年に当初事業認可を受けて事業に着手し、終末処理場である「白沢水質浄化センター」は平成12年4月に供用を開始した。その後社会情勢の変化等に伴い数回の変更認可を経て、令和3年3月の事業計画変更により、汚水計画面積を191haとして事業を実施してきた。

当該年度においては、終末処理場の維持管理を主体に事業を実施した。

特定環境保全公共下水道 利根処理区

利根町地内、沼田市特定環境保全公共下水道（利根処理区）は、平成7年に当初事業認可を受け、県過疎代行制度と並行して事業に着手し、終末処理場である「利根水質浄化センター」は平成13年6月に供用を開始した。その後社会情勢の変化等に伴う数回の認可変更を経て、令和3年3月の事業計画変更により汚水計画面積を130haとして事業を実施してきた。

当該年度においては、終末処理場の維持管理を主体に事業を実施した。

農業集落排水事業

沼田地区の農業集落排水事業については、平成10年4月に奈良地区、平成11年4月に秋塚地区、平成15年7月に上久屋地区の計3地区が供用を開始している。

白沢地区については、平成5年4月に平出地区、平成8年4月に尾合・岩室地区の計2地区が供用を開始している。

利根地区については、平成10年7月に輪組地区、平成11年4月に輪久原地区、平成13年6月に中倉地区、平成21年4月に多那・二本松地区の計4地区が供用を開始している。

当該年度においては、各地区における農業集落排水処理施設の維持管理を主体に事業を実施した。

合併処理浄化槽設置整備事業

合併処理浄化槽設置整備事業については、公共下水道事業計画区域及び農業集落排水事業等により整備されている区域以外の区域に合併処理浄化槽を設置する者に対し、合併処理浄化槽設置整備補助金の交付を行った。

ア 公共下水道事業（流域関連 沼田第1～4処理分区）

（ア）建設事業費

①業務委託

委 託 名	請負額(円)	請負業者
公共下水道管渠実施設計業務委託	8,492,000	三陽技術コンサルタンツ(株)
流域関連沼田市公共下水道事業全体計画及び事業計画変更業務委託	11,176,000	(株)建設技術研究所群馬事務所
合 計	19,668,000	

②工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
公共下水道管渠埋設工事(沼田第1工区)	17,083,000	(株)沼建
公共下水道管渠埋設工事(沼田第2工区)	13,739,000	(有)吉澤建材興業
公共下水道管渠埋設工事(沼田第3工区)	17,798,000	(株)沼建
公共下水道管渠埋設工事(沼田第4工区)	7,931,000	(株)沼建
公共下水道管渠埋設工事(沼田第5工区)	3,311,000	(有)ウメジマ工業
公共下水道管渠埋設工事(沼田第6工区)	4,686,000	(株)建徳
公共下水道管渠埋設工事(沼田第7工区)	1,848,000	(有)吉澤建材興業
公共下水道舗装復旧工事(沼田第1工区)	5,247,000	西山建設(株)
公共下水道舗装復旧工事(沼田第2工区)	902,000	(株)UMEZAWA
公共柵設置工事(その1)	1,166,000	(株)オーケンコーポレーション
公共柵設置工事(その2)	1,177,000	(株)オーケンコーポレーション
公共柵設置工事(その3)	715,000	(株)オーケンコーポレーション
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その2)	1,265,000	目黒建設(有)
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その3)	770,000	(株)村山建設
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その4)	759,000	(株)村山建設
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その5)	473,000	角屋工業(株)
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その6)	473,000	牧野建設(株)
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その7)	517,000	(有)小菅水道
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その8)	517,000	角屋工業(株)
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その9)	407,000	(株)小川設備
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その10)	803,000	くしぶち設備
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その11)	770,000	三川建設(株)
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その12)	1,034,000	(株)生方建設
公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その13)	396,000	(有)小菅水道
合 計	83,787,000	

(イ)維持管理費

①修繕

修 繕 名	請負額(円)	請負業者
マンホール周辺修繕(その1)	88,000	(株)UMEZAWA
マンホール周辺修繕(その2)	35,695	(株)村山建設
マンホール周辺修繕(その3)	415,800	(株)吾妻水質管理センター沼田支店
マンホール周辺修繕(その4)	165,000	(株)村山建設
マンホール周辺修繕(その5)	220,000	角屋工業(株)
公共下水道施設周辺修繕(その1)	200,200	西山建設(株)
公共下水道沼田処理区漏水修繕	99,000	(株)村山建設
公共下水道管路修繕	2,420,000	(株)吾妻水質管理センター
公共下水道マンホールポンプ場機器類修繕	1,472,900	(株)環境保全センター沼田支店
合 計	5,116,595	

②業務委託

委 託 名	請負額(円)	請負業者
公共下水道管路施設調査業務委託	3,630,000	(株)マキ
公共下水道管路内清掃業務委託(緊急沼田)	66,000	(株)吾妻水質管理センター沼田支店
下水道管理システム構築等業務委託(公共分)	2,620,200	国際航業(株)群馬営業所
下水道管理システムデータ更新業務(公共分)	2,812,480	国際航業(株)群馬営業所
公共下水道沼田処理区ポンプ場自家用電気工作物設備保安管理業務委託	163,680	(一財)関東電気保安協会
公共下水道沼田処理区ポンプ場維持管理業務委託	4,224,000	(株)環境保全センター沼田支店
合 計	13,516,360	

イ 特定環境保全公共下水道事業(流域関連沼田第5処理分区、白沢処理区、利根処理区)

(ア)建設事業費

①工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
特環公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その1)	374,000	(株)菅野設備
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その1)	770,000	(株)UMEZAWA
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その2)	572,000	(有)吉澤建材興業
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その3)	605,000	(有)吉澤建材興業
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その4)	522,500	くしぶち設備
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その5)	715,000	(株)小川設備
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その6)	396,000	(有)ミヤタ総合設備
特環公共柵設置及び取付管理設工事(利根その1)	297,000	金子建設(株)
特環公共柵設置及び取付管理設工事(利根その2)	572,000	井上総建(有)
特環公共柵設置及び取付管理設工事(利根その3)	341,000	井上総建(有)
特環公共下水道舗装復旧工事	1,265,000	(有)建徳
特環公共下水道マンホール蓋交換工事	1,067,000	(株)吾妻水質管理センター沼田支店
合 計	7,496,500	

(イ)維持管理費

①修繕

修 繕 名	請負額(円)	請負業者
特管公共下水道マンホール周辺修繕	429,000	(株)UMEZAWA
特環公共下水道マンホール周辺修繕(その2)	308,000	(株)UMEZAWA
特環公共下水道マンホール周辺修繕(その3)	352,000	(株)UMEZAWA
特環公共柵修繕	29,535	青木設備
白沢特環中継ポンプ場バッテリー修繕	308,000	(株)環境保全センター沼田支店
特環公共下水道マンホールポンプ場機器類修繕	1,559,800	(株)環境保全センター沼田支店
利根水質浄化センター機器類修繕	385,000	(株)環境保全センター沼田支店
クリーンパーク白沢吸水管漏水修繕	48,400	白沢設備(株)
白沢水質浄化センター各ポンプ等修繕	4,972,000	(株)環境保全センター沼田支店

修繕名	請負額(円)	請負業者
利根水質浄化センター機器類等修繕	4,103,000	(株)環境保全センター沼田支店
利根水質浄化センター脱臭装置活性炭入換え及び空気圧縮機用機器修繕	2,765,400	(株)環境保全センター沼田支店
合計	15,260,135	

②業務委託

委託名	請負額(円)	請負業者
特環公共下水道管路施設調査・清掃業務委託(白沢処理区)	385,000	(株)マキ
下水道管理システム構築等業務委託(特環分)	1,746,800	国際航業(株)群馬営業所
下水道管理システムデータ更新業務(特環分)	179,520	国際航業(株)群馬営業所
下川田・上古語父中継ポンプ場自家用電気工作物保安全管理業務委託	163,680	(一財)関東電気保安協会群馬事業本部
特環公共下水道沼田処理区ポンプ場維持管理業務委託	1,199,000	(株)環境保全センター沼田支店
水質浄化センター維持管理業務委託料(利根・白沢)	36,960,000	(株)環境保全センター沼田支店
水質浄化センター自家用電気工作物保安全管理業務委託	498,960	(一財)関東電気保安協会群馬事業本部
白沢水質浄化センター除草業務委託料	391,050	(公社)沼田市ルバー人材センター
利根水質浄化センター除草業務委託料	301,620	(公社)沼田市ルバー人材センター
下水汚泥収集運搬業務委託料(利根・白沢)	3,628,843	(有)とうかい物産
下水汚泥処理業務委託料(利根・白沢)	7,257,690	太平洋セメント(株)
白沢クリーンパーク遊具点検業務	27,500	(有)東洋スポーツ
合計	52,739,663	

ウ 農業集落排水事業

(ア)建設事業費

①工事請負

工事名	請負額(円)	請負業者
農集排公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その1)	242,000	染谷設備
農集排舗装復旧工事	660,000	(株)UMEZAWA
農集排マンホール周辺工事	330,000	沼田土建(株)
合計	1,232,000	

(イ)維持管理費

①修繕

修繕名	請負額(円)	請負業者
農集排取付管修繕(尾合地区)	342,100	(有)吉澤建材興業
農集排マンホール周辺修繕(その1)	495,000	牧野建設(株)
農集排マンホール周辺修繕(その2)	220,000	(株)UMEZAWA
農集排公共柵修繕	49,170	中林住設
利根地区農業集落排水処理施設機器類修繕	176,000	(株)環境保全センター沼田支店
利根地区農業集落排水処理施設機器類修繕(その2)	1,478,400	(株)環境保全センター沼田支店

修 繕 名	請負額(円)	請負業者
沼田地区農業集落排水処理施設機器類修繕	375,694	(有)利根沼田浄化槽維持管理センター
白沢地区農業集落排水処理施設機器類修繕	509,300	(株)環境保全センター沼田支店
合 計	3,645,664	

②業務委託

委 託 名	請負額(円)	請負業者
農集排管路清掃業務委託（緊急尾合）	77,000	(株)吾妻水質管理センター沼田支店
発知南部ふれあい広場草刈業務委託	99,000	(有)岡谷園芸
農業集落排水沼田処理区維持管理業務委託	4,950,000	(有)利根沼田浄化槽維持管理センター
農業集落排水白沢・利根処理区維持管理業務委託	12,056,000	(株)環境保全センター沼田支店
農業集落排水白沢処理区 汚泥収集運搬業務委託	589,182	(有)昭和衛生社
農業集落排水処理場内清掃業務委託（上久屋町）	33,000	上久屋町区長
農業集落排水処理場内清掃業務委託（奈良町）	33,000	奈良町区長
農業集落排水処理場内清掃業務委託（秋塚町）	19,800	秋塚町区長
利根地区 農業集落排水処理施設 樹木伐採業務委託	451,000	(株)トーリン
合 計	18,307,982	

エ 公共下水道整備状況（流域関連・単独）

公共下水道の区分（污水）

	種別	区分	処理分区／処理区	処理区の主な位置	備考
沼田	流域関連 公共下水道	公共下水道	沼田第一処理分区	恩田町	
			沼田第二処理分区	硯田・白岩町外	
			沼田第三処理分区	西倉・東倉・高橋場町外	
			沼田第四処理分区	薄根・榛名・清水・戸鹿野・栄町外	
		特定環境保全公共下水道	沼田第五処理分区	下川田町	
白沢	単独公共下水道	特定環境保全公共下水道	白沢処理区	白沢町	
利根	単独公共下水道	特定環境保全公共下水道	利根処理区	利根町	

(ア)流域関連公共下水道（沼田）

①管渠整備延長（流域関連 沼田）（各計画値は令和3年3月事業計画による）

年度	計 計画延長 183,346 m			公 共 下 水 道 計画延長 168,534 m			特 環 公 共 下 水 道 計画延長 14,812 m		
	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)
平成30	899.00	143,714.45	78.4	899.00	130,846.33	77.6	0.00	12,868.12	86.9
令和元	778.70	144,492.80	78.8	778.35	131,624.68	78.1	0.00	12,868.12	86.9
令和2	823.77	145,316.57	79.3	823.77	132,448.45	78.6	0.00	12,868.12	86.9

②整備面積（流域関連 沼田）

年度	計 計画面積 831ha			公共下水道 計画面積 753ha			特環公共下水道 計画面積 78ha		
	整備面積 (ha)	累計 (ha)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累計 (ha)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累計 (ha)	進捗率 (%)
平成30	2.66	682.46	82.1	2.66	611.82	81.3	0.00	70.64	90.4
令和元	3.34	685.80	82.5	3.34	615.16	81.7	0.00	70.64	90.4
令和2	4.81	690.61	83.1	4.81	619.97	82.3	0.00	70.64	90.4

③整備人口（流域関連 沼田）

年度	計 計画人口 22,140人	公共下水道 計画人口 20,767人	特環公共下水道 計画人口 1,373人
平成30	23,169	22,139	1,030
令和元	22,907	21,878	1,029
令和2	22,705	21,682	1,029

(外国人含む)

④施設状況 中継ポンプ場（流域関連 沼田）

施設名	所在地	供用開始	敷地面積 (m ²)	計画汚水量 (m ³ /分)	集水面積 (ha)	ポンプ全揚程(m)	送水延長(m)
南明中継ポンプ場	柳町2554-4	昭和62年度	198.36	1.690	50.0	13.5	208.2
下川田中継ポンプ場	下川田町1022-3	昭和61年度	148.17	0.510	56.7	17.0	655.0

⑤施設状況 マンホールポンプ場（流域関連 沼田）

施設名	所在地	供用開始 年度	計画汚水量 (m ³ /分)	集水面積 (ha)	全揚程 (m)	送水延長 (m)
硯田北MHP	硯田町地内	休止(H20築)	0.060	2.23	5.2	8.8
硯田南MHP	硯田町地内	平成22年度	0.300	32.09	9.9	116.0
沼田公園下MHP	西倉内町地内	昭和60年度	0.170	—	10.0	93.0
柳町1MHP	柳町地内	平成3年度	0.004	—	8.0	45.6
東倉内町MHP	東倉内町地内	平成7年度	0.159	—	8.0	91.9
柳町2MHP	柳町地内	平成7年度	0.039	—	3.0	16.6
高橋場東MHP	高橋場町地内	平成11年度	0.310	0.23	7.5	91.0
高橋場中MHP	高橋場町地内	平成12年度	0.310	0.32	8.5	90.6
高橋場西MHP	高橋場町地内	平成12年度	0.310	0.29	8.5	68.0
戸鹿野MHP	戸鹿野町地内	平成12年度	0.420	20.08	23.0	388.0
地蔵橋MHP	薄根町地内	平成15年度	0.600	7.97	4.7	7.0
白清水西MHP	上原町地内	平成16年度	0.060	1.85	8.0	77.3
白清水東MHP	上原町地内	平成16年度	0.040	1.15	9.0	42.2

施設名	所在地	供用開始 年 度	計画汚水量 (m ³ /分)	集水面積 (ha)	全揚程 (m)	送水延長 (m)
観音坂MHP	上原町地内	平成16年度	0.150	4.61	7.8	35.4
高橋場町鎌倉MHP	高橋場町地内	平成19年度	0.159	0.55	8.7	64.9
鷺石MHP	戸鹿野町地内	平成20年度	0.360	8.69	11.3	272.7
下川田MHP	下川田町地内	平成 6年度	0.186	—	18.0	225.8

(イ)特定環境保全公共下水道（白沢処理区）

①管渠整備延長・整備面積・整備人口（各計画値は令和3年3月事業計画による）

年度	計画延長 51,997m			計画面積 191ha			計画人口 3,300人
	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)	整備人口 (人)
平成30	22.00	44,678.38	85.9	0.08	190.54	99.8	2,840
令和元	23.00	44,701.38	86.0	0.00	190.54	99.8	2,839
令和2	9.20	44,710.58	86.0	0.00	190.54	99.8	2,797

(外国人含む)

②施設状況 汚水処理施設（特環 白沢処理区）

施設名	所在地	供用開始	敷地面積 (m ²)	処理区域 面積 (ha)	計画処理 人口 定住(人)	計画汚水量 (H32)日最大 (m ³ /日)
白沢水質浄化センター	下古語父92	平成12年度	16,274	203.0	3,300	1,040

③施設状況 中継及びマンホールポンプ場（特環 白沢処理区）

施設名	所在地	供用開始 年 度	計画汚水量 (m ³ /分)	全揚程 (m)	送水延長 (m)
上古語父中継ポンプ場	白沢町上古語父地内	平成13年度	0.900	32.0	494.3
萬部MHP	白沢町上古語父地内	平成13年度	0.101	9.1	206.2
観音橋MHP	白沢町上古語父地内	平成15年度	0.100	9.9	81.0
木船MHP	白沢町上古語父地内	平成15年度	0.160	9.6	92.0
平出原MHP	白沢町平出地内	平成17年度	0.240	23.6	206.8
平出1号MHP	白沢町平出地内	平成18年度	0.080	7.8	54.5
平出2号MHP	白沢町平出地内	平成18年度	0.080	8.1	53.5
平出3号MHP	白沢町平出地内	平成18年度	0.080	8.5	44.5
生枝MHP	白沢町生枝地内	平成21年度	0.180	15.5	292.8

(ウ)特定環境保全公共下水道(利根処理区)

①管渠整備延長・整備面積・整備人口(各計画値は令和3年3月事業計画による)

年度	計画延長 42,446m			計画面積 130ha			計画人口 2,270人
	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)	整備人口 (人)
平成30	0.00	40,813.82	96.2	0.00	129.55	99.7	2,288
令和元	0.00	40,813.82	96.2	0.00	129.55	99.7	2,195
令和2	0.00	40,813.82	96.2	0.00	129.55	99.7	2,145

(外国人含む)

②施設状況 汚水処理施設(特環 利根処理区)

施設名	所在地	供用開始	敷地面積 (㎡)	処理区域 面積 (ha)	計画処理 人口 定住(人)	計画汚水量 (H32)日最大 (㎡/日)
利根水質浄化センター	利根町老神1280	平成13年度	10,995	131.0	2,270	1,400

③施設状況 中継及びマンホールポンプ場(特環 利根処理区)

施設名	所在地	供用開始 年 度	計画汚水量 (m ³ /分)	全揚程 (m)	送水延長 (m)
平川第1中継ポンプ場	利根町平川地内	平成13年度	0.420	5.0	66.0
平川第2中継ポンプ場	利根町平川地内	平成13年度	0.480	22.0	308.0
平川第3中継ポンプ場	利根町平川地内	平成13年度	0.540	19.0	340.0
平川第4中継ポンプ場	利根町平川地内	平成13年度	0.540	18.0	346.0
平川第5MHP	利根町平川地内	平成15年度	0.300	8.4	74.0
平川第6MHP	利根町平川地内	平成17年度	0.300	13.4	189.0
平川第7MHP	利根町平川地内	平成18年度	0.300	9.8	100.5
追貝第1中継ポンプ場	利根町追貝地内	平成13年度	1.080	5.0	108.0
追貝第3MHP	利根町追貝地内	平成15年度	0.300	16.5	147.0
追貝第4MHP	利根町追貝地内	平成15年度	0.300	16.5	118.0
追貝第5MHP	利根町追貝地内	平成15年度	0.300	6.8	55.0
追貝第6MHP	利根町追貝地内	平成15年度	0.300	8.1	87.0
追貝第7MHP	利根町追貝地内	平成22年度	0.300	10.0	111.4
大揚第1MHP	利根町大揚地内	平成16年度	0.300	20.0	798.0
大揚第2MHP	利根町大揚地内	平成16年度	0.300	11.1	260.0
大揚第3MHP	利根町大揚地内	平成16年度	0.250	8.9	100.0
老神第1MHP	利根町老神地内	平成13年度	0.300	11.0	149.0
老神第2MHP	利根町老神地内	平成14年度	0.300	17.0	154.0
老神第3MHP	利根町老神地内	休止(H13築)	0.300	13.0	63.0
老神第4MHP	利根町老神地内	平成13年度	0.300	13.0	151.0

施設名	所在地	供用開始 年 度	計画汚水量 (m ³ /分)	全揚程 (m)	送水延長 (m)
老神第5MHP	利根町老神地内	平成13年度	0.300	14.0	126.0
老神第6MHP	利根町老神地内	平成15年度	0.300	7.0	50.0
老神第7MHP	利根町老神地内	休止 (H16築)	0.300	17.6	314.0
大原第1MHP	利根町大原地内	平成13年度	0.300	18.0	114.0
大原第2MHP	利根町大原地内	平成14年度	0.300	11.5	143.0

(エ) 水洗化状況

①年度別状況

(人口)

区分 年度	公共下水道 (供用開始 :昭和56年度)	特環公共下水道 (供用開始 :昭和62年度)	白沢特環公共下水道 (供用開始 :平成12年度)	利根特環公共下水道 (供用開始 :平成13年度)
平成30	273	2	29	16
令和元	277	14	19	24
令和2	272	14	27	16

②水洗化率

年度	流関 沼田処理区 計			公共 沼田			特環 沼田		
	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)
平成30	23,169	20,088	86.7	22,139	19,191	86.7	1,030	897	87.1
令和元	22,907	20,514	89.6	21,878	19,598	89.6	1,029	916	89.0
令和2	22,705	20,779	91.5	21,682	19,851	91.6	1,029	928	90.7

年度	白沢・利根処理区 計			特環 白沢処理区			特環 利根処理区		
	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)	整備人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)
平成30	5,128	4,195	81.8	2,840	2,671	94.0	2,288	1,524	66.6
令和元	5,034	4,179	83.0	2,839	2,688	94.7	2,195	1,491	67.9
令和2	4,942	4,141	83.8	2,797	2,669	95.4	2,145	1,472	68.6

(オ) 受益者分担金及び負担金(沼田)

①賦課状況

賦課筆数：119筆

賦課面積：26,336.88m²

賦課金額：108筆 4,602,160円(うち5年分一括 3,425,690円)

賦課対象者：73人

減免分：公共用地等 6筆 50,280円(減免総額 50,280円)

徴収猶予：農地等 5筆 185,960円(猶予総額 185,960円)

②収入状況(分担金及び負担金)

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	8,052,160円	7,839,530円	0円	212,630円	97.4%
滞納繰越分	490,440	227,100	37,750	225,590	46.3
合計	8,542,600	8,066,630	37,750	438,220	94.4

(カ)水洗便所改造資金貸付金

①貸付状況(公共・特環)

	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
沼田(公共)	1件	400,000円	0件	0円	0件	0円
沼田(特環)	0	0	0	0	0	0
白沢(特環)	0	0	1	400,000	0	0
利根(特環)	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

②償還状況

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	240,000円	240,000円	0円	0円	100%
滞納繰越分	760,000	0	760,000	0	0
合計	1,000,000	240,000	760,000	0	24

(キ)有収水量の状況

①使用水量

年度 区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	使用水量	件数	使用水量	件数	使用水量
沼田(公共)	51,978件	2,007,063m ³	52,464件	1,964,242m ³	52,816件	1,976,325m ³
沼田(特環)	2,282	88,191	2,293	86,565	2,339	91,871
白沢(特環)	6,076	263,408	6,132	260,110	6,137	265,971
利根(特環)	3,193	203,395	3,180	194,256	3,174	188,598
合計	63,529	2,562,057	64,069	2,505,173	64,466	2,522,765

②使用料収入

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	351,018,271円	285,394,721円	0円	65,623,550円	81.3%
滞納繰越分	83,923,438	63,916,817	1,430,175	18,576,446	76.2
合計	434,941,709	349,311,538	1,430,175	84,199,996	80.3

(ク)公債の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
公共下水道	4,636,791	144,000	383,463	4,397,328
特環下水道	2,945,519	50,000	242,836	2,752,683
流域下水道	647,284	13,600	36,143	624,741
合 計	8,229,594	207,600	662,442	7,774,752

オ 農業集落排水整備状況

(ア)施設の状況

①汚水処理施設

施 設 名	所在地	供用開始	敷地面積 (m ²)	処理 面積 (ha)	計画 処理人口 (人)	計画汚水 量日平均 (m ³ /日)	処理施設型式
奈良地区 農業集落排水処理施設	奈良町236-1	平成10年度	1697.28	27	460	124.2	JARUS-I
秋塚地区 農業集落排水処理施設	秋塚町448	平成11年度	950.03	11	140	37.8	JARUS-S
上久屋地区 農業集落排水処理施設	上久屋町2280	平成15年度	1732.42	36	720	194.4	JARUS-III96
平出地区 農業集落排水処理施設	白沢町平出613	平成5年度	624	6.5	260	70.2	JARUS-V
尾合・岩室地区 農業集落排水処理施設	白沢町尾合5-1	平成8年度	1204.21	35	850	229.5	JARUS-III
輪組地区 農業集落排水処理施設	利根町輪組140	平成10年度	776.71	10	160	43.2	JARUS-S
輪久原地区 農業集落排水処理施設	利根町輪組606	平成11年度	936.91	10	80	21.6	JARUS-S
中倉地区 農業集落排水処理施設	利根町多那759-7	平成13年度	998	13	330	89.1	JARUS-I
多那・二本松地区 農業集落排水処理施設	利根町多那2704	平成21年度	1268	80	510	137.7	JARUS-XIVG

②マンホールポンプ場

地区	施設名	所在地	供用開始	計画 汚水量 (m ³ /min)	全揚程 (m)	送水延長 (m)
奈良	原MHP	奈良町地内	平成8年度	0.31	16.6	194.9
	居平MHP	奈良町地内	平成9年度	0.46	11.3	169.7
	小棚MHP(休止)	奈良町地内	平成9年度	0.18	8.3	50.0
	前原MHP	奈良町地内	平成8年度	0.31	16.6	178.2
秋塚	秋塚MHP	秋塚町地内	平成9年度	0.18	9.2	174.7
上久屋	上久屋東MHP	上久屋町地内	平成15年度	0.39	10.0	142.9
	上久屋中MHP	上久屋町地内	平成15年度	0.27	17.6	279.8
	上久屋西MHP	上久屋町地内	平成15年度	0.27	5.9	134.0
尾合・岩室	岩室MHP	白沢町地内	平成9年度	0.19	11.0	204.6
輪久原	輪久原MHP	利根町地内	平成11年度	0.19	7.0	110.1
中倉	中倉MHP	利根町地内	平成13年度	0.27	13.2	30.0
	八軒家MHP	利根町地内	平成13年度	0.27	13.2	181.3
	中倉市営住宅MHP	利根町地内	平成13年度	0.27	10.3	180.7
多那二本松	多那MHP	利根町地内	平成21年度	0.16	10.3	109.4

(イ)水洗化率

地 区	整備済人口 (人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)
奈 良	270	251	93.0
秋 塚	49	41	83.7
上 久 屋	542	542	100.0
平 出	161	139	86.3
尾合・岩室	420	395	94.0
輪 組	91	84	92.3
輪 久 原	75	73	97.3
中 倉	149	118	79.2
多那・二本松	415	401	96.6
計	2,172	2,044	94.1

(ウ)受益者分担金収入状況

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	445,000円	445,000円	0円	0円	100%
滞納繰越分	0	0	0	0	-
合 計	445,000	445,000	0	0	100

(エ)水洗便所改造資金貸付金

①貸付状況

平成30年度		令和元年度		令和2年度	
件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
0件	0円	0件	0円	0件	0円

②償還状況

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	0円	0円	0円	0円	-%
滞納繰越分	42,500	0	42,500	0	0.0
合 計	42,500	0	42,500	0	0.0

(オ)有収水量の状況

①使用水量

区分	年度	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		件数	使用水量	件数	使用水量	件数	使用水量
奈 良		446件	19,304m ³	448件	19,481m ³	438件	20,471m ³
秋 塚		114	7,534	114	6,899	114	5,685
上久屋		1,066	38,738	1,086	39,131	1,102	40,773
小計		1,626	65,576	1,648	65,511	1,654	66,929
平 出		319	11,801	318	11,577	303	11,602

年度 区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	件数	使用水量	件数	使用水量	件数	使用水量
尾合・岩室	936	51,485	920	45,908	920	47,168
小計	1,255	63,286	1,238	57,485	1,223	58,770
輪組	152	7,858	139	7,442	144	6,835
輪久原	90	4,636	87	5,081	93	4,544
中倉	252	11,244	238	10,223	262	10,092
多那・二本松	623	39,728	613	40,238	629	41,628
小計	1,117	63,466	1,077	62,984	1,128	63,099
合計	3,998	192,328	3,963	185,980	4,005	188,798

②使用料収入

区分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	26,243,569円	21,392,899円	0円	4,850,670円	81.5%
滞納繰越分	6,450,090	4,954,970	0	1,495,120	76.8
合計	32,693,659	26,347,869	0	6,345,790	80.6

(カ)公債の状況

(単位：千円)

区分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
農業集落排水	926,809	0	90,971	835,838
合計	926,809	0	90,971	835,838

カ 合併処理浄化槽整備状況

(ア)合併処理浄化槽設置整備事業費補助

(単位：円)

浄化槽区分	新設補助金		転換補助金		(転換)エコ補助金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
5人槽まで	23	3,174,000	9	3,366,000	9	900,000
6～7人槽	5	865,000	6	2,736,000	5	500,000
8～50人槽	2	450,000	1	555,000	1	100,000
合計	30	4,489,000	16	6,657,000	15	1,500,000
浄化槽新設・転換 46件 12,646,000円 (エコ補助金含む)						

会 計 局

(1) 指定金融機関等の状況

ア 指定金融機関

群 馬 銀 行

イ 指定代理金融機関

利 根 郡 信 用 金 庫

ウ 収納代理金融機関

東 和 銀 行

北 群 馬 信 用 金 庫

ぐんまみらい信用組合

あかぎ信用組合

利根沼田農業協同組合

中央労働金庫

みずほ銀行

(2) 出納員、分任出納員の任免

(令和3年3月31日現在)

課 名	出 納 員				分 任 出 納 員			
	2.3.31 現在員	任 命	解 任	3.3.31 現在員	2.3.31 現在員	任 命	解 任	3.3.31 現在員
秘 書 課	1			1	1	1	1	1
総 務 課	1			1	2	1	1	2
防 災 対 策 課	1		1		2		2	
地 域 安 全 課		1		1		2		2
企 画 課	1		1		1		1	
企 画 政 策 課		1		1		2		2
財 政 課	1	1	1	1	4	1	1	4
契 約 検 査 課	1	1	1	1	1	1	1	1
白 沢 支 所	1	1	1	1	7	3	3	7
利 根 支 所	1			1	6	5	4	7
市 民 課	1	1	1	1	18	3	2	19
課 税 課	1	1	1	1	17	3	3	17
収 納 課	1			1	11	6	2	15
生 活 課	1		1		8		8	
市 民 協 働 課		1		1		7		7
環 境 課	1			1	9	3	3	9
社 会 福 祉 課	1	1	1	1	14	5	4	15

課 名	出 納 員				分 任 出 納 員			
	2.3.31 現在員	任 命	解 任	3.3.31 現在員	2.3.31 現在員	任 命	解 任	3.3.31 現在員
子 ども 課	1			1	13	1	1	13
国 保 年 金 課	1			1	12	6	3	15
高 齢 福 祉 課	1		1		23		23	
介 護 高 齢 課		1		1		11		11
健 康 課	1			1	8	1	1	8
産 業 振 興 課	1	1	1	1	7	1		8
農 林 課	1			1	4	1	1	4
観 光 交 流 課	1	1	1	1	10	2	3	9
建 設 課	1	1	1	1	4	1	1	4
建 築 住 宅 課	1			1	7	1	2	6
都 市 計 画 課	1	1	1	1	5	5	2	8
街なか対策課	1		1		1		1	
上 下 水 道 課	1			1	16	6	5	17
会 計 局	1			1	3	2	2	3
教 育 総 務 課	2			2	3	1	2	2
学 校 教 育 課	1			1	20	11	13	18
生 涯 学 習 課	3	2	2	3	17	4	4	17
文 化 財 保 護 課	2	1	1	2	15	11	7	19
ス ポ ー ツ 振 興 課	1			1	6	1	2	5
農 業 委 員 会 事 務 局	1			1	4			4
議 会 事 務 局	1			1	2			2
合 計	38	17	18	37	281	109	109	281

※ 会計局は、分任出納員を会計員と読み替える。

(3) 収入・支出の取扱件数

ア 収入の部

(単位：件)

区分 年度	一般会計	国保会計	後期高齢 会 計	介護保険 会 計	簡 水 会 計	下水道 会 計	農集排 会 計	電気 会 計	計
28年度	208,380	89,197	7,697	7,477	21,079	58,995	2,837	4	395,666
29年度	200,630	83,691	7,387	7,392	22,274	64,204	4,026	22	389,626
30年度	200,088	80,794	7,381	6,745	29,429	64,569	4,052	26	393,084
元年度	226,238	61,987	7,428	6,864	32,412	54,539	3,344	28	392,840
2年度	26,696	1,499	521	1,320	1,631	—	—	74	31,741

※ 公会計システムへの移行に伴い、令和2年度から取り扱い伝票件数とした。

イ 支出の部

(単位：件)

区分 年度	一般会計	国保会計	後期高齢 会 計	介護保険 会 計	簡 水 会 計	下水道 会 計	農集排 会 計	電気 会 計	計
28年度	37,370	974	102	1,304	562	707	244	3	41,266
29年度	36,510	957	122	1,325	561	646	215	36	40,372
30年度	36,219	883	106	1,256	596	676	199	40	39,975
元年度	36,133	823	87	1,231	578	575	163	43	39,633
2年度	34,128	730	83	1,072	1,666	—	—	54	37,733

※ 公会計システムへの移行に伴い、令和2年度から取り扱い伝票件数とした。

(4) 一時借入金の状況

(単位：円)

年 度	議決済一時 借入限度額	年度末の 総予算現額	一時借入額（収 支日計上におけ る最大借入額）	借入金発生月	一時借入 金 利 子
28年度	3,080,000,000	38,219,642,360			
29年度	3,080,000,000	40,369,356,872	328,808,493	30年3月20日 ～3月30日	26,739
30年度	3,080,000,000	42,854,981,680			
元年度	3,080,000,000	41,523,213,870			
2年度	2,400,000,000	44,203,927,150			

議 会 事 務 局

令和2年は、定例会4回（3月、6月、9月、12月）、臨時会1回（11月）が開催された。

付議された案件は、当局提案132件、議会提案22件、議員等提案8件の計162件であり、議員提案については、条例3件、意見書案4件、決議1件であった。

また、請願については7件が付託され、審査された。

第1回定例会では、予算審査特別委員会を設置し、令和2年度沼田市一般会計外7件の予算案をはじめとする諸議案を審議した。

第2回定例会では、沼田市税条例の一部を改正する条例をはじめとする諸議案を審議した。

第3回定例会では、令和元年度沼田市一般会計及び特別会計7件の歳入歳出予算の認定をはじめとする諸議案を審議した。

第4回臨時会では、沼田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例をはじめとする諸議案を審議した。

第5回定例会では、動産の取得についてほか、財産の無償譲渡についての議案をはじめとする諸議案を審議した。

なお、令和2年における議会活動の実績は、次のとおりである。

(1) 議会の招集及び審議状況

招集月日	議 会	会 期	開議日数	付議事件	1日平均 出席議員
2月27日	第1回定例会	26日	6日	50件	20.0人
6月 9日	第2回定例会	11	5	34	20.0
9月 1日	第3回定例会	23	6	37	20.0
11月20日	第4回臨時会	1	1	10	20.0
12月 1日	第5回定例会	11	5	31	20.0

(2) 付議事件の状況

区分	件数	委員会付託	結果											継続審議				
			原案可決	修正可決	否決	認定	同意	承認	終了	異議なし	採択	一部採択	趣旨採択		不採択	審議未了		
議案	条例	45	3	45														
	予算	42	8	42														
	決算	2	2				2											
	人事	6						6										
	意見書	4		4														
	決議	1		1														
	その他	23		23														
報告	15							12	3									
諮問	2									2								
請願	7	7									3		3	1				
選挙																		
推薦																		
その他	15								1	14								
計	162	20	115				2	6	12	4	16	3		3	1			

(3) 選挙及び推薦の状況

《第2回定例会》

- ・人権擁護委員の推薦

《第3回定例会》

- ・人権擁護委員の推薦

(4) 議員等提出議案・修正動議・決議・意見書の状況

○議員等提出議案

議案番号	件名	発議者等	提出年月日	議決年月日
41号	沼田市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例について	議会運営	2. 3. 23	2. 3. 23 原案可決
61号	沼田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	議会運営	2. 6. 19	2. 6. 19 原案可決
121号	沼田市議会議員定数条例及び沼田市議会委員会条例の一部を改正する条例について	大島崇行 ほか6名	2. 12. 11	2. 12. 11 原案可決

○修正動議 ……なし

○決 議

議案番号	件 名	発議者等	提出年月日	議決年月日
122号	沼田市における官製談合疑惑の解明と再発防止を求める決議案について	議会運営	2. 12. 11	2. 12. 11 原案可決

○意 見 書

議案番号	件 名	議決年月日	提 出 先
87号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書案について	2. 9. 23	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣
88号	頻発する自然災害や新型コロナウイルス感染対策を含めた地方財政の充実・強化を求める意見書案について	2. 9. 23	内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、内閣府特命担当大臣（地方創生規制改革担当）、内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）
89号	日米地位協定の抜本的な見直しを求める意見書案について	2. 9. 23	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣
123号	保育士の配置基準及び処遇改善と安心・安全な保育の確保を求める意見書案について	2. 12. 11	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、内閣府特命（少子化担当大臣）

(5) 請願の処理状況

請願	件名	付託年月日	付託委員会	議決年月日
令和元年1号	「核兵器の禁止条約の署名・批准」を求める意見書の提出を求める請願書	1.12.2	総務文教	2.3.23 趣旨採択
1号	若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願	2.2.27	民生福祉	2.3.23 趣旨採択
2号	年金支給の隔月支給を毎月支給に改める請願	2.2.27	民生福祉	2.3.23 趣旨採択
3号	「日米地位協定の抜本的な見直しを求める意見書」の提出を求める請願書	2.9.1	総務文教	2.9.23 採 択
4号	栗原川林道の再開通及び継続管理を求める請願	2.9.1	民生福祉	2.9.23 採 択
5号	保育士の配置基準及び処遇改善と安心・安全な保育の確保を求める意見書提出を求める請願	2.12.1	民生福祉	2.12.11 採 択
6号	「中央公民館の除却方針を撤回し、継続利用できること」を求める請願	2.12.1	民生福祉	2.12.11 不採 択

(6) 陳情の処理状況

受理件数	処 理 結 果						
	採 択	趣旨採択	不採択	継続審査	審査未了	取り下げ	配 付
12件	6件	3件					6件

※分割付託の案件があったことから、受理件数と処理結果の件数は不一致

(7) 一般質問者数

議 会	人 数
第1回定例会	13人
第2回定例会	10
第3回定例会	12
第5回定例会	11

(8) 傍聴人受付数

議 会	開議日数	男	女	計	1日平均傍聴人数
第1回定例会	6日	32人	17人	49人	8.2人
第2回定例会	5	7	2	9	1.8
第3回定例会	6	59	5	64	10.7
第4回臨時会	1	0	0	0	0.0
第5回定例会	5	25	18	43	8.6
計	23	123	42	165	7.2

(9) 常任委員会・特別委員会付託件数及び開催状況

委 員 会 名	議 案					請 願	開会日数
	条 例	予 算	決 算	そ の 他	計		
総務文教常任委員会	1件	件	件	件	1件	2件	4日
民生福祉常任委員会						4	2
経済建設常任委員会						1	4
予算審査特別委員会	2	8			10		5
決算審査特別委員会			2		2		5

(10) 委員協議会開催状況

委 員 会 名	開 催 日 数	陳情審査件数
総務文教委員協議会	11日	4件
民生福祉委員協議会	11	1
経済建設委員協議会	13	3
計	35	8

(11) 議会運営委員会開催状況

開 催 回 数	会 期 中	閉 会 中	陳情審査件数	請願審査件数
15回	2回	13回	1件	0件

(12) 議会改革特別委員会開催状況

期 日		主な協議事項
第8回	1月21日	(1) 検討事項について (2) その他
第9回	2月19日	(1) 検討事項について (2) その他
第10回	3月23日	(1) 検討事項について (2) その他
第11回	6月19日	(1) 検討事項について (2) その他
第12回	7月21日	(1) 検討事項について (2) その他
第13回	8月21日	(1) 検討事項について (2) その他
第14回	9月23日	(1) 検討事項について (2) その他
第15回	10月23日	(1) 検討事項について (2) その他
第16回	11月26日	(1) 検討事項について (2) その他
第17回	12月11日	(1) 検討事項について (2) その他

(13) 行政調査及び研修会実施状況

対象者	期 日	実 施 地	内 容
全 議 員	8月21日	議 場 (ウェブ会議)	群馬県市議会議長会議員研修会 演題 SDGsと地域社会 講師 株式会社ローカルファースト 研究所 代表取締役 関 幸子 氏
総 務 文 教 常 任 委 員	11月 2日	管 内	・利根支所庁舎について ・学校給食センターについて
経 済 建 設 常 任 委 員	11月 5日	新潟県村上市 (ウェブ会議)	歴史資源を活用したまちづくりについて(歴史的風致維持向上計画等について)
		道の駅・白沢	道の駅・白沢及び農産物直売所「座・白沢」について

(14) 行政視察来沼状況

期 日	自治体名等	視 察 内 容
2月 5日	沖縄県うるま市議会	6次産業化推進戦略について
6日	茨城県常陸太田市議会	・廃校の利活用について ・テラス沼田の取り組みについて

(15) 全員協議会開催状況

期 日	場 所	出席議員数	主 な 協 議 事 項
3月16日	議 場	20人	本市における新型コロナウイルス感染症対策について
11月25日	議 場	20人	官製談合疑惑について

(16) 議会だより編集委員会開催状況

開 催 回 数	議会だより発行回数	備 考
11回	4回	No.56、57、58、59

(17) その他各委員会開催状況

委 員 会 名	開 催 回 数
委員協議会連合会	3回

(18) 広報広聴関連活動開催状況

期 日	実施主体	活 動 名
10月13日	民生福祉常任委員会	幼児教育・保育に関する意見交換
11月11日	同 上	沼田市立保育園の運営状況について
20日	議会・秘書課・教育委員会	子ども議会

(19) 政務活動費の状況（令和2年度）

会 派 名	人 員	交 付 額	支 出 額	戻 入 額
日本共産党沼田市議団	2	240,000	235,660	4,340
新政同志会	7	840,000	624,941	215,059
沼田創生会	7	840,000	0	840,000
金子浩隆(会派外議員)	1	120,000	120,000	0
井上 弘(会派外議員)	1	120,000	74,912	45,088

(20) 沼田市議会インターネット中継の状況（令和2年）

○生中継

議 会	閲覧数
第1回定例会	844 件
第2回定例会	837
第3回定例会	1,058
第4回臨時会	39
第5回定例会	880
合 計	3,658

○録画配信

集計月	閲覧数
令和2年 1月	401 件
2月	308
3月	439
4月	177
5月	136
6月	210
7月	132
8月	108
9月	482
10月	139
11月	131
12月	232
合 計	3,098

※各月の月末に集計

《 教 育 部 》

1 教育総務課

(1) 教育委員等

職 名	氏 名	委員等任期	摘 要
教育長	横 坂 隆 司	令和 4年3月31日	(就任)平成31年 4月1日
教育長職務代理者	平 形 昇	令和 3年9月30日	(指名)令和 2年10月1日
委 員	中 村 俊 生	令和 4年9月30日	(就任)平成30年10月1日
委 員	高 橋 昭 紀	令和 5年9月30日	(就任)令和元年10月1日
委 員	中 村 春 夫	令和 6年9月30日	(就任)令和 2年10月1日

教育委員会会議開催状況 会議開催 15回
 案件 人事 3件 委員委嘱 6件 規則等 12件 表彰 5件
 採択 1件 諮問 0件 その他 6件 計33件

総合教育会議開催状況 会議開催 2回

(2) 学校施設整備

沼田市立小中学校校内通信ネットワーク整備 (A. B. C区)

概要 市内小中学校の普通教室、体育館及び校庭にアクセスポイントを設置

給食センター

(1) 名称及び所在地

沼田給食センター 沼田市戸鹿野町730番地1(1学期まで)
 白沢調理場 沼田市白沢町高平94番地1(1学期まで)
 学校給食センター 沼田市利根町大原1512番地1(2学期から)

(2) 学校給食費及び実施回数

ア 学校給食費・・・年10回徴収

小 学 校			中 学 校		
実施回数	年額(円)	月割額(円)	実施回数	年額(円)	月割額(円)
180	42,000	4,200	180	47,000	4,700

※ 令和2年4月及び5月は、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業により給食を提供しなかったことから、通常12回の学校給食費の徴収を10回とした。

6月の分散登校では同一献立により対応、夏季休業等の短縮に際しても給食を提供した。

イ 学校給食費決算状況の推移 (単位：円)

年度	調 定 額	収入済額	収入未済額
30	213,405,404	213,388,804	16,600
元	191,072,823	191,036,223	36,600
2	163,407,342	163,372,742	34,600

(3) 学校給食における各種取り組み

ア 地場産物に対する取り組み

地産地消を推進するため、給食食材に野菜や果実などの地場産物を使用する。

地場産物使用割合 県内産使用率 21.06%

市内産使用率 10.40%

イ 食に関する指導

(ア) 各教科等における指導(家庭科、技術・家庭科、特別活動、総合的な学習)

○栄養教諭、栄養職員が専門的な事項を児童生徒に分かりやすく指導する。

○小・中学校3校実施(延べ実施回数10回)

(イ) 講演会、個別指導、健康教室、学校保健委員会

○講演会 5回

○個別指導・アレルギー個別指導 20校(25回)

○学校保健委員会 20校(2回)

(ウ) 配布資料

○献立表・給食だより、盛りつけ図 月1回

○ランチタイム放送資料 毎日

(4) 給食人員

ア 学校別給食人員及び調理員一人あたり調理食数

給食人員（令和2年5月1日現在）				調理員一人あたり調理食数 （給食数／調理従事者数）
学 校	児童生徒	職員	計	
沼田小学校	287人	30人	317人	3,537食/26人= 136.04食
沼田東小学校	267人	32人	299人	
沼田北小学校	266人	27人	293人	
升形小学校	173人	21人	194人	
利南東小学校	233人	25人	258人	
池田小学校	104人	19人	123人	
薄根小学校	312人	29人	341人	
川田小学校	99人	21人	120人	
利根小学校	89人	15人	104人	
多那小学校	38人	19人	57人	
沼田中学校	322人	37人	359人	
沼田南中学校	174人	25人	199人	
沼田西中学校	162人	21人	183人	
沼田東中学校	141人	24人	165人	
池田中学校	50人	18人	68人	
薄根中学校	167人	27人	194人	
利根中学校	56人	16人	72人	
多那中学校	24人	13人	37人	
特別支援学校	67人	55人	122人	
給食センター	—	32人	32人	
白沢小学校	170人	25人	195人	351食/5人= 70.20食
白沢中学校	127人	22人	149人	
白沢調理場	—	7人	7人	
合 計	3,328人	560人	3,888人	

イ 給食人員の推移

年度	小 学 校	中 学 校	特別支援学校	給食センター	計
30	2,512人	1,500人	91人	49人	4,152人
元	2,393人	1,506人	109人	47人	4,055人
2	2,301人	1,426人	122人	39人	3,888人

※給食センターについては、委託業者の社員（調理員）等を含む。

(5) 給食用物資の購入状況

給食用物資の調達・購入に当たっては、献立検討会を毎月1回開催し、季節の食材を取り入れるとともに良質廉価な物資の調達に努めた。

ア 主食の内容

種類	小 学 校		中 学 校	
ご は ん	1年～2年	70 g 59円33銭	全 学 年	110 g 74円39銭
	3年～4年	80 g 62円98銭		
	5年～6年	90 g 66円62銭		
う ど ん	1年～2年	150 g 64円94銭	全 学 年	300 g 85円61銭
	3年～4年	200 g 70円40銭		
	5年～6年	250 g 76円48銭		
食 パ ン	1年～2年	50 g 51円18銭	全 学 年	80 g 58円25銭
	3年～4年	60 g 53円44銭		
	5年～6年	70 g 55円69銭		

※食パンの他に黒パン、ロールパン、パインパン、こめっこぱん

(牛乳)

容 量	価 格
200cc	49円17銭

【1学期まで】

(主食)

- ごはん (週3回) 月曜日、水曜日、金曜日
- 麺類 (週0.25回)
- パン (週1.75回)

【2学期から】

(主食)

- ごはん (週2.88回) 月曜日、水曜日、金曜日
- 麺類 (週0.04回) 月曜日
- パン (週2.08回)

イ 給食用物資購入構成

(単位：円)

項 目	物資購入総額	主 食	副 食	牛 乳	
金 額	187,646,051	34,706,757	119,783,991	33,155,303	
構 成 比	100.00%	18.50%	63.83%	17.67%	
内 訳	学校給食センター	138,926,060	24,022,321	89,370,358	25,533,381
	沼田給食センター	44,194,702	9,704,968	27,560,914	6,928,820
	白沢調理場	4,525,289	979,468	2,852,719	693,102

※新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業に伴い令和2年4、5月の給食は提供していない。

(6) 附属機関

沼田市学校給食センター運営委員会

ア 組 織

(ア) 設置 昭和45年12月20日

(イ) 任務 教育長の諮問に応じ、学校給食センターの運営に関する重要な事項について審議する。

(ウ) 構成 委員10名をもって組織し、次に掲げるもののうちから沼田市教育委員会が委嘱する。

※小・中学校長代表、小・中学校PTA代表、利根沼田保健所長、学識経験者

(エ) 任期 2年。ただし、役職により委嘱された者がその職を離れたときは、在任期間中であっても委員の職を失う。

※現職の任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日

イ 委員会開催状況

(ア) 第1回 令和2年9月25日(金)

- ① 新学校給食センターの施設概要について
- ② 令和2年度沼田市学校給食事業の概要について
- ③ 令和2年度学校給食充実計画について
- ④ その他

(イ) 第2回 令和3年3月3日(水)

- ① 令和2年度給食業務全般について
- ② 令和2年度事業報告について
- ③ その他

2 学校教育課
(1) 学校基本調査 (令和2年5月1日現在)
了 小中学校児童生徒数・学級数

学校名	1 年						2 年						3 年						4 年						5 年						6 年						特別支援学級						特別支援学級学年別内訳						合計					
	男生数		女生数		学級数		男生数		女生数		学級数		男生数		女生数		学級数		男生数		女生数		学級数		男生数		女生数		学級数		男生数		女生数		学級数		1		2		3		4		5		6		計		男生数		学級数	
	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計
沼田小	35	2	45	2	41	2	51	2	53	2	55	2	55	2	55	2	4	1	4	1	3	1	3	1	3	1	2	1	2	1	2	1	2	1	3	1	3	1	3	1	3	1	7	287	14									
沼田東小	49	2	33	2	36	2	35	1	36	2	55	2	55	2	55	2	6	1	6	1	17	3	17	3	17	3	17	3	8	3	8	3	8	3	2	3	4	23	267	15														
沼田北小	26	1	36	2	44	2	46	2	46	2	64	2	64	2	64	2	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	4	266	13													
升形小	25	1	33	2	33	1	34	1	22	1	21	1	21	1	21	1	2	1	2	1	3	1	3	1	3	1	5	2	5	2	5	2	1	1	1	1	1	5	173	9														
利南東小	34	2	48	2	37	2	33	1	37	2	32	1	32	1	32	1	2	1	2	1	10	2	10	2	10	2	12	3	12	3	12	3	1	6	3	1	12	233	13															
池田小	18	1	9	1	16	1	22	1	19	1	18	1	18	1	18	1	2	1	2	1	7	1	7	1	7	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	1	1	2	104	7														
薄根小	41	2	51	2	55	2	47	2	52	2	53	2	53	2	53	2	5	1	5	1	1	1	1	1	1	1	13	3	13	3	13	3	3	4	3	13	312	15																
川田小	21	1	13	1	18	1	13	1	13	1	16	1	16	1	16	1	2	1	2	1	3	1	3	1	3	1	5	2	5	2	5	2	1	1	1	2	5	99	8															
白沢小	26	1	28	1	19	1	34	1	31	1	28	1	28	1	28	1	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	4	3	4	3	4	3	1	1	2	4	170	9																
利根小	18	1	15	1	14	1	7	1	16	1	15	1	15	1	15	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	4	2	4	2	4	2	1	1	1	4	89	8																
多那小	6	1	6	1	7	1	3	1	6	1	9	1	9	1	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	38	6														
小学校計	299	15	317	17	320	15	325	14	331	16	366	15	366	15	366	15	30	11	30	11	48	12	48	12	48	12	80	25	80	25	16	12	13	7	18	14	80	2,038	117															
沼田中	105	3	100	3	100	3	100	3	100	3	100	3	100	3	100	3	4	1	4	1	12	2	12	2	12	2	17	4	17	4	17	4	3	6	8	17	322	13																
沼田南中	69	2	53	2	45	2	45	2	45	2	45	2	45	2	45	2					7	1	7	1	7	1	7	1	7	1	7	1	2	1	4	7	174	7																
沼田西中	49	2	54	2	59	2	59	2	59	2	59	2	59	2	59	2																							162	6														
沼田東中	41	2	49	2	47	2	47	2	47	2	47	2	47	2	47	2	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	4	2	4	2	4	2	1	2	1	4	141	8																
池田中	18	1	22	1	10	1	10	1	10	1	10	1	10	1	10	1																								50	3													
薄根中	45	2	68	2	49	2	49	2	49	2	49	2	49	2	49	2	3	1	3	1	2	1	2	1	2	1	5	2	5	2	5	2	1	2	2	5	167	8																
白沢中	34	1	49	2	39	1	39	1	39	1	39	1	39	1	39	1	2	1	2	1	3	1	3	1	3	1	5	2	5	2	5	2	1	3	1	5	127	6																
利根中	17	1	20	1	17	1	17	1	17	1	17	1	17	1	17	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1	1	2	56	5																	
多那中	5	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6	1	6	1					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	24	4															
中学校計	383	15	421	16	378	15	378	15	378	15	378	15	378	15	378	15	12	5	12	5	28	8	28	8	28	8	41	14	41	14	10	15	16	7	18	14	41	1,223	60															
小中合計	682	30	738	33	698	30	698	30	698	30	698	30	698	30	698	30	42	16	42	16	76	20	76	20	76	20	121	39	121	39	26	27	29	7	18	14	121	3,261	177															

イ 幼稚園幼児数・学級数

市立幼稚園名	3 歳 児					4 歳 児					5 歳 児					合計	
	学級数	幼児数	学級数	幼児数	学級数	学級数	幼児数	学級数	幼児数	学級数	学級数	幼児数	学級数	幼児数	学級数	学級数	幼児数
利南幼	11	1	19	1	14	1	44	3									
薄根幼	6	1	3	1	7	1	16	3									
合計	17	2	22	2	21	2	60	6									

ウ 小中学校教職員数

学校名	教 員											兼 務 者						職 員						合 計
	本 務 者			兼 務 者			教 員					兼 務 者			職 員			計						
	校長	教頭	教諭	養護	養護助	栄養	計	校長	教諭	講師	計	事務職員	栄養職	事務職	計	事務職員	栄養職		計					
																				事務職員	栄養職	計		
沼田小	1	1	18	2			22		1	1	2				1			24						
沼田東小	1	1	20	1			23			1	1				1			24						
沼田北小	1	1	18	1			21								1			21						
升形小	1	1	11	1	1		15		1		1				1			16						
利南東小	1	1	15	1			18			1	1				1			19						
池田小	1	1	10	1			13		1		1				1			14						
薄根小	1	1	20	1			23			1	1				1			24						
川田小	1	1	10	1			13		1	1	2				1			15						
白沢小	1	1	12	1	1		16		1	2	3				1			19						
利根小	1	1	9	1			12								1			12						
多那小	1	1	9	1			11		3	1	5				1			16						
小学校計	10	11	152	12		2	187		8	8	17				11			204						
沼田中	1	1	24	1			27		1	1	2				1			29						
沼田南中	1	1	13	1		1	17			2	2				1			19						
沼田西中	1	1	11	1			14		1	3	4				1			18						
沼田東中	1	1	15	2			19			1	1				2			20						
池田中	1	1	8	1			11		2	2	4				1			15						
薄根中	1	1	17	1			20		1	1	2				1			22						
白沢中	1	1	11	1			14			2	2				1			16						
利根中	1	1	8	1			11			2	2				1			13						
多那中	1	1	7	1			10		1	1	2							12						
中学校計	9	9	114	10		1	143		6	15	21				9			164						
小中合計	19	20	266	22		3	330		14	23	38				20			368						
															1			19						
																		58						
																		98						
																		203						
																		466						

エ 幼稚園教職員数

幼稚園名	教 員			職 員		合 計	備 考
	園長	教諭	助教諭	事務職員	用務員		
利南幼	1	5			1	7	
薄根幼	1	3			1	5	
合 計	2	8			2	12	

(2) 各種就学援助事業実施状況

事業名	事業の内容	事業費(千円)	備考
要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	13,446	国庫補助事業(要保護のみ)
被災児童生徒就学支援事業	東日本大震災等により被災した児童生徒に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	0	国庫補助事業
特別支援教育就学奨励事業	教育の機会均等の趣旨に則り、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、特別支援教育の普及奨励を図る。	3,559	国庫補助事業
遠距離通学費援助事業	遠距離通学者及び通学困難地域に居住する児童生徒に対して通学費の援助を行い、義務教育の円滑な実施に資する。	0	市単独事業

(3) 奨学資金

ア 奨学資金の概要

沼田市奨学資金制度は、久米民之助氏及び土田国太郎氏の寄付をもとに昭和36年特別会計により貸付が開始された。昭和41年より43年にかけて竹田久三氏及び佐々木弘男氏から寄付を受け、昭和43年に地方自治法の改正により「奨学資金貸付基金制度」となる。その後、小林徳衛氏の寄付、さらに沼田青年会議所の交通遺児に対する寄付を受け、昭和53年から交通遺児への貸付も開始された。

イ 奨学金貸付状況

年度	人数	年度	人数	年度	人数
S 36～H 13	199	20	21	27	7
14	13	21	16	28	7
15	15	22	12	29	9
16	20	23	10	30	10
17	12	24	9	31(R1)	6
18	11	25	8	R2	4
19	16	26	5	合計	410

ウ 貸付額・貸付期間

◎・高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専修学校、高等専門学校

月額 20,000円以内

・短期大学、大学

月額 50,000円以内

◎ 在学、又は入学する学校の正規の就学期間

(4) 中高一貫教育推進事業

連携型中高一貫教育尾瀬地域連携協議会負担金

利根町内にある尾瀬高等学校を片品村教育委員会とともに、地域全体で活動を支援し、中高一貫教育の推進を図る。

(5) 市内中学校生徒進路別卒業生調

区 分		令 和 元 年 度			令 和 2 年 度		
		男	女	計	男	女	計
全 日 制	沼田高	102 人	人	(21.66) 102 人	72 人	人	(18.37) 72 人
	沼 女		79	(16.77) 79		57	(14.54) 57
	利根実	43	45	(18.68) 88	29	45	(18.88) 74
	利根商	16	32	(10.19) 48	23	21	(11.22) 44
	尾瀬高	16	6	(4.67) 22	9	6	(3.82) 15
	市外公立	23	39	(13.16) 62	22	47	(17.60) 69
	市外私立	16	17	(7.01) 33	7	24	(7.91) 31
小 計		216	218	434	162	200	362
定 時 制		7 (就職0)	4 (就職0)	(2.34) 11 (就職0)	2 (就職0)	3 (就職0)	(1.27) 5 (就職0)
群馬高専		8	4	(2.55) 12	3	3	(1.53) 6
計		231	226	457	167	206	373
特別 支援	前橋特別支援	0	0	(0.00) 0	1	0	(0.26) 1
	沼田特別支援	0	1	(0.21) 1	2	0	(0.51) 2
	渋川特別支援	0	0	(0.00) 0	0	0	(0.00) 0
	他の特別支援	1	0	(0.21) 1	0	1	(0.26) 1
外県	県 外 公 立	2	1	(0.64) 3	0	1	(0.26) 1
	県 外 私 立	1	2	(0.64) 3	5	1	(1.53) 6
通 信 制		0	6	(1.27) 6	2	3	(1.27) 5
就 職 者		0	0	(0.00) 0	0	0	(0.00) 0
在 家		0	0	(0.00) 0	1	0	(0.26) 1
そ の 他		0	0	(0.00) 0	0	2	(0.51) 2
合 計		235	236	471	178	214	392

※各年度の計欄の（ ）内の数字は、合計人数に対する割合を%で示す。

(6) 令和2年度沼田市学校児童・生徒発育測定結果

(単位：cm、kg)

区分		学年		小 学 校						中 学 校		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年		
男 子	身 長	沼田市	116.2	122.5	128.3	133.6	139.8	146.1	153.2	160.1	165.5	
		群馬県	116.8	122.1	128.5	134.5	139.1	144.8	152.8	160.0	165.2	
		全 国	116.5	122.6	128.1	133.5	139.0	145.2	152.8	160.0	165.4	
	体 重	沼田市	22.1	25.0	28.7	33.1	36.4	41.7	45.7	50.9	55.1	
		群馬県	21.5	24.1	28.1	31.3	34.9	39.0	44.5	49.2	54.2	
		全 国	21.4	24.2	27.3	30.7	34.4	38.7	44.2	49.2	54.1	
女 子	身 長	沼田市	115.6	122.0	126.7	135.0	141.0	146.9	151.3	154.5	156.6	
		群馬県	115.7	121.1	127.3	133.5	140.5	146.5	151.7	154.6	156.4	
		全 国	115.6	121.4	127.3	133.4	140.2	146.6	151.9	154.8	156.5	
	体 重	沼田市	21.2	24.8	27.5	31.9	35.7	39.9	44.5	48.6	50.8	
		群馬県	21.3	23.7	26.8	30.2	35.3	39.1	44.0	48.0	50.1	
		全 国	20.9	23.5	26.5	30.0	34.2	39.0	43.8	47.3	50.1	

(7) 教育研究所

【 概 要 】

ア 名 称	沼田市教育研究所
イ 設 置	昭和37年4月1日
ウ 所 在 地	群馬県沼田市白沢町平出135番地1
エ 任 務	教育に関する研究調査及び教育関係職員の研修、研究成果の公表、 幼児・児童生徒の教育相談及び指導、適応指導教室の運営
オ 組 織	職 員 8名 所長 副所長兼相談員 指導主事(兼)4 相談員 専任指導員 所員・研究員 6名 小・中学校教諭6 理 事 26名 小・中学校長19 園長2 教頭3 教育部長 学校教育課長 顧 問 5名 教育長 教育委員4
カ 事 業	(1) 教育に関する研究調査 (2) 教育関係職員の研修 (3) 幼児・児童及び生徒の教育相談及び指導 (4) 適応指導教室での指導 (5) 教育研究論文等の募集と顕彰 (6) 教育資料の刊行、収集及び配布

3 生涯学習課

(1) 社会教育委員

ア 任期 令和元年6月1日～令和3年5月31日

イ 委員 14人（男8人、女6人）

(2) 社会教育委員の会議等

本市社会教育委員（昭和29年条例設置）は、沼田市における教育行政の執行の機関である教育委員会の諮問を受け、助言することが職務であり、その行為に必要な研究調査を行うなど、社会教育の振興充実を図ってきた。

なお、生涯教育関係の答申は、次のとおりである。

昭和51年度 生涯学習の立場に立つ社会教育のあり方について

昭和52年度 生涯教育事業の充実推進について

昭和53年度 生涯学習の立場に立つ家庭教育のあり方について

昭和54年度 生涯学習の立場に立つ青少年教育のあり方について

昭和56年度 生涯学習の立場に立つ成人教育のあり方について

昭和58年度 生涯学習の立場に立つ高齢者教育のあり方について

ア 令和元年度第3回社会教育委員の会議 ※延期により令和2年度開催になったもの

(ア) 期 日 令和2年4月15日（水）

(イ) 場 所 中央公民館第1講義室
・中央公民館の在り方について

イ 第1回社会教育委員の会議

(ア) 期 日 令和2年8月7日（金）

(イ) 場 所 中央公民館 第1講義室
・令和元年度社会教育事業報告について
・令和2年度社会教育事業計画について
・令和2年度社会教育関係団体への補助金交付について
・中央公民館の在り方について

ウ 第2回社会教育委員の会議

(ア) 期 日 令和2年11月26日（木）

(イ) 場 所 沼田市保健福祉センター 多目的ホール
・令和2年度社会教育事業報告及び今後の事業計画について
・中央公民館の在り方について
・その他

エ 令和2年度関東甲信越静社会教育研究大会

（新潟県在住者のみで開催となったため、沼田市からの参加者はなし）

(ア) 期 日 令和2年11月12日（木）

(イ) 場 所 新潟県長岡市

(3) 社会教育関係団体連絡協議会

本市の社会教育関係団体相互の連絡提携を密にし、社会教育の振興と充実を図る。

目的を達成するための事業として、

- ア 社会教育関係団体、関係機関相互の連絡提携
- イ 社会教育関係事業活動の推進（生涯学習フェスティバルの開催等）
- ウ 社会教育に関する調査研究

沼田市社会教育関係団体

No.	加入団体名	代表者	推進目標	会員数
1	沼田市青少年育成連絡協議会	小林 昭 紀	青少年の健全育成、家庭健全化運動、非行、事故防止活動の推進	3,229人
2	N P O 法人 沼田市体育協会	須 田 章 夫	社会体育の振興	5,177人
3	沼田市小中学校 P T A 連 合 会	平 原 将 吉	健全な P T A の発展を促進し教育の振興を図る	2,981人
4	沼田市文化協会	金 井 竹 徳	芸術文化団体の連絡協調と芸術芸能、文化振興	3,019人
5	沼田市学術協会	角 田 実	学術研究の振興	573人
6	沼 田 市 生 活 学 校 連 絡 会	津久井 富 子	生活学校運動に関する実践と調査研究	56人
7	沼田市女性団体 連 絡 協 議 会	設 楽 初 美	奉仕、福祉等の地域活動の推進	151人

(4) 生涯学習関連事業

事業名	開設場所	対象	人員	回数	備 考
生涯学習推進事業	テラス沼田	委員	18人	2	協議会 2回
学習情報提供・相談事業	学習相談室等	一 般	—	—	相談件数 2件
市民文化大学人権講座	川田公民館	一 般	7人	1	「思いやりと笑顔～人権感覚を磨く～」
生涯学習フェスティバル					中止
おもしろ科学教室	テラス沼田	小学生	15人	1	1回目中止 2回目 「オリジナルバスボールを作ろう」

(5) 第27回生涯学習フェスティバル（中止）

○社会教育功労者表彰（15人）については、賞状を対象者に送付

茂木孝夫、吉野清明…（青少年育成連絡協議会）、山崎一夫、阿部幾郎、大竹政雄、佐藤肇…（NPO法人沼田市体育協会）、樋之口武志…（PTA連合会）、角田秀雄、小林映子、高橋堇、武井愛壽…（文化協会）、小林薫…（学術協会）、高山けい…（生活学校連絡会）、生方民子…（女性団体連絡協議会）、しらさわ赤りんごおはなし会…（沼田市教育委員会）

(6) 成人教育等

事業名	開催時期	内 容	参加人員
幼小中PTA指導者研修会		PTA活動の充実と指導者としての資質の向上を図るための研修（中止）	
社会教育委員北毛地区研修会	9月16日	沼田市、利根郡、吾妻郡内の社会教育委員の研修と実績発表	3人
家庭教育勉強講座(7回)	9月8日 ～10月27日	家庭教育やカウンセリング等に関する基礎的な理論や技法について学ぶ	7人
家庭教育研修会	1月22日	「子どものやる気を促すコミュニケーション」について、ワークショップ形式で実践研修（YouTube配信）	10人

(7) 芸術文化活動

ア 文化祭（中止）

- (ア) 期 日 令和2年11月1日（日）～3日（火・祝）
 (イ) 場 所 沼田小学校屋内運動場、中央公民館ほか

イ 柳波展（中止）

- (ア) 期 日 令和2年4月28日（火）～29日（水・祝）
 (イ) 場 所 旧沼田貯蓄銀行

ウ 第22回柳波賞事業

名誉市民であり、童謡作詞家である林 柳波（本名 林 照寿）の功績を讃え、その業績を永く顕彰するため「第22回柳波賞事業」を開催した。

- (ア) 応募総数 一般の部436点、小中学生の部769点 計1,205点
 (イ) 表彰式 令和3年2月7日（日）（中止）賞状等を対象者に送付
 (ウ) 表 彰
- | | |
|--------|---------------------------|
| 柳波賞 | 玉置 順一（兵庫県神戸市） |
| 一般の部 | 優秀賞 1点 とりもちうずら（東京都立川市） |
| | 佳作 5点 |
| 小中学生の部 | 優秀賞 1点 横坂 優至（沼田市立沼田小学校3年） |
| | 佳作 7点 |

エ 伝統芸能発表会（中止）

オ 蘇るアーティスト事業 特別企画「新収蔵品展」～沼田市ゆかりの芸術家たち～

郷土の生んだ偉大な芸術家の埋もれている作品を掘り起こし、広く市民に紹介することにより、その功績を後世に伝えるとともに、本市芸術文化の振興・発展に寄与することを目的とし開催した。

【展覧会】

- (ア) 期 日 令和2年10月1日（木）～10月31日（土）
- (イ) 場 所 沼田市歴史資料館企画展示室
- (ウ) 展 示 数 約36点
- (エ) 入場者数 約408人

カ 「ドイツという国を知る」事業

沼田市がドイツフュッセン市と姉妹都市提携を結んでおり、また東京オリンピックにおけるホストタウンとしてドイツフェンシングチームの合宿地となっていることから、国際感覚を磨く社会教育及び国際的な文化交流の推進を図ることを目的として、冊子の作成を行い各学校に配布した。

(8) 沼田市文化協会

本会は、市内芸術文化団体の連絡協調や活動の援助を行うことにより、各団体の向上・発展に努めるとともに、本市における芸術文化の振興、発展を図ることを目的としている。

毎年実施している事業は、

- ア 芸術文化活動推進のための連絡協調
- イ 文化祭への協力
- ウ 研修会等の開催
- エ 文化功労者表彰・県文化奨励賞への推薦、社会教育功労者表彰
- オ その他、目的達成に必要な事項

沼 田 市 文 化 協 会 加 盟 団 体

No.	団体名	代表者	会員数	活動内容等
1	沼田書道協会	小池一夫	45	市民書道展・文化祭・平和美術展協賛
2	大洞流沼田吟詠会	小林映子	50	邦楽舞踊発表会・文化祭・郷土の芸能祭参加
3	利根沼田短歌会	田島智恵子	25	月例歌会、吟行会・公民館まつり・文化祭参加、新年歌会
4	沼田市音楽協会	伊藤重雄	243	虹のコサト・歌の森サラダパーク・文化祭参加、60周年記念式典
5	沼田市邦楽協会	岡嶋稜子	240	邦楽舞踊合同発表会、文化祭参加
6	沼田市俳句会	貝瀬久代	83	春季俳句会、秋季俳句大会(文化祭)
7	利根沼田美術協会	長田清	113	春季・夏季会員展・郡市民公募美術展・文化祭等参加
8	沼田華道会	関谷恵子	107	春秋季花展・文化祭・公民館まつり・郡市民芸術文化作品展参加、生け花ボランティア
9	沼田茶道会	春山和夫	81	お花見添釜・花の茶会・文化祭・郷土芸能祭参加、公民館教室指導、研修会
10	日本将棋連盟沼田支部	岡田好正	63	月例会・特訓会・昇段会・お花見将棋大会・竜王戦群馬県大会他、文化祭参加
11	沼田パッチワーク愛好会	藤井たみ江	18	公民館まつり・文化祭参加・パッチワーク教室開講・研修会
12	沼田祇園囃子保存会連合会	高羽伸夫	400	沼田祇園ばやし競演会、伝統芸能教室開催
13	利根沼田囲碁倶楽部	佐藤禎通	80	月例・春季・秋季・忘年・新年囲碁大会、文化祭参加
14	沼田盆栽愛好会	石井光治	50	展示会、研修旅行、文化祭参加、技術講習会
15	沼田市社交ダンス研究会	白倉敏子	97	ファミリーダンスパーティー開催・文化祭参加・技術講習会
16	沼田カラオケ連合会	小林定雄	450	発表会・文化祭参加・社会福祉施設慰問
17	沼須人形芝居あけぼの座	金井竹徳	25	奉納公演・伝承古典芸能祭・文化祭参加・伝統芸能教室開催
18	沼田つくしの会	山田和子	27	舞踊発表会、文化祭
19	日本盆栽協会沼田支部	木曾八郎	8	各種盆栽展参加、研修視察、文化祭参加
20	群馬歴史散歩の会利根沼田支部	金井竹徳	200	史跡・文化財めぐり、文化祭参加
21	盆苦楽会	高山良雄	9	文化祭参加、講習会、樹風展開催、群樹展出展
22	ふるさとの心をうたう会	高倉榮	29	発表会、文化祭、公民館まつり参加、施設訪問
23	上州沼田天狗の里面友会	田島護	15	天狗の里パザール他イベント出演、沼田まつり参加、施設訪問
24	沼田写真文化連盟	宮永一男	40	郡市民写真展参加・文化祭・研修会等
25	沼田香道会	平井俊子	36	香会の開催、文化祭参加、生涯学習フェスティバル参加
26	繭の絆	酒井美幸	15	文化祭参加、慰問活動、ごったく祭り・公民館まつり参加
27	利根沼田菊花会	生方忠一	21	講習会、文化祭・全国大会参加
28	谷間のゆかりフランチスターズ	石原久美	50	さくらまつり、沼田祭りイベント参加、文化祭参加
29	白沢支部	柳澤逸男	295	文化祭参加、郷土の芸能祭参加、研修視察
30	利根支部	室井菊治	104	文化祭参加、郷土の芸能祭参加、研修視察、ふさわれ俳句大会

加盟団体：30団体、3,019人

(9) 学術協会

本会は、所属する各団体の連絡協調を図り、各研究団体の活動を援助し、その向上発展に努めるとともに、本市における学術研究の振興、発展に寄与することを目的としている。

実施している事業は、

- ア 活動推進のための連絡協調
- イ 文化祭への協力
- ウ 研修会、講演会等の開催
- エ その他、目的達成に必要な事項

沼田市学術協会加盟団体

団体名	代表者	会員数	活動内容等
沼田ユネスコ協会	石田 宇平	104	国際理解を深める運動の推進 少年少女合唱団の育成
沼田市桔梗クラブ	小林 信広	320	教育講演会、研修視察
沼田モラロジー研究会	若槻 和弘	30	道徳教育講演会、研修会
利根沼田自然を愛する会	角田 実	90	自然を守る運動の展開
利根沼田カウソリング研究会	中島 靖浩	15	教育相談、幼児児童生徒の健全育成
沼田市観光ガイド協会	中島 靖浩	29	沼田市の歴史ガイド

加盟団体：6団体、588人

(10) 生活学校運動及び花いっぱい運動

ア 生活学校運動の展開

- (ア) 環境学習会の実施（中止）
- (イ) 「環境フォーラムぬまた」への参加（中止）

イ 花いっぱい運動の拡大

- (ア) 花いっぱい運動広報宣伝会の実施（中止）
- (イ) 花の苗の配付（中止）

(11) 青少年

ア 青少年問題協議会

本市の青少年育成対策の連絡調整と効率的な推進を図ることを目的として会議を開催した。

- (ア) 期 日 令和2年11月2日（月）
- (イ) 場 所 テラス沼田 防災会議室401・402

イ 青少年育成連絡協議会

市内の青少年の健全育成のため、青少年育成団体及び育成関係者との連携を図り、青少年対策の推進と関係者相互の知識の向上を図る活動を実施した。

青少年育成連絡協議会関係行事

事業名	期 日	摘 要
青少年育成連絡協議会総会	4月20日(月)	書面開催(121人)
育成会長等研修会(中止)	5月23日(土)	中央公民館
ジュニア・リーダー部研修会 (中止)	5月30日(土)～31日(日)	北毛青少年自然の家
青少年自然体験活動推進事業 「沼田ネイチャーキッズ」 (中止)	8月6日(木)～ 7日(金)	北毛青少年自然の家
沼田市青少年育成大会(中止)	10月10日(土)	中央公民館ホール

ウ 子ども会連絡協議会

本会は、青育連の指導と援助を受け会員が互いに理解と友情を深めるとともに協力することにより自分自身と地域子ども会の発展を目的としている。

子ども会連絡協議会関係行事

事業名	期 日	摘 要
子ども会沼田かるた大会 (中止)	6月28日(日)	沼小講堂記念体育館
子ども会ボランティア活動の日 (中止)	6月7日(日) 10月4日(日)	市内各町・各地区
市子連総会(中止)	11月7日(土)	中央公民館
子ども会上毛かるた大会 (中止)	12月13日(日)	沼田小学校屋内運動場

エ 青少年育成相談センター

昭和58年度にセンター設置以来、非行青少年の早期発見、青少年相談、情報収集、資料の整理等図りながら、市内関係機関・団体の協力を得て活動している。

(ア) 沼田市青少年育成相談センター運営協議会

・運営協議会委員 8人

・青少年育成相談センターの円滑な運営を図り、青少年非行の早期発見と関係機関及び団体との連絡調整を目的として委員会議を開催した。

第1回 期 日 令和2年 6月26日(金)

場 所 テラス沼田 4階 庁議室

第2回 期 日 令和3年 1月29日(金)

場 所 テラス沼田 防災会議室401

(イ) 補 導 員 82人

補導員については、次の団体の協力により選出。

青少年育成連絡協議会(推進員) 19人 高等学校 5人

沼田警察署少年補導員連絡会 16人 特別支援学校 1人

小中学校 19人 保護司会 4人

更生保護女性会

3人

民生児童委員協議会 15人

(ウ) 青少年育成相談センターの活動

① 補導活動

青少年の非行の早期発見と防止を目的とし、愛の一声運動の実施

声かけ延べ人数 1,320人

・計画補導（昼間月4回、夜間月4回）

補導時間は、4月～10月 昼間／午後4時～6時 夜間／午後7時～9時

11月～3月 昼間／午後3時～5時 夜間／午後7時～8時30分

・特別補導（祝日、列車補導等随時実施）

柳波まつり・観音まつり特別補導（4月29日） 従事者数 中止

列車内補導（7月10日） 従事者数 21人

沼田まつり特別補導（8月3日、4日） 従事者数 中止

白沢町盆踊り大会特別補導（8月14日） 従事者数 中止

とねふるさと風のまつり特別補導（8月19日） 従事者数 中止

沼田花火大会特別補導（9月8日） 従事者数 中止

年末特別補導（12月21日） 従事者数 中止

学年末特別補導（3月26日） 従事者数 21人

計画補導及び特別補導に従事した補導員延べ人数 417人

② 研修活動

（令和2年度はすべて中止）

③ 相談活動

毎週月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:15

相談員2名（水）午前9:00～12:00、午後1:00～4:00

（土・日曜日・祝日・年末年始を除き電話・面接・メール対応）

④ 広報活動

健全育成啓発チラシの発行。「広報ぬまた」・「沼田市ホームページ」による周知

オ 成人式

(ア) 開催日 令和3年1月10日（日）

(イ) 場所 利根沼田文化会館 大ホール

(ウ) 出席者数等

区分	男	女	合計
該当者数	257人	236人	493人
出席者数	188人	176人	364人
出席率	73.15%	74.58%	73.83%

カ 中学生ボランティアリーダー養成講座(中止)

(ア) 期 日 令和2年10月24日（土）～11月14日（土）（全3回）

(イ) 場 所 中央公民館

キ 放課後子ども教室

(ア) 沼小こども広場 (中止)

場 所 沼田小学校

(イ) うすねわくわくスクール (中止)

場 所 薄根小学校

(ウ) 結いんぐ (中止)

場 所 白沢小学校

(エ) とね放課後ひろばの実施

期 日 令和2年6月9日(火)～令和3年3月19日(金)

全125回 受講者32人

場 所 利根小学校

ク その他青少年関係団体

(ア) 青少年指導者会の活動

青少年育成連絡協議会及び市内育成会等の事業の円滑な運営に協力するため、様々な青少年事業の指導に当たるとともに、自主研修会及び指導員養成事業の主管として活動した。

(イ) 青少年育成連絡協議会ジュニア・リーダー部の活動

青少年育成連絡協議会に属し、市内に在住又は在学する高校生で組織し、自主的な活動を展開しながら奉仕の精神で市内子ども会の発展のため活動した。

大人と子どもとの橋渡し役として、青少年指導者会同様、各種子ども会活動での指導や援助を行い、充実した事業を展開した。

(12) 新型コロナウイルス感染症対策

非接触型検温器を購入し、感染防止に努めた。

中央公民館

(1) 中央公民館

ア 教養教室及び講座

教室名	回数	時間	開講日	閉講日	受講者数	講師
寄せ植え教室	3	14:00~16:00				※中止
浴衣着付け教室	5	14:00~16:00				※中止
フラダンス教室	8	14:00~15:30				※中止
親子寄せ植え教室	1	13:30~15:00				※中止
エコクラフト教室	1	13:30~15:30				※中止
茶道教室	10	19:00~21:00				※中止
パッチワークキルト教室	8	13:30~15:30				※中止
沼田の歴史講座	5	14:00~16:00	10/6	11/10	17	金井竹徳
スポーツ吹矢教室	6	14:00~15:30				※中止
タイルクラフト教室	1	13:30~15:30				※中止
アロマワックスサシェ教室	1	13:30~15:30				※中止
そば打ち教室	3	19:00~21:00	11/24	12/8	9	奥根麵友会
ハーバリウム教室	3	14:00~16:00				※中止
洋菓子教室	2	13:30~15:30	12/24	1/21	7	茂木方子
セルフネイル教室	1	14:00~16:00				※中止

※中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

イ 主な事業

(ア) 第113回市民ハイキング【※中止】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(イ) 第61回史跡めぐり【※中止】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(ウ) 第50回公民館まつり（生涯学習フェスティバルと同時開催）【※中止】

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

ウ 公民館活動の一環として協力した団体事業

沼田市女性団体連絡協議会

- ・令和 2年 5月13日（水） 代表者会議（中央公民館）
- ・令和 2年 6月 総会（書面開催）
- ・令和 2年12月 県外視察研修会【※中止】
- ・令和 3年 3月 3日（水） 役員会議（中央公民館）
- ・令和 3年 3月 年度末研修会【※中止】
- ・令和 3年 3月26日（金） 役員会議（中央公民館）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

エ 新型コロナウイルス感染症対策

非接触型検温器を購入し、感染拡大防止に努めた。

令和2年度 中央公民館利用状況

月別	種目 種別	公民館主催事業		社会教育関係団体						関係行政団体		福祉関係団体	その他 減免団体	一般 団体	合 計	
		各種教養教室	その他の公民館活動	小	体育協会	青少年グループ	女性団体	文化協会	学術協会	その他	小計					市役所
4月	回数	0	0	0	1	2	0	13	2	3	21	4	0	2	0	29
	人数	0	0	5	42	0	174	17	20	258	46	0	33	0	70	407
5月	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	30	0	0	0	39
6月	回数	0	63	7	1	1	0	61	3	1	73	34	0	7	30	207
	人数	0	569	150	20	36	28	670	904	232	0	66	0	411	2,182	
7月	回数	0	78	8	3	1	2	62	1	2	76	9	0	1	21	187
	人数	0	591	155	28	6	17	623	829	158	0	13	20	347	1,958	
8月	回数	0	74	10	3	2	0	56	2	0	71	9	0	2	7	167
	人数	0	573	206	35	12	0	563	816	132	0	30	17	39	1,607	
9月	回数	0	66	11	2	1	2	66	1	2	82	24	0	14	186	
	人数	0	481	198	24	6	14	711	953	202	0	0	0	142	1,778	
10月	回数	4	79	18	3	1	3	82	1	3	107	24	0	2	15	231
	人数	71	535	285	43	6	24	873	1,231	230	0	0	16	93	2,176	
11月	回数	4	67	11	5	2	1	71	2	1	90	11	0	1	15	189
	人数	51	467	195	60	20	9	707	991	111	0	8	6	220	1,854	
12月	回数	5	47	10	2	1	4	51	1	4	68	10	0	3	13	146
	人数	59	377	130	38	6	38	487	699	91	0	0	36	199	1,461	
1月	回数	1	45	13	0	2	0	21	2	0	36	30	0	0	8	120
	人数	8	274	143	0	23	0	169	335	222	0	0	0	62	901	
2月	回数	0	54	0	3	2	0	46	2	0	51	10	1	0	3	119
	人数	0	354	0	47	20	0	474	541	110	19	0	0	14	1,038	
3月	回数	0	52	17	1	2	4	107	2	4	132	8	1	1	15	209
	人数	0	406	293	15	3	30	727	1,083	119	0	8	12	93	1,721	
合計	回数	14	625	106	25	3	20	636	809	174	1	16	11	143	1,793	
	人数	189	4,627	1,760	352	12	6,178	167	8,649	1,683	19	158	107	1,690	17,122	

(2) 利南公民館

ア 市民教養教室

(ア) 利南女性学級

①学習の目標

女性自らが、地域における役割を認識し、知識・教養を身につけ、明るく住み良い地域社会及び家庭生活の向上を図る。

②学習内容

回	期日	学習のテーマ	講師等	学習の内容	受講者
1	7. 2	(開講式) グラウンドゴルフ講座	利南公民館職員	グラウンドゴルフを体験する	24名
2	8.27	お家片付け講座	栃原 久仁子 先生	きれいが持続する家の片付けの基本を学ぶ	19名
3	9.18	沼田城跡巡りと 企画展見学	文化財保護課職員 歴史資料館職員	沼田城の発掘現場及び史跡を巡った後、企画展「沼田城跡」を見学する	26名
4	10.20	雨乞山登山	角田 高信 先生	利根沼田の山の自然を学ぶ	15名
5	11. 6	市民文化大学	高山 正 先生	地域の歴史を学ぶ～利南出身の伝えていくべき人たち～	26名
6	12. 3	お天気講座	北角 友和 先生	気象の基礎知識及び天気予報の裏側を学ぶ	26名
7	12.23	消費生活講座	松井 千鶴 先生	消費者被害にあわないために	13名
8	1. 21	美味しい牛肉・ 豚肉講座	浅田 勉 先生 青木 圭 先生	牛肉・豚肉に関する基礎知識を学ぶ	24名
9	2.25	環境と食講座 (食べる竹林整備 と昆虫食)	飯田 玲奈 先生 櫻井 蓮 先生	国産メンマ生産と未来のスーパーフード昆虫食について学ぶ	22名
10	3.16	軽運動講座 (開講式)	須田 浩子 先生 須田 由美子 先生	～コロナと向き合う強くしなやかなカラダとところ～	18名

(イ) その他の教養教室

教室名	開講日	閉講日	回数	受講者	講師
民謡歌・津軽三味線教室	8月26日	12月9日	8	6名	鈴木 みつ江 先生
健幸づくり教室	8月31日	12月7日	7	10名	阿部 喜久代 先生
寄せ植え教室	9月8日	3月16日	2	11名	星野 学 先生
【中止】 羊毛フェルト教室	9月24日	11月19日	4	1名	武部 たみ子 先生
フラワーアート教室	10月23日	12月25日	3	7名	小野里 文子 先生
パンフラワー教室	12月4日	2月5日	6	8名	戸部 みち子 先生

教室名	開講日	閉講日	回数	受講者	講師
洋菓子教室	12月21日	3月22日	4	8名	石垣 恵美 先生
パーソナルカラー &骨格スタイル教室	1月30日	2月13日	2	17名	湯沢 嘉代子 先生
自宅のコーヒーを プロ級に! ～淹れ方で変わる あなたのコーヒー ライフ♪～	3月19日	3月19日	1	14名	鈴木 静子 先生

(ウ) 【群馬県立自然史博物館共催】移動博物館の開催

期 日	令和2年1月28日(土)・29日(日)
時 間	午前9時30分から午後3時30分まで
場 所	利南公民館
来場者数	28日計226名(市内212名・市外14名) 29日計212名(市内177名・市外35名) 2日間計438名(市内389名・市外49名)

イ 地区内団体等との主な共催事業

期 日	事 業 名
4月22日(水)	【中止】沼田利南地区戦没者慰霊祭
5月24日(日)	【中止】利南地区民ソフトボール大会・バレーボール大会
6月7日(日)	【中止】市子ども会ボランティア活動の日(1回目)
6月21日(日)	【中止】利南地区民ゲートボール大会
6月28日(日)	【中止】市子ども会沼田かるた大会参加
7月19日(日)	【中止】利南地区民水泳大会
8月9日(日)	【中止】市民体育大会水泳の部参加
8月30日(日)	【中止】市民体育大会参加
9月6日(日)	【中止】市民体育大会参加
9月27日(日)	【中止】利南地区民大運動会
10月4日(日)	【中止】市子ども会ボランティア活動の日(2回目)
10月6日(火)	利南地区行路病死者及び無縁仏供養法要会
10月11日(日)	【中止】利南地区民世代間交流グラウンドゴルフ大会
10月11日(日)	【中止】市民大運動会参加
10月21日(水)	【中止】利南地区老人クラブ連合会スポーツ大会
10月23日(金)	利南地区敬老事業(記念品配布)
11月12日(木)	【中止】利南地区老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会
11月15日(日)	【中止】利南地区民卓球大会

期 日	事 業 名
11月26日(木)	利南地区財産管理会財産林調査 (【中止】利南地区振興協議会委員研修会)
12月6日(日)	【中止】利南地区上毛かるた大会
12月13日(日)	【中止】市子ども会上毛かるた大会参加
1月	【中止】利南地区有志新年会
2月10日(水)	社会福祉協議会利南支部委員研修会
2月13日(土) ～14日(日)	【中止】利南公民館まつり
2月	【中止】区長会利南支部研修視察
2月	【中止】利南地区交通安全会役員交流会

【中止】・・・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ウ 公民館活動の一環として協力した団体等の状況

団 体 名	摘 要
利南地区振興協議会	役員会・総会の開催、委員研修の実施等
利南地区財産管理会	役員会・総会の開催、財産林管理・調査等の実施
沼田市区長会利南支部	会議の開催、研修視察等の実施等
沼田市社会福祉協議会利南支部	役員会・総会の開催、各種行事の開催等
利南地区民生児童委員協議会	定例会の開催、各種行事への参加等
沼田市体育協会利南支部	役員会・総会の開催、各種行事の開催等
利南地区青少年育成連絡協議会	役員会・総会の開催、各種行事の開催等
利南地区老人クラブ連合会	役員会・総会の開催、各種行事の開催等
沼田市遺族の会利南支部	役員会・総会の開催、各種行事への参加等
沼田市身体障害者団体連合会利南支部	役員会・総会の開催、各種行事への参加等
沼田市利南地区交通安全会	役員会・総会の開催、街頭指導・交流会の実施等
沼田市環境保健協議会利南支部	事務補助
利南地区敬老事業実行委員会	会議の開催、地区敬老事業の実施等

エ 令和2年度 利南公民館利用状況

月別	種目 種別	公民館主催事業			小 計	社会教育関係団体			小 計	市 役 所 関 係	福 祉 関 係 団 体	振 興 協 議 会	一 般 団 体	合 計
		各 教 養 教 室	女 性 学 級	そ の 他		体 育 協 会	青 育 連	そ の 他						
4月	回数	0	0	0	0	1	1	0	2	1	5	2	2	12
	人員	0	0	0	0	30	20	0	50	25	59	13	19	166
5月	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	回数	0	0	0	0	2	0	0	2	1	4	0	17	24
	人員	0	0	0	0	34	0	0	34	23	50	0	141	248
7月	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	0	21	28
	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	13	37	0	166	216
8月	回数	1	2	0	3	0	1	0	1	1	2	1	20	28
	人員	7	35	0	42	0	10	0	10	10	21	10	150	243
9月	回数	5	0	0	5	0	0	0	0	1	3	0	24	33
	人員	47	0	0	47	0	0	0	0	18	34	0	200	299
10月	回数	5	0	0	5	0	0	0	0	1	1	0	23	30
	人員	33	0	0	33	0	0	0	0	16	18	0	168	235
11月	回数	4	1	4	9	0	0	0	0	2	1	0	23	35
	人員	27	30	461	518	0	0	0	0	17	19	0	157	711
12月	回数	7	2	0	9	0	0	0	0	2	1	0	23	35
	人員	56	47	0	103	0	0	0	0	39	19	0	156	317
1月	回数	4	1	0	5	1	0	0	1	2	1	1	21	31
	人員	45	28	0	73	10	0	0	10	37	18	10	148	296
2月	回数	3	1	0	4	0	0	0	0	0	2	0	20	26
	人員	33	26	0	59	0	0	0	0	0	47	0	146	252
3月	回数	3	1	0	4	2	2	0	4	3	3	3	30	47
	人員	40	20	0	60	17	22	0	39	40	34	41	251	465
合計	回数	32	8	4	44	6	4	0	10	17	27	7	224	329
	人員	288	186	461	935	91	52	0	143	238	356	74	1,702	3,448

(3) 池田公民館

ア 市民教養教室

(ア) 池田女性学級

重点学習課題

自らの教養を高め、婦人としての家庭、地域での役割を認識する。

学 習 内 容

回	期 日	学習のテーマ	講 師 等	学習の内容	受講者
1	7.27	教養の充実	健康課職員	らくらく減塩教室	11名

(イ) 池田高齢者教室

重点学習課題

現代社会と郷土を理解し、生き甲斐の発見につながる生活づくりに資することを目的とする。

学 習 内 容

回	期 日	学習のテーマ	講 師 等	学習の内容	受講者
1	7.28	教養の充実－1	地域安全課職員	防災講座	18名
2	10.21	教養の充実－2	利根沼田自然を愛する会	玉原散策	10名
3	12.2	教養の充実－3	介護高齢課職員	脳活でらくらくハッピー生活	16名
4	1.21	市民文化大学	歴史資料館館長	地域の歴史	20名

(ウ) その他の教養教室

教室名	開 講 日	閉 講 日	回数	受講者	講 師
陶芸教室	6月16日	1月16日	8	13名	戸部 紀義 先生
なかよし文庫	10月20日	3月16日	6	約20名	田村 恵子 先生
押し絵教室	10月12日	10月26日	2	9名	木村美奈子 先生
生け花教室	8月5日	2月17日	7	9名	中澤 好江 先生
俳句教室	8月26日	2月22日	3	14名	貝瀬 久代 先生
終活講座	9月24日	9月29日	2	14名	栃原久仁子 先生 優 花 職員
スマホ・タブレット教室	11月26日	—	1	12名	トコモショップ 職員
クリスマス・スワッグ教室	11月27日	—	1	11名	星野 学 先生
コーヒーの淹れ方教室	12月14日	—	1	10名	品田 賢一 先生
お灸教室	1月18日	—	1	7名	阿部のどか 先生
はじめての水彩画教室	1月23日	—	1	8名	小林恵美子 先生

大人のクラフトバッグ教室	1月27日	2月17日	4	12名	戸部みち子先生
フラ教室	2月15日	3月1日	3	8名	小熊美和先生
ヨガ教室	3月3日	—	1	8名	尾崎奈巳恵先生
多肉植物の寄せ植え教室	3月17日	—	1	10名	小林こずえ先生
アロマクラフト教室	3月18日	—	1	7名	橋田麻美先生
初心者俳句教室	3月25日	—	1	11名	貝瀬久代先生

教室名	実施日	受講者	講師等
グラウンドゴルフ大会	10月14日	47名	池田公民館

イ 地区内団体等との主な共催事業

月 日	行 事 名	
5月 2日(土)	地区慰霊祭	【中止】
6月14日(日)	地区沼田かるた大会	【中止】
6月28日(日)	市沼田かるた大会	【中止】
7月 5日(日)	地区ソフトボール・ソフトバレーボール大会	【中止】
7月19日(日)	地区水泳大会	【中止】
8月 9日(日)	市民体育大会水泳の部	【中止】
8月30日(日)	市民体育大会	【中止】
9月 6日(日)	市民体育大会	【中止】
9月13日(日)	地区健民運動会	【中止】
9月17日(木)	池中生徒・ふれあいマス釣り大会	【中止】
9月23日(水)	地区老人クラブゲートボール大会	
10月11日(日)	市民大運動会	【中止】
10月18日(日)	地区子ども会スマイルボーリング大会	【中止】
10月22日(木)～	地区敬老事業 記念品配布	
11月 6日(金) ～ 8日(日)	地区文化祭	【中止】
11月12日(木)	高齢者慰問	
12月 6日(日)	地区子ども会上毛かるた大会	【中止】
12月13日(日)	市子ども会上毛かるた大会参加	【中止】
2月 5日(金) ～ 2月7日(日)	地区児童生徒書き初め展 地区青育連年賀ハガキコンクール	

【中止】…新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ウ 公民館活動の一環として協力した団体等の状況

団 体 名	適 用
池 田 地 区 振 興 協 議 会	委員会及び総会の開催、委員研修の実施、敬老事業
池 田 地 区 財 産 管 理 会	委員会開催、財産林の管理・調査等の実施
沼田市社会福祉協議会池田支部	委員会及び総会の開催、高齢者慰問、敬老事業
沼 田 市 区 長 会 池 田 支 部	会議の開催、敬老事業
沼 田 市 体 育 協 会 池 田 支 部	役員会及び総会の開催、各種体育行事の実施
池田地区青少年育成連絡協議会	役員会及び総会の開催、レクリエーション大会、上毛かるた大会、沼田かるた大会の実施
池田地区老人クラブ連合会	役員会及び総会の開催、ゲートボール大会の実施
沼 田 市 遺 族 の 会 池 田 支 部	役員会及び総会の開催
更生保護女性会池田支部	役員会及び総会の開催
池田地区民生児童委員協議会	庶務協力
池 田 母 親 学 校	庶務協力
沼 田 市 消 防 団 第 三 分 団	庶務協力
池 田 校 同 窓 会	庶務協力
沼田市身体障害者連合会池田支部	庶務協力
池 田 地 区 交 通 安 全 会	庶務協力
学 校 後 援 会	庶務協力
池田地区心身障害児育成会	庶務協力

エ 令和2年度 池田公民館利用状況

月別	種別	公民館主催事業				小計	社会教育関係団体				小計	市役所関係	福祉関係団体	振興協議会	一般団体	合計
		各教養教室	高齢者教室	女性学級	その他		体育協会	青育連	婦人会	その他						
4月	回数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	2	3	9
	人員	0	0	0	0	0	0	18	0	0	18	38	9	14	18	97
5月	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	回数	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	5	0	3	11
	人員	8	0	0	0	8	22	0	0	0	22	12	38	0	26	106
7月	回数	1	1	1	0	3	0	0	0	0	0	2	3	1	3	12
	人員	10	25	15	0	50	0	0	0	0	0	63	18	10	88	229
8月	回数	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	3	1	1	9
	人員	31	0	0	0	31	0	0	0	0	0	6	32	8	6	83
9月	回数	4	0	0	1	5	0	0	0	0	0	1	1	1	4	12
	人員	35	0	0	7	42	0	0	0	0	0	16	11	11	31	111
10月	回数	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	3	2	1	2	13
	人員	38	0	0	0	38	0	0	0	0	0	19	15	14	14	100
11月	回数	6	0	0	0	6	0	0	0	0	0	1	3	0	3	13
	人員	62	0	0	0	62	0	0	0	0	0	11	20	0	24	117
12月	回数	4	1	0	0	5	0	0	0	0	0	1	1	0	5	12
	人員	48	19	0	0	67	0	0	0	0	0	23	12	0	43	145
1月	回数	5	1	0	0	6	0	1	0	0	1	1	1	0	5	14
	人員	48	24	0	0	72	0	5	0	0	5	11	11	0	28	127
2月	回数	10	0	0	4	14	0	0	0	0	0	1	2	1	6	24
	人員	99	0	0	49	148	0	0	0	0	0	5	17	3	38	211
3月	回数	6	0	0	0	6	0	1	0	0	1	2	2	2	6	19
	人員	70	0	0	0	70	0	20	0	0	20	26	33	26	46	221
合計	回数	45	3	1	5	54	1	3	0	0	4	16	24	9	41	148
	人員	449	68	15	56	588	22	43	0	0	65	230	216	86	362	1,547

(4) 薄根公民館

ア 市民教養教室

(ア) 薄根高齢者教室

学習の目標 現代社会と郷土を理解し、生きがいの発見につながる生活設計づくりを目指す。

学習の内容

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全て中止。

(イ) 薄根女性学級

学習の目標 女性の家庭、地域における役割を認識し、地域家庭生活の向上を図る。

学習の内容

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全て中止。

(ウ) その他の教養教室

教室名	開講日	閉講日	回数	受講者	講師
絵手紙教室	8月27日	12月3日	8	7名	霜 垣 ユミ子 先生
うすねなかよしぶんこ	11月27日		1	20名	齋 藤 徳 子 先生

イ 地区内団体等との主な共催事業

期 日	事 業 名	
4月28日（火）	薄根地区戦没者慰霊祭	【中止】
5月17日（日）	薄根地区親善ソフトボール大会・ソフトバレーボール大会	【中止】
6月 7日（日）	薄根地区親善野球大会	【中止】
6月21日（日）	薄根地区子ども会沼田かるた大会	【中止】
6月28日（日）	沼田市子ども会沼田かるた大会参加	【中止】
7月 3日（金）	薄根地区交通安全会「薄根幼稚園七夕の集い」	【中止】
7月 5日（日）	薄根地区親善バレーボール大会	【中止】
7月19日（日）	薄根地区親善水泳大会	【中止】
8月 9日（日）	沼田市民体育大会（水泳の部）参加	【中止】
8月30日（日）	沼田市民体育大会（1日目）参加	【中止】
9月 6日（日）	沼田市民体育大会（2日目）参加	【中止】
9月13日（日）	薄根地区・中学校運動会	【中止】
10月 4日（日）	薄根地区グラウンドゴルフ大会	【中止】
10月11日（日）	沼田市民大運動会参加	【中止】
10月23日（金）	薄根地区敬老事業（記念品配布）	【中止】
11月 6日（金）	薄根地区親善ゲートボール大会	【中止】
12月 6日（日）	薄根地区子ども会上毛かるた大会	【中止】
12月13日（日）	沼田市子ども会上毛かるた大会参加	【中止】
1月 5日（火）	薄根地区新年会	【中止】
2月17日（水） ～18日（木）	薄根公民館まつり	【中止】
2月28日（日）	薄根地区親善卓球大会	【中止】
3月上旬	沼田市社会福祉協議会薄根支部「ふれあい会食会」	【中止】

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全て中止。

ウ 公民館活動の一環として、協力した団体等の状況

団 体 名	摘 要
薄 根 地 区 振 興 協 議 会	役員会及び総会の開催等
薄 根 地 区 財 産 管 理 会	委員会の開催、財産林の管理調査実施等
沼 田 市 区 長 会 薄 根 支 部	会議の開催、研修視察の実施等
薄根地区民生児童委員協議会	定例会及び総会の開催、研修視察の実施等
沼 田 市 遺 族 の 会 薄 根 支 部	役員会及び総会の開催等
薄根地区老人クラブ連合会	役員会及び総会の開催、世代間交流、ゲートボール大会等
薄根地区青少年育成連絡協議会	役員会及び総会の開催、沼田・上毛かるた大会等
沼 田 市 体 育 協 会 薄 根 支 部	役員会及び総会の開催、地区親善体育大会の実施、市体育大会等の練習会・大会参加等
沼 田 市 薄 根 婦 人 会	役員会及び総会の開催等
沼田市社会福祉協議会薄根支部	役員会及び総会の開催、ふれあい会食会、草刈り等
沼田市薄根地区交通安全会	役員会及び総会の開催等
沼田市環境保健協議会薄根支部	庶務協力
薄根地区青少年問題協議会	庶務協力

エ 令和2年度 薄根公民館利用状況

月別	種別	公民館主催事業			小計	社会教育関係団体				小計	市役所関係	福祉関係団体	振興協議会	一般団体	合計
		各教養教室	高齢者教室	女性学級		体育協会	青育連	婦人会	その他						
		回数	人員	回数		人員	回数	人員	回数						
4月	回数	2	0	0	2	2	1	1	0	4	1	2	1	2	12
	人員	4	0	0	4	38	3	3	0	44	20	16	19	11	114
5月	回数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1
	人員	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	3
6月	回数	2	0	0	2	1	0	1	2	4	0	1	1	24	32
	人員	4	0	0	4	8	0	3	24	35	0	13	11	207	270
7月	回数	3	0	0	3	0	0	0	14	14	4	1	0	17	39
	人員	6	0	0	6	0	0	0	127	127	141	13	0	187	474
8月	回数	2	0	0	2	0	0	0	13	13	4	1	0	16	36
	人員	12	0	0	12	0	0	0	95	95	56	13	0	160	336
9月	回数	4	0	0	4	0	0	0	16	16	3	1	1	20	45
	人員	24	0	0	24	0	0	0	129	129	47	21	6	189	416
10月	回数	4	0	0	4	0	0	0	16	16	3	1	2	21	47
	人員	23	0	0	23	0	0	0	125	125	18	15	18	203	402
11月	回数	4	0	0	4	0	0	0	14	14	2	1	1	21	43
	人員	24	0	0	24	0	0	0	111	111	35	14	6	205	395
12月	回数	3	0	0	3	0	0	0	14	14	3	1	2	13	36
	人員	13	0	0	13	0	0	0	115	115	43	13	17	130	331
1月	回数	2	0	0	2	0	0	0	0	0	3	1	1	12	19
	人員	4	0	0	4	0	0	0	0	0	47	13	10	101	175
2月	回数	2	0	0	2	0	0	2	1	3	1	1	1	6	14
	人員	4	0	0	4	0	0	15	3	18	6	13	9	47	97
3月	回数	2	0	0	2	0	0	1	15	16	2	2	5	18	45
	人員	5	0	0	5	0	0	3	147	150	34	21	48	194	452
合計	回数	30	0	0	30	3	1	6	105	115	26	13	15	170	369
	人員	123	0	0	123	46	3	27	876	952	447	165	144	1,634	3,465

(5) 川田公民館

ア 市民教養教室

(ア) 川田高齢者・女性学級

学習の目標 学習の場を通じて、地域社会との交流を深めながら知識・教養を身につけ、生きがいの発見や家庭生活の向上を図り、明るく住みよい地域づくりに資することを目的とする。

学習内容

回	期 日	学習のテーマ	講 師	学習の内容	受講者
	10月 5日	市 民 文 化 大 学	渡辺 真一 先生	思いやりと笑顔 ～人権感覚を磨く～	7名
	1月21日 2月 4日 2月18日 3月 4日 3月18日	絵 手 紙 教 室	霜垣ユミ子 先生	初心者も楽しめる 絵手紙の制作	11名

(イ) その他の教養教室

教 室 名	開講日	閉講日	回数	受講者	講 師
陶 芸 教 室 4月～9月中止	10月16日	2月19日	5	10名	伊与久充章 先生
パ ッ チ ワ ー ク 教 室 ※中止	月 日	月 日		名	藤井たみ江 先生
民踊・レクダンス教室 ※4月～8月中止	9月28日	2月22日	5	9名	深津 太一 先生
トールペインティング教室	10月13日	3月23日	12	12名	生方 弘美 先生
小学生交流きり絵教室 ※中止	月 日			名	きり絵サークル 会員
フラワーアレンジメント体験教室 ※中止	月 日			名	平井さち子 先生
太 極 拳 教 室	1月28日	3月11日	6	9名	矢島 淑江 先生
花 あ そ び 教 室	2月 3日	2月17日	3	11名	平井さち子 先生

イ 地区内団体等との主な共催事業

期 日	事 業 名
4月16日(木)	遺族の会川田支部川田英霊殿清掃作業 ※中止
4月24日(金)	川田地区戦没者慰霊祭 ※中止
5月1日(金)	花咲かじいさんプロジェクトinかわだ(耕耘・施肥作業) ※中止
5月10日(日)	川田地区ソフトボール大会
5月12日(火)	花咲かじいさんプロジェクトinかわだ(植付作業) ※中止
5月13日(水)	川田地区グラウンドゴルフ大会 ※中止
5月20日(水)	川田地区ゲートボール大会 ※中止
5月20日(水)	老連川田支部ゲートボール大会 ※中止
6月1日(月)	子持山登山道ボランティア ※中止
6月7日(日)	市子ども会ボランティア活動の日 ※中止
6月7日(日)	川田地区バレーボール大会 ※中止
6月8日(月)	エコ・プロジェクトinかわだ(緑のカーテンづくり) ※中止
6月26日(金)	花咲かじいさんプロジェクトinかわだ(除草作業) ※中止
8月9日(日)	沼田市民体育大会水泳の部参加 ※中止
8月30日(日)	沼田市民体育大会参加 ※中止
9月6日(日)	沼田市民体育大会参加 ※中止
9月8日(火)	遺族の会川田支部川田英霊殿清掃作業 ※中止
9月19日(日)	川田小学校・川田地区合同運動会 ※中止
9月23日(水)	花咲かじいさんプロジェクトinかわだ(除草作業) ※中止
10月4日(日)	市子ども会ボランティア活動の日 ※中止
10月22日(木) ～23日(金)	川田地区敬老事業(記念品配布)
10月28日(水)	老連川田支部グラウンドゴルフ大会 ※中止
10月28日(水)	川田グラウンドゴルフクラブ大会 ※中止
11月16日(月)	花咲かじいさんプロジェクトinかわだ(片付け作業) ※中止
11月24日(火)	川田地区高齢者長寿祝訪問
12月6日(日)	川田地区子ども会上毛かるた大会 ※中止
12月13日(日)	沼田市子ども会上毛かるた大会参加 ※中止
1月7日(木)	川田地区振興協議会新年会 ※中止
1月22日(金) ～23日(土)	川田地区民展(23日:表彰式) ※中止
2月21日(日)	川田地区卓球大会 ※中止
2月25日(木)	区長会川田支部年度末総会・新旧交歓会 ※中止

ウ 公民館活動の一環として協力した団体等の状況

団 体 名	摘 要
川 田 地 区 振 興 協 議 会	委員会・総会の開催等
川 田 地 区 財 産 管 理 会	委員会・総会の開催、財産林の管理、現地調査の実施等

団 体 名	摘 要
沼田市区長会川田支部	会議・総会・研修会の開催等
沼田市社会福祉協議会川田支部	役員会・総会の開催、高齢者長寿祝訪問等
川田地区民生児童委員協議会	総会・研修会の開催等
沼田市体育協会川田支部	役員会・総会の開催、各種体育大会の開催等
川田地区青少年育成連絡協議会	役員会・総会の開催、キャンプ・かるた大会の開催等
沼田市遺族の会川田支部	役員会・総会の開催、英霊殿清掃作業等
沼田市戦没者忠霊奉賛会川田支部	役員会の開催、戦没者慰霊祭の開催等
川田地区敬老会実行委員会	役員会の開催、地区敬老事業の開催等
川田地区民展実行委員会	役員会の開催、地区民展の開催等
沼田市環境保健協議会川田支部	事務補助
沼田市老人クラブ連合会川田支部	事務補助、ゲートボール大会の開催等
川田グラウンドゴルフクラブ	事務補助、グラウンドゴルフ大会の開催等

エ 令和2年度 川田公民館利用状況

月別	種別	川田公民館			社会教育関係団体				市役所関係	福祉関係団体	振興協議会	一般団体	合計
		各教養教室	教高 齢者 女 室性	小 計	体 育 協 会	青 育 連	そ の 他	小 計					
4月	回数			0	1		1	2	2			1	5
	人員			0	8		3	11	32			8	51
5月	回数			0				0					0
	人員			0				0					0
6月	回数			0			2	2	1	1	1	1	6
	人員			0			6	6	22	12	8	7	55
7月	回数			0			1	1	2	1		4	8
	人員			0			3	3	122	11		18	154
8月	回数			0			1	1	2	1	1	4	9
	人員			0			3	3	18	11	6	19	57
9月	回数	1		1			2	2	3	1		6	13
	人員	7		7			13	13	41	9		40	110
10月	回数	4	1	5			3	3	2	1		5	16
	人員	42	10	52			20	20	22	12		27	133
11月	回数	4		4			4	4	2	1		4	15
	人員	42		42			30	30	27	12		23	134
12月	回数	3		3			3	3	4	1	1	3	15
	人員	30		30			20	20	41	12	13	15	131
1月	回数	5	1	6			1	1	1	1	1	3	13
	人員	51	11	62			3	3	4	11	6	11	97
2月	回数	10	2	12			4	4	1	1		5	23
	人員	108	23	131			29	29	8	11		44	223
3月	回数	4	2	6	1		4	5	2	1		6	20
	人員	41	21	62	7		29	36	12	11		42	163
合計	回数	31	6	37	2	0	26	28	22	10	4	42	143
	人員	321	65	386	15	0	159	174	349	112	33	254	1,308

(6) 白沢公民館

ア 市民教養教室

(ア) 高齢者教室(白沢町燦々会)

学習の目標

高齢者が心身ともに明るく、健康で生きがいのある生活を築くための知識を習得する。

学習内容

回	期 日	学習のテーマ	講 師 等	学 習 の 内 容	受講者
1	7月15日(水)	開講式 軽スポーツ		グラウンドゴルフ	43名
2	10月21日(水)	市民文化大学	沼田市給食センター 栄養教諭 根岸 仁美	講義 「しっかり食べて健康 長生き」	30名
3	11月10日(火)	軽スポーツ		グラウンドゴルフ	40名
4	12月10日(木)	防災	地域安全課 防災専門官 小菅 優喜	講義 「災害に関する正しい 知識等の習得」	26名
5	3月14日(日)	文化芸能		白沢町芸能祭の参観	中止
6	3月12日(金)	教養 閉講式	群馬デリバリー楽団 山崎 隆之 山崎 花音	サククス及びトランペ ットによる出張ライブ	36名

(イ) 各種教養教室

教 室 名	開 講 日	閉 講 日	回数	受講者	講 師
親子わくわく体験教室	9月26日	2月20日	6	中止	高橋佐知子 先生
お菓子作り教室	12月 3日	2月 4日	3	7名	高橋 智春 先生
そば打ち教室	11月25日	12月23日	3	7名	椎原 一三 先生
着物リメイク教室	10月13日	10月27日	3	15名	吉澤ヨシ子 先生

イ 主な事業

(ア) 白沢町文化祭

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。

(イ) 第17回ふるさと文学賞

①応募総数 968点

[内訳] 小学生 202点 (作文 162点、詩 40点)
中学生 766点 (作文 499点、詩 267点)

②表彰式 令和3年2月13日(土) 中止

③表 彰 (作文の部)

最優秀賞 (小学生の部 1点、中学生の部 1点)

優 秀 賞 (小学生の部 4点、中学生の部 5点)

佳 作 (小学生の部 5点、中学生の部 5点)

(詩の部)

最優秀賞 (小学生の部 1点、中学生の部 1点)

優 秀 賞（小学生の部 4点、中学生の部 3点）
佳 作（小学生の部 5点、中学生の部 7点）

(ウ) 花いっぱい運動

町内の沿道を花の香りが漂う「花いっぱい運動」を地域の連帯により推進し、活力ある地域社会づくりを形成し、環境美化の向上を図ることを目的として実施した。

○植栽した花の種類と株数

種 類 サルビア、マリーゴールド、ルピナス

株 数 12, 445株

ウ 地区内団体等との主な共催事業

期 日	事 業 名
5月上旬 中止	白沢町民親善ゴルフ大会
7月11日（土）中止	しらさわ赤りんごおはなし会 サマースペシャルおはなし会
7月21日（火）	白沢町民夏季グラウンド・ゴルフ大会
8月 2日（日）中止	白沢町子ども会球技大会
9月13日（日）中止	白沢町民運動会
10月中旬 中止	白沢町民親善ゴルフ大会
11月 2日（月）中止 3日（火）	白沢町文化祭
11月 4日（水）中止	白沢町民バドミントン教室（全4回うち4回中止）
11月13日（金）中止	白沢町民バドミントン大会
12月 6日（日）中止	白沢町子ども会上毛かるた大会
12月12日（土）中止	しらさわ赤りんごおはなし会 クリスマスおはなし会
12月17日（木）	白沢町民懇親剣道大会
1月30日（土）中止	白沢町民スキー・スノーボード教室
2月 1日（月）中止	白沢町民卓球教室（全5回うち5回中止）
2月13日（土）中止	ふるさと文学賞表彰式
2月14日（日）中止	白沢町民卓球大会
3月14日（日）中止	白沢町芸能祭

エ 公民館活動の一環として協力した団体等の状況

団 体 名	摘 要
沼田市文化協会白沢支部	役員会等の開催
しらさわ赤りんごおはなし会	庶務協力
白沢町子ども会育成会連絡協議会	役員会開催
沼田市体育協会白沢支部	役員会等の開催、各種体育大会の実施等

オ 図書室の利用状況

(ア) 貸出点数

	一 般		学 生		児 童		計		合 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
図 書	74	393	0	10	50	212	124	615	739
A V	0	23	0	0	0	0	0	23	23
計	74	416	0	10	50	212	124	638	762

(イ) 利用人員

	一 般	学 生	児 童	合 計
男	26	0	14	40
女	183	8	38	229
計	209	8	52	269

カ 令和2年度 白沢公民館利用状況

令和2年度 白沢公民館利用状況

月別	種目 種別	公民館主催事業				社会教育関係団体					市役所関係	文化団体	一般団体	合 計
		高齢者教室	各教養教室	その他	小 計	体育協会	文化協会	しらさわ赤りんおはなし会	その他	小 計				
4	回数					1				1				1
	人数					7				7				7
5	回数													
	人数													
6	回数			1	1		1			1	2			4
	人数			9	9		8			8	23			40
7	回数						5			5	21			26
	人数						36			36	147			183
8	回数						4			4	21			25
	人数						26			26	428			454
9	回数						3			3	20			23
	人数						22			22	160			182
10	回数	1	3		4		8			8				12
	人数	32	36		68		70			70				138
11	回数						7		2	9	10			19
	人数						53		14	67	70			137
12	回数	1			1		8		1	9	20		1	31
	人数	26			26		59		9	68	100		30	224
1	回数										1			1
	人数										13			13
2	回数						3			3	1		1	5
	人数						19			19	6		10	35
3	回数	1		1	2	1	6			7				9
	人数	36		9	45	6	41			47				92
合計	回数	3	3	2	8	2	45		3	50	96		2	156
	人数	94	36	18	148	13	334		23	370	947		40	1,505

(7) 利根公民館

ア 市民教養教室

教室名	開講日	閉講日	回数	受講生数	講師等
寄せ植え教室	7月15日	12月16日	5回	10人	星野 学
手芸教室	12月7日	12月21日	3回	8人	高橋 智春
つまみ細工教室	12月8日	3月9日	4回	6人	木村 正子
子どもタイルクラフト教室	2月3日		1回	15人	小倉 香

第16回歴史探訪の会・子ども陶芸教室・フラワーアレンジメント教室・パッチワーク教室・英会話教室（初級編）・陶芸教室・健康体操教室・地域防災教室は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ 主な事業

(ア) 中高一貫教育推進事業

少年の主張尾瀬大会

期 日 令和2年7月9日（木）

会 場 片品村文化センター

参加者 利根中学校、多那中学校、片品中学校、尾瀬高等学校1年生

(※) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(イ) 社会教育関係

① 生涯学習の推進

○ 花いっぱい運動

花を育て地域を美しくするとともに、花を慈しむ心を通じて人間関係における「思いやりの心」を育て、地域の緑化増進を図り、併せて地域づくり人づくりを図ることを目的として実施した。

春の花いっぱい運動

令和2年6月12日（金） サルビア、マリーゴールド配布

花植え・管理作業

草むしり、清掃、花植え、後片付け等

○ 府中市・沼田市中学生軟式野球親善交流会

交流試合を通じて心・技・体の向上を図り、併せて地域に根ざした文化や歴史を学び、両市の中学生及び関係者が友好関係を築くことを目的として開催した。

沼田市会場：期 日 令和2年5月30日（土）～31日（日）

会 場 利根中学校校庭

参加者 府中市少年軟式野球連盟、利根中学校野球部

府中市会場：期 日 令和2年11月14日（土）～15日（日）

会 場 府中市民球場

参加者 府中市少年軟式野球連盟、利根中学校野球部

(※) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

② 芸術文化の振興

○ 全国ふきわれ俳句大会

吹割溪谷や沼田市の風物を詠んだ俳句を全国から投句していただくことにより、沼田市内の多くの観光資源を広めるとともに、より豊かな詩情を醸成することを目的として開催した。

応募総数 一般の部：749句、小中学生の部：5,002句

表彰 一般の部：特選 中山 初代（群馬県甘楽町）

特別賞 15句、優秀賞 20句、入選 30句

小学生の部：特選 原澤 一葵（薄根小2年）

優秀賞 20句、入選 20句

中学生の部：特選 渡辺 奏磨（沼田中3年）

優秀賞 20句、入選 20句

連続投句賞：10回連続 4人、20回連続 4人

表彰式については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、受賞者本人宛に通知

○ 利根町文化祭

優れた芸術文化活動の発表の場を提供し、芸術文化活動の振興及び参加促進並びに多くの人たちとの交流及び親睦を図ることを目的として開催した。

期日 令和2年11月2日（月）～3日（火）

（※）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

○ 利根町芸能祭

優れた芸術文化活動の発表の場を提供し、芸術文化活動への参加を促進することにより、多くの人たちとの交流及び親睦を図ることを目的として開催した。

（※）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

○ 沼田市文化協会利根支部

利根町内の芸術文化団体の連絡調整及び会員相互の親睦を図り、町内の芸術文化の振興発展に寄与することを目的として活動している。

③ 青少年健全育成

○ 利根町健全育成会議

小中学校の夏季休業前に地域関係者が情報交換と協議を行い、学校、家庭、地域社会が連携して児童生徒の健全育成や事故防止を図ることを目的として開催した。

利根小中学校区 令和2年6月24日（水）

（※）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

○ 利根町育成会上毛かるた大会

上毛かるたを通じて利根町の子どもたちが親睦を図り、郷土群馬についての知識と愛着を持ち、青少年健全育成に資することを目的として開催した。

各部の優勝者は、沼田市子ども会上毛かるた大会に出場した。

期 日 令和2年12月5日（土）

場 所 利根保健福祉センター

団体戦 小学生の部（低学年・中学年・高学年の3部）

個人戦 小学生の部（各学年ごとの部）

（※）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(ウ) 社会体育関係

① スポーツ団体

沼田市体育協会利根支部

（小学校区：6区、専門部：15部、スポーツ少年団：4単位団）

② 各種大会等

開催日	事業名	開催会場
5月12日 ～6月19日	利根春季野球大会(※)	利根老神多目的広場 利根平川運動広場 利根南部山村広場
5月22日	利根町民ゴルフ大会(※)	群馬カントリークラブ
6月23日 ～7月22日	利根ソフトボール大会(※)	利根中学校校庭 利根平川運動広場
8月10日	利根町地区対抗野球選手権大会	利根老神多目的広場
8月25日 ～10月1日	利根秋季野球大会	利根老神多目的広場 利根平川運動広場 利根南部山村広場
9月13日	利根町体育祭(※)	利根中学校校庭
10月 6日	尾瀬吹割杯親善野球大会	利根老神多目的広場 片品中学校
10月23日	利根町民ゴルフ大会	初穂カントリークラブ
11月20日	利根町バレーボール大会（一般の部）	利根中学校体育館
11月22日	利根町バレーボール大会（スポーツ少年団の部）	利根中学校体育館
3月 4日	利根町卓球大会(※)	利根園原ふれあい屋内運動場

（※）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

ウ 公民館活動の一環として協力した団体等の状況

団体名	摘要
利根町育成会連合会	会議等の開催
利根町青少年育成推進員会	会議の開催
利根町青少年育成連絡協議会	会議の開催
青少年育成相談センター補導員会	会議の開催、街頭補導及び特別街頭補導等の実施

エ 図書室の利用状況

(ア) 貸出点数

種別 種類	一般		学生		児童		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
図書	31点	133点	0点	0点	66点	41点	97点	174点	271点
A V	0点	2点	0点	0点	0点	0点	0点	2点	2点
計	31点	135点	0点	0点	66点	41点	97点	176点	273点

(イ) 利用人員

	一般	学生	児童	合計
男	7人	0人	12人	19人
女	77人	0人	7人	84人
計	84人	0人	19人	103人

図 書 館

(1) 主な事業関係

ア 図書資料購入事業

一般図書、児童図書及び尾瀬・森林関係資料の購入整備

・一般図書	5, 140冊	(一般5, 031冊、郷土109冊)
・児童図書	2, 495冊	
・尾瀬・森林関係資料	8冊	
合 計	7, 643冊	

イ 視聴覚資料購入事業

DVD、コンパクトディスクの購入整備

・DVD	47点	
・コンパクトディスク	79点	
合 計	126点	

(2) 奉仕業務

ア 館内奉仕

(ア) 貸出返却サービス

①資料貸出し (本館)

図書資料	232, 018冊	(1日平均 899冊)
視聴覚資料	12, 001点	(1日平均 47点)
合計	244, 019点	(1日平均 946点)

②予約・リクエスト

予約	11, 655点	
リクエスト	785冊	(購入対応214冊、相互貸借571冊)

(イ) 参考調査

利用相談	7, 531件	
調査相談	80件	
複写サービス	331件	(1, 599枚)

(ウ) 図書特集配架

①定期的特集

5月～ 6月	“芸能人が書いた本、図書館員がおすすめる本”
7月～ 8月	“証言～戦争の記憶をつなぐ～”
9月～10月	“〇〇の秋～あなたは何派?～”
11月	“進化～人類の歴史と未来～”
12月	“図書館員が今年読んだ本”
1月～ 2月	“2020 話題になった本”
3月～ 4月	“「美しい」本、人生100年時代の生き方”

②その他の特集

3階では、子どもたちが興味を持つこと、季節行事等のプチ特集を行い、児童の利用促進を図ったほか、移動図書館車の更新に伴い、写真とメッセージカードと共に移動図書館特集を行った。2階では、今話題になっている事柄を中心に、逐次特集を組んで情報を提供した。また、1月25日からの「ドイツウィーク」に関連して、ドイツについて紹介する特集コーナーを設置した。

イ 館外奉仕

(ア) 移動図書館

毎月11日間、市内45ステーションで移動図書館サービスを行った。

(イ) 団体貸出

学校、幼稚園、保育園、読み聞かせの会など67団体、10,213冊の本を貸出した。

ウ 各種事業

(ア) 子ども読書活動推進計画関連事業

①ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者が、肌のぬくもりを感じながら言葉と心を通わせるひとときを絵本を介して持つことを応援する運動として、市の4か月児健康診査待ち時間を利用し、ボランティアや図書館職員が、絵本の読み聞かせを行いながら絵本等を手渡す。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、読み聞かせは中止。

実施回数 12回 修了親子数 223組

②優良読書児童の表彰

子どもの読書意欲の向上と読書活動を活発にし、利用の促進を目的として、一定の貸出冊数ごとに逐次、賞状と記念品を贈呈した。

対象者 中学生以下の幼児・児童・生徒

表彰人員 299名(学齢前96名、小学生180名、中学生23名)

③おはなしポケット（読み聞かせの会がボランティアにて開催）

毎月第1、3土曜日（午後）子どもを対象に、絵本や紙芝居などの読み聞かせを4階和室にて開催した。

実施回数 15回

協力者 延べ 50名

参加者 延べ 204名（子ども124名、大人80名）

(イ) 文学を語る会

読書研修会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(ウ) 利用啓発事業

親子等コミュニケーションの場の提供と図書館利用者の増加を目的に開催した。

①夏休み図書館イベントに参加しよう！

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

②古雑誌市

日 時 令和2年10月30日(金)
場 所 テラス沼田4階市民ロビーぱるく
内 容 新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業規模を縮小し、雑誌のバックナンバーのみ(付録なし)を無料配布した。
来場者 延べ約 88名 760冊配布

(エ)本の森通信

図書館活動を広く利用者に周知し、利用の促進を図ることを目的として隔月(年6回)発行した。

(3) 沼田市立図書館利用者の会

図書館利用者及び利用団体との情報交換を行い、よりよい図書館活動の推進を図ることを目的に、平成13年度に設置。

ア 委員 10人以内(利用団体代表 5人、公募5人)

イ 任期 2年

ウ 第1回会議

日 時 令和2年8月5日(水)
場 所 図書館 和室
内 容 令和元年度図書館事業報告について
令和2年度図書館事業計画について
図書館活動についての情報交換

第2回会議

日 時 令和3年2月25日(木)
場 所 図書館 和室
内 容 令和2年度図書館事業報告について
図書館活動についての情報交換

(4) その他

ア 図書館視察見学等の来館状況について

期 日	区 分	市 内	県 内	県 外	合 計
4月 ～3月	件 数	3件	1件	0件	4件
	来館者数	82名	34名	0名	116名

イ 研修生等の受け入れ

中学生職場体験学習 0件 0名
高校生就業体験等 0件 0名
大学・短大生インターンシップ 1件 1名

ウ 移動図書館車の更新

- (ア) 引継式の実施 令和2年11月25日(水) 沼田小学校西校庭
- (イ) 運行開始 令和2年12月3日(木)

エ 新型コロナウイルス感染症対策事業

図書消毒機2台、非接触型検温器2台を導入するなど感染拡大防止に努めた。

図書館利用統計

令和2年4月1日～令和3年3月31日

1 総数

開館日数	個人利用			団体利用		
	登録者数	利用人員	貸出点数	登録数	利用回数	貸出点数
258	48,379	62,852	253,922	246	459	10,213

2 登録者数

	一般	学生	児童	合計
男	16,071	2,345	1,871	20,287
女	23,644	2,562	1,886	28,092
計	39,715	4,907	3,757	48,379

3 地区別登録者数

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
男	7,248	2,961	708	1,867	923
女	9,778	3,912	920	2,383	1,185
計	17,026	6,873	1,628	4,250	2,108

	白沢町	利根町	市内計	利根郡内	その他	合計
男	750	712	15,169	4,593	525	20,287
女	1,124	1,039	20,341	7,298	453	28,092
計	1,874	1,751	35,510	11,891	978	48,379

4 利用人員（本館利用－館内閲覧除く）

	一般	学生	児童	合計
男	17,579	555	6,679	24,813
女	27,420	1,191	7,032	35,643
計	44,999	1,746	13,711	60,456
一日平均	174.4	6.8	53.1	234.3

5 地区別利用人員（本館利用－館内閲覧除く）

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
男	10,827	3,826	476	2,249	943
女	15,241	5,073	628	3,101	1,523
計	26,068	8,899	1,104	5,350	2,466

	白沢町	利根町	市内計	利根郡内	その他	合計
男	711	682	19,714	4,719	380	24,813
女	1,041	806	27,413	7,809	421	35,643
計	1,752	1,488	47,127	12,528	801	60,456

6 図書貸出点数

	一般	学生	児童	本館計	移動図書	団体貸出	館外計	合計
男	55,148	1,858	34,523	91,529	3,787			
女	98,100	4,249	38,140	140,489	6,116			
計	153,248	6,107	72,663	232,018	9,903	10,213	20,116	252,134
一日平均	594.0	23.7	281.6	899.3				

7 視聴覚資料貸出点数

	一般	学生	児童	本館計
男	5,433	82	1,072	6,587
女	4,527	81	806	5,414
計	9,960	163	1,878	12,001
一日平均	38.6	0.6	7.3	46.5

8 レファレンス件数・リクエスト件数

レファレンスサービス		
利用相談	調査相談	計
7,531	80	7,611

リクエストサービス			
購入	相互貸借	予約	計
214	571	11,655	12,440

9 巡回移動図書

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区	白沢町	利根町	合計
利用人員	646	362	290	132	270	189	507	2,396
貸出点数	2,506	1,518	1,301	509	1,030	865	2,174	9,903

10 団体貸出

配本先	配本回数	貸出冊数	団体数
読み聞かせの会	77	281	21
保育・幼稚園	177	4,254	60
学校	136	2,794	145
職場			
その他	69	2,884	20
計	459	10,213	246

11 資料動態内訳

	購入金額	購入点数	寄贈点数	管理移動増加	除籍点数	その他増減数	計
図書	13,319	7,643	1,552	163	5,018	0	4,340
視聴覚資料	817	126	15	0	90	0	51

*購入金額は千円、管理移動増加数は資料区分間の移動等に伴う増加数を示す。

12 所蔵資料数

一般図書	270,432	総記	哲学宗教	歴史	社会科学	自然科学
		7,962	11,271	25,268	37,020	20,355
		技術工学	産業	芸術	語学	文学
		24,666	9,907	30,235	4,081	99,667
児童図書	125,736					
郷土資料	24,156					
尾瀬森林資料	9,108					
その他	0					
計	429,432					

視聴覚資料	22,006	CD	CT	VT	LD	DVD
		12,772	777	5,820	422	2,215

13 新聞・雑誌

新聞	15	紙
雑誌	167	誌

4 文化財保護課

(1) 文化財の指定と保護

本市に存在する文化財について、有形の物のうち重要なものを沼田市重要有形文化財に、無形の物のうち重要なものを沼田市重要無形文化財に、民俗文化財のうち重要なものを沼田市重要民俗文化財に、また、記念物のうち重要なものを沼田市史跡、名勝又は天然記念物にそれぞれ指定してその保護に努めた。

(2) 文化財調査委員

ア 設置 昭和47年6月26日

イ 職務 教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する事項を調査研究し、これらの事項について、教育委員会に意見を具申する。

ウ 組織 委員の定数は7人以内。学識経験者のうちから、教育委員会が6人を委嘱

エ 任期 2年（令和2年9月1日～令和4年8月31日）

オ 文化財調査委員会議の開催

第1回 開催日 令和2年6月29日（月）

内容 令和2年度事業計画、市指定天然記念物「天満宮の老梅」など

第2回 開催日 令和2年10月15日（木）

内容 旧久米邸洋館、沼田市文化財指定候補物件など

(3) 指定天然記念物管理事業

指定天然記念物（樹木）の点検と樹木の状況に応じ、施肥、下草刈等を実施。

※対象樹木：国指定薄根の大クワ、県指定荘田神社の大イチョウ、須賀神社の大ケヤキ、川田神社の大ケヤキ、発知のヒガンザクラ、書院の五葉マツ、市指定天然記念物樹木10件

(4) 薄根の大クワ保護対策事業

国指定天然記念物薄根の大クワの樹木医による診断、保護養生業務委託

(5) 指定文化財パトロール

市内指定文化財（屋外所在のもの）及び説明板等の点検を実施

(6) 指定文化財等保存管理事業

ア 国、県、市指定文化財所有者等に対し、保存管理報奨金を支給（物件数78件）

イ 旧生方家住宅等の建物、附帯施設等修繕

ウ 指定文化財等に関する説明板等の整備

道標の説明板改修

旧日本基督教団沼田教会記念会堂の説明板設置

天満宮の老梅の説明板及び標識柱撤去

エ 発知のヒガンザクラのヤドリギ除去及び柵の修繕（県補助事業）

(7) 旧沼田貯蓄銀行管理事業

ア 施設の一般公開

旧沼田貯蓄銀行設置及び管理条例及び同条例施行規則により管理

イ 地域住民団体・文化団体への貸出

会議、講演会、展示会などで利活用

ウ 市及び教育委員会への貸出

観光事業の舞台、成人式の写真撮影場所として利活用

(8) 登録有形文化財旧土岐家住宅洋館管理事業

ア 施設の一般公開

旧土岐家住宅洋館の設置及び管理に関する条例及び同条例施行規則により管理

イ 地域住民団体・文化団体への貸出

会議、講演会、展示会などで利活用

ウ 市及び教育委員会への貸出

観光事業の舞台、成人式の写真撮影場所として利活用

(9) 登録有形文化財旧日本基督教団沼田教会記念会堂管理事業

旧沼田教会記念会堂を西倉内町から上之町へ移転するため、解体移築工事を進めた。

令和2年10月31日完成、11月11日検査合格

ア 施設の一般公開

旧日本基督教団沼田教会記念会堂の設置及び管理に関する条例及び同条例施行規則により管理

イ 地域住民団体・文化団体への貸出

会議、講演会、展示会などで利活用

ウ 市及び教育委員会への貸出

観光事業の舞台、成人式の写真撮影場所として利活用

(10) 吹割溪ならびに吹割瀑保護対策協議会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(11) 文化財等の防火対策

ア 消防訓練

1月26日の「文化財防火デー」に関連して、施設の点検・訓練等実施

・消防訓練実施 令和3年1月～2月

・対象物件 旧生方家住宅、旧沼田貯蓄銀行、生方記念文庫、旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教団沼田教会記念会堂

イ 消防設備保守点検

専門業者による保守点検の実施（包括施設管理業務委託にて実施）

・対象物件 旧生方家住宅、旧沼田貯蓄銀行、旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教団沼田教会記念会堂及び生方記念文庫、鐘楼

(12) (仮称) 奈良古墳公園予定地管理事業

ア 草刈り委託 (3回実施)

イ 地元市民等との環境整備作業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(13) 課管理施設の観覧状況

ア 旧生方家住宅・生方記念資料館観覧者

(令和2年4月1日(水)から5月31日(日)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館)

大人	小人	団体	周遊券	減免等	計	開館
1,303人	360人	122人	192人	818人	2,795人	244日

イ 旧土岐家住宅洋館観覧者

(令和2年6月1日(月)から一般供用開始)

大人	小人	団体	周遊券	減免等	計	開館
509人	109人	108人	299人	1,340人	2,365人	240日

ウ 生方記念文庫観覧者

(令和2年4月1日(水)から5月31日(日)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館)

大人	小人	団体	周遊券	減免等	計	開館
428人	42人	38人	291人	172人	971人	216日

エ 旧沼田貯蓄銀行観覧者

(令和2年4月1日(水)から5月31日(日)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館)

無料	開館日数
1,757人	236日

オ 旧日本基督教団沼田教会記念会堂観覧者

(令和2年12月1日(火)から一般供用開始)

無料	開館日数
797人	90日

カ 歴史資料館観覧者

(令和2年4月1日(水)から5月31日(日)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館)

大人	小人	団体	周遊券	減免等	計	開館
2,513人	513人	206人	141人	939人	4,312人	244日

(14)文化財等利活用事業（茶会開催委託）

沼田茶道会に委託し、4月の沼田公園桜まつり期間中にお花見添釜の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(15)生方記念文庫企画展等

ア 第1回企画展「新収蔵資料展」

期 日：令和2年6月1日～7月26日

関連行事：お茶会体験 6月13日 講師 桑原 滋氏 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

：浴衣着付け教室 7月18日 講師 京呉服みはし 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

：ワークショップ第5回夏休みこどもお絵描き教室 7月25日
講師 小林恵美子氏

イ 第2回企画展「王朝の恋歌♥」

期 日：令和2年9月18日～12月14日

関連行事：お一人様ワークショップ「えんぴつで百人一首」 企画展期間中

ウ 第3回企画展「美しい北毛の山々」写真と短歌のコラボレーションVol.4

期 日：令和3年1月16日～3月28日

関連行事：ミニコンサート「愛すべき故郷～美しい自然と山々の歌～」1月23日
ソプラノ 鷹野 恵氏 伴奏 今川寿美氏

：ワークショップ「山型鍋つかみをつくろう！」 2月13日
講師 布遊び工房 スリーハートM

：短歌朗読「生方たつゑ、江口きち、若山牧水～北毛の山を詠う～」
3月6日 朗読 須藤 恵氏

(16)民俗芸能保存事業

ア 小学校伝統芸能教室の開催

沼須人形芝居（小学校2校）及び沼田祇園囃子（小学校10校）について、小学校児童を対象とした伝統芸能教室を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ 後継者育成事業

市指定重要民俗文化財沼須人形芝居、薄根太々神楽及び生枝獅子舞の後継者育成を委託した（練習、公演等）。

(17)特別天然記念物カモシカ対応

ア カモシカ出没等の対応件数 5件

イ カモシカ死亡に伴う埋葬処理件数 5件

(18) 指定文化財・登録文化財一覧（令和3年3月31日現在）

ア 市指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所在地
1	重要文化財(絵画)	涅槃像の図	昭 51. 3. 30	堀 廻 町
2	重要文化財(絵画)	韓信忍耐図	昭 51. 3. 30	材 木 町
3	重要文化財(絵画)	十三仏図	昭 51. 3. 30	東 倉 内 町
4	重要文化財(彫刻)	千手観世音菩薩坐像	昭 51. 3. 30	柳 町
5	重要文化財(典籍)	沼須一切経	昭 51. 3. 30	沼 須 町
6	重要文化財(古文書)	天正十八年下河田検地帳	昭 51. 3. 30	(市歴史資料館寄託)
7	重要文化財(古文書)	文禄二年下河田検地帳	昭 51. 3. 30	(市歴史資料館寄託)
8	重要文化財(古文書)	文禄二年下河田屋敷帳	昭 51. 3. 30	(市歴史資料館寄託)
9	重要文化財(建造物)	真田河内守信吉の墓	昭 51. 3. 30	材 木 町
10	重要文化財(建造物)	発智兵部左金吾平為時の墓	昭 51. 3. 30	上 川 田 町
11	重要文化財(建造物)	加沢平次左衛門の墓	昭 51. 3. 30	下 川 田 町
12	重要文化財(建造物)	大蓮院殿の墓	昭 51. 3. 30	鍛 冶 町
13	重要文化財(建造物)	慶寿院殿の墓	昭 51. 3. 30	坊 新 田 町
14	重要文化財(建造物)	禁芸碑	昭 51. 3. 30	上 久 屋 町
15	重要(有形)民俗文化財	沼須人形芝居の人形頭及び付属品	昭 51. 3. 30	沼 須 町
16	重要(無形)民俗文化財	薄根太々神楽	昭 51. 3. 30	薄 根 地 区
17	史 跡	沼田城跡	昭 51. 3. 30	西 倉 内 町
18	史 跡	戸鹿野八幡宮	昭 51. 3. 30	戸 鹿 野 町
19	史 跡	荘田城跡	昭 51. 3. 30	井 土 上 町
20	天 然 記 念 物	馬かくれスギ	昭 51. 3. 30	上 発 知 町
21	天 然 記 念 物	正覚寺のコウヤマキ	昭 51. 3. 30	鍛 冶 町
22	重要文化財(建造物)	勝軍地藏雨宝殿	昭 52. 5. 30	下 川 田 町
23	重要文化財(建造物・工芸品)	勝軍地藏と厨子	昭 52. 5. 30	下 川 田 町
24	重要文化財(絵画)	五大尊図	昭 52. 5. 30	下 之 町
25	重要文化財(彫刻)	不動明王坐像	昭 52. 5. 30	下 川 田 町
26	重要文化財(考古資料)	有孔壺	昭 52. 5. 30	下 之 町
27	重要文化財(考古資料)	奈良古墳群出土品	昭 52. 5. 30	奈 良 町
28	史 跡	川田城跡	昭 52. 5. 30	下 川 田 町
29	史 跡	海野塚	昭 52. 5. 30	岡 谷 町
30	重要文化財(建造物)	上発知町歌舞伎舞台	昭 55. 8. 30	上 発 知 町
31	重要文化財(彫刻)	神明宮大獅子頭	昭 58. 9. 1	下 之 町
32	重要文化財(建造物)	神明宮の常夜燈	平 2. 6. 7	下 之 町
33	重要文化財(建造物)	追母薬師堂の十王仏	平 2. 6. 7	石 墨 町
34	重要(無形)民俗文化財	沼須人形芝居	平 7. 1. 23	沼 須 町
35	重要(無形)民俗文化財	沼田祇園囃子	平 7. 1. 23	本町3ヶ町他7ヶ町
36	史 跡	小沢城跡	平 7. 3. 24	町 田 町
37	史 跡	秋塚9号古墳	平 11. 2. 1	秋 塚 町

No.	種 別	名 称	指定年月日	所在地
38	重要文化財(歴史資料)	戸鹿野八幡宮の絵馬	平 12. 3. 1	戸 鹿 野 町
39	重要文化財(建造物)	正覚寺山門 附 小彫刻「亀仙人」	平 13.10. 1	鍛 冶 町
40	重要文化財(建造物)	町田坊観音堂	平 25. 3. 1	町 田 町
41	重要文化財(彫刻)	新田義宗の木像	昭 57. 2. 3	白沢町高平
42	重要文化財(建造物)	五輪塔	昭 57. 2. 3	白沢町高平
43	重要文化財(建造物)	道標	昭 57. 2. 3	白沢町高平
44	重要文化財(建造物)	五輪塔	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
45	重要文化財(建造物)	灯籠	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
46	重要文化財(建造物)	五重塔	昭 57. 2. 3	白沢町岩室
47	重要文化財(建造物)	灯籠	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
48	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
49	重要文化財(建造物)	庚申塔	昭 57. 2. 3	白沢町尾合
50	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町下古語父
51	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭 57. 2. 3	白沢町下古語父
52	重要文化財(建造物)	諏訪神社舞殿	昭 57. 2. 3	白沢町下古語父
53	重要文化財(建造物)	閻魔大王奪衣婆	昭 57. 2. 3	白沢町下古語父
54	重要(無形)民俗文化財	生枝獅子舞	昭 57. 2. 3	白沢町生枝
55	史 跡	うつぶしの森	昭 57. 2. 3	白沢町高平
56	史 跡	白沢用水	昭 57. 2. 3	白沢町高平
57	史 跡	正縁塚と一本松	昭 57. 2. 3	白沢町上古語父
58	天 然 記 念 物	上古語父の枝垂れ桜	平 8. 2.28	白沢町上古語父
59	天 然 記 念 物	くるま屋の樺	平 8. 2.28	白沢町下古語父
60	天 然 記 念 物	石割桜	平 8. 2.28	白沢町高平
61	天 然 記 念 物	雲谷寺の大杉	平 8. 2.28	白沢町高平
62	天 然 記 念 物	薬師の楓	平 8. 2.28	白沢町高平
63	重要(無形)民俗文化財	平出歌舞伎	平 12. 4.18	白沢町平出
64	史 跡	栗生八幡宮	昭 35. 5.20	利根町大原
65	重要(無形)民俗文化財	平川古滝庵不動尊奉納の額	昭 36. 4.26	利根町平川
66	史 跡	義民山口六郎右衛門の墓	昭 36. 4.26	利根町老神
67	名勝及び天然記念物	平川古滝庵不動尊の境内	昭 36. 4.26	利根町平川
68	重要文化財(書跡)	伏原殿の染筆	昭 53. 3.24	下 之 町
69	天 然 記 念 物	古寺の大榎(オカヤ)	平 3.10.14	利根町日向南郷
70	重要文化財(建造物)	旧鈴木家住宅	平 16. 3. 8	利根町日影南郷
71	天 然 記 念 物	山妻有のサクラ	平 19. 2. 2	利根町追貝

イ 県指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所在地
1	天然記念物(植物)	荘田神社の大イチョウ	昭 27. 4. 25	井 土 上 町
2	重要文化財(彫刻)	三光院十一面観音像	昭 29. 3. 30	柳 町
3	天然記念物(植物)	須賀神社の大ケヤキ	昭 29. 3. 30	中 町
4	重要文化財(工芸品)	城鐘	昭 29. 3. 30	下 之 町
5	天然記念物(植物)	川田神社の大ケヤキ	昭 30. 11. 8	下 川 田 町
6	天然記念物(植物)	発知のヒガンザクラ	昭 32. 4. 23	中 発 知 町
7	重要文化財(工芸品)	太刀 銘備州長船基光	昭 34. 8. 5	下 之 町
8	重要文化財(工芸品)	刀 無銘(伝長義)	昭 37. 2. 21	下 之 町
9	重要文化財(建造物)	旧沼田貯蓄銀行	昭 59. 7. 3	上 之 町
10	重要文化財(絵画)	絹本著色地蔵十王図	平 6. 3. 25	鍛 冶 町
11	重要文化財(建造物)	沼須砥石神社の石造七重塔	平 8. 3. 29	沼 須 町
12	重要文化財(彫刻)	木造薬師如来立像及び木造十二神将像	平 14. 3. 27	石 墨 町
13	天然記念物(植物)	書院の五葉マツ	昭 44. 5. 6	白 沢 町 高 平
14	重要文化財(建造物)	高平の書院	昭 59. 7. 3	白 沢 町 高 平
15	史 跡 (古 墳)	奈良古墳群	令 2. 2. 21	奈 良 町

ウ 国指定文化財

No.	種 別	名 称	指定年月日	所在地
1	天然記念物(植物)	薄根の大クワ	昭 31. 5. 15	石墨町地内(町田町飛地)
2	重要文化財(建造物)	旧生方家住宅	昭 45. 6. 17	西 倉 内 町
3	天然記念物及び名勝	吹割溪ならびに吹割瀑	昭 11. 12. 16	利根町道具および高戸谷

エ 国登録有形文化財

No.	名 称	登録年月日	所在地
1	旧土岐家住宅洋館	平 9. 11. 5	上 之 町
2	旧日本基督教団沼田教会記念会堂	平 10. 4. 21	上 之 町
3	群馬県立沼田高等学校管理教室棟	平 29. 6. 28	西 原 新 町
4	群馬県立沼田高等学校屋内運動場	平 29. 6. 28	西 原 新 町

(19) 埋蔵文化財保護事業

- ア 埋蔵文化財包蔵地照会 187件
- イ 文化財保護法届出等 37件(法第93条届出 33件、法第94条通知 4件)
- ウ 工事立会 18件
- エ 試掘確認調査 3件
- オ 沼田城遺跡発掘調査事業
 - (ア) 沼田市史跡沼田城跡調査保存整備委員会専門部会の開催
 - 第1回会議 令和2年8月25日(火)、第2回会議 令和2年11月10日(火)、
 - 第3回会議 令和3年3月 紙上報告
 - (イ) 遺構確認のための部分的な発掘調査(本丸堀跡)
 - 現地説明会の開催 令和2年9月6日(日)参加者数285人

- (ウ) 地中レーダー探査業務委託
- (エ) 現地測量業務委託
- (オ) 令和元年度・令和2年度出土遺物の整理作業 令和2年10月1日(木)～令和3年3月31日(水)
- (カ) 調査成果紹介パンフレット『発掘された真田の城 沼田城跡』発行 令和3年3月

(20) 歴史資料館管理事業

ア 企画展の実施

- (ア) 第6回企画展 沼田の弥生集落(再開)
 - 期 日：令和2年6月1日(月)～6月21日(日)
 - (令和2年3月8日～5月31日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館)
- (イ) 第7回企画展 祝! 県指定史跡奈良古墳群展
 - 期 日：令和2年7月4日(土)～7月31日(金)
 - 関連行事：現地見学会 7/11(雨のため解説会)、7/23、7/26
- (ウ) 第8回企画展 沼田城跡 発掘最前線一幻の城を掘る一
 - 期 日：令和2年8月29日(土)～9月27日(日)
 - 関連行事：特別講演会 9月27日(日)
 - 第1部「近年の発掘成果報告」 報告：文化財保護課職員
 - 第2部「沼田城主真田信之」 講師：黒田基樹氏
- (エ) 第9回企画展 真田宝物館収蔵品展
 - 期 日：令和2年11月7日(土)～12月18日(金)
 - 関連行事：記念講演会 11月22日(日)
 - 「真田家伝来の宝物」 講師：山中さゆり氏
- (オ) 第10回企画展 親日国トルコの礎 山田寅次郎
 - 期 日：令和3年1月9日(土)～2月9日(火)
 - 関連行事：記念講演会 2月7日(日)
 - 「祖父・山田寅次郎の思い出の箱を開けてみたら」 講師：和多利月子氏
 - ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- (カ) 第11回企画展 足尾銅山を支えた根利山-皇海山裾野に5000人の集落一
 - 期 日：令和3年3月4日(木)～3月30日(火)
 - 関連行事：館長解説会 期間中の土日 全16回

イ 特別展の実施

- 第1回特別展 沼田藩土岐氏と明智光秀 明智光秀と土岐定政が従兄弟!?(再開)
 - 期 日：令和2年6月1日(月)～6月30日(火)
 - (令和2年3月8日～5月31日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館)

ウ ロビー展の実施

(ア) 沼田公園生みの親 久米民之助

期 日：令和2年10月15日（木）～令和3年3月30日（火）

(イ) 正保城絵図 沼田城

期 日：令和2年12月22日（火）～令和3年3月30日（火）

エ 講座の実施

(ア) 古文書初心者連続講座～第一歩から古文書を学びたい～（再開）

期 日：令和2年7月12日（日）・7月26日（日）・8月9日（日）

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止した令和元年度の古文書初心者連続講座を再開したもの） 講師：藤井茂樹氏

(イ) 古文書初心者連続講座 「沼田城破却記を読む」全5回

期 日：令和3年1月24日（日）・2月14日（日）・2月28日（日）

・3月14日（日）・3月28日（日） 講師：藤井茂樹氏

オ ワークショップの実施

第2回夏休み子ども体験教室「ボクもワタシも真田忍者だ！忍者体験教室」

期 日：令和2年8月22日（土）

講 師：上州真田武将隊

カ 企画展示室の貸出

貸出実績 2件

(21)新型コロナウイルス感染症対策事業

文化財保護課管理の6施設に必要な備品や消耗品を購入し、設置することにより、新型コロナウイルス感染拡大防止を図った。

ア 非接触型検温機 5台

イ 空気清浄機 11台

ウ サーキュレーター 7台

エ 飛沫感染防止衝立等

5 スポーツ振興課

(1) 沼田市スポーツ推進審議会

組 織	会長 1 名 副会長 2 名 委員 10 名
開催回数	2 回
活動内容	スポーツの推進に関する事業計画の審議等

(2) 沼田市スポーツ推進委員

組 織	会長 1 名 副会長 3 名 監査 2 名 幹事 10 名 委員 12 名 相談役 1 名
開催回数	定例会 2 回
活動内容	研修会へ参加、各種大会の補助、ニュースポーツの普及等

(3) 沼田市スポーツ少年団本部

組 織	本部長 1 名 副本部長 2 名 監事 2 名 常任委員 6 名
単 位 団	29 単位団
開催回数	総会 1 回（書面開催）、常任委員会 2 回（うち 1 回書面開催）
活動内容	奨励金支給事業の実施等

(4) スポーツ教室

事 業 名	開催時期	開催会場
沼田市体育協会委託スポーツ教室	13 教室	ZACROSアリーナぬまた他

(5) 各種大会等

月	事 業 名	開催会場
6 月	※市民ダブルステニス大会	クラムテニスコートぬまた
	※市民ターゲットバードゴルフ大会	三沢交流広場
7 月	※市民バレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
	※市民ソフトボール大会	運動公園補助グラウンド
8 月	※市民体育大会（水泳の部）	運動公園市民プール
	※都市対抗水泳競技大会	県立敷島公園水泳場
	※市民体育大会（サッカー、バスケットボール 1 回戦等）	ZACROSアリーナぬまた他
9 月	※市民体育大会	ZACROSアリーナぬまた他
10 月	※市民大運動会	運動公園陸上競技場
	※集まれスポーツ広場（新体力テスト）	ZACROSアリーナぬまた
	※市民バドミントン大会	ZACROSアリーナぬまた
	※市民グラウンドゴルフ大会	運動公園陸上競技場他
11 月	※群馬県民スポーツ大会秋季大会	ぐんまアリーナ他
	※沼田市ミセスバレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
	※利根沼田ロードレース大会	白沢支所周辺コース
1 月	※群馬県民スポーツ大会 群馬県駅伝競走大会 （旧群馬県 100 キロ 駅伝競走大会）	前橋市他

月	事業名	開催会場
2月	※都市対抗スケート競技大会	県総合スポーツセンター伊香保リンク
	※市民スキー大会	たんばらスキーパーク
	都市対抗テニス競技大会	藤岡市庚申山運動公園テニスコート
	※都市親善スキー大会	丸沼高原スキー場
	※市民スケート大会	県総合スポーツセンター伊香保リンク
3月	※ぬまた駅伝大会	沼田公園周回コース

※表中、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした大会については、大会の名称に「※」を付した。

(6) 委託事業及び補助事業

ア 委託事業

(単位：千円)

事業名	委託先団体名	委託金額
NPO法人沼田市体育協会大会開催等	NPO法人沼田市体育協会	8,953
※都市対抗水泳大会参加	沼田利根水泳協会	0
※都市親善スキー大会参加	沼田スキークラブ	0
都市対抗テニス大会参加	沼田市テニス協会	45
※群馬県駅伝競走大会参加	沼田市陸上クラブ	0
※都市対抗スケート大会参加	沼田スケートクラブ	0

※表中、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった大会については、大会の名称に「※」を付した。

イ 補助事業

(単位：千円)

事業名	補助先団体名	補助金額
NPO法人沼田市体育協会加盟団体活動運営費	NPO法人沼田市体育協会	1,224
スポーツ少年団	沼田市スポーツ少年団本部	675
※沼田市長旗野球大会	県野球連盟利根沼田支部	0
県少年野球大会利根沼田支部予選会	県野球連盟利根沼田支部	64
※都市親善ソフトテニス大会	沼田ソフトテニス連盟	0

※表中、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった事業については、大会の名称に「※」を付した。

(7) 社会体育施設等の利用状況等

施設名	所在地	施設の概要	使用回数等
利南運動公園		野球場、テニスコート	18,709人
沼田武道場	西倉内町650	剣道、空手道	373回
沼田小学校講堂記念体育館	西倉内町650	柔道、重量挙げ、卓球等	660回
旧利南中学校多目的広場	上沼須町366-1	野球、ソフトボール、サッカー、ゲートボール等	176回
沼田市運動公園	碓田町626	陸上競技場、野球場、補助競技場	472回
		プール(50m8コース、幼児・流水プール、ウォータースライダー)	0人

施設名	所在地	施設の概要	使用回数等
沼田市民体育館	東原新町1801-1	主競技場(バスケット、バレーボール、テニス、バドミントン等)、小体育室、トレーニング室等	43,288人
川田運動広場多目的広場	下川田町1533	野球、陸上等	137回
川田運動広場テニスコート	下川田町1533	テニスコート1面	24回
川田運動広場屋内ゲートボール場	下川田町1533	ゲートボールコート2面	294回
ニュースポーツ広場	発知新田町19-1	グラウンド(ターゲットバード)ゴルフ8コース、ゲートボール2面	68回
沼田小学校校庭夜間照明	東倉内町746	ソフトボール、サッカー等	32回
沼田中学校校庭夜間照明	東原新町1801-1	野球、サッカー等	0回
池田中学校校庭夜間照明	発知新田町533	野球、サッカー等	1回
薄根小学校校庭夜間照明	善桂寺町32	ソフトボール、サッカー等	40回
沼田西中学校校庭夜間照明	薄根町3580	野球、サッカー等	0回
旧利南中学校多目的広場夜間照明	上沼須町366-1	野球、サッカー等	11回
川田運動広場夜間照明	下川田町1533	野球、ソフトボール、陸上	50回
白沢農民広場	白沢町高平102-2	野球等	147回
白沢弓道場	白沢町平出135-1	弓道場(5人立)	298回
白沢農民広場夜間照明	白沢町高平102-2	野球等	46回
白沢中学校校庭夜間照明	白沢町高平75-1	野球、ソフトボール、サッカー	0回
白沢中学校テニスコート夜間照明	白沢町高平75-1	テニスコート3面	0回
利根屋内プール	利根町大楊1086-1	25m(8コース)、流水プール、ウォーターライダー	0回
利根園原ふれあい屋内運動場	利根町園原701-3	主競技場(バドミントン、バレーボール、ミニバスケット)	315回
利根農業者トレーニングセンター	利根町輪組867-2	主競技場(バドミントン、バレーボール、バスケット)	334回
利根平川運動広場	利根町追貝2099	野球	54回
利根老神多目的広場	利根町老神361	野球、サッカー	113回
利根菌原球技場	利根町園原	野球、サッカー	25回
利根南部山村広場	利根町輪組871	野球、サッカー	40回
利根南部山村広場テニスコート	利根町輪組869	テニスコート2面	162回
利根柔剣道場	利根町追貝398	柔道2面、剣道2面	289回
利根トレーニングハウス	利根町大楊1089	テニスコート1面、ゲートボール2面	337回
利根平川運動広場夜間照明	利根町追貝2099	野球、ソフトボール	51回
利根老神多目的広場夜間照明	利根町老神361	野球、ソフトボール、サッカー	104回
利根菌原球技場夜間照明	利根町園原	野球、ソフトボール、サッカー	17回
利根南部山村広場夜間照明	利根町輪組871	野球、サッカー	34回
利根中学校校庭夜間照明	利根町追貝334	野球、ソフトボール、サッカー	51回
利根中学校テニスコート夜間照明	利根町追貝334	テニスコート4面	0回

※沼田市運動公園内プール及び利根屋内プールについては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、利用を中止した。

(8) 学校体育施設一般利用促進利用状況

学 校	校 庭	体育館
小学校（11校）	614回	1,111回
中学校（8校）	45回	1,083回

(9) 事前合宿推進事業

新型コロナウイルス感染症拡大により、東京2020オリンピック、パラリンピック競技大会が翌年度へ延期（令和3年7月23日開会式）されたことに伴い、のぼり旗掲出等気運醸成に努めた。

(10) 新型コロナウイルス感染症対策事業

非接触型自動検温器やパーティション等を購入し、施設へ配置して感染症拡大防止に努めた。

(11) 武道場整備事業

令和2年9月着工後、2か年の継続事業により、令和3年7月竣工予定で整備を進めている。

【工事概要】

- 敷地面積 3,067.93㎡
- 建築工事
 - ・構 造 鉄骨造 2階建て
 - ・延床面積 1,984.37㎡（1階1,100.00㎡、2階884.37㎡）
 - ・建築面積 1,100.75㎡
- 各階の主な種別
 - ・ 1階
 - 剣道・空手道格技場（2面） 660.00㎡
 - 卓球場 144.00㎡
 - ウェイトリフティング場 45.00㎡
 - 管理事務室 18.31㎡
 - ・ 2階
 - 柔道格技場（2面） 630.00㎡
 - 談話室・ホール 30.00㎡
 - ・ LED照明（全館）

（単位：千円）

工 事 名	請 負 額	左のうち令和2年度分	請 負 者
工事監理業務委託	14,938	4,480	(株)丸進建築設計事務所
建築工事	550,000	220,000	沼田土建(株)
電気設備工事事	84,700	33,880	萬屋建設(株)
機械設備工事	90,200	36,080	(株)小川設備

(12) ファシリティマネジメント推進事業に伴う取組み

沼田市公共施設等総合管理計画第1期アクションプランに基づき、令和3年3月をもって利根屋内プールを廃止した。

選挙管理委員会事務局

(1) 総括

令和2年度は、国政選挙、地方選挙とともに公職選挙法に基づく選挙はなかったが、群馬県選挙管理委員会と合同で群馬県立沼田特別支援学校及び群馬県立利根実業高等学校において、選挙や政治に関する理解を深め、主権者意識の向上を図ることを目的とした選挙出前授業を実施した。

令和2年中に開催された委員会は5回であり、付議された議案15件、報告10件は、いずれも原案どおり可決、承認された。

令和3年度は、10月21日任期満了に伴う第49回衆議院総選挙が執行される予定である。

(2) 定時登録における選挙人名簿及び在外選挙人名簿登録者数

定時登録月は、3・6・9・12月で、各登録月の1日現在で同日に登録される。

※1日が休日に当たる場合には、同日の直後の休日以外の日に定めることができる。

ア 選挙人名簿登録者数

登録月日	男	女	計
3月2日現在	19,503	20,920	40,423
6月1日現在	19,459	20,862	40,321
9月1日現在	19,363	20,778	40,141
12月1日現在	19,317	20,729	40,046

イ 在外選挙人名簿登録者数

登録月日	男	女	計
3月2日現在	8	10	18
6月1日現在	8	10	18
9月1日現在	8	10	18
12月1日現在	8	10	18

(3) 裁判員候補者予定者の選定

前橋地方裁判所より裁判員候補者の員数の割り当てがあり、9月25日の委員会において92人を選定した。

(4) 検察審査員候補者の選定

前橋検察審査会より検察審査員候補者の員数の割り当てがあり、9月25日の委員会において次の員数を選定した。

区分	員数	区分	員数	区分	員数	区分	員数
第1群	6	第2群	5	第3群	6	第4群	6

(5) 明るい選挙啓発ポスターコンクール

常時啓発事業の一環として、市内の小学生、中学生及び高校生を対象に選挙啓発ポスター作品募集を行い、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。

8月28日に応募作品の審査を行った結果、小学生8点、中学生15点が入選し、入選作品は、9月1日から7日までテラス沼田4階市民ロビーぱるくに展示し、明るい選挙推進の啓蒙を図った。

なお、表彰式は9月4日にテラス沼田4階防災会議室402・403において行った。

ア 応募状況

応募学校名	応募者数			応募学校名	応募者数		
	男	女	計		男	女	計
沼田小学校		1	1	沼田中学校	1	4	5
沼田東小学校				沼田南中学校	3	3	6
沼田北小学校	1	7	8	沼田西中学校	1	9	10
升形小学校	1	1	2	沼田東中学校			
利南東小学校				池田中学校			
池田小学校				薄根中学校		1	1
薄根小学校				白沢中学校	5	5	10
川田小学校				利根中学校			
白沢小学校		4	4	多那中学校			
利根小学校		1	1				
多那小学校							
小計	2	14	16	小計	10	22	32
合計				合計			48

イ 入選状況

<市の審査>

小学校の部 入選 8点 中学校の部 入選 15点

<県の審査>

小学校の部 優秀 0点 佳作 0点 入選 2点
 中学校の部 優秀 1点 佳作 0点 入選 2点

<中央（全国）の審査>

中学校の部
 文部科学大臣・総務大臣賞 1点

公平委員会

(1) 委員の選任等

発令年月日	氏名	摘要

(2) 委員会の開催状況

年月日	議題	場所
2年10月28日	・沼田市職員団体の登録事項変更届について ・公平委員会事務の共同処理について	第3委員会室
3年 3月25日	組織機構の改正について	庁議室

(3) 会議、研究会等

年月日	内容	場所
	開催なし	

(4) その他公平委員の出席

年月日	内容

監査委員事務局

(1) 委員の選任等

発令年月日	区分	氏名	摘要

(2) 委員監査等の執行

年月日	監査名	監査対象	所要日数
各月	例月出納検査	一般会計、特別会計、基金、水道事業会計、下水道事業会計	12日
2年4月6日	貯蔵品棚卸検査	水道事業会計	1日
2年7月15日 ～ 8月19日	決算審査及び健全化判断比率等審査	一般会計、特別会計、基金、水道事業会計	11日
2年10月14日～20日	定期監査	保育園、地区公民館	5日
2年10月14日～ 3年1月31日	行政監査	市が関与する任意団体について	
2年11月19日～27日	定期監査	市民部、健康福祉部、都市建設部	5日
3年1月25日 ～ 2月2日	定期監査	総務部、経済部、会計局、議会事務局、教育部	7日

(3) 会議、研究会等

年月日	内容	場所
	開催なし	

(4) その他監査委員の出席

年月日	内容
3年3月31日	退任監査委員感謝状贈呈式

農業委員会事務局

(1) 委員の状況

令和2年度より第23期委員として、農業委員15名、農地利用最適化推進委員35名の合計50名で業務を実施した。

【第23期農業委員会委員】

・任期	令和2年7月20日～令和5年7月19日
・定数	委員15名 農地利用最適化推進委員35名

(2) 会議の開催状況

農業委員会総会を13回開催した。

農業委員・推進委員全体会議を3回開催した。

(3) 委員会活動に係る研修等

委員会活動に係る研修等の内容は下記のとおりである。

日 程	内 容
9月11日	利根沼田農業委員会協議会女性研修会に参加し、甘楽町のPRETORIO(プレトリオ)にて農家レストランについて視察研修をした。

(4) 農地法関係申請書の審査及び許可等

区 分	許可等件数	許可面積(m ²)
農地法3条による許可	63	190,963.37
農地法4条による許可	22	16,875.27
農地法5条による許可	111	71,031.89
農地法5条による計画変更	14	5,545.42
公・競売農地の買受適格証明(3条)	2	2,134.00
公・競売農地の買受適格証明(5条)	—	—
農地法18条(旧20条)による許可	—	—
土地改良換地計画同意	—	—

(5) 農地法に基づく届出等

区 分	件 数	面 積 (m ²)
農地法3条による許可取消	—	—
農地法3条の許可申請取下	—	—
農地法3条の3相続等届出	31	206,164.60
農地法4条による許可取消	—	—
農地法4条の許可申請取下	—	—
農地法5条による許可取消	3	2,541.00
農地法5条の許可申請取下	2	4,246.00
制限除外届出	11	4,868.63
形質変更届出	—	—
合意解約届出	30	117,231.72

(6) 国有農地管理事務

区分	件数	面積(m ²)
農耕貸付	—	—
転用貸付	9	6,175
未貸付	13	3,336

(7) 諸証明の発行

土地現況証明	10
許可証明	44
耕作証明	68
受理証明	—
賃貸借証明	—
納税猶予に関する適格者証明	—
引き続き農業経営を行なっている旨の証明	6
農地復元届出兼農家台帳登載証明	1
非農地証明	—
農地に該当しないことの証明	13

(8) 農業者年金 (令和3年3月31日現在)

区分	新制度	旧制度
被保険者	32人	—
待期者	12人	7人
受給者	28人	302人

(9) 利用権設定の実績

区分	賃貸借等		使用貸借		売買		交換	
	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)
利用権設定等促進事業	361	47.0	99	9.0	—	—	—	—
農地利用集積円滑化事業	—	—	—	—	—	—	—	—
農作業受委託事業	—	—	—	—	—	—	—	—

(10) 農業後継者の育成

- 結婚記念品贈呈件数 0 件

(11) 全国農業新聞

- 購読者数 103 件 (令和3年3月31日現在)

固定資産評価審査委員会

(1) 設 置

昭和29年4月1日

(2) 任 務

地方税法第381条の規定に基づく固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服を審査する。

(3) 組 織

委員5名をもって組織し、市民、市税の納税務者及び学識経験者で、市議会の同意を得て市長が選任する。

(4) 委員の任期

3 年

(5) 審査申出件数

1 件

(6) 審査会開催

3 回

